

中國第一歷史檔案館編

嘉慶帝起居注（三）

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

嘉慶帝起居注
(三)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·



第二冊 目錄

嘉慶二年（公元一七九七年）

正月

初一日	……	(一)
初二日	……	(一)
初三日	……	(四)
初四日	……	(四)
初五日	……	(五)
初六日	……	(六)
初七日	……	(六)
初八日	……	(六)
初九日	……	(七)
初十日	……	(七)
十一日	……	(八)
十二日	……	(八)
十三日	……	(九)
十四日	……	(九)
十五日	……	(九)
十六日	……	(二)
十七日	……	(二)
十八日	……	(二)

二月

初一日	……	(二)
初二日	……	(三)
初三日	……	(三)
初四日	……	(六)
初五日	……	(七)
初六日	……	(七)
初七日	……	(八)
初八日	……	(八)
初九日	……	(九)
初十日	……	(九)
十一日	……	(一〇)
十二日	……	(一〇)
十三日	……	(一〇)
十四日	……	(一一)
十五日	……	(一一)
十六日	……	(一一)
十七日	……	(一二)
十八日	……	(一二)
十九日	……	(一二)
二十日	……	(一二)
二十一日	……	(一二)
二十二日	……	(一三)
二十三日	……	(一三)
二十四日	……	(一五)
二十五日	……	(一七)
二十六日	……	(一八)
二十七日	……	(一九)
二十八日	……	(一九)
二十九日	……	(二〇)
三十日	……	(二一)

初七日	(二八)
初八日	(二九)
初九日	(三一)
初十日	(三一)
十一日	(三三)
十二日	(三三)
十三日	(三三)
十四日	(三四)
十五日	(三五)
十六日	(三七)
十七日	(三七)
十八日	(三九)
十九日	(四〇)
二十日	(四一)
二十一日	(四三)
二十二日	(四四)
二十三日	(四五)
二十四日	(四六)
二十五日	(四六)
二十六日	(四七)
二十七日	(四八)
二十八日	(四八)
二十九日	(五二)

三月

初一日	(五三)
初二日	(五三)
初三日	(五五)
初四日	(五六)
初五日	(五七)
初六日	(五七)
初七日	(五七)
初八日	(五八)
初九日	(五八)
初十日	(五九)
十一日	(五九)
十二日	(六〇)
十三日	(六〇)
十四日	(六〇)
十五日	(六一)
十六日	(六一)
十七日	(六二)
十八日	(六三)
十九日	(六四)
二十日	(六五)
二十一日	(六五)

四月

初一日	(八三)
初二日	(八四)
初三日	(八七)
初四日	(八七)
初五日	(八八)
初六日	(八九)
初七日	(八九)
初八日	(九三)
初九日	(九三)
初十日	(九五)
十一日	(九六)
十二日	(九八)
二十一日	(六九)
二十二日	(六九)
二十四日	(七一)
二十五日	(七四)
二十六日	(七六)
二十七日	(七八)
二十八日	(七九)
二十九日	(八一)
三十日	(八二)

五月

初一日	(二一八)
初二日	(二一九)
初三日	(二二〇)
初四日	(二二〇)
十五日	(二〇〇)
十六日	(二〇〇)
十七日	(二〇一)
十八日	(二〇三)
十九日	(二〇五)
二十日	(二〇六)
二十一日	(二〇七)
二十二日	(二〇八)
二十三日	(二〇八)
二十四日	(二一一)
二十五日	(二一一)
二十六日	(二一三)
二十七日	(二一三)
二十八日	(二一五)
二十九日	(二一六)

初五日	(一五二)
初六日	(一五一)
初七日	(一四九)
初八日	(一四七)
初九日	(一四七)
初十日	(一四四)
十一日	(一四四)
十二日	(一四二)
十三日	(一四二)
十四日	(一三九)
十五日	(一三八)
十六日	(一三六)
十七日	(一三五)
十八日	(一三五)
十九日	(一三三)
二十日	(一三三)
二十一日	(一三一)
二十二日	(一三一)
二十三日	(一四一)
二十四日	(一四一)
二十五日	(一四七)
二十六日	(一四七)
二十七日	(一四八)
二十八日	(一四九)

二十九日	(一五二)
三十日	(一五二)
六月	
初一日	(一五三)
初二日	(一五三)
初三日	(一五三)
初四日	(一五三)
初五日	(一五三)
初六日	(一五四)
初七日	(一五四)
初八日	(一五四)
初九日	(一五四)
初十日	(一五五)
十一日	(一五五)
十二日	(一五六)
十三日	(一五六)
十四日	(一五七)
十五日	(一五七)
十六日	(一五八)
十七日	(一五九)
十八日	(一六〇)
十九日	(一六一)

閏六月

二十日	(一六一)
二十一日	(一六二)
二十二日	(一六二)
二十三日	(一六三)
二十四日	(一六三)
二十五日	(一六三)
二十六日	(一六三)
二十七日	(一六四)
二十八日	(一六四)
二十九日	(一六四)
初一日	(一六六)
初二日	(一六六)
初三日	(一六六)
初四日	(一六七)
初五日	(一六七)
初六日	(一六九)
初七日	(一七〇)
初八日	(一七〇)
初九日	(一七一)
初十日	(一七二)
十一日	(一七二)

※閏六月（稿本）

十二日	(一七三)
十三日	(一七三)
十四日	(一七五)
十五日	(一七五)
十六日	(一七六)
十七日	(一七六)
十八日	(一七六)
十九日	(一七六)
二十日	(一七九)
二十一日	(一八〇)
二十二日	(一八二)
二十三日	(一八二)
二十四日	(一八二)
二十五日	(一八三)
二十六日	(一八四)
二十七日	(一八五)
二十八日	(一八六)
二十九日	(一八六)
二十一日	(一八八)
二十二日	(一九〇)
二十三日	(一九〇)

七月

二十四日	(一九一)
二十五日	(一九二)
二十六日	(一九三)
二十七日	(一九四)
二十八日	(一九六)
二十九日	(一九六)
初一日	(一九七)
初二日	(一九七)
初三日	(一九七)
初四日	(一九八)
初五日	(一九九)
初六日	(一九九)
初七日	(二〇〇)
初八日	(二〇〇)
初九日	(二〇二)
初十日	(二〇三)
十一日	(二〇四)
十二日	(二〇五)
十三日	(二〇五)
十四日	(二〇六)
十五日	(二〇七)

八月

十六日	(二〇八)
十七日	(二〇九)
十八日	(二一〇)
十九日	(二一〇)
二十日	(二一一)
二十一日	(二一一)
二十二日	(二一二)
二十三日	(二二三)
二十四日	(二二三)
二十五日	(二二三)
二十六日	(二二四)
二十七日	(二二四)
二十八日	(二二四)
二十九日	(二二五)
初一日	(二二七)
初二日	(二二七)
初三日	(二二九)
初四日	(二三〇)
初五日	(二三一)
初六日	(二三一)
初七日	(二二三)

初八日	(二三三)
初九日	(二三四)
初十日	(二三五)
十一日	(二三六)
十二日	(二三七)
十三日	(二三八)
十四日	(二三九)
十五日	(二四〇)
十六日	(二四一)
十七日	(二四二)
十八日	(二四三)
十九日	(二四四)
二十日	(二四五)
二十一日	(二四六)
二十二日	(二四七)
二十三日	(二四八)
二十四日	(二四九)
二十五日	(二五〇)
二十六日	(二五一)
二十七日	(二五二)
二十八日	(二五三)
二十九日	(二五四)
三十日	(二五五)

九月

初一日	(二三八)
初二日	(二三九)
初三日	(二四〇)
初四日	(二四一)
初五日	(二四二)
初六日	(二四三)
初七日	(二四四)
初八日	(二四五)
初九日	(二四六)
初十日	(二四七)
十一日	(二四八)
十二日	(二四九)
十三日	(二五〇)
十四日	(二五一)
十五日	(二五二)
十六日	(二五三)
十七日	(二五四)
十八日	(二五五)
十九日	(二五六)
二十日	(二五七)
二十一日	(二五八)

十月

初一日	(二九一)
初二日	(二九一)
初三日	(二九二)
初四日	(二九二)
初五日	(二九五)
初六日	(二九六)
初七日	(二九六)
初八日	(二九七)
初九日	(二九七)
初十日	(二九八)
十一日	(二九八)
十二日	(二九九)
十三日	(三〇一)
二十四日	(二八〇)
二十五日	(二八一)
二十六日	(二八三)
二十七日	(二八五)
二十八日	(二八七)
二十九日	(二八八)
二十九日	(二八九)

十一月

初一日	(三二八)
初二日	(三二九)
初三日	(三三〇)
初四日	(三三一)
初五日	(三三一)
初六日	(三三一)
初七日	(三三一)
初八日	(三三一)
初九日	(三三一)
初十日	(三三一)
十一日	(三三一)
十二日	(三三一)
十三日	(三三一)
十四日	(三三一)
十五日	(三三一)
十六日	(三三一)
十七日	(三三一)
十八日	(三三五)
十九日	(三〇六)
二十日	(三〇六)
二十一日	(三〇六)
二十二日	(三〇六)
二十三日	(三〇六)
二十四日	(三〇六)
二十五日	(三〇六)
二十六日	(三〇六)
二十七日	(三〇六)
二十八日	(三〇六)
二十九日	(三〇六)
三十日	(三〇七)

初五日……………(三二二)
 初六日……………(三二二)
 初七日……………(三二二)
 初八日……………(三二四)
 初九日……………(三二六)
 初十日……………(三二七)
 十一日……………(三二七)
 十二日……………(三二九)
 十三日……………(三三〇)
 十四日……………(三三〇)
 十五日……………(三三一)
 十六日……………(三三三)
 十七日……………(三三三)
 十八日……………(三三五)
 十九日……………(三三五)
 二十日……………(三三六)
 二十一日……………(三三八)
 二十二日……………(三三九)
 二十三日……………(三四一)
 二十四日……………(三四一)
 二十五日……………(三四二)
 二十六日……………(三四三)
 二十七日……………(三四三)
 二十八日……………(三四五)

二十九日……………(三四五)
 三十日……………(三四六)

十二月

初一日……………(三四八)
 初二日……………(三四八)
 初三日……………(三五一)
 初四日……………(三五三)
 初五日……………(三五四)
 初六日……………(三五四)
 初七日……………(三五六)
 初八日……………(三五七)
 初九日……………(三五八)
 初十日……………(三六〇)
 十一日……………(三六一)
 十二日……………(三六二)
 十三日……………(三六五)
 十四日……………(三六六)
 十五日……………(三六七)
 十六日……………(三六九)
 十七日……………(三九三)
 十八日……………(三九五)
 十九日……………(三九五)

二十日	(三九八)
二十一日	(三九八)
二十二日	(三九九)
二十三日	(四〇〇)
二十四日	(四〇〇)
二十五日	(四〇〇)
二十六日	(四〇〇)
二十七日	(四〇〇)
二十八日	(四〇一)
二十九日	(四〇一)
三十日	(四〇一)

嘉慶二年歲次丁巳春正月

上以元旦令節詣

奉先殿

堂子行禮

太上皇帝御太和殿

皇帝率王公大臣官員蒙古王公台吉等暨各外

藩使臣上表行慶賀禮禮成

上御中和殿內大臣侍衛暨內閣翰林院詹事府

禮部樂部都察院等衙門官員行慶賀禮

御太和殿王公大臣官員及蒙古王公台吉等暨

各外藩使臣俱進表行慶賀禮禮成

駕還宮侍

太上皇帝詣

壽皇殿行禮未刻侍

太上皇帝御乾清宮

賜宗室王等宴是日欽天監奏本年正月初一日

正旦之節候得其時風從東北艮方來按占

書為上歲一疏奉

諭旨知道了

是日

起居注官羅國俊王坦修達椿英和

初二日癸卯內閣奉

諭旨上年江蘇豐汛六堡堤工漫溢山東金鄉魚

臺等州縣俱被淹浸節經諭令該撫等查明實

給口糧並分別蠲緩給賑小民自不致失所第

念今春正賑已畢尚屬青黃不接之時民力不

無拮据著再加恩將東省

縣並坐落臨濟二衛成災九十分之糧次貧

民於正賑後俱展賑三個月並
次貧民俱展賑兩個月並
黎買食維艱其金鄉滕嶧三縣被水較重者春
間給賑兩個月被水較輕者給賑一個月該撫
務董率所屬實心稽察勿任吏胥剋扣侵漁俾
灾黎均沾實惠以副朕施恩閭閻普迓新詔至
意又奉

諭旨上年江蘇省徐淮海三府州屬因豐汛堤工
漫溢黃水下注兼以秋雨過多河湖泛漲田廬
被淹業經降旨酌借口糧分別蠲緩賑撫兼施
俾灾黎口食有資不致失所第念今春正賑已
畢尚屈青黃不接之時民食恐不無拮据所有
豐沛銅碭四縣被灾十分貧民著加恩於正賑
散畢後再行展賑兩個月其銅山碭山二縣被

灾九分八分貧民暨邳州蕭縣睢寧宿遷桃源
海州等州縣被灾九分八分貧民無分極次著
俱展賑一個月該督撫其董率所屬實力經理
務使閭閻均沾實惠以副朕軫念民艱普錫春
祺至意該部即遵諭行又奉

諭旨上年安徽省鳳陽宿州靈璧泗州盱眙五河
等六州縣因秋雨過多河水泛漲低窪地畝閭
被淹浸業經降旨分別給賑蠲緩兼施閭閻口
食有資不致復虞失所第念春耕肇始青黃不
接之時民力不無拮据著再加恩將鳳陽宿州
靈璧泗州盱眙五河等六州縣成灾民衛戶口
借給兩月口糧其該州縣勘不成灾之區同壽
州鳳臺懷遠定遠亳州太和五縣等六州縣
不成灾之民衛戶口俱借給一月口糧以資接

濟俟秋成後照數徵收該撫其督飭所屬各
經理務使窮簷均沾實惠
以副朕春詔錫慶恩
施無已至意該部即遵諭行又奉

諭旨上年淮北海州分司所屬板浦中正臨興三
場因夏秋雨水過多灘地鹽池間被淹漫曾經
降旨給予賑濟分別蠲緩並借給鹽池修本災
民自不致復虞失所第念今春正賑已畢青黃

不接之時民力尚不無拮据著再加恩將板浦
中正臨興三場被災灶丁無分極次貧戶概行
展賑一個月並著按例本折各半放給以示朕
軫念災黎普錫春祺至意該部即遵諭行又奉
諭旨上年湖北省荆門潛江等十四州縣因夏秋
被水成災業經降旨撫賑兼施並新舊錢糧壹
次蠲緩各屬被災軍民自不致復虞失所第念

春耕伊始青黃不接之時民力不無拮据著再加
恩將荆門潛江天門沔陽江陵監利六州縣成災
九分之極貧軍民展賑一月口糧其九分次貧及
六州縣內成災七八分極次貧民並成災五六七
八分之松滋漢川公安石首四縣極次貧民暨勘
不成災之鍾祥枝江江夏嘉魚四縣貧民並著該
督撫察看情形酌量糶濟至漢川等四縣據該撫

勸明成災五七七八分不等除荆門等六州縣錢
糧業經降旨全行豁免外所有續報被水之漢川
公安石首松滋四縣嘉慶元年分應徵民屯錢糧
著照荆門等州縣之例一體加恩豁免並著按年
遞推以示朕布德和令化洽春臺至意又奉
諭旨上年陝西省膚施安塞等州縣被災即經降旨
令該督撫等酌實口糧給予賑濟以民口食有資自不

致復虞夫所第念春耕伊始青黃不接之時民力尚
不無拮据著再加恩將庸施要案請速撥銀兩
德米脂等七州縣被災六分至十分極貧民戶展賑
兩個月次貧展賑一個月以資接濟該督撫務重率
所屬實力稽查毋使吏胥剋扣侵漁俾災黎均沾實
惠以副朕軫念民艱普過新詔至意該部即遵諭行
是日

起居注官成書載衛亨

初三日甲辰自是日始

上以孟春時享

太廟致齋三日

是日

起居注官文寧到錄之

初四日乙巳內閣奉

諭旨據馮光熊奏壽民年逾百齡一摺姜士奎壽過期國
康強雙傑洵屬熙朝人瑞著即賞給六品頂戴仍著該
部照例旌表以示朕優眷耆民引年錫福至意又奉
諭旨據富綱等奏請將銅山睢寧二縣蠲贖熟田漕糧
暫緩起運一摺銅山睢寧二縣應運漕糧向由黃河
運至水次兌交北上現在豐汎漫口雖即日自可堵合
但下游一時未能疏消間有淤淺若由陸路稅運需費

浩繁殊多未便所有銅山睢寧二縣上年徵收米石著

照所請准其搭運以示體恤該部知道摺併發又奉

諭旨據宜綿等奏攻克洞汝二河賊巢將賊衆全行

剿戮一摺該處賊匪恃險抗拒經宜綿分路攻勦

冒雪前進殺賊多名將首夥各犯悉數殲擒並無

漏網所辦實屬可嘉宜綿奏勞應請

除另加獎賞外俱著交部議敘欽此

賊寨迤南進兵連奪五千官弁得以來整下壓尤
為出力者賞給提督銜以示獎勵又方表查明
力人員一摺遊擊園興阿李昌漢與道文需知府
龔景瀚俱著賞戴花翎知州趙洵莊忻前已賞戴
藍翎亦著賞換花翎千總蘭福陶得福鄒海慶尚其
倫筆帖式宜寧俱著賞戴藍翎叅將雷仁著賞戴花
翎守備吳連知縣龍萬育嵇承裕俱著賞戴藍翎

並以應陞之缺陞用其率領鄉勇尤為出力之捐
職州同周岐柏從九品職銜徐建邦捐職縣丞宓
杰俱著以本街先用生員劉儀張衫李傳替張應
邦以訓導即選其餘出力之從九品職銜宗登輓
著給與正八品職銜監生童燦給予從九品職銜
生員劉信張應選給與訓導職銜新選福建巡檢
張啟珍准其改選近省俾資迎養其隨營辦事尤

為出力之書吏宋廷桂楊起鳳均著照吏員之例
以八品補用其強漪郭際會強配德王萬英陶雲
鶴程度麟等給與從九品未入流虛銜再向來鄉
勇人等俱係並無職銜者居多其因打仗陣亡者
尚不得與兵丁等一體邀恤殊不足以勵其忠義
之心即如此次官兵攻勦洞汝二河賊匪時鄉勇
吳繡才鍾萬周與弁兵等首先奮卡守中矛身死此

等能知大義殺賊捐軀之人實堪憐憫自應格外施
恩嗣後除尋常堵禦助勢被害之鄉勇仍照舊例
辦理外其奮勇出眾臨陣被戕如吳繡才鍾萬周
者均著照外委例議恤以示優獎而昭激勸
是日

起居注官錢榮達椿

初五日丙午卯刻

上御中和殿視時享

太廟祝版

是日

起居注官文寧吳錫麒裴謙恩普

初六日丁未卯刻

上詣

太廟行禮

是日

起居注官成書戴衢亨舒聘吳廷選

初七日戊申內閣奉

諭旨據富榜泰奏莊浪城守尉蒙興保私用兵
丁等馬價銀三百兩因知前鋒常祿首告始行
彌補等語蒙興保身係城守尉大員自當潔已
任事乃推捐辦軍需私將所貯馬價銀三百兩



動用知有人首告始行彌補究係先侵後吐蒙

興保著即革職拿交寧夏將軍保成審訊定擬
具奏餘俱如富榜泰所奏行該部知道自是日

始

以上辛祈穀於

上帝

御齋宮致齋三日

是日

起居注官吳錫麒普恭

初八日己酉內閣奉

諭旨兵部侍郎員缺著傅森調補又奉
諭旨單沅奏知府張瑤等辦理軍務始終奮勉等
語知府張瑤張瑤俱著賞戴花翎同知蕭與潔
周季堂俱著賞戴藍翎以示鼓勵又奉

諭旨稽察右翼稅務著縵布去是日

上御齋宮

是日

起居注官成書余集

初九日庚戌卯刻

上御太和殿視上辛祈穀於

上帝祝版是日內閣奉

諭旨惠齡奏自上年十二月馳抵軍營以後激勸

在事各員奮勇殺賊連得勝仗正月初一日復

殺賊二千餘名轉戰數十餘里等語此次在事

出力文武員弁尚屬奮勉應照所請量加獎擢

所有三等侍衛江鼎著賞給騰克特巴圖魯名號並

翎侍衛塔什蘭著賞給輝克托圖魯名號甘肅副

將觀祥著賞給阿克達隆圖魯名號健銳營委軍

烏勒興阿著賞給喀屯巴圖魯名號西安防禦

勒杭阿著賞給薩勒阿巴圖魯名號直隸都司雲

阿著賞給烏魯阿巴圖魯名號都司郭成緒著賞換

花翎知州阿林著賞戴花翎千總劉愷把總張

進忠陳虎著賞戴藍翎二等侍衛丑保著授為

頭等侍衛三等侍衛祥金保著授為二等侍衛

藍翎侍衛哲克著授為三等侍衛所有此次打

仗一晝夜之兵丁俱著賞給一月錢糧以示鼓

勵是日巳刻

上詣

圍丘齋宮齋宿

是日

起居注官戴衢亨錢榮普恭恩普

初十日辛亥寅刻

上詣

祈年殿行祈穀於

上帝禮禮成是日山西巡撫蔣兆奎奏長治縣監

犯湯大秀係疊劫賊逾滿貫擬絞重犯今在

監脫逃恐有吏胥賄縱情弊相應請

旨將長治縣知縣顧贊革職典史龔亦馮革職拿

問嚴審一摺奉

諭旨這所奏玩視監獄之長治縣知縣顧贊著革

職典史龔亦馮著革職拿問交與該撫提同刑

禁人等嚴審定擬具奏該部知道指併發

是日

起居注官成書舒聘曹振鏞余集

十一日壬子

上侍



太上皇帝駕幸圓明園

是日

起居注官英和戴聯奎

十二日癸丑內閣奉

諭旨明亮等奏楊通茂等前在松桃甚為出力現

又隨營打仗極為勇往等語楊通茂即照現給

六品頂戴楊通任給予七品頂戴以州同州判

等官酌量選用以示獎勵又奉

諭旨據吉慶奏校閱各標營官兵一摺內稱現值

冬深閱兵之期查閱內河水師弁兵駕駛便利

在船施放鎗砲尚屬熟練見水爬桅亦屬嫻習

等語此語不通粵東氣候雖屬和暖但水性寒

冷且正屆隆冬之時令人赤身入水究未免不

近人情官兵等若遇追捕洋盜即赴水擒捉亦



分所當然至於尋常操演自應按時練習即如該督所奏駕馭兵船施放鎗砲及爬桅等技藉以操練武備則可至於覓水一節行之冬令殊無此理該督等若故令兵丁等冒寒入水固覺太不體恤倘並無其事僅以一奏塞責尤屬具文非是嗣後沿海地方如尋常操演爬桅等技藝仍照常演習外至冬令覓水斷不可行以示

朕體恤水師準情酌理之意將此通諭有水師省分各督撫知之

是日

起居注官文寧吳廷選

十三日甲寅

是日

起居注官裴謙恩普



十四日乙卯內閣奉

諭旨前因郭繼儀呈控姚學瑛



將業內人證解京審訊經軍機大臣等訊問所有幕友李維椿及長隨溫忠屈陞三犯業經供認而知縣楊輝燦供詞尚屬閃爍姚學瑛亦未承認顯係意存狡飾姚學瑛楊輝燦著即革職拿問交軍機大臣會同該部嚴審定擬具奏所

有陝西按察使員缺道員先福在湖北軍營甚為出力著即補授以示獎勵現在陝西臬篆蕪署有人先福俟軍務完竣再赴新任

是日

起居注官戴衢亨達椿

十五日丙辰

上侍

太上皇帝御正大光明殿

賜朝正外藩筵宴左翼科爾沁卓里克圖親王拉旺巴林親王品級郡王巴圖科爾沁扎薩克圖郡王拉什端羅布科爾沁郡王和碩額駙索特納木多布咱科爾沁郡王喇什嘎勒瑞奈曼郡王拉旺喇布坦救漢郡王和碩額駙德親科爾沁貝勒固木扎布土默特貝勒額

外侍郎索諾木班珠爾翁牛特貝勒濟克濟扎布烏珠穆沁貝勒旺楚克阿巴哈那爾貝勒瑪哈巴拉土默特貝子彭蘇克林欽教漢鎮國公固山額駙那木扎勒多爾濟喀喇沁輔國公瑪哈巴拉科爾沁輔國公諾家達喇科爾沁輔國公那遜巴圖魯喇沁輔國公世扎布喀喇沁輔國公溫篤爾託巴松公品級

頭等台吉索特那木多爾濟科爾沁公品級固山頭等台吉林欽多爾濟喀喇沁公品級固山額駙丹巴多爾濟科爾沁頭等台吉敏珠爾多爾濟奈曼頭等台吉巴勒楚克喀喇沁多羅額駙扎密洋多布丹翁牛特二等台吉巴彥巴圖爾翁牛特二等台吉哈斯巴圖爾救漢固山額駙扎勒瓦喀喇沁多羅額駙喇特

納巴拉喀喇沁固山額駙扎南吉爾第巴林四等台吉布彥濟爾噶勒右翼喀爾喀親王固倫額駙拉旺多爾濟喀喇沁親王品級郡王和碩額駙滿珠巴咱爾蘇尼特郡王徹林衮布蒿濟特郡王敏珠爾多爾濟喀什噶爾三品阿奇木伯克多羅郡王伊斯塔達爾郡王品級貝勒回子哈第爾蘇尼貝勒貢桑扎

勒喀爾喀貝勒納木薩賴扎布喀爾喀貝勒
瑪哈錫里喀爾喀貝勒貢布卓林青海貝勒
特里巴勒珠爾阿巴噶貝勒巴雅爾錫第喀
爾喀貝子遜多布多爾濟喀爾喀貝子班珠
遜遜都布喀爾喀鎮國公達什格勒克烏珠
穆沁輔國公瑪哈布爾尼雅鄂爾多斯輔國
公丹錦多爾濟歸化城土默特輔國公索諾

木旺扎勒喀爾喀輔國公索諾木扎布青海
輔國公拉特那錫第喀爾喀公品級三等台
吉甘珠爾扎布阿巴噶扎薩克頭等台吉巴
勒丹色楞喀爾喀扎薩克頭等台吉緯克遜
扎布喀爾喀扎薩克頭等台吉
喀扎薩克頭等台吉貢
下緯羅斯三等台吉瑚

下緯羅斯四等台吉鑿
羅斯四等台吉呢勒庫附察哈爾旗下緯羅
斯四等台吉納穆庫附察哈爾旗下緯羅斯
四等台吉達瑪璘扎布等隨大學士領侍衛
內大臣等以次就坐諸樂並作
上進酒餘俱令侍衛等授飲畢謝
恩退酉刻

上侍
太上皇帝御山高水長觀火戲並
賜王公大臣蒙古王公額駙台吉等及外藩陪
臣等茶食
是日
起居注官文寧英和吳錫祺

嘉慶二年歲次丁巳正月

初十日巳未刻

上侍

太上皇帝御正大光明殿

賜近臣等曲宴酉刻

御山高水長觀火戲

賜王公大臣蒙古王公額駙台吉等及外藩陪

臣等茶食

是日

起居注官羅國俊舒聘

十七日戊午

是日

起居注官曹振鏞普恭

十八日己未內閣奉

諭旨蒼保奏查閱營伍情形一摺據稱太平營參

將佟海守備端木林督操不嚴紹興協副將吳

秉鉞年近七旬精力就衰處州鎮標右營遊擊

施文奎弓馬生疎又各標營把總外委趙大勇

等或年力就衰或弓馬平庸等語參將佟海守

備端木林著交部議處副將吳秉鉞遊擊施文

奎俱著勒令休致把總趙大勇陳開元曾于燦

李宏發外委邱德配方英泰陳觀瀾鄭永泮陳

廷國馬大勳周國標額外外委王萬松王國寶

俱著斥革該部知道摺併發

是日

起居注官劉鏞之恩善

十九日庚申內閣奉

諭旨盛京刑部侍郎員缺著德馨調補其禮部侍

郎員缺著寶源補授是日酉刻

上侍

太上皇帝御山高水長觀火戲並

賜王公大臣蒙古王公額駙台吉等及各外藩陪

臣等茶食是晚

上侍

太上皇帝御同樂園

名王公大臣蒙古王公額駙台吉等及各外藩陪

臣等觀燈

是日

起居注官成書戴聯奎

二十日辛酉未刻

駕進宮

是日

起居注官王坦修達椿

二十一日壬戌寅刻

上詣交泰殿行闈寶禮詣

大高元殿行禮辰刻

駕還圓明園是日內閣奉

諭旨本日召見福建建寧鎮總兵德克登布人甚

平常奏對亦不明晰且該員從未出兵難勝總

兵之任德克登布著以頭等侍衛用所有福建

建寧鎮總兵員缺著魁倫於海壇鎮特克什布

金門鎮富森布二員內奏明揀調一員其所遺

水師一缺著許廷進補授

是日

起居注官文寧吳廷選

二十二日癸亥內閣奉

諭旨富俊著轉補兵部左侍郎

諭旨甘肅布政使員缺著楊標補授又奉

諭旨福寧奏千總葛天培馬成林二員隨營打仗

甚為奮勇等語葛天培著陞補赤水營守備馬

成林著陞補督標左營守備以示獎勵是日管

理右翼稅務監督縉布奏上任管理右翼稅

務台布現在出差查台布於元年正月起到至

二年正月止計一年任內共收牲畜稅銀二

萬九千八十三兩零收房地稅銀三千七百

七十兩零除應交戶部正額外仍存羨餘銀

一萬二千六百七十二兩零此項應交何處

請

旨遵行一摺奉

諭旨這所得羨餘銀兩著交造辦處一萬一千兩

其餘銀一千六百七十二兩零著賞台布是日

吏部將詹事府少詹事一缺論俸應陞之翰

林院侍讀學士成書等帶領引

見奉

諭旨詹事府少詹事員缺著成書補授又將揀選

得東城兵馬司副指揮王貽棻帶領引

見奉

諭旨東城兵馬司副指揮員缺著王貽棻補授又

將陞任浙江巡撫覺羅吉慶等題陞紹興府

海防通判之現任金華縣知縣彭載慶帶領引

見奉

諭旨彭載慶准其陞補紹興府海防通判又兵部

將題補浙江定海鎮標中營外海水師遊擊

羅江太等帶領引

見奉



諭旨羅江太准其補授浙江定海鎮標中營外海水師

遊擊洪蕃錚准其補授福建閩安協左營外海水師都

司柳勝准其補授廣東龍門協左營外海水師都司常

遇恩准其借補浙江提標右營外海水師守備又將推

陞陝西興漢鎮標右營遊擊劉榮祖等帶領引

見奉

諭旨劉榮祖准其陞用陝西興漢鎮標右營遊擊班濟布

准其陞用江西永豐營都司又將伴送暹羅國貢使來

京之廣東三水城守營都司英福帶領引

見奉

諭旨黃福著回任

是

起居官戴衢亨舒聘

二十三日甲子

上侍

太上皇帝詣

恩慕寺思佑寺行禮是日內閣奉

諭旨據蒙巴克奏稱因疎脫逃者請將該防守之扎薩

克台吉車凌多爾濟交部議處其官員兵丁等分別

定擬治罪等語此等着子安故卡倫之外自應嚴加

稽察今青海之蒙古等率多懦怯致使着子脫逃

屬怠玩之至該管卡倫之扎薩克台吉車凌多爾濟

若僅嚴加議處尚不足以示儆車凌多爾濟著即革

去扎薩克台吉以為庸懦蒙古等戒其駭騎校畢禮

克圖係特派看守人員若僅革去駭騎校枷號鞭責

亦不足以儆畢禮克圖者革去駭騎校枷號兩個月

發往廣東交該將軍等差遣如此加重辦理嗣後庸

愚蒙古等自必畏懼於一切巡防而不敢肆其盟外

照所請外，萊巴克係總理青海之員，過此等事件，即當嚴辦以示懲戒。乃如此姑息，不得任事。文部查議，萊巴克著交部嚴加議處。又奉

諭旨：楊揆現已陞補甘肅布政使，所有四川按察使員缺，張繼早在貴州後路軍營辦理軍需及堵防事宜，尚為出力。前經加恩賞戴花翎，並賞給按察使銜，著即補授四川按察使，以示獎勵。是日戶部議雲貴總督勒

保等奏請撥工本採辦銅勛等因。查該省局鑄正銅極為充裕，況五十七年以前該省多辦餘銅，更屬有餘。現在京局存銅甚多，奏明減卯，若再行添撥工本收買餘銅，實屬糜費無益。一摺奉

諭旨：部駁甚是。滇省採辦銅勛例撥工本銀一百萬兩，按額辦銅一千五十九萬，勛正銅之數已極充裕。現在京局存銅甚多，又經奏明減卯，需

用較少。今該督奏請添撥工本收買餘銅，此時隣近省分並無閒款銀項可撥，而於滇省額辦正銅外，又有五十七年以前多辦餘銅，陸續解運備鑄，更有餘如再於隣省撥銀採辦，是以有用之銀添辦存積之銅，實為無益。此必該省官員藉詞添撥銀兩為浮冒開銷地步。向來滇省銅勛多有偷漏情弊，即如各省小錢若非偷買

官銅，何以私鑄不能盡絕？今既令暫緩收買餘銅，恐廠員等藉此更有偷漏。現在勒保赴湖，北帶兵勦賊，不能即時回任。此事即專交江蘭認真嚴密查察，如有偷漏弊端，則惟江蘭及廠員是問。俟將來存積銅勛陸續疏消，而隣省有多餘銀兩，可以協撥屆時察看情形，再為採買，亦不為遲。

是日



起居注官曹振鏞善恭

二十四日乙丑內閣奉

諭旨甘肅鞏秦階道員缺著王銳補授又奉

諭旨貴州貴西道員缺著王朝梧補授又奉

諭旨宜綿奏太平縣賊匪滋事川北道李銘等團

練鄉勇堵禦隘口並辦理糧運等事甚為出力

等語道員李鏞候補遊擊謝開先叅將李文蔚

遊擊永明韓以明知府托銘俱著加恩賞戴花

翎都司張應魁毛伏同知齊默慎千總米章馬

隆周永福俱著賞戴藍翎以示獎勵又奉

諭旨惠齡奏官兵分路夾擊設伏兜擒將賊匪痛

加殲勦四日之內殺賊四千餘名各營將弁爭

先用命所有分外出力人員懇請獎賞等語著

照所請三等侍衛色克通阿著賞給繒額巴圖魯

名號台斐英著賞給斐利巴圖魯名號保邦著賞

給瑚松額巴圖魯名號仍照例各賞銀一百兩協領

吉善遊擊六十五泰安那爾泰都司劉管城俱

著賞戴花翎都司李英多張攀桂俱著賞換花

翎防禦西林泰驍騎校祿成守備曹玟馬滿海

沈慶春千總丁殿元黃富國沈得榮把總張奇

外委李如緒胡攀桂前鋒連布俱著賞戴藍翎

三等侍衛額爾金泰伊里布俱著陞為二等侍

衛委署叅領常泰前鋒校三保護軍校烏朗阿

額爾成額守備劉應世把總薛國相俱著以應

陞之缺即用以示鼓勵其原任知州應先烈候

補縣丞蔣振萬隨同勦賊均屬奮勉著加恩

准其開復原官俟軍務告竣應先烈仍發回甘

肅以直隸州知州補用蔣振萬著以

丞補用至原任藍翎侍衛慶應亦著照所請留
於軍營隨同打仗事竣再令回旗是日吏部議
雲南巡撫江蘭奏永善縣知縣張寶和試俸
期滿准其實授一疏奉

諭旨張寶和依議用餘依議又兵部議閩浙總督
魁倫奏福建烽火門守備員缺准以詔安營
守備蘇明登調補一疏奉

諭旨蘇明登依議調補餘依議

是日

起居注官裴謙普恭

二十五日丙寅吏部議山東巡撫伊江阿奏

肥城縣知縣程尚義試俸期滿准其實授一

疏奉

諭旨程尚義依議用餘依議又兵部議閩浙總督

魁倫奏福建陸路提標中軍叅將員缺准以

漳州鎮標中營遊擊張瑞麟陞補一疏奉

諭旨張瑞麟依議用餘依議是日兵部將保列一

等之江南鎮江城守營叅將孫廷璧金山營

叅將國興阿帶領引

見奉

諭旨孫廷璧國興阿俱准其一等註冊又將保送

邊俸俸滿之廣東永靖營守備陳國鳳帶領

引

見奉

諭旨陳國鳳著回任照例候陞又將奏補武選司

漢郎中一缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨兵部武選司漢郎中員缺著擬正之徐廷霖

補授又將奏補職方司漢員外郎一缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨兵部職方司漢員外郎員缺著擬正之雷純

補授又將奏補職方司漢主事員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨兵部職方司漢主事員缺著擬正之趙午彤

補授

是日

起居注官羅國俊成書

二十六日丁卯內閣奉

諭旨直隸保定府知府員缺緊要著該督於通省

知府內揀選一員調補所遺員缺著張體公補

授其所遺員缺著承柱補授是日吏部議署四

川總督英善奏威遠縣知縣張熙賡試俸期

滿准其實授一疏奉

諭旨張熙賡依議用餘依議又戶部題安徽鳳陽

關監督刁玉成一年期滿應否更換一疏奉

諭旨鳳陽關稅務仍著刁玉成管理又兵部議於

扎薩克台吉等疎脫逃者並不嚴叅究治之

西寧辦事大臣策巴克照例降三級調用一

疏奉

諭旨策巴克著改為革職從寬留任

是日

起居注官文寧余集

二十七日戊辰內閣奉

諭旨直隸河間府知府員缺著富常泰補授

員缺著吳詒澧補授又奉

諭旨吉慶等奏粵東鹽大使及

員懇請揀發鹽大使八員從九品十二員以資

委用等語著照所請即派驗看月官之劉墉福

長安范宜恒慶桂胡季堂會同該部於候補候

選人員內照例揀選帶領引見發往又奉

諭旨吉慶等奏拿獲在洋查劫盜犯一摺據稱署

海門營叅將黃標首先射斃匪船舵手復督率

弁兵擒獲匪犯盜船尚屬奮勇外委何顯名伍

朝陽協同奮擊拿獲盜匪亦屬勇往等語黃標

著加恩即實授海門營叅將何顯名伍朝陽俱

著遇有千把缺出分別拔補以示鼓勵是日戶

部議九江關監督全德一年差滿應否更換

一疏奉

諭旨九江關稅務仍著全德管理又兵部議署兩

江總督蘇凌阿奏江南川沙營叅將員缺准

以蘇松鎮標奇營遊擊羅光焯陞補一疏奉

諭旨羅光焯依議用餘依議

是日

起居注官舒聘吳廷選

二十八日己巳

上侍

太上皇帝詣西黃寺

昭顯廟行禮是日太常寺奏二月二十二日春分致

祭

朝日壇一疏奉

諭旨遣永錫行禮又吏部議調任安

基奏廬州府同知員缺准其以候補同知

廷錦補授一疏奉

諭旨毛廷錦依議用餘依議

兵部議保黃旗家

古咨稱步軍校靈官保年老有疾准其告休
查該員曾經出兵打仗殺賊得功牌可否給
俸一疏奉

諭旨靈官保曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因病

告休著給與半俸以養餘年是日

駕進宮

是日

起居注官錢榮英和

二十九日庚午內閣奉

諭旨江蘇鎮江府知府員缺著清華補授所遺員

缺著蔣業謙補授是日吏部議江蘇巡撫費淳

奏丹徒縣知縣員缺請以溧陽縣知縣黎誼

登調署查該員歷俸未滿與例不符恭候

欽定一疏奉

諭旨黎誼登准其調署餘依議

是日

起居注官劉鏞之普恭

三十日辛未內閣奉

諭旨顏檢著調補迤南道其鹽法道員缺即著敦

柱調補又奉

諭旨福建金門鎮總兵員缺著李南馨補授是日

吏部議於漕運緊要挑工並不親身督辦一

任屬員玩悞之江蘇常鎮道查淳照例降二

級調用一疏奉

諭旨常鎮道查淳於漕運緊要挑工並不親身督

辦一任屬員玩悞著照部議降二級調用餘依

議是日兵部將揀補江西九江協副將台斐音
等帶領引

見奉

諭旨江西九江協副將員缺著台斐音補授又將

揀補兩廣督標左營叅將馬德舒等帶領引

見奉

諭旨兩廣督標左營叅將員缺著馬德舒補授又

將揀補江南廬州營都司楊德齡等帶領引

見奉

諭旨江南廬州營都司員缺著楊德齡補授又將

保列一等之江南提標中軍叅將段大雄帶

領引

見奉

諭旨段大雄准其一等註冊

是日

起居注官余集達椿

嘉慶二年歲次丁巳二月初二日壬申內閣

奉

諭旨江蘇常鎮通道員缺著戴華齡補授是日

儀衛奏補滿冠軍使滿雲鹿使滿治儀正各

缺將應補人員帶領引

見奉

諭旨毓和經綸著補放滿冠軍使色克精額穆克

登布著補放滿雲鹿使雙柱安寧著補放滿治

儀正

是日

起居注官成書羅國俊

初二日癸酉卯刻

上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見畢大學士公阿桂大學士伯和坤大學士王杰

大學士董誥內閣學士那彥成薩彬圖書敬

吳省蘭以折本請

旨吏部題內閣學士員缺開列請

簡一疏奉

諭旨曹城補授內閣學士兼禮部侍郎又題詹事

府詹事員缺開列請

簡一疏奉

諭旨舒聘補授詹事府詹事又題光祿寺卿員缺

開列請

簡一疏奉

諭旨富昆補授光祿寺卿又題奉天府府尹員缺

開列請

簡一疏奉

諭旨西成補授奉天府府尹

都統咨稱解任步軍校尉

告休查該員曾經出兵打仗殺賊受傷得功

牌可否給俸一疏奉

諭旨保德曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌茲因

病告休著給與半俸以養餘年又題吉林將軍

咨稱防禦明德年老有疾准其告休查該員

曾經出兵打仗殺賊得功牌可否給俸一疏

奉

諭旨明德曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因病告

休著給與全俸以養餘年刑部等衙門議浙江

巡撫玉德奏民人吳阿貝林傷陳大貴身死

一案吳阿貝依律擬絞監候查該犯因見伊

父吳時揚被陳大貴扭毆受傷危急救護順

取柱門木棧嚇打一下逾時殞命實係救父

情切並非無故逞兇干犯照例聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議浙江巡撫玉德奏民人潘大

榮鋤傷潘阿四身死一案潘大榮依律擬絞

監候查該犯因見伊父潘汝強被潘阿四用

石毆傷流血情切救護用鐵鋤向毆致傷殞

命實係救父情切並非無故逞兇干犯照例

聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議護福建巡撫姚榮奏民婦盧

彭氏咬傷李宋登右手大指身死一案盧彭

氏依律擬絞監候查李宋登係保辜限外身

死可否援例收贖一疏奉

諭旨盧彭氏咬傷李宋登至保辜限外身死者從

寬免死照例減等收贖餘

年十二月分并本年正月分月管學禮部
精膳司郎中張暉吉刑部督捕司郎中舟瀉

溥四川司員外郎方維甸福建司員外郎周
廷森河南司主事何元浩都察院都事馬愚
內閣典籍繆炳泰安徽徽州府通判陳善江
西贛州府通判周松年直隸鉅鹿縣知縣陸
邁祖江蘇金壇縣知縣宋滋新陽縣知縣錢

長清安徽英山縣知縣張著樸江西萍鄉縣
知縣趙之權浙江太平縣知縣張虎步福建
寧德縣知縣張灝山西長治縣知縣殷希文
陝西清澗縣知縣鞠純德四川隆昌縣知縣
梁生桂貴州鎮遠縣知縣崔本等帶領引

見奉

諭旨掣得陝西清澗縣知縣之鞠純德著調補江

西萍鄉縣知縣所遺員缺著趙之權補授餘依
擬用又將俸滿教職秦鼎雲吳裕仁帶領引

見奉

諭旨吳裕仁著照例用秦鼎雲不勝知縣著仍以
教職用其保舉不實之該撫等照例議處是日

辰刻

上御文華殿經筵講官德明劉墉進講中庸人道

敏政地道敏樹慶桂奎士松進講書經是彝
是訓于帝其訓

御論人道敏政地道敏樹曰中庸為論道之書而
子思載孔子對哀公問政一節者所以明道不
貴乎空言而在乎實政政不能以自立而在乎
得人故首舉人存政舉之說而申之以人道敏
政地道敏樹之二言所謂敏者勤之勅也雖有

良法具於方冊而不得奉行是則治功不奏
雖得奉行之人而不勵勤敏之志則庶事無成
猶播植在地而栽培灌溉皆懈弛焉何以收農
圃之功哉是知人君欲戒叢脞之萌而劬承平
之績必以得人勤政為本又

論是彝是訓于帝其訓曰箕子陳道先言洪範蓋
人君一身為臣民表率使天下可法可則所謂

建其有極用敷錫厥庶民其理則為斯人彝倫
所日用非謂高遠幽深其訓則為後世彝倫所
效法非可變更移易理本於天人君代天贊化
敷言純乎天理非人君所自為訓即上帝之訓
也天何言哉人君代之言耳立極治民一言一
行呼吸之間無不與天合德雨露雷霆政刑德
禮凡所以鼓舞萬民教治百官莫不與化工相

協此皇極居中數中位以為叙彝倫之大本歟

禮成

上幸文淵閣

賜講官及聽講諸臣茶復

賜宴於

本仁殿

是日

起居注官文寧戴備身曹振鏞英和

初三日甲戌內閣奉

諭旨熊枚著調補安徽布政使所遺雲南布政使
員缺著陳孝昇補授其所遺雲南按察使員缺
著孫藩補授孫藩現在典安辦理軍需尚非帶
兵打仗可比著秦承恩酌量情形如無必須該
員在彼辦理之事即於該員道中擇其明幹

者接辦軍需令孫藩即赴新任如此不可去則
雲南亦必有暫署之人也是日吏部將兩廣總
督吉慶奏請揀發廣東鹽大使八員從九品
十二員揀選得鹽大使孫邦珣等帶領引
見奉

諭旨鹽大使孫邦珣曾龔履正德英張兆華
王楷德裕吉安從九品高萬清吳溶胡連茹瑄

曹燕貽陳山章予之吳顯純周如淵金禹範陳
麟呂彬俱著發往廣東交與該督等差遣委用
是日

起居注官舒聘劉鏞之

初四日乙亥內閣奉

諭旨景安自湖北勦捕教匪以來在河南邊界擊
同截堵屢有擒獲甚為奮勉今復據惠齡奏官

兵分投截勦竄匪道路遠近靡常本省襄陽所
運軍糈一時未到賴豫省趕緊運送得以接續
供支等語景安能不分畛域籌辦接濟無悞軍
需實屬可嘉景安著先交部議叙俟大功告竣
另加懋賞以示鼓勵是日禮部議浙江巡撫覺
羅吉慶奏壽民陸大忠現年一百二歲可否
照例

旌表一疏奉

諭旨依議陸大忠著加恩賞給上用緞一疋銀十
兩又兵部議陝甘總督勒保奏甘肅提標前營
千總員缺准以預保註冊之馬自易掣補一

疏奉

諭旨馬自易依擬用餘依議自是日始
上以躬祀

社稷壇致齋三日

是日

起居注官王坦修違椿

初五日丙子內閣奉

諭旨江西學政著李潢去是日吏部議兩廣總督

兼署廣東巡撫覺羅吉慶奏新會縣知縣員

缺准以大埔縣知縣唐錚調補一疏奉

諭旨唐錚准其調補餘依議

是日

起居注官普恭裴謙

初六日丁丑卯刻

上御中和殿閱視祭

社稷壇祝版

是日



起居注官劉錄之余集違椿恩普

初七日戊寅

上詣

社稷壇行禮禮畢

駕還圓明園是日午刻

駕進宮酉刻

上詣吉安所

大行皇后梓宮前臨奠是日內閣奉

諭旨本日皇后薨逝一切典禮仰蒙

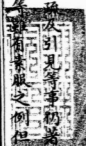
皇父太上皇帝特降

勅旨加恩照皇后例舉行第思朕日侍

聖慈一切稟承

睿訓所有報朝期內各衙門章疏及引見等事仍著

照常呈遞王公大臣官員等如有素服之例但



皇后冊立甫及一年母儀未泯

本朝其時夕承

撤諸取吉祥此七日內圓明園值日奏事之王大臣

等及引見人員俱著常服惟不掛朝珠此禮以

義起天下臣民等自當共喻朕崇奉

皇父孝思敬謹進行副朕專隆尊養至意又奉

諭旨陝西糧道員缺著張端誠補授又奉

諭旨據蘭第錫奏參將田宏謨等在工出力不辭

勞苦等語所有河標左營副將員缺即著田宏

謨補授其所遺葦蕩營參將員缺著汪德補授

以示鼓勵是日吏部議直隸總督梁肯堂奏永

平府理事同知員缺准以委用理事同知承

恩補授一疏奉

諭旨承恩依議用餘依議

是日

起居注官舒聘成書戴聯奎吳廷選

初八日巳卯午刻

上詣吉安所臨奠是日吏部議浙江巡撫玉德奏

餘杭縣知縣詹鶴齡安置改遣軍犯脫逃照

例降級一疏奉

諭旨餘杭縣知縣詹鶴齡於安置改遣軍犯並不

加意管束以致乘間脫逃殊屬疎玩著照部議

降二級調用餘依議又兵部議直隸總督梁肯

堂奏直隸采育營都司員缺准以龍門路都

司官愷調補一疏奉

諭旨官愷依議調補餘依議是日吏部將翰林院

侍讀學士一缺照例將侍講學士納濟孫轉

補所遺侍講學士員缺將侍讀學士應陞之詹事

府右庶子哈福等正陪

見奉

諭旨翰林院侍讀學士員缺著

侍講學士員缺著擬正之哈福補授又翰林院

侍講學士員缺將論俸應陞之翰林院侍讀

惠璉等正陪人員帶領引

見奉

諭旨翰林院侍講學士員缺著擬正之惠璉補授

又禮科給事中員缺將都察院監察御史書

隆阿等帶領引

見奉

諭旨禮科給事中員缺著福森布補授又福建道

御史員缺將記名以御史用之本部員外郎

繼昌等帶領引

見奉

諭旨福建道監察御史員缺著文通補授又內閣

中書員缺將內閣移送貼寫中書薩爾吉泰

等正陪人員帶領引

見奉

諭旨內閣中書員缺著擬正之薩爾吉泰補授又

盛京工部司庫員缺將本部論俸應陞之筆帖

式堆齊等正陪人員帶領引

見奉

諭旨盛京工部司庫員缺著擬正之堆齊補授又

西城兵馬司吏目員缺將揀選候選主簿倪

炳等帶領引

見奉

諭旨西城兵馬司吏目員缺著倪炳補授又將

理陝西巡撫印務布政使接什布等題請

署西安府孝義川同知之現任咸寧縣知縣

徐洪懿帶領引

見奉

諭旨徐洪懿准其陞署西安府孝義川同知所遺

咸寧縣知縣員缺准其將鄂縣知縣畢所密調

署所遺鄂縣知縣員缺准其將候補知縣玉衡

補授

是日

起居注官文寧錢榮

初九日庚辰吏部議山西巡撫蔣兆奎奏太

平縣知縣員缺准以河津縣知縣郭明德調

補一疏奉

諭旨郭明德准其調補餘依議

是日

起居注官舒聘羅國俊

初十日辛巳辰刻

上詣吉安所臨奠是日內閣奉

諭旨景安奏督率兵勇剿除豫省浙川縣之教匪

首夥一摺覽奏欣悅景安因前獲竄匪有賊衆

商謀欲由浙川一帶竄赴陝西之供隨飭地方

官留心密訪拿獲形跡可疑之丁自有訊出習

教傳徒情節景安即率領弁兵由內鄉馳赴浙

川出其不意將該處教匪分投擒戮殲斃一千

餘名並將教首王佐臣楊賈氏頭目楊志才等

及夥匪悉數生擒凌遲梟示辦理實屬可嘉景

安前在魏家集扎營帶兵僅四百餘名猝被賊

衆圍裹景安持以鎮定不使賊匪知官兵虛實

堅守一晝夜之久賊匪旋即退去不敢再窺其

功已為不小此次於浙川內鄉散匪夥黨復能

留心查察於逆跡未發之

朱預行擒勦立訊解

誅該處賊匪現據獲犯供稱曾與湖北賊匪暗
相通信糾結黨夥欲圍接應賊首姚之富等實
為可惡若非景安乘其不備先行撲滅或致與
湖北賊匪互相勾結乘間北竄所關非細是景
安此舉實能保障河南厥功甚偉允宜特加懋

賞景安著賞戴雙眼花翎加封伯爵並賞鑲嵌
寶石帶頭黃辦珊瑚豆大荷包一對小荷包四
個以獎勲勞而旌茂績所有此次在事出力文
武員弁俱著咨部從優議叙其有分外出力可
嘉者另摺奏聞兵丁等並著查明各賞一月錢
糧鄉勇亦著查明賞給以示鼓勵又奉

諭旨秦承恩等奏光頭山賊匪全行勦滅陝境肅

清一摺覽奏欣慰賊匪據守光頭山暨立木城

剗挖濠塹經秦承恩柯藩派兵分路夾勦用炮
轟擊攻破賊寨殺賊二千餘人生擒二百餘人
陝境得以肅清所辦實屬可嘉秦承恩著賞給
金絲盒一個珊瑚豆黃辦大荷包一對小荷包
四個穗子荷包一個內貯雙喜如意柯藩著賞
給銀絲盒一個黃辦大荷包一對小荷包四個

仍均著交部從優議叙所有此次打仗出力之
員弁等均著秦承恩查明咨部議叙兵丁賞給
一月錢糧其有分外出力可嘉者另摺奏聞以
示鼓勵是日吏部議浙江巡撫王德泰黃巖縣
知縣員缺准以會稽縣知縣孫鳳鳴調補一
疏奉

諭旨孫鳳鳴依議調補餘依議是日鑲紅旗蒙古

都統奏補河南佐領員缺將應補人員帶領

引

見奉

諭旨德全著補放佐領又鑲紅旗漢軍都統奏補

公中佐領員缺將應補人員帶領引

見奉

諭旨葉潤華著補放公中佐領

是日

起居注官戴衡亨英和

十一日壬午辰刻

上詣吉安所臨奠是日廣東巡撫張誠基特參聽

斷偏執錯謬之西寧縣知縣危誠照例革職

一疏奉

諭旨這所參聽斷詞論失平之危誠著革職該部

知道

是日

起居注官曹振鏞普恭

十二日癸未吏部議刑部咨稱審明福建建

寧府知府繆暉吉於批訊屬縣書役索詐釀

命匿不詳報之案延不審辦照例議處一疏

奉

諭旨建寧府知府繆暉吉於屬縣書役索詐釀命

匿不詳報之案雖經自行揭報但於奉批提訊

後輒以犯証未齊延不審辦實屬任意耽延著

照部議降一級調用

是日

起居注官劉鏞之達椿

十三日甲申卯刻



上詣吉安所送

皇后梓宮啓行移奉靜安庄

是日內閣奉

諭旨據李奉翰奏巡視東漕御史范三綱患病身故等語現在重運糧艘陸續北上若另派御史由京前往未免轉遲著即令瓜儀巡漕御史祝雲棟送至濟寧天津巡漕御史溫常綬迎至濟寧一帶接替照料沿途一切價催事宜較為一

舉兩得該部知道是日吏部議浙江巡撫玉德

奏署天台縣知縣王椿年接遞重犯脫逃照

例降調一疏奉

諭旨署天台縣知縣王椿年於接遞解審重犯脫

逃雖經調省公出但其平時不行稽查實難辭

咎著照部議降二級調用餘依議又兵部議錄

白旗護軍統領咨稱護軍校張仙保年老者

疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺賊得功牌可否給俸一疏奉

諭旨張仙保曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因病

告休著給與半俸以養餘年

是日

起居注官王坦修恩普

十四日乙酉

上詣

大高元殿時應宮昭顯廟拈香是日太常寺奏本月

二十六日祭

景陵一疏奉

諭旨遣永珠行禮又奏三月初八日清明啟祭

永陵

福陵



昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣定海行禮

福陵遣和齊匡郭行禮

昭陵遣倭興額行禮又吏部議調任山西布政使謝

啟昆等於應行杖流罪犯錯擬絞候照例議

處一疏奉

諭旨謝啟昆和明俱著降三級從寬留任蔣兆奎

著免其革任其再降一級調用之處仍註冊是

日署理閩浙總督魁倫奏奉平陽營守備王

元隆嗜酒貪逸照例革職一摺奉

諭旨這所參平陽營守備王元隆嗜酒貪逸因周

文瓏米酒店內出入多人疑為消費盜賊妄行

拘拿既查無端倪不即釋放轉藉端詐贓實屬



貪鄙藐玩王元隆著發往伊犁充當苦差餘著

照所擬完結摺併發是日鑾儀衛奏補漢治儀

正各員缺將應補人員帶領引

見奉

諭旨宋良梧慶肯著補放漢治儀正德雲佛喜著

補放滿整儀尉韓棟張通阿著補放漢整儀尉

是日

起居注官余集普恭

十五日丙戌內閣奉

諭旨據額勒登保等奏原任永昌府知府吳桂江

西南安府同知洪乾雲南南安州知州查碩現

有承辦四川軍需事件請俱留川補用等語吳

桂著准其留川遇有知府缺出奏請補用洪乾

查碩亦著開缺留川補用

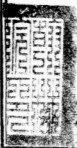
部知道是日冊

等衙門議陝甘總督宜維
在馬錢氏家札死
妻白氏與朱緒緒子通之
嘉夫嘉婦依捉姦已離姦所殺死律擬絞監
候查仰昇詢悉伊妻與朱緒緒子在馬錢氏
家姦宿情由入門見朱緒緒子與白氏在院
談笑用刀扎死正合姦所獲姦殺死馭令覆
審一疏奉

諭旨部馭甚是

是日

起居注官吳廷選恩普



嘉慶二年歲次丁巳二月廿五日

駕幸圓明園是日內閣奉

諭旨護軍參領常山清江協副將德勝奮勇殺賊

中鎗陣亡殊為可惜自應從優加一等子恤但

此時不便遽行文部著福康安和琳存記於事

竣後再行咨部常山照副都統職銜議卹德勝

照總兵職銜議卹是日兵部議陝甘總督宜綿

等奏攻克洞汝二河賊巢將賊衆全行勦戮

照例議叙一疏奉

諭旨宜綿秦承恩柯藩索費英阿俱著軍功加一

級紀錄二次餘依議又議湖北巡撫陞署工部

尚書辦理軍務惠齡咨稱陝西按察使

攻勦涼山賊匪帶兵奮勇可否照例議叙一

疏奉

諭旨先福著軍功加一級紀錄二次餘依議又都

察院議奏吏部尚書劉墉於

尚書房總師傅上行走曠班多日照例降

調用一疏奉

諭旨劉墉著改為降三級從寬留任

是日

起居注官舒聘羅國俊

十七日戊子

上請

太上皇帝安吏部議河道總督蘭第錫奏江南豐汎堤

工漫溢將專汎及地方各官職名咨送一疏奉

諭旨上年豐汎漫工皆因承辦河務各員不能稽覈

魏固所致本應照部議將艾榮松等降調俾

第錫前已加恩免其治罪仍留原任所有魏固

縣艾榮松徐州府知府田自福淮徐道述德淮徐道

擊莊剛河營叅將韓勝俱著

年無過方准開復該員等當益知感激嗣後務將現

工留心搶築穩固慎重辦理積贖前愆以副宥過施

恩至意餘依議又議署四川總督福寧奏署大足縣知

縣七寶杖斃三命並不驗報照例降調一疏奉

諭旨署大足縣事名山縣知縣七寶於杖斃吳宗泰

等三命雖係按律懲治並無授意致斃情事但

並不移驗申詳實屬違例著照議降三級調用

是日吏部將歷俸期滿北城兵馬司副指揮

汪景蘇帶領引

見奉

諭旨汪景蘇著照例陞用又將病痊之原任烏魯

木齊宜禾縣知縣武什抗阿帶領引

見奉

諭旨武什抗阿著仍回烏魯木齊以知縣用是日

正白旗滿洲都統奏補世管佐領員缺將應

補人員帶領引

見奉

諭旨王興著補放世管佐領又正白旗漢軍都統

奏補副叅領印務章京公中佐領駙騎校各

缺將應補人員帶領引

見奉

諭旨金培德著補放副叅領徐秉鉞著補放印務

章京徐秉方著補放公中佐領線永銳著補放

駙騎校又正紅旗滿洲都統奏補副叅領印務

章京各缺將應補人員

見奉

諭旨穆平額著補放副參領寧珠著補放印務章

京

是日

起居注官成書戴衡亨

十八日己丑內閣奉

諭旨汪新奏安陸府知府施奕學帶領鄉勇拿獲假裝教匪各犯甚為奮勉施奕學著加恩賞給

道員銜以示獎勵又奉

諭旨單沅等奏軍需善後等務需用尚多請再撥銀三百萬兩一摺湖北賊匪疊經官兵痛剿賊勢日就窮蹙現因逃竄餘匪尚須搜勦淨盡所有應用軍需及辦理凱旋兵差並賑卹災區修理漫缺堤工等項需費尚復不少著再撥銀三百萬兩並著內撥給銀三百萬兩並著

運至河南交界地方景安即

替前進運赴襄陽交與汪新

加意督查隨時樽節據實報銷毋任稍有浮冒

並飭委員等分別小心護解迅速運往以濟軍

需勿得遲悞是日吏部議直隸總督梁肯堂奏

順義縣知縣員缺准以定興縣知縣白萬程

調補一疏奉

諭旨白萬程依議調補餘依議又兵部議湖廣總

督單沅奏永定營都司員缺准以澧州營中

軍守備歐國光陞補一疏奉

諭旨歐國光依議用餘依議是日吏部議工部郎

中員缺將年滿調京

泰陵工部郎中阿林帶領引

見奉

諭旨工部郎中員缺著阿林調補又議補伊犁印

務章京員缺將兵部等衙門保送之員外郎

德昌等帶領引

見奉

諭旨伊犁印務章京員缺著富克謹去又將察哈

爾遊牧主事歷俸期滿照例應陞員外郎之

佛惠帶領引

見奉

諭旨佛惠著授為遊牧員外郎又

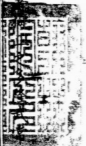
盛京戶部管屯官二缺將

盛京戶部咨送筆帖式多隆武等正陪人員帶

領引

見奉

諭旨盛京戶部管屯官二缺



福補授擬陪之富克敦哈

是日

起居注官文寧曹振鏞

十九日庚寅太常寺奏三月初八日清明致

祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣崇吉行禮又祭

孝陵一疏奉

諭旨遣恒謹行禮又祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣綿溥行禮又祭

景陵一疏奉

諭旨遣永理行禮又祭

泰陵



秦東陵二疏奉

諭旨朕親詣行禮又祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣永璘行禮又祭

端慧皇太子一疏奉

諭旨遣斌寧行禮又三月十一日

孝賢皇后忌辰致祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣烏爾恭阿行禮是日兵部議閩浙總督魁

倫奏福建福寧鎮標右營遊擊員缺准以汀

州鎮標右營遊擊劉忠調補一疏奉

諭旨劉忠依議調補餘依議

是日

起居注官劉銀之違椿



二十日辛卯內閣奉

諭旨陝西興安府地方因四川

內居地多被焚掠並有挈家逃避者前經

派委委員分別撫恤在案刻下陝境全就肅清

時當東作該民人正在復業歸耕之際而籽種

牛具房屋等項蕩失無存殊堪憫惻著加恩照

湖北之例以復業之日為始無論極次貧民概

行賑卹三個月折色口糧被焚房屋瓦房每間

給銀五錢草房每間給銀三錢仍各借給籽種

牛具以資耕作該撫督飭所屬認真查辦務使

實惠及民副朕軫念窮黎有加無已至意是日

兵部議署貴州按察使常明攻克槐花坪小

竹山賊匪二寨奮勇出力軍功議叙一疏奉

諭旨常明著軍功加一級軍功紀錄五次又一案

著再軍功加一級軍功紀錄五次餘依議又議

盛京將軍宗室琳寧奏

與京鑲白旗駙騎校官星年老有疾准其告休

查該員曾經出兵打仗得功牌可否給俸一

疏奉

諭旨官星曾經出兵打仗得功牌茲因病告休著

給與半俸以養餘年是日兵部將保列一等之

兩江督標中軍副將博奇帶領引

見奉

諭旨博奇著回任准其一等註冊又將題補伊犁

霍爾果斯營叅將納爾松阿江南葦蕩左營

守備丁銓廣東左翼鎮標中營外海水師守

備譚振揚等帶領引

見奉



諭旨納爾松阿准其補授伊犁

丁銓准其補授江南葦蕩

其補授廣東左翼鎮標中營外海水師守

將本部馬館漢監督員缺將候補主事申瑤

等正陪人員帶領引

見奉

諭旨兵部馬館漢監督著擬正之申瑤管理是日

鑲藍旗滿洲都統奏補印務叅領叅領公中

佐領青州佐領副叅領印務章京各缺將應

補人員帶領引

見奉

諭旨延喜著補放印務叅領富興額著補放叅領

特克慎著補放公中佐領明祿著補放青州佐

領六十四著記名色明阿著補放副叅領福克

吉善著補放印務章京又鑲藍旗漢軍都統奏
補副叅領印務章京防禦各缺將應補人員
帶領引

見奉

諭旨錫福著補放副叅領福克精額著補放印務
章京李國富著補放防禦張廷樑著記名阿爾
精阿著補放防禦王成鐸著記名

是日

起居注官王坦修英和

二十一日壬辰內閣奉

諭旨前因瀋寧單縣魚臺等州縣有被豐汎漫水
受災之處疊經加恩分別展賑復念賑務完畢
或尚需接濟降旨詢問茲據伊江柯覆奏災區
積水於豐工堵合後日漸消

趕種秋禾毋庸再行給賑等語

期尚遠民力究恐不無拮据

魚臺瀋寧三州縣並坐落臨濟

嶧三縣被水各村莊酌借籽種並借給一月口

糧其被水較輕之嘉祥鄒縣二處現屆青黃不

接之時民食究屬維艱著一體借給籽種口糧

以資接濟該撫務須董率所屬嚴密稽查俾閭

閭均沾實惠以副朕愛養黎元有加無已至意

又奉

諭旨兵部帶領王公門上官員引見綠頭牌上並
未將王等職名開明且成親王永理門上兩排
擬正人員貝勒綿德門上一排擬正人員清語
甚屬平常是以將擬陪人員補放外此皆由該
王貝勒等並不將優者揀選擬正而兵部堂官

亦因此次有阿哥在內瞻狗情而未行更正是以綠頭牌上未經註明顯係布莫含混了事成親王永理貝勒綿儂兵部堂官俱著交各該部衙門分別議處是日吏部議山西巡撫蔣兆奎奏長子縣知縣陳紹貴試暑期滿准實授一疏奉

諭旨陳紹貴依議用餘依議又兵部議正藍旗護

軍統領咨稱護軍校瑪昌阿年老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺賊受傷可否給俸一疏奉

諭旨瑪昌阿曾經出兵打仗殺賊受傷茲因病告休著給與半俸以養餘年

是日

起居注官余集普恭



二十二日癸巳

上詣黑龍潭拈香是日內閣

諭旨據景安遵旨將勦辦浙

事文武分外出力各員另摺開單陳奏釋道完

顏岱著賞給按察使銜同知沈清直賞給知府

銜知縣胡均陳澄源賞給通判銜知府彭如幹

同知噶爾炳阿遊擊揆明均著賞戴花翎知縣

鮑居垣張裕慶都司劉應世防禦瑚松額把總

牛振標均著賞戴藍翎以示鼓勵又奉

諭旨據明亮等奏軍營現在出有遊擊員缺揀員

調補並層次遞陞一摺著照所請雲南昭通鎮

左營遊擊員缺准其將陳大雲調補所遺思南

營遊擊員缺著都司王宗佑陞補所遺雲南劍

川營都司員缺著守備張成陞補所遺貴州威



寧鎮右營守備員缺著千總何偉鳳陞補以示
鼓勵該部知道摺併發是日吏部議暫署兩江
總督兼署江西巡撫蘇凌阿奏署南昌縣知
縣員缺請以南城縣知縣黃永綸調補查該
員以繁調繁與例不符應毋庸議一疏奉
諭旨著照該署督所請行又禮部奏原任河南南
陽鎮總兵阿克東阿軍營病故照例給與奠

祭銀兩應否與謚一疏奉

諭旨依議仍著與謚

是日

起居注官錢榮恩普

二十三日甲午

上詣黑龍潭拈香是日內閣奉
諭旨魁倫奏查出鹽庫奉撥



兩並未解司請將虛報已餉並據同進冊奏請
及贖狗不舉之正署道員
勒追著賠等語鹽庫撥餉銀兩自應隨時報解
實貯如果官商銷運壅滯以致課項拖延未能
如期完繳亦應據實詳請設法調劑乃前任劉
大懿既未追繳補款又復虛報解司署任牆見
憂扶同奏銷接任李長森雖已查明補解並未

及早報出必係贖狗前任抑係官商續完繳
及挪新掩舊之弊不可不徹底查辦劉大懿李
長森俱著先行解任其告病回籍之牆見憂亦
著原籍督撫委員押送閩省一併交魁倫嚴行
審究如果實有虛報挪移等弊即行據實嚴叅
至此案督藩俱有查催不力之咎但魁倫署理
總督在前田鳳儀調任在後到任年月有久近

之別著文部分別議處是日吏部議准貴州巡

撫馮光熊請以候補知縣黃彬題補清鎮縣

知縣一疏奉

諭旨黃彬依議用餘依議又兵部議鑲黃旗蒙古

都統咨稱烏鎗護軍校舒通阿年老有疾准

其告休查該員曾經出兵打仗可否給俸一

疏奉

諭旨舒通阿曾經出兵打仗茲因病告休著給與

半俸之半以養餘年

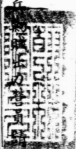
是日

起居注官舒聘戴聯奎

二十四日乙未

駕進宮是日內閣奉

諭旨據惠齡奏湖北各處領



旨陞補一摺著照所請馬

協副將朱士奉陞補靜寧

州營參將巴哈布陞補陝

之震陞補西安軍標右營遊擊劉廷植陞補畧

陽營遊擊王化龍陞補甘肅寧夏鎮標中軍遊

擊徐得陞補西安軍標中軍都司陳兆熊陞補

陝甘督標中軍都司劉管城陞補定邊協中軍

都司劉貴朝陞補雲南鶴麓鎮左營都司胡報

國陞補山東梁山營都司孫維賢陞補陝甘督

標左營守備李生瑞陞補西安軍標左營守備

黃武琳陞補廣東南雄協中軍守備以示鼓勵

是日

起居注官成書吳廷選

二十五日丙申

二十五日丙申

上詣靜安莊

皇后殯宮前行大祭禮禮畢

駕至

雍和宮拈香是日兵部議署四川總督福寧奏攻勦

柳坪等處出力打仗經營官員照例議叙一

疏奉

諭旨諸神保起等功二次著每次功加一等紀錄

五次又一等功一次著功加一等紀錄二次慶

溥起等功三次著每次功加一等紀錄五次餘

依議單併發

是日

起居注官文寧表謙

二十六日丁酉

駕還圓明園是日內閣奉



諭旨撫凌阿等奏江南河工

差違請揀發六品雜職二員

九品未入流十四員發往委

即著派出馳看月官之福長安胡季堂玉保蔣

賜榮阿精阿會同該部於候補候選人員內照

例揀選帶領引見發往又奉

諭旨德麟承襲貝勒之爵出缺後令伊子承襲貝

子伊孫承襲鎮國公減至未入八分公止著世

襲罔替是日太常寺奏三月初四日祭

歷代帝王廟致祭

兩廡一疏奉

諭旨遣永錫行禮兩廡遣鄂勒弼圖恒傑薩彬圖

達慶各分獻

是日



起居注官戴衛亨達椿

二十七日戊戌

上請

太上皇帝安

是日

起居注官曹振鏞普恭

二十八日己亥卯刻

上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見單大學士公阿桂大學士伯和坤大學士王志內

閣學士那彥成薩彬圖書敬吳省蘭以折本請

旨吏部題太僕寺少卿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨初彭齡補授太僕寺少卿又題

員缺開列請

簡一疏奉

諭旨穆克登額補授光祿寺

卿又題司經局

馬員缺開列請

簡一疏奉

諭旨戴聯奎補授司經局洗馬又題詹事府右春

坊右中允員缺開列請

簡一疏奉

諭旨萬承風補授右春坊右中允是日兵部題署

察哈爾都統咨稱鑲黃旗公中佐領三扎布

年老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗

殺賊得功牌可否給俸一疏奉

諭旨三扎布曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因病

告休著給典全俸以養餘年又題

盛京將軍咨稱義州正黃

旗人

有疾准其告休查該員曾經出外打仗殺賊受傷得功牌可否給俸

疏奉

諭旨三濟雅曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌茲因病告休著給與全俸以養餘年是日刑部等衙門議江蘇巡撫費淳奏民人徐德順毆傷小功服兄徐長生身死一案依律擬斬立決查該犯因見伊父被堂兄徐長生毆傷倒地

復騎壓向毆情急趨救用拳格毆一傷違斃核其情節並非無故逞兇干犯援例聲明一疏奉

諭旨徐德順改為應斬著監候秋後處決餘依議又議湖北巡撫汪新奏民人徐五十誤傷胞兄徐奉齋身死一案依律擬斬立決查該犯因見兄徐奉齋被隣人袁應顯扭跌倒地

歷身向毆該犯情急拏護用鋤嚇打袁應顯袁應顯將頭閃開該犯一時收手不及以致將鐵鋤誤傷徐奉齋偏右頤命實因該兄誤傷並非有心逞兇干犯照例聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議雲南巡撫江蘭奏民人熊色山殺傷陳焜文身死一案依律擬絞查陳焜文年已三十七歲該犯年僅十五歲陳焜文

將該犯盛飯簸箕丟入臭水盆內又復揪住髮辮毆打該犯情急順用手中大鉗抵截適傷陳焜文左腿肚越日殞命核其情節實係陳焜文恃強凌辱並非該犯有意逞兇且該犯年未及歲援例聲明一疏奉

諭旨熊色山從寬免死照例

疏奉

日內閣奉

諭旨哈當阿等奏淡水地方奸匪王長勝等同營

兵王增鄭發混造逆旗潛匿匪徒王長勝等

圖嚇詐經把總戴鵬盤詰確據移據審訊明確

將王長勝問擬斬決王增鄭發照光棍為從例

問擬絞決分別辦理一摺營汛安設官兵巡查

地方是其專責遇有奸民滋事本應立行查拿

乃此案營兵王增鄭發轉聽從王長勝混造布

旗書寫不法字樣嚇詐莊民希圖得錢分用實

出情理之外該提督等止將該營兵照光棍為

從例絞決所辦尚輕著查明該二犯父兄弟

內有現係入伍食糧者即行革退並將該二犯

之父兄弟均照失察家屬為盜例治罪以示

懲儆所有該汛專管把總戴鵬於事未發覺之

先即行盤詰破案不惟無罪而且有功戴鵬著

加恩以千總用並賞給銀五十兩其魚轄都司

盧植亦著免其交部議處是日吏部議直隸總

督梁肯堂奏新河縣知縣李三晉試暑期滿

准實授一疏奉

諭旨李三晉依議用餘依議又議河南巡撫伯景

安奏鹿邑縣知縣員缺准以長葛縣知縣丁

承鎬調補一疏奉

諭旨丁承鎬依議調補餘依議是日吏部奏內閣

中書員缺將候補內閣中書邵瑛帶領引

見奉

諭旨內閣中書員缺著邵瑛補授又將奏請陞署

雅州府打箭爐同知之現任順慶府通判蔡

廷弼帶領引

見奉



諭旨蔡廷弼准其陞署雅州府知府同知又將

奏請陞署中牟縣知縣高世瀾現任

濬縣管河縣丞王申伯中牟縣管河縣丞張

志鑑帶領引

見奉

諭旨王申伯准其陞署中牟縣知縣張志鑑准其

陞署高邱縣知縣又將病痊原發山西以知縣

用今呈請改補京職之明貴帶領引

見奉

諭旨明貴著以筆帖式用又將病痊原任山西太原

縣知縣羅錫純帶領引

見奉

諭旨羅錫純著仍發山西以知縣用又將兩江總

督蘇凌阿等奏請揀發江南河工効力之六

品雜職二員八品雜職四員從九品未入流

十四員揀選得六品雜職戴果等帶領引

見奉

諭旨六品雜職戴果李巍八品雜職胡崇章協恭

椿齡鄭文澂從九品未入流徐世瀾趙大赤蕭

奏韶蔡君弼汪如翰耿秉謙高翥陶佩玉唐文

春夏邦蕙鄭雲龍夏勉李培南瞿封俱著發往

江南河工差遣委用是日鑲黃旗滿洲都統奏

補涼州協領河南防禦張家口及歲思騎尉

各缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨三音布著坐補涼州協領常福著補放河南

防禦寶英著記名葉撲冲額著仍回張家口及

歲思騎尉又火器營都統奏

領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨達明阿著補放委烏鎗護軍叅領

是日

起居注官文寧王坦修英和裴謙

二十九日庚子鑲白旗蒙古都統奏補族中

承襲佐領步軍校委步軍校各缺將應補人

員帶領引

見奉

諭旨霍勒明阿著補放族中承襲佐領達桑阿著

補放步軍校兆昌著補放委步軍校

是日

起居注官劉錄之恩普

嘉慶二年歲次丁巳三月

三月二十五日

奉

諭旨特克什布著調補建寧鎮總兵其所遺海壇鎮總兵員缺著許廷進補授是日吏部議河南巡撫伯景安奏項城縣知縣張丕緒試署期滿准實授一疏奉

諭旨張丕緒依議用餘依議又禮部題江蘇巡撫

費淳奏陽湖縣民王三壽之祖母岳氏現年

一百歲照例給銀建坊

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議浙江太湖營游擊員缺擬以

預保註冊之浙江錢塘營都司楊光掣補一

疏奉

諭旨楊光依擬用餘依議

是日

起居注官成書戴衢亨

初二日壬寅吏部議江南豐汛漫工合龍辦理妥協之河東河道總督李奉翰等遵

旨議叙照例加級一疏奉

諭旨李奉翰康基田俱著加一級餘依議又議於

東三省嫺習弓矢兵丁與各省演習雲梯一

體含糊行文之前管兵部事務大學士公阿

桂等遵

旨議處照例分別罰俸一疏奉

諭旨慶桂胡季堂玉保俱著罰俸六個月阿桂著

銷去尋常紀錄一次其從前罰俸三個月之處

仍註於紀錄抵銷趙鏞台著各銷去紀錄一

次免其罰俸又議於內廷縣尉對聯字行改易

字句之工部尚書彭元瑞

旨議處照例分別降級抵銷

諭旨彭元瑞著降一級留任福長安著罰俸一年

吳省欽著罰俸三個月阿迪斯范宜恒連前罰

俸四個月之處俱著註於紀錄抵銷餘依議又

兵部議

盛京將軍咨復州正藍旗防禦書順保曾經出

兵打仗得功牌今因病告休可否給俸一疏

奉

諭旨書順保曾經出兵打仗得功牌茲因病告休

著給與半俸以養餘年又議福建在洋遭風淹

斃各弁兵分別賞卹及辦理遲延錯誤之福

建水師提督兼管臺灣鎮總兵哈當阿等遵

旨議處照例分別降級抵銷一疏奉

諭旨哈當阿著銷去尋常加一級免其降級餘依

議是日吏部將二月分籤掣月選官刑部山東

司員外郎洪其紳山西寧武府知府麻永年

廣西橫州知州汪景蘇雲南趙州知州伍禮

彬福建福州府通判富永興化府通判王介

福湖南桂陽州直隸州州同曹應龍山西河

津縣知縣蔡夔浙江金華縣知縣熊中文四

川名山縣知縣王度廣東西寧縣知縣鄭堃

雲南富民縣知縣揭芝蘭福建甌寧縣知縣

朱勳浙江餘杭縣知縣劉亦坦山東昌邑縣

知縣楊大幹江西奉新縣知縣田緒文浙江

松陽縣知縣王典等帶領引

見奉

諭旨掣得雲南富民縣知縣之

江餘杭縣知縣所遺員缺著

浙江松陽縣知縣之王典著

知縣所遺員缺著楊大翰補授餘依擬用又將

補行引

見籤掣之順天府治中許學範國子監博士陳化

龍帶領引

見奉

諭旨許學範等依擬用是日正紅旗蒙古都統奏

補公中佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨敏朱爾得里克著補放公中佐領擬陪之拉

木達都著記名又正藍旗蒙古都統奏補公中

佐領二缺將揀選人員帶領引

見奉

諭旨福敏恭博亮俱著補放公中佐領

是日

起居注官文寧王坦修

初三日癸卯內閣奉

諭旨據江蘭奏曲靖府知府孫念祖染患濕症請

解任調理等語孫念祖准其回籍調理所有曲

靖府知府員缺著袁以棟補授是日吏部議河

南巡撫伯景安奏永城縣知縣員缺准以原

武縣知縣成啟恩調補所遺原武縣知縣員

缺另揀請補一疏奉

諭旨成啟恩准其調補餘依議是日雲南巡撫江

蘭叅奏大姚縣知縣李景曾性耽麪葉日漸

疎懶實屬廢弛不職請革職

諭旨這所叅廢弛不職之大姚縣知縣李景曾

革職該部知道摺併發是日
部將推陞山西
潞澤營叅將張受榮帶領

見奉

諭旨張受榮准其陞用山西潞澤營叅將又將奏

署貴州威寧鎮標右營都司陳時昌帶領引

見奉

諭旨陳時昌准其陞署貴州威寧鎮標右營都司

又將題補福建福寧鎮標中營守備王洪兆

帶領引

見奉

諭旨王洪兆准其補授福建福寧鎮標中營守備

又將選補德安守禦所千總尹國均江南淮

安衛三幫領運千總齊金蘭興武衛二幫領

運千總董大倫湖南二幫領運千總董秉敬

帶領引

見奉

諭旨尹國均齊金蘭董大倫董秉敬俱依擬用又

將保送曾經出兵年滿之福建興化城守右

營千總羅邦翰帶領引

見奉

諭旨羅邦翰著回任照例以守備題補

是日

起居注官羅國俊達椿

初四日甲辰

上啓鑒恭謁

兩陵是日內閣奉

諭旨朕此次恭謁

泰陵所有沿途經過地方本年



恩蠲免十分之三 是日太

日致祭



先農壇一疏奉

諭旨朕親詣行禮又吏部議直隸總督梁肯堂奏

乘強縣知縣員缺准以新河縣知縣李三晉

調補所遺新河縣知縣員缺另揀請補一疏

奉

諭旨李三晉准其調補餘依議又兵部議福建臺

灣北路副將員缺准以福建興化城守副將

董金鳳調補所遺興化城守副將員缺准以

候補副將栢冲阿署理一疏奉

諭旨董金鳳著調補福建臺灣北路營副將栢冲

阿署理興化城守副將餘依議又議於湖北省

應需軍糈不分畛域善辦無誤之河南巡撫

伯景安遵

旨議欽照例加級一疏奉

諭旨景安著軍功加一級是日

駐蹕黃新莊行宮

初五日乙巳

駐蹕半壁店行宮

初六日丙午

駐蹕秋蘭行宮

初七日丁未

駕至永福寺瞻禮

駐蹕梁格莊行宮

初八日戊申

上恭謁

泰陵



秦東陵酌酒禮畢是日吏部議於益北何王理

洋叠刼並不即行緝捕之前任西廣總督

什噶爾辦事大臣覺羅長麟遵

旨議處照例革職一疏奉

諭旨長麟著改為革職從寬留任仍以現在頂戴

留於該處辦事俟事竣回京之日該部再行請

旨是日

上旋蹕秋蘭行宮

初九日己酉內閣奉

諭旨據伯麟奏審明民人李三與周起鳳之妻何

氏通姦謀殺本夫一案請將何氏擬以凌遲李

三擬以斬決等語盛京民風原屬淳良非別省

可比似此等案件絕少今何氏因與李三通姦

輒起意將本夫謀殺淫惡已極情殊可惡伯麟

審明後即當一面奏聞一面即行正法令乃定

擬具奏請旨甚屬拘泥除將伯麟申飭外何氏

著即凌遲處死李三著即處斬餘依議該部知

道是日

駐蹕半壁店行宮

初十日庚戌內閣奉

諭旨福寧英善奏查明州縣益大使各缺請將軍

營出力人員分別陞補一摺該員等隨營辦理

軍務俱尚奮勉所有會理州知州員缺著蔣持

峯陞補喻曰泗著陞補新都縣知縣所遺萬縣

縣丞員缺著胡青上補授簡州知州員缺著毛

大瀛陞補所遺中江縣知縣員缺著吳昇補授

三臺縣知縣員缺著趙來雲補授

員缺著盛世綺陞補所遺

沈咸賓借補東鄉縣知縣員缺著楊世薰陞補射洪縣監大使員缺著張錫毅陞補以示鼓勵餘著照所請行該部知道摺併發是日

駐蹕黃新莊行宮

十一日辛亥吏部議直隸總督梁肯堂奏大名縣知縣員缺准以阜平縣知縣張極調補所遺阜平縣知縣員缺另揀請補一疏奉

諭旨張極俟王盛清引見准陞後所遺大名縣知

縣員缺准其調補餘依議又兵部議閩浙督標

中軍副將員缺准以閩浙督標左營叅將胡天格陞補一疏奉

諭旨胡天格補授閩浙督標中軍副將餘依議又

刑部等衙門議江蘇巡撫費淳奏民人朱阿二強姦姚勝鳳之妻吳氏未成致氏羞忿自

刎身死朱阿二依律擬絞監候吳氏節烈可

嘉照例

旌表一疏奉

諭旨朱阿二依擬應絞著監候秋後處決餘依議

又議江西巡撫陳淮奏民人萬仙一等誣指無服族人萬拱南與孀嫂熊氏通姦希圖詭詐致熊氏被誣投塘身死萬仙一依律擬絞監候

萬加八等擬流萬熊氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨萬仙一依擬應絞著監候秋後處決餘依議是日

駐蹕泉宗廟

十二日壬子

駐蹕三家店行宮

十三日癸丑

駐蹕大新莊行宮

十四日甲寅太常寺題四月初一日孟夏時

享

太廟并

後殿東廡西廡一疏奉

諭旨朕親詣行禮

後殿遣恒謹行禮東廡遣王興西廡遣郭勒弼圖各

分獻又兵部議甘肅哈密協副將員缺擬以預

保註冊之甘肅烏魯木齊提標中軍叅將李

文蔚掣補一疏奉

諭旨李文蔚補授甘肅哈密協副將餘依議又議

於剿滅光頭山賊匪肅清全境之陝西巡撫

秦承恩等遵

旨議敕照例加級一疏奉

諭旨秦承恩柯藩俱著軍功加三級是日

駐蹕大新莊行宮

十五日乙卯

上詣

太上皇帝行殿請安是日吏部議山東巡撫伊江阿

奏恩縣知縣員缺准以日照縣知縣張東銳

調補所遺日照縣知縣員缺另揀請補一疏

奉

諭旨張東銳俟劉復善引見准陞後所遺恩縣知

縣員缺准其調補餘依議又兵部議察哈爾都

統咨正白旗驍騎校阿里雅曾經出兵打仗

得功牌今因病告休可不准保一疏奉

諭旨阿里雅曾經出兵打仗

著給與半俸以養餘年又刑部衙門議山東

巡撫伊江阿奏民人鄭義

武先登家

未得贖圖脫拒傷事主之妻李氏依未經得財科斷擬絞候查該犯係未離盜所逞兇拒捕之犯擬以逃走被追拒傷之罪審訊既未得情引斷即未允協罪闕斬絞攸分臣部未便率覆應令該撫再行詳鞫細核案情按例

妥擬具題到日再議一疏奉

諭旨部駁甚是依議是日

上侍

太上皇帝駐蹕大新莊行宮



新平州

PDG

嘉慶二年歲次丁巳三月
丙辰



六二

諭旨福建泉州府知府員缺著張采五補授是日

吏部議直隸總督梁肯堂奏武清縣知縣員

缺准以平山縣知縣孫樹本調補所有平山

縣知縣員缺另揀請補一疏奉

諭旨孫樹本准其調補餘依議是日

上侍

太上皇帝駐蹕三家店行宮

十七日丁巳

上侍

太上皇帝還圓明園是日吏部議於回空糧船在境

停泊並不隨時防範致令被劫之東光縣知

縣郭文煥等照例議處降調一疏奉

諭旨東光縣知縣郭文煥於回空糧船在境停

泊並不隨時防範致令被劫著照部議降一

級調用餘依議又議於錯擬罪名之署黃平州

事八寨同知張善保等照例議處降調一疏

奉

諭旨署黃平州事八寨同知張善保署平越府事

大定府知府孫鑑郎岱同知曹廷奎於承問命

案罪名失入殊屬錯繆著照部議降三級調用

餘依議又兵部議甘肅金塔寺營都司員缺擬

以預保註冊之甘肅甘州城守營守備楊虎

掣補一疏奉

掣補一疏奉

諭旨楊虎依擬用餘依議又議山西靖遠營都

司員缺准以平刑營都司

奉



諭旨瑚圖禮准其調補餘依議又都察院奏補員

司稽察鑲白旗蒙古旗務相請吏部例行

滿洲蒙古各科道職名開列請

簡一疏奉

諭旨稽察鑲白旗蒙古旗務著多福去

自三月初四日始至是日扈從

起居注官舒聘劉錄之

十八日戊午吏部奏都察院左副都御史員

缺開列請

簡一疏奉

諭旨瑚圖靈阿補授都察院左副都御史是日吏

部將三月分滿月官工部員外郎亨明補授

吏部郎中

奉陵承辦事務衙門主事光謙補授

奉陵禮部員外郎理藩院主事特通阿補授理藩院

蒙古員外郎國子監助教圖明阿補授刑部

漢字堂主事帶領引

見奉

諭旨亨明等依擬用又奏內閣中書員缺將候補

中書徐國楠帶領引

見奉

諭旨內閣中書員缺著徐國楠補授又將調任廣

東巡撫朱珪題陞欽州知州之現任會同縣

知縣尚廷珍帶領引

見奉

諭旨尚廷珍准其陞補欽州知州所遺會同縣知

縣員缺准其將試用知縣曹世華署理又將調

任廣東巡撫朱珪題陞到安縣知縣因解

關餉進京赴部之現任

運司經歷張宗

帶領引

見奉

諭旨張宗幽准其陞補新安縣知縣又將服闋赴

補大計卓異之前任山西榆次縣知縣楊金

華帶領引

見奉

諭旨楊金華准其卓異加一級仍註冊補官日候

陞又將擬補福建漳州府漳浦東場鹽大使漆

洛美帶領引

見奉

諭旨福建漳州府漳浦東場鹽大使員缺著漆洛

美補授

是日

起居注官文寧錢榮

十九日己未內閣奉

諭旨戶部議覆鳳陽關一年期滿徵收稅課比較

盈餘短少銀壹萬伍千伍佰柒拾餘兩著落管

關之員照數賠補一摺因屬照例辦理第念上

年及本年豫省與江蘇並屬豐稔糧價相等客

商無利可圖且楚匪滋擾豫省居民均圖足食

以資防守糧食不輕出售以致稅課短絀尚屬

實在情形所有此次短少盈餘銀壹萬伍千伍

佰柒拾叁兩零著刁玉成賠補銀壹萬兩餘著

加恩寬免餘依議又奉

諭旨戶工二部議覆淮海海宿等關徵收稅課一年

期滿除海關比較上三屆均屬有盈無絀其淮

宿二關比較短少盈餘銀拾萬玖千陸佰肆拾

兩

玖兩零著落該監督照數賠補等語固屬照例
辦理第念該關稅銀向以以來黃豆為大宗上
年七月以後因黃河漫溢斷流西河大船不能
到來又淮北附近一帶被水淹浸黃豆歉收到
關亦復稀少以致課稅短絀尚屬實在情形所
有此次短少盈餘銀拾萬玖千陸伯肆拾玖兩
零著劉樸賠交銀叁萬兩其餘銀柒萬玖千陸

伯餘兩著加恩寬免是日鑲黃旗滿洲都統奏

將西安及歲之三等輕車都尉官昌并京城

公中佐領優異世管佐領各員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨西安及歲三等輕車都尉官昌著仍回本處

富森著補放京城公中佐領

富森著仍回本處

管佐領著擬正之吉勒通阿著又鑲黃旗

之都統奏將察哈爾公中佐領

陪人員引

見奉

諭旨那旺拉布坦著補放察哈爾公中佐領擬陪

之圖克吉扎普著記名

是日

起居注官戴聯奎恩普

二十日庚申

是日

起居注官普恭汪滋晚

二十一日辛酉內閣奉

諭旨據陸有仁奏毗連平番縣之連城土司地方

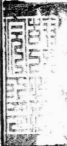
上年夏田被旱秋禾又復歉收因土民向不輸

納正賦例無賑卹業經該土司自行安撫惟現值青黃不接之時請援照辦過成例借領籽種口糧等語該土司等遠處邊徼生計維艱所有借領籽種口糧貳千玖伯柒拾柒石零四月分口糧捌千貳伯壹拾石零並照例每糧壹石折銀壹兩卽著照數賞給並令陸有仁選派委員督同該土司按戶散給免其分年扣還俾土民

均沾實惠以示朕格外體卹至意摺併發又奉諭旨湖北襄陽一帶現在剿辦賊匪文報關係緊要晝夜過馳甚為勞苦且查對日期尚無遲誤所有自軍營至京沿途驛站著該督撫查明再行照例賞賚以示獎勵而昭體卹是日太常寺

孝端文皇后忌辰致祭

題四月十七日



昭陵一疏奉

諭旨遣續恒行禮又吏部議奏任縣知縣員缺准以候補知縣廖培芳補授一疏奉
諭旨廖培芳依議用餘依議又議於查辦新疆官犯分別減等案內將身獲重咎官員歸景照率擬捐贖之軍機大臣等遵

旨議處照例降級一疏奉

諭旨保寧著從寬免其革任仍註冊俟回京之日再降諭旨台布著降一級留任阿桂和坤王杰慶桂胡季堂阿精阿張若淳俱著銷去加一級董誥著銷去軍功加一級仍給還軍功紀錄二次均免其降級餘依議又禮部議署廣州將軍伯明亮咨湖廣省出師剿捕苗匪節次打仗

傷亡官兵等照例分別議卹一疏奉

諭旨依議單併發又刑部等衙門議代辦湖南巡

撫事務布政使鄭源璠奏民人沈庭賢等毆

劉鄆八傷身死沈庭賢依律擬絞監候事犯

在

恩赦以前應請援免一疏奉

諭旨此案沈庭賢共毆鄆八傷致死為下手尤重

之犯若得邀赦免則斃命者無人抵償未足示

儆沈庭賢著改為應絞永遠監禁餘依議又議

河南巡撫伯景安奏上蔡縣民人劉大海調

戲劉素純之妾劉玉花致令羞忿自縊身死

劉大海依律擬絞監候劉玉花節烈可嘉照

例

旌表一疏奉

諭旨劉大海依擬應絞著監候赦免處去餘依

是日兵部將遵

旨保舉堪勝總兵之保列一等浙江杭州協副將

英海帶領引

見奉

諭旨英海著回任准其一等註冊又將一等

之浙江玉環水師營叅將李銜帶領引

見奉

諭旨李銜准其一等註冊又將題補福建同安營

叅將許世德等帶領引

見奉

諭旨許世德係許世亨之弟著賞戴花翎准其補

授福建同安營叅將海通准其補授直隸宣化

鎮標中軍游擊蔡得耀准其補授浙江黃巖鎮

標左營外海水師游擊李漢升准其補授福建
提標左營外海水師游擊張豪准其補授浙江
紹興協右營守備李大愷准其補授浙江台州
協左營守備又將奏補陝西定邊協中軍都司

劉管城帶領引

見奉

諭旨劉管城准其補授陝西定邊協中軍都司又

將棟補直隸倒馬關都司之漢軍治儀正范

建坊等帶領引

見奉

諭旨直隸倒馬關都司員缺著范建坊補授又將

棟補直隸鎮安堡守備之鑲黃旗滿洲馬

校疆阿太等帶領引

見奉



諭旨直隸鎮安堡守備員缺著鑲黃旗滿洲馬

預行保舉之江南蘇州府知府

守備曹松齡江南狼山鎮標中營內河水師

守備毛文欽帶領引

見奉

諭旨曹松齡毛文欽俱准其預保註冊又將學習

期滿雲騎尉羅春華俞銘帶領引

見奉

諭旨羅春華俞銘俱著發回原省照例以守備題

補是日正白旗蒙古都統奏補察哈爾公中佐

領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨特木通爾著補放察哈爾公中佐領擬陪之

那望 記名是日

駕進宮自是日始

上以祭

先農壇致齋二日

是日

起居注官恩普裴謙

二十二日壬戌卯刻

上御中和殿視

先農壇祝版復

閱穀種農具是日內閣奉

諭旨鎮草等處官兵雖係在近地防守與他處調

往者不同但苗疆甫經戡定該兵丁等生計維

艱所有鎮草永綏乾州保靖永順等處兵丁著

加恩亦照內地征兵之例於白隘口糧外准其

每月支益菜銀玖錢以示格外優待

常零禮大祀

天於

園丘并

四從壇一疏奉

諭旨朕親詣行禮四從壇遣綿懌玉興鄂勒弼圖

嵩齡各分獻又兵部議福建陸路提標右營守

備員缺准以候補守備富興補授一疏奉

諭旨富興依議用餘依議

是日

起居注官舒聘曹振鏞普恭吳廷選

二十三日癸亥辰刻

上詣

先農壇致祭已刻

上親至耕所行三推禮加一推乃

御觀耕臺從耕王各五推大臣等各九推順天府

大興宛平兩縣官員率耆老農夫行禮至耕

藉所終畝

駕還圓明園請

太上皇帝安是日內閣奉

諭旨大學士缺出已屆匝月現在各尚書內劉墉

資格較深著補授大學士但伊向來不肯實心

任事行走頗懶茲以無人擢陞此任朕既加恩

務當知過倍加感激勿自滿足勉除積習以副

恩眷沈初著調補吏部尚書所有兵部尚書員

缺著朱珪補授仍帶革職留任張誠基仍著調

補安徽巡撫現在吉慶前件粵西邊界辦理事

宜張誠基應俟吉慶辦竣

事務回京廣東省城

時將巡撫印篆交吉慶暫行兼署再赴安徽新

任朱珪俟張誠基到任交代後即行來京供職

其廣東巡撫員缺候朕另行簡放是日吏部

於水師營伍並不加意整飭致夷匪在洋屢

劫之前任兩廣總督今賞給副都統銜喀什

噶爾辦事大臣長麟等照例革任應否開缺

請

旨一疏奉

諭旨廣東歷任督撫提鎮等平日於水師營伍並

不加意整飭以致夷匪屢次在洋劫掠本應照

部議分別革降第念任非一任年非一年且員

數較多朱珪路超吉長麟馬玉魁俱著免其革

任仍註冊蒼保黃大謀徐忠西密揚阿林國良

許廷進木騰額俱著改為降二級從寬留任梁

秉眷著於補官日降二級從寬留任仍註冊副
將劉鑑錢夢虎叅將蘇大鵬游擊晁運昌張玉
鳳亦俱著改為降二級從寬留任餘依議又刑
部等衙門會同九卿議奏貴州巡撫馮先熊
奏永寧州民人陳起貴毆傷大功堂兄陳林
保身死依律擬斬立決查陳林保雖係該犯
堂兄但陳林保先既夥竊陳起貴耕牛又因

護夥用鐵尺橫毆陳起貴及該犯跑避被夥
賊攔住又被陳林保趕毆陳起貴一時情急
用刀嚇毆適傷致斃並非無故逞兇干犯照
例聲明一疏奉

諭旨陳起貴改為應斬著監候秋後處決餘依議
是日署閩浙總督魁倫奏龍溪縣知縣王
柯於該屬地方被搶案

福建龍溪縣知縣王柯於該屬地方被搶案

推諉巧詐捏詳希圖規避
奏請革職一摺

奉
諭旨這所叅龍溪縣知縣王柯著革職留於該省

協緝該部知道摺併發

是日

起居注官成書余集英和戴聯奎

二十四日甲子卯刻

上御勤政殿聽政政院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見單大學士公阿桂大學士伯和坤大學士王杰

大學士劉墉內閣學士那彥成薩彬圖書敬

吳省蘭以折本請

旨吏部題補宗人府府丞員缺開列請

簡一疏奉

諭旨施朝幹補授宗人府府丞又題補翰林院侍

講員缺開列請

簡一疏奉

諭旨萬承風補授翰林院侍講又題補詹事府詹

事員缺開列請

簡一疏奉

諭旨羅國俊補授詹事府詹事又議繳照違限不

及三月之分發江西試用州同梅用調從九

品周銓分發湖南試用直隸州州判王樹帶

分發廣東試用從九品耿澍照例聲明可否

免其罰俸一疏奉

諭旨梅用調等俱著從寬免其罰俸又兵部議

召見空誤之散秩大臣慶壽林院侍講鶴林遵

旨議處照例革職一疏



諭旨慶壽鶴林俱著革職從寬免其罰俸

門議安徽巡撫朱珪奏命

因戲撞傷李資萬身死依律擬絞監

老漢年僅十五李資萬年已二十二歲

漢被李資萬揪辦戲摸其臀該犯被按氣悶

頭往上擡以致撞傷李資萬肚腹身死該犯

年未及歲照例聲明可否減等收贖一疏奉

諭旨江漢從寬免死照例減等收贖餘依議又

議湖北巡撫汪新奏民人江興達因李之富

索欠被罵并被持刀戳傷項頸將刀爭奪嚇

戳以致適傷李之富心坎身死依律擬絞監

候查江興達係雙替罵疾可否減等收贖一

疏奉

諭旨江興達從寬免死照例減等收贖餘依議又

議代辦湖南巡撫事務布政使鄭源璠奏民人楊定鑽毆傷小功服叔楊勇隴身死依律擬斬立決查楊定鑽因伊叔楊勇隴將伊父楊克一爭毆騎壓楊克一身上手又其咽喉該犯攏勸救父情切將鋤背嚇打適傷楊勇隴顛門身死並非無故逞兇干犯照例聲明一疏奉

諭旨楊定鑽改為應斬著監候秋後處決餘依議又議陝西巡撫秦承恩奏民人岳繩武傷死小功服叔岳明依律擬斬立決查岳繩武因堂叔岳明與伊孀居弟婦楊氏通姦該犯欲將楊氏改嫁岳明尋鬧阻礙將楊氏刀斃該犯起救棍毆被岳明揪揪拉拳該犯請息用刃扎傷身死並非無故逞兇干犯照例聲明

一疏奉

諭旨九卿定議具奏是日吏部知道恩成寧縣知縣畢所密該署期滿准實授一疏奉

諭旨畢所密依議用餘依議又兵部議署廣州將軍伯明亮咨剿滅湖北胡家砦賊匪奮勇出力之滿營頭等侍衛楊桑阿巴圖魯巴彥奏

等分別給與功牌一疏奉

諭旨依議單併發又議署廣州將軍伯明亮咨剿滅湖北胡家砦賊匪奮勉出力之綠營官兵江西贛州鎮標左營游擊蔣攀龍等分別議敘卹賞一疏奉

諭旨依議單併發又刑部等衙門議安徽巡撫朱珪奏宿州民人呂棟志向汪啓成之妻楊氏

戲謔致氏羞忿自縊身死呂懷志依律擬絞

監候楊氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨呂懷志依擬應絞著監候秋後處決餘依議

又都察院題吏科滿掌印給事中員缺開列

請

簡一疏奉

諭旨伊冲阿補授吏科掌印給事中是日鑲紅旗

漢軍都統奏補印務章京員缺將揀選人員

帶領引

見奉

諭旨郎永德著補放印務章京

是日

起居注官文寧錢榮英和



二十五日乙丑內閣奉

諭旨朱珪已補授兵部尚書到京尚需時日所有

兵部尚書事務著胡季堂暫行兼署又奉

諭旨德楞泰著補放鑲黃旗漢軍都統所遺鑲黃

旗護軍統領員缺即著晉昌調補所遺鑲白旗

護軍統領員缺著宗室公崇尚補授又奉

諭旨永來著補放上駟院卿所遺鑲黃旗內府護

軍統領員缺著艾參轉補所遺正黃旗內府護

軍統領員缺著武什那補放是日吏部議於帶

領王公門上官員引

見瞻徇含混之兵部尚書慶桂等遵

旨議處照例罰俸一疏奉

諭旨永理著銷去紀錄四次免其罰俸綿億著折

罰都統職任俸一年免其降級沈初著降一級

留任慶桂趙鏞玉保著各銷去尋常加一級俱免其降級是日軍機大臣會同吏部議奏湖廣總督單沅等奏承辦軍務實在出力正佐各員分別獎勵一摺查該省軍務業已告竣僅止查辦軍需清安奏請給巴圖魯名號及黃文選等分別賞戴花翎藍翎之處俱毋庸議至該省投効人員前次已全行給與甄錄今

該督等復稱廣西試用知縣金毓奇等十六員奏請留楚及給咨赴部此項人員如係在營日久前次即應一併查辦因何於軍務告竣之後復行奏請應令該督等詳細查明咨

覆到日再行核議一摺

諭旨部駁甚是依議是日錄

公中佐領員缺將應補人

見奉

諭旨德里布著補放公中佐領

臣奏補

昭西陵尚膳正員外郎主事各員缺將正陪人員帶

領引

見奉

諭旨德珠額著補放尚膳正三多著補放員外郎

慶玉著補放主事又總管內務府大臣奏補員

外郎司庫內管領各員缺將正陪人員帶領

引

見奉

諭旨成文鍾慶著補放員外郎琦璞僧額著補放

司庫六十三著補放內管領

是日

起居注官成書載衛亨

二十六日丙寅兵部議浙江寧海營恭將員缺准以衢州鎮標游擊多爾吉陞補一疏奉

諭旨多爾吉依議用餘依議又議署領侍衛內大臣德楞泰等咨雲貴四川廣西等省奉派征剿黔楚苗匪滿漢屯番官兵節次打仗受傷之官員兵丁分別給予賞銀陣亡之乾堡寨

屯把總坤朋等分別給予世職卹銀陣亡傷亡之兵丁均給予卹銀一疏奉

諭旨依議單併發又議署廣州將軍伯明亮等咨此次剿捕黔楚苗匪奉調雲貴四川廣西等省節次打仗受傷之官兵鄉勇分別給予賞銀陣亡之貴州撫標右營游擊韓奇等分別給予世職卹銀陣亡傷亡之兵丁鄉勇均給

予卹銀一疏奉

諭旨依議單併發又刑部題請陝西漢員外郎漢主事各員缺一疏奉

諭旨陝西司漢員外郎員缺著劉珏補授漢主事員缺著甘家斌補授又題補江西司漢主事員缺一疏奉

諭旨江西司漢主事員缺著馬書欣補授是日軍

機大臣會同刑部議奏署江西巡撫白布泰拿獲逃兵一摺查逃兵凌貴及梟首逃兵鍾家得另起逃兵羅萬選除凌貴羅萬選業經該撫即行正法外鍾家得係伊族叔鍾閏四代首之犯應請即照新例辦理一摺奉

諭旨鍾家得潛逃回籍及經伊族叔鍾閏四代首與拿獲之逃兵不同改擬斬候永遠監禁固屬

照上年所降諭旨辦理但現當用兵之時尤應
嚴明紀律鍾家得依擬應斬監候著入於本年
秋審情實辦理餘依議又直隸總督梁肯堂奏
奉行唐縣知縣竇銓昏憤不職民間詞訟不
能隨時剖決書役人等亦罔知約束請革職
一摺奉

諭旨這所參行唐縣知縣加通判銜竇銓著革職

該部知道摺併發是日吏部題戶科給事中員
缺將各科道帶領引

見奉

諭旨戶科給事中員缺著趙東冲補授又將直隸

總督梁肯堂奏陞磁州知州之現任大名縣
知縣王盛清帶領引

見奉



諭旨王盛清准其陞署磁州知州所遺夫名縣知
縣員缺准其將阜平縣知縣張極調補又將調
任山東巡撫王德超陞署膠州知州之現任
恩縣知縣劉復善帶領引

見奉

諭旨劉復善准其陞署膠州知州所遺恩縣知縣
員缺准其將日照縣知縣張秉銳調補所遺日

照縣知縣員缺准其將試用知縣賀夢遠署理
又刑部將奉天司蒙古郎中員缺帶領保送
人員引

見奉

諭旨奉天司蒙古郎中員缺著白福補授

是日

起居注官文寧曹振鏞

二十七日丁卯內閣奉

諭旨董椿奏巡視天津漕務給事中溫常緩患病身故等語現在重運糧船業已陸續抵通若另派員由京前往未免轉需時日著即令巡視通漕之給事中德璉迎至前途一帶照料沿途催償事宜較為便捷該部知道又奉

諭旨景安等奏督率官兵迎截賊匪病加殲戮一

摺據稱佐領那敏等隨同打仗俱屬奮勉出力等語佐領那敏著加恩賞戴花翎游擊六十五都司曹星俱著加恩賞給陞銜若該二員從前並未賞翎亦著賞戴藍翎防禦百順千總王開吉俱著賞戴藍翎以示鼓勵又奉

諭旨李德宣所遺太醫院院使其缺著徐景雲補授其左院判員缺著沙維

補授是日吏部

署兩江總督補凌阿奏海

試暑期滿准實授一疏奉

諭旨懋圖依議用餘依議又兵部議閩浙督標中

營都司員缺照例將撫標左營守備林登雲

陞補一疏奉

諭旨林登雲依議用餘依議又議福建同安營灌

口汛都司員缺准以福建福寧鎮標左營守

備陶承恩陞補一疏奉

諭旨陶承恩依議用餘依議又刑部等衙門議福

建巡撫姚茶奏邵武縣民人黃細鴉調姦饒

毛仔之妻張氏未成致氏羞忿投河身死黃

細鴉依律擬絞監候張氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨黃細鴉依擬應絞著監候秋後處決餘依議

又議河南巡撫伯景安奏臨漳縣民人劉滿
場強姦喬鈇旦之妻張氏不從砍傷身死依
律擬斬立決張氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨劉滿場著即處斬餘依議是日軍機大臣奏
新授大學士劉墉行走班次恭候

欽定一摺奉

諭旨劉墉行走班次著在王杰之次是日正黃旗
護軍統領奏補委署護軍叅領員缺將正陪
人員帶領引

見奉

諭旨滿住著補放委署護軍叅領又左翼前鋒統
領奏補正白旗前鋒校員缺將正陪人員帶
領引

見奉

諭旨闕永著補放前鋒校

是日

起居注官舒聘劉錄之

二十八日戊辰內閣奉

諭旨向來南糧米俱准在通變賣以資食用今
南糧現已抵通旗丁於交足正供之外所有多

餘米石願出售者仍著加恩准其就近於通州
糶賣在旗丁等既所樂從於郊畿市價民食亦
有裨益該部即遵諭行又奉

諭旨本日吏部奏派驗看月選官員將滿漢九卿
各職名開單請點內吏部左侍郎胡高望誤寫
胡季堂殊屬疎忽所有該部堂官著交都察院
察議承辦司員亦著一併議處又奉

諭旨汪新奏到督剿夾河洲逆匪淨盡一摺內稱
接據襄陽道胡齊崙稟報夾河洲有匪徒伏匿
即會同總兵馬瑀抽帶弁兵馳赴雙溝督飭剿
捕拿獲賊首王集義吳國萃等犯於訊供後分
別辦理並將從逆賊匪二百餘人全行殲戮等
語此等匪犯在襄陽一帶節經大兵剿殺復敢
潛回夾河洲地方冀圖糾合實為可惡該鎮道

等一經得信即帶兵勇馳往剿捕汪新亦即親
往督捕立將首夥各犯擒剿淨盡並據馬瑀摺
奏情形相同所辦均屬可嘉汪新著加總督銜
馬瑀著加提督銜胡齊崙著加按察使銜用昭
優獎其在事出力之文武各員等著照所請都
司馮培元通判福成候補知縣高璣候補布政
司理問陶琛布政司經歷

知縣高璣候補布政司理問陶琛布政司經歷

戴藍翎候補同知虞友度

候補知縣孔維楨

補府經歷許宗瑛俱著賞給

藍翎頭帶一級

選從九品方文投効八品頂帶邵仁樂吳培坤

俱著加恩以原銜原品留楚補用千總銜學純

楊克立俱著加恩以守備陞用州同銜俞克振

沈樹仁從九品銜沈春瑋俱著咨部議敘原任

革職知縣陳華祝著准其捐復留楚補用行營

守備武舉王德洋鄭永泰俱著以守備補用生

員邱映甲鄧懋常顧錦章俱著以八品等官選

用邱映甲並著賞戴藍翎行營千總武生安寧

著以千總補用原任革職典史申行揚著准其

開復以示鼓勵該部知道摺單併發是日吏部

議暫署四川總督英善奏大寧縣知縣鍾蓮

試暑期滿准實授一疏奉

諭旨鍾蓮依議用餘依議又禮部議陝西巡撫秦

承恩奏長安縣壽婦張韓氏現年一百三歲

朝邑縣壽婦白楊氏現年一百一歲照例給

銀建坊

旌表一疏奉

諭旨依議韓氏楊氏俱著加恩賞給上用緞一疋

銀一兩又兵部議閩浙督標水師營守備員缺

照例將預保註冊之閩浙督標水師營千總

李光顯掣補一疏奉

諭旨李光顯依擬用餘依議是日總管圓明園大

臣奏補正白旗副護軍叅領委護軍叅領包

衣副護軍叅領各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨常保住著補放副護軍叅領



護軍叅領都隆阿著補放包

日

駕進宮自是日始

上以孟夏時享

太廟致齋三日

是日

起居注官羅國俊達椿

二十九日己巳內閣奉

諭旨江蘭等奏滇省丞倅以下等官不敷差遣請

揀發同知二員通判二員知州四員知縣二員

發往委用等語著照所請即著昨日派出驗看

月官之大臣等會同該部於候補候選人員內

照例揀選帶領引見發往是日太常寺題四月

初六日行



常雩禮大祀

天於

園丘請先期遣員視牲看牲一疏奉

諭旨遣烏爾恭阿視牲金士松看牲又吏部議福

建巡撫姚茶奏候補道府扎隆阿患病可否

准其回旗調理一疏奉

諭旨扎隆阿准其回旗調理又議浙江巡撫王德

奏秀水縣知縣員缺准以昌化縣知縣何際

昌調署所遺昌化縣知縣員缺准以候補知

縣張宗軾署理一疏奉

諭旨何際昌准其調署餘依議又兵部議原任烏

魯木齊都統永保等咨剿捕楚省逆匪之陝

甘直隸山東山西河南

滿漢官兵在襄陽鍾祥

等省
各屬
嚴密
打仗

受傷之官兵分別給與

標右營千總郵純等分別給與世職銀牌

亡傷亡之兵丁均給與銀一疏奉

諭旨依議單併發

是日

起居注官余集英和

三十日庚午卯刻

上御中和殿視孟夏時享

太廟祝版

是日

起居注官文寧戴衢亨劉鏗之恩普



嘉慶二年歲次丁巳夏

刻

上詰

太廟行時享禮禮成是日刑部衙門議山西巡撫蔣

兆奎奏民人郭毛旦三逼辱李李氏趙李氏

羞忿自縊身死將郭毛旦三照因事威逼致

死二命例加等擬軍查郭毛旦三以李李氏

偷竊豆角細事穢語靦面褻狎在李李氏畏

威自盡律以威逼致死之罪尚不為縱若李

李氏之女趙李氏並未同往偷竊該犯即以

賊婦之女向辱已覺難堪又以不罰錢文與

伊同寢穢語靦面褻狎以致趙李氏與伊母

投縲殞命是同寢一語不加於偷竊豆角之

李李氏而加於年僅二十四歲之趙李氏是

李李氏之死尚有行竊之非若趙李氏之羞

忿捐軀實因同寢被狎之語所致今該撫並

未詳核案情僅以威逼致斃二命例加等擬

軍引斷殊未允協應令該撫詳核供情按律

妥擬具題到日再行核覆一疏奉

諭旨部駁甚是依議是日兵部將俸滿之山東青

州營叅將岳廷榆帶領引

見奉

諭旨岳廷榆著回原任又將題補廣東澄海協左

營外海水師守備梁佐龍等帶領引

見奉

諭旨梁佐龍准其補授廣東澄海協左營外海水

師守備蕭陞准其補授廣東澄海協左營外

海水師守備方鏡准其補授廣東澄海協左營外

水師守備藍嘉瑛准其補授

營外海水師守備又將選

營守備歐陽煥甘肅甘州城守營守備劉揮

帶領引

見奉

諭旨歐陽煥劉揮俱擬用又將甄別保送曾經

出兵年滿之福建陸路提標前營千總楊振

基帶領引

見奉

諭旨楊振基著回任照例以守備題補又將分別

營衛之効力期滿差官錢治平帶領引

見奉

諭旨錢治平著以營缺用又將先經浙江提督蒼

保奏准勒休績據總督魁倫奏請送部之原

任浙江處州鎮標右營游擊施文奎帶領引

見奉

諭旨施文奎著發往河南交巡撫景安以都司差

遣委用

是日

起居注官舒聘羅國俊成書王坦修

初二日壬申內閣奉

諭旨額勒登保福寧奏軍營節次打仗奮勇出力

各將備分別請恩鼓勵一摺著照所請二等侍

衛豐伸陞為頭等侍衛游擊候補參將董寧川

賞給健勇巴圖魯名號游擊靳文銓賞給壯勇

巴圖魯名號土游擊色爾瓦賞給博武巴巴圖

魯名號都司孫效前守備朱

司楊德明安朋土守備阿托

姚士華千總李文秀龍必達北總肅州陸林委
殷占魁李萃李錫爵曾大彪額外委李樹生
守簡安達俱賞戴藍翎又另摺所奏軍營實在
出力文員亦著一體加恩道員依精阿知府趙
秉淵俱賞戴花翎縣丞常慶賞戴藍翎知縣沈
堂以同知直隸州補用准其先換頂戴以示鼓
勵又奉

諭旨景安奏鄧州地方緊要初選人員恐難勝任
查有奏留知州仇汝瑚委署州篆辦理妥協等
語仇汝瑚著准其署理鄧州知州俟服闋再行
實授又奉

諭旨畢沅等奏苗疆添設營汛官兵及修城築堡
酌給新設苗弁餉銀各摺此等善後章程既經
畢沅等分摺具奏自應核議施行但地方事件

有治人無治法從前湖南省苗疆各鎮一切設
汛安兵何嘗不係前人妥為布置規模祇因地
方大小各官因循廢弛不能實力整頓以致苗
匪勾結滋事邪教乘隙作亂即如湖北省邪教
肆擾本係民人該省豈無文武管束彈壓乃任
其煽誘蹂躪轉輒奔竄至今尚未掃除淨盡可
見楚省地方滋擾不寧總由封疆大吏等日久

懈弛未能撫輯得宜所致此次定議之後若不
實力奉行仍屬具文塞責何以垂永久而靖苗
疆除該省從前貽誤各員再降諭旨查辦外所
有畢沅等奏到各摺著交軍機大臣會同各該
部詳悉核議具奏又奉

諭旨河北鎮總兵張文奇著加探習銜並加恩賞
戴花翎是日吏部議歷任鹽運使張爾岐

未照數解司不能先事覺察之聞

倫等照例議處降調一疏奉

諭旨魁倫田鳳儀俱著免其革任仍註冊倫係屬總督且此案係伊查出具奏藩司有查催之責田鳳儀雖調任在後但未能上緊催解其咎較重著罰養廉二年以示懲儆又刑部等衙門議烏魯木齊都統書麟奏周朝伏毆死徐鼐

將周朝伏擬絞監候並聲明伊父周祿年老癱病照例准留養一疏奉

諭旨此案周朝伏因徐鼐向搶車繩拳毆伊面順取柴枝向毆適傷致斃本係死者理曲且查明伊父周祿現在綏來縣地方年老癱病周朝伏著准其留養是日吏部將三月分月選官籤掣湖北襄陽府同知趙式訓江西饒州府通判

劉書安徽廬州府通判杜施喜直隸平鄉縣知縣江淑渠廣西灌縣知縣馮珩廣西陸川縣知縣薛天麟廣東封川縣知縣陳國柱河南靈寶縣知縣張世濂雲南大姚縣知縣林挺然帶領引

見奉

諭旨趙式訓等依擬用又將補行引

見之推陞順天府通判唐祖樾雲南澂江府路南州知州孫懷汾帶領引

見奉

諭旨掣得順天府通判之唐祖樾著調補雲南路南州知州所遺順天府通判員缺著掣得路南州知州之孫懷汾補授又將休滿之四川隆昌縣教諭陳謙安徽定遠縣教諭

引

見奉

諭旨陳謹李普元俱著照例用是日正紅旗滿洲

都統奏補包衣叅領員缺將正陪人員帶領

引

見奉

諭旨慶音布著補放包衣叅領

是日

起居注官舒聘羅國俊

初三日癸酉自是日始

上以孟夏舉行

常雩禮

御齋宮致齋三日

是日

起居注官成書戴衡亨

初四日甲戌吏部議山西巡撫蔣兆奎奏石

樓縣知縣員缺准以候補知縣劉懷方補授

一疏奉

諭旨劉懷方依議用餘依議又議山西巡撫蔣兆

奎奏芮城縣知縣員缺准以候補知縣朱慶

頤補授一疏奉

諭旨朱慶頤依議用餘依議又議雲南巡撫江蘭

奏白鹽井提舉員缺准以嵩明州知州周理

調補所遺嵩明州知州員缺准以候補知州

熊學澂署理一疏奉

諭旨周理准其調補餘依議又禮部議直隸總督

梁肯堂奏彙強縣民人李天調係李福裔孫

女李大女未成致大女羞忿自盡身死除李

七被伊父李士名勒死不

可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議鑲藍旗護軍統領咨護軍校

陞格曾經出兵打仗今因病告休可否給俸

一疏奉

諭旨陞格曾經出兵打仗茲因病告休著給與半

俸之半以養餘年是日

上御齋宮

是日

起居注官文寧曹振鏞

初五日乙亥卯刻

上御太和殿視孟夏

常壽祝版已刻詣

園丘齋宮齋宿是日吏部議山西巡撫蔣兆奎奏鄉

寧縣知縣員缺准以候補知縣陳樹華補授

一疏奉

諭旨陳樹華依議用餘依議又兵部議鑲紅旗滿

洲都統咨多羅貝勒綿懿門上二等護衛豐

盛額曾經出兵打仗今因病告休可否給俸

一疏奉

諭旨豐盛額曾經出兵打仗茲因病告休著給與

半俸之半以養餘年又刑部等衙門議山西巡

撫蔣兆奎奏臨汾縣民人王金湖聽從伊母

王靳氏主使殺死胞兄王金江並嫂大張氏

二命一案依律擬凌遲處死查王金江與親

嫂通姦因母禁阻復敢毆打致實屬淫惡

蔑倫罪犯應死王金湖聽從母命即於姦所

登時將胞兄王金江並張氏殺死道於母命並非無故逞兇干犯

按例聲明一疏奉

諭旨王金湖改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官成書文寧曹振鏞汪滋呢

初六日丙子寅刻

上請

園丘行

常雩禮禮成

駕還圓明園請

太上皇帝安

是日

起居注官舒聘余集英和戴聯奎

初七日丁丑卯刻

上御勤政殿聽政部院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見單大學士公阿桂大學士伯和坤大學士王杰

大學士劉墉內閣學士那彥成薩彬圖書敦

吳省蘭以折本請

旨吏部題翰林院侍講員缺開列請

簡一疏奉

諭旨繆晉轉補翰林院侍讀王綬補授翰林院侍

講又題詹事府少詹事員缺開列請

簡一疏奉

諭旨平恕補授詹事府少詹事又題通政使司叅

議員缺開列請

簡一疏奉

諭旨吳熊光補授通政使司



卿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨明志補授大理寺少卿又兵部議察哈爾都

統咨鑲黃旗護軍校根敦色楞曾經出兵打

仗殺賊得功牌令因病告休可否給俸一疏

奉

諭旨根敦色楞曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因

病告休著給與全俸以養餘年又刑部等衙門

議江蘇巡撫費淳奏民人盧俊英毆傷大功

服兄盧蘭身死依律擬斬立決查盧俊英因

盧蘭覬覦伊家奩產屢行翻控復強搶麥石

又用棍將伊母盧姜氏毆跌該犯情切救護

用棍格打適傷致斃並非有過違犯中犯照

例聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議江西巡撫陳維泰民人謝明

庭致傷胞兄謝明良身死

謝明庭以砍賣已樹買主誤砍伊兄謝明良

樹株起釁謝明良不由謝明庭分辯用鎗柄

連戳謝明庭接住鎗柄求饒謝明良用力拉

奪以致鎗頭自戳肚腹身死並非有心逞兇

干犯照例聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議河南巡撫伯景安奏滑縣民

人王逢增因戲致傷王炳身死依律擬絞監

候查王逢增年甫十五歲因年已五十九歲

之王炳向伊戲謔欲揪伊耳朵該犯閃避仰

跌復被虛跨身上該犯因兩脚往上伸縮致

傷王炳腎囊身死無心戲殺可否照例減等

收贖一疏奉

諭旨王逢增從寬免死照例減等收贖餘依議又
議河南巡撫伯景安奏民人李二扎傷李成
甸身死依律擬絞監候查李二見李成甸將
伊父李宗貴推倒毆傷事在危急該犯用刀
赫扎致傷李成甸身死實屬情切救父並非
無故逞兇干犯照例聲明減等一疏奉
諭旨李二從寬免死照例減等發落餘依議又議

山東巡撫伊江阿奏民人葛從亮毆踢總麻
服叔葛倫身死依律擬斬監候查葛從亮因
總麻服叔葛倫與伊妻朱氏通姦經伊父葛
均登時捉獲被葛倫推跌倒地脫逃次日葛
從亮回家向朱氏究出姦情往找葛倫理論
用石塊毆傷葛倫身死並非無故逞兇干犯
照例聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議山西巡撫蔣兆奎奏稟垣縣
民人程繼庭程繼仁等毆傷程繼成程繼
殺胞兄程繼良身死依律擬凌遲處死程繼
仁在監病斃照律戮屍一疏奉

諭旨九卿議奏是日內閣奉

諭旨陝西延榆綏道員缺著史港補授又奉

諭旨王秉韜著調補潁州府知府所遺淮安府知

府員缺著官懋弼補授其所遺員缺著蕭崇阿
補授是日吏部議崇善縣久經奏增學額並未
查明復率行陳奏之廣西學政左庶子錢樾
照例議處降抵一疏奉

諭旨錢樾著銷去紀錄四次免其降調又戶部題
淮安關監督差滿請更換一疏奉

諭旨淮安關稅務仍著劉樸管理是日吏部將雲

南巡撫江蘭奏請揀發同知二員知州四員
通判二員知縣二員揀選得候補同知王謨
等帶領引

見奉

諭旨同知王謨恒敏知州那爾布許霖孝順阿張
度通判善福莊復旦知縣王好音張允楫俱著
發往雲南差遣委用又將北城兵馬司正副指

揮員缺帶領揀選人員引

見奉

諭旨北城兵馬司正指揮員缺著鄧文炳補授副
指揮員缺著錢雋選補授又將河東河道總督
李奉翰等奏請實授之署兗州府運河同知
阮廣曾帶領引

見奉

諭旨阮廣曾准其實授又將吉林助教員缺帶領
正陪人員引

見奉

諭旨吉林助教員缺著擬正之常壽補授又大學
士公阿桂等奏批本處行走中書員缺將揀
選人員帶領引

見奉

諭旨恒坤著在批本處行走是日鑲黃旗護軍統
領奏補委護軍叅領員缺將正陪人員帶領
引

見奉

諭旨阿林著補放委護軍叅領又正黃旗護軍統
領奏補副護軍叅領員缺將揀選人員帶領
引

見奉

諭旨那興阿著補放副護軍叅領又正白旗護軍

統領奏補護軍叅領員缺將揀選人員帶領

引

見奉

諭旨巴哈著補放護軍叅領又正藍旗護軍統領

奏補委護軍叅領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨富森布著補放委護軍叅領又總管內務府

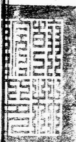
大臣奏補六品包衣達員缺將應補人員帶

領引

見奉

諭旨福住著補放包衣達

是日



起居注官文寧劉鏞之王坦修著

初八日戊寅內閣奉

諭旨湖北武昌府知府員缺著該督撫於通省知

府內揀選一員調補所遺員缺即於發往該省

以道府補用人員內遴選奏聞補授

是日

起居注官余集達椿

初九日己卯內閣奉

諭旨成林奏現在粵西雜職差委乏人請揀發從

九品五員未入流五員以資差委等語著照所

請即著上月派出驗看月官之大臣會同該部

於候補候選人員內揀選照例帶領引見發往

是日吏部議直隸總督梁肯堂奏成安縣知

縣員缺准以譚光禴補授一疏奉



諭旨譚光祿依議用餘依議又議浙江巡撫王德

奏山陰縣知縣員缺准以分水縣知縣伍士

備調補所遺分水縣知縣員缺以試用知縣

洪昭署理一疏奉

諭旨伍士備准其調補餘依議又奏湖北學政施

朝幹陞任宗人府府丞應否仍留學政一疏

奉

諭旨施朝幹著仍留學政之任又奏內閣學士宗

室書敬補放鑲黃旗漢軍副都統應否仍兼

內閣學士一疏奉

諭旨書敬著仍兼內閣學士是日吏部奏補授

太廟五品官員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨

太廟五品官員缺著擬正之奇昌補授又將內閣

滿中書員缺帶領正陪人員

見奉

諭旨內閣滿中書員缺著擬正之舒長泰補授又

將俸滿之順天府滿洲教授承恩泰帶領引

見奉

諭旨承恩泰著照例用又將服闋赴補之原任京

畿道御史曹錫齡帶領引

見奉

諭旨湖廣道監察御史員缺著曹錫齡補授又將

盛京兵部員外郎員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨盛京兵部員外郎員缺著擬正之富通補授

又將大計卓異之直隸永定河北岸同知劉

斌帶領引

見奉

諭旨劉斌著准其卓異加一級仍註冊回任候陞

又將直隸總督梁肯堂陞署良鄉縣知縣

之武清縣縣丞趙宜霖帶領引

見奉

諭旨趙宜霖准其陞署良鄉縣知縣又將緣事革

職捐復之原任浙江淳安縣知縣饒用帶領

引

見奉

諭旨饒用著照例用

是日

起居注官劉錄之英和

初十日庚辰內閣奉

諭旨據伊江阿奏南糧首進尾報於四月初五日

備出德州東境比上年較昂

豐汎漫口今春甫經堵合運河當漫水下游一

時未盡消退方慮緯道不能通行或有遲滯乃

首進幫船備出東境尚比上年較早十一日李

奉翰伊江阿預備妥協得以遶行無阻尚屬留

心著交部議敘其東省沿河催備文武員弁

著查明咨部分別議敘是日禮部議著廣東巡

撫兵部尚書朱珪奏新會縣壽民李英文現

年一百一歲照例給銀建坊

旌表一疏奉

諭旨依議李英文著加恩賞給上用緞一疋銀十

兩又兵部議江南狼山鎮標左營守備員缺照

例將預保註冊之江南太湖營千總李沐浩

擬補一疏奉

諭旨李沐浩依擬用餘依議是日署理兩江總督
刑部尚書蘇凌阿等奏知府銜護理江西鹽
道銜齡請陞署鹽道一摺奉

諭旨銜齡自護理鹽道已經八年且該省鹽引節
年皆屬溢銷著即准其陞署江西鹽道以收駕
輕就熟之效摺併發是日鑲黃旗漢軍都統奏

補公中佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨范樹庭著補放公中佐領又鑲藍旗滿洲都
統奏補青州防禦員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨保存著補放防禦擬陪之

晨旨



起居注官王坦修普恭

十一日辛巳吏部議失察
收及被控托審又不拘犯速結之前署江西
布政使今陞山西布政使司馬駒等照例議
處降調一疏奉

諭旨此案江西豐城縣漕書刁難浮收被控後復
又賄屬私和其未能查出揭叅之司道及該管

之南昌府知府本應照部議降調姑念失察書
役人等浮收賄和業已罪坐該令其司道及該
管知府均不同城前署布政使今陞山西布政
使司馬駒督糧道張姚成俱著從寬改為革職
留任四年無過准其開復南昌府知府扎克桑
阿亦著改為革職留任八年無過方准開復餘
依議爰議直隸總督梁肯堂奏大興縣縣丞員

缺准以祁州判何清調補所遺祁州判

員缺准其另行揀補一疏奉

諭旨何清依議調補餘依議又議河南巡撫伯景

安奏陳州府通判員缺准以河南府通判陳

治國調補所遺河南府通判員缺以揀發通

判佛敏補授一疏奉

諭旨陳治國依議調補餘依議又刑部等衙門議

山西巡撫蔣兆奎奏懷仁縣民人楊開太之

妻楊張氏被楊發貴強姦不從砍傷身死依

律擬斬立決楊張氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨楊發貴著即處斬餘依議是日兵部將係列

一等之浙江金華協副將

參將鄧應文帶領引

見奉

諭旨保光鄧應文俱准其一等

建汀州鎮標中軍游擊黃天培等帶領引

見奉

諭旨黃天培准其陞用福建汀州鎮標中軍游擊

鄧飛龍准其陞用山西山陰路都司又將題補

伊犁鎮標右營都司馬相等帶領引

見奉

諭旨馬相准其補授伊犁鎮標右營都司蔡安國

准其補授福建提標後營外海水師守備又將

預保註冊之江南狼山鎮標右營外海水師

守備王連陞帶領引

見奉

諭旨王連陞准其預保註冊又將失察兵丁誣良

為竊議以降調遣

旨送部之浙江象山協右營都司李慶春大荆營

守備夏國祥帶領引

見奉

諭旨李慶春夏國祥俱著改為降三級從寬留任

又步軍統領衙門將中營游擊等缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨中營游擊員缺著擬正之劉秉義補授所遺

都司員缺著擬正之王永寧補授所遺守備員

缺著擬正之秦保補授

是日

起居注官錢榮恩普

十三日壬午內閣奉



諭旨梁晉堂奏直隸需員差委懇請揀發史目

員從九品六員未入流四員

請即派上月驗看月官之福長安范宜恒慶桂

胡季堂胡高望阿精阿會同該部於候補候選

人員內揀選照例帶領引見發往是日禮部議

兩廣總督兼署廣東巡撫覺羅吉慶奏增城

縣壽民鄧廷拔現年一百四歲五世同堂親

見七代照例給銀建坊

旌表一疏奉

諭旨依議鄧廷拔著再加恩賞給上用緞一疋銀

十兩

是日

起居注官舒聘戴聯奎

十三日癸未

上詣黑龍潭拈香是日內閣奉

諭旨據魁倫奏外海水師副將各缺緊要請以緝捕得力之叅將李長庚莊錫舍李銜三員分別陞署陞補等語閩省現當整飭水師緝捕需人之際必須幹員經理該督既稱李長庚等緝捕勇往熟悉水師著照所請李長庚准其陞署澎湖協水師副將莊錫舍准其陞署閩安協水師

副將李銜准其陞補臺灣水師副將以收海疆緝捕之效該部知道摺併發是日戶部議

盛京將軍宗室琳寧奏國子監助教嵩齡家奴

黃六十八應追入官受典地價銀一百三兩

零無力完繳照例豁免一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議

侍郎英善奏民人李春

梅春梅吳許氏通姦

謀殺本夫吳士成身死李春梅吳許氏分別

斬決絞候照例聲明一疏奉

諭旨李春梅著即處斬許氏與李春梅通姦李春梅惡姦情密起意將本夫吳士成致死許氏查悉謀害情由即往投夫兄報驗指拿到官尚有不忍致死其夫之心著從寬免死照例減等發落餘依議是日正紅旗滿洲都統奏補副叅領

印務章京吉林協領各缺將正陪人員帶領

引

見奉

諭旨祿全著補放副叅領常德著補放印務章京

恒泰著補放吉林協領擬陪之巴山著記名

是日

起居注官成書吳廷選

十四日甲申禮部議陝甘總督宜綿奏攻克洞汝二河賊巢陣亡之鄉勇吳繡才鍾萬周等均遵

旨照外委例議卹應給予祭葬銀入祀昭忠祠立傳一疏奉

諭旨依議又兵部議湖廣總督畢沅咨官兵勦捕湖南苗匪節次打仗受傷之官員兵丁分別

給與賞銀陣亡之游擊王重品等分別給與世職卹銀陣亡傷亡之兵丁均給與卹銀一疏奉

諭旨依議單併發是日鑲白旗蒙古都統奏補公中佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨倭興阿著補放公中佐領



是日

起居注官文寧裴謙

十五日乙酉是日吏部議雲南巡撫江蘭奏

通海縣知縣員缺准以候補知縣廣照署理一疏奉

諭旨廣照准其陞署餘依議又都察院奏巡視中城員缺帶領滿科道各員引

見奉

諭旨巡視中城著恩治去是日鑲紅旗滿洲都統

奏補青州防禦員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨索勇阿著補放防禦擬陪之顏成著記名

是日

起居注官達椿汪滋皖



嘉慶二年歲次丁巳四月十六日丙戌太常寺
奏五月初三日

孝誠仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣裕豐行禮兵部議署廣州將軍伯明亮等卷
征剿黔楚苗匪節次打仗受傷官員兵丁分別
給與賞銀陣亡之守備王太和等分別給與世

職卹銀陣亡傷亡之兵丁均給與卹銀一疏奉
諭旨依議單併發是日山東河道李奉翰奏河工

程平穩一疏奉

諭旨據李奉翰奏桃汛水勢已過黃沁二河工程俱各
平穩知道了該部知道正藍旗漢軍都統奏補副都
領印務章京中佐額各缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨松茂著補放副參領玉樹著補放印務章京喜

源著補放公中佐領總管內務府大臣奏補鑲黃

旗六品副內管領六品主事正黃旗佐領六品主

事正白旗副內管領各缺將揀選人員帶領引

見奉

諭旨觀德著補放鑲黃旗六品副內管領慶德著補

放鑲黃旗六品主事阿克當阿著補放正黃旗佐

領寶寧靈山俱著補放正黃旗六品主事得寧

著補放正白旗副內管領

是日

起居注官羅國俊英和

十七日丁亥內閣奉

諭旨福建建寧府知府員缺著該督撫於京察記

名揀發該省候補人員內揀選一員奏補是日

吏部題內閣學士員缺開列請
簡一疏奉

諭旨羅國俊補授內閣學士兼禮部侍郎又議山西巡撫蔣兆奎奏鳳臺縣知縣員缺准以長子縣知縣陳紹貴調補所遺長子縣知縣員缺以試用知縣范激時署理一疏奉

諭旨陳紹貴准其調補餘依議又兵部議署兩江

總督刑部尚書蘇凌阿奏太湖營內河水師副將員缺准以吳淞營外海水師參將王士傑陞補一疏奉

諭旨王士傑補授江南太湖營內河水師副將餘依議又刑部等衙門會同九卿議湖北巡撫汪

新奏民人徐五十誤傷兄徐奉翁身死依律擬斬立決查徐五十同胞兄徐奉翁與未

應顯口角爭吵被末應顯扭跌倒地身壓奉
毆該犯聞聲往勸瞥見情急救投用細向未

應顯嚇打以致鐵鋤誤傷徐奉翁偏右頤命與有心逞兇干犯者不同照例聲明一疏奉

諭旨徐五十改為應斬著監候秋後處決餘依議又刑部等衙門議陞任安徽巡撫兵部尚書朱珪奏阜陽縣民人李讓圖姦族妹李才姐

不從刃傷才姐身死依律擬斬監候李才姐

貞烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨李讓依擬應斬著監候秋後處決餘依議是

日署江西巡撫戶部侍郎台布奏奏收漕任聽家人書役婪贓之臨川縣知縣李錫百請革審一疏奉

諭旨這所叅任聽家人書役婪贓滋弊之臨川縣知縣李錫百著革職拿問交該撫提同案犯嚴審定擬具奏該部知道摺併發

是日

起居注官普恭戴聯奎

十八日戊子內閣奉

諭旨梁肯堂奏直隸副叅等員不敷委用等語著

派舒常玉保蔣賜榮張若淳會同該部揀選副

將一員叅將一員游擊二員都司二員守備二

員帶領引見發往又奉

諭旨雲南普洱鎮總兵員缺著書慶補授又奉

諭旨據勒保奏擒獲威遠探首扎杜並將庫探勦

捕完竣一摺所辦好地方官

放回後復敢乘間滋事經

該道員願檢李亨

特等帶領兵練前往勦捕將

札臣擒獲並殲斃

匪徒

共有

千三百餘名辦理實屬可嘉願檢李亨特除已賞戴花翎外俱著賞加按察使銜其分外出力之叅將固寧阿知府史積容著賞戴花翎守備吳烈千總徐達著賞戴藍翎吏目孫暹著照所請以縣丞鹽大使酌量陞用又據另片奏前次

辦理貽誤及此次不甚出力之總兵永寧都司

海明知府吳大雅同知徐孝標等分別嚴議革

職等語永寧著交部嚴加議處即解任來京聽

候部議知府吳大雅同知徐孝標都司海明俱

著革職以示懲儆該部知道是日吏部議直隸

總督梁肯堂奏南宮縣知縣員缺准以候補

知縣丁履端補授一疏奉

諭旨丁履端依議用餘依議又議陞任安徽巡撫

兵部尚書朱珪奏繁昌縣知縣朱純銘試俸

期滿准實授一疏奉

諭旨朱純銘依議用餘依議又戶部議江南河道

總督蘭第錫奏現任丹徒縣縣丞汪朝鑾前

在雲南保山縣任內有應追分賠鹽課銀五

千五百九十五兩零恭逢

恩詔照例豁免一疏奉

諭旨依議又禮部議河南巡撫伯景安奏魯山縣

民人郭台之妻賈氏被劉幅士褻狎致賈氏

羞忿自盡除劉幅士已經畏罪自縊身死不

議外郭賈氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議署兩江總督刑部尚書蘇凌

阿泰安徽撫標中軍參將 准以金山

諭旨國興阿依議調補餘依議是日吏部將四月

分滿月官工部郎中恭錡理藩院主事文明

光祿寺署丞繼文等帶領引

見奉

諭旨恭錡等依擬用又將補行引

見之滿月官

泰陵工部員外郎富齡

盛京戶部員外郎景昌

盛京兵部員外郎和順等帶領引

見奉

諭旨富齡等依擬用又將廣西巡撫成林奏請揀

發從九品五員未入流五員揀選得候補從

九品邱日榮等帶領引

見奉

諭旨從九品邱日榮王堂郭用義曹家承孫廷耀未入流瞿鎔曹廷棟張聰徐世榮呂渭塘俱著發往廣西差遣委用又將因皂役冒考接任未經查出議以降級調用奉
旨送部之原任進賢縣知縣卞坦綸帶領引

見奉

諭旨卞坦綸著照部議降調

是日

起居注官曹振鏞恩普

十九日己丑內閣奉

諭旨惠齡奏軍營所出各缺

所請湖北均房營參將員缺

前經補用著照
著游擊將領海陞

補所遺遠安營游擊員缺著都司王懷陞補其

所遺施南協中軍都司員缺著李備張元善陞

補守備劉春著調補遠安營中軍守備所遺湖

北撫標右營守備員缺著千總馬洵陞補又湖

北襄陽城守營游擊員缺著游擊林朝輔調補

所遺廣東連陽營游擊員缺著都司蔡廷標陞

補其所遺湖北安陸營都司員缺著守備陳之

壯陞補候補守備鄧興相著補授武昌城守營

守備又江西贛南鎮後營都司員缺著守備玉

書陞補所遺南安營守備員缺著千總羅陞陞

補該部知道摺併發又奉

諭旨戶部議奏游擊關比較盈餘短少銀五萬六

千兩零著落該監督照數賠補固屬核實辦理

但念該關稅務向以米豆為大宗上年本處歲

收豐稔糧價平減川楚米販未能踴躍又兼淮
徐一帶去年河水漫溢豆麥船隻到蘇甚少以
致所收盈餘短絀尚屬實在情形所有此次比
較短少盈餘銀五萬六千兩零著加恩寬免二
萬兩餘著徵瑞舒璽各按經徵月日照數賠補
是日吏部議失察壯役滋事釀命之前署華
州事令補宜川縣知縣王家齊照例降調一

疏奉

諭旨此案失察壯役索欠爭詬推跌致命議以降
一級調用之前署華州事宜川縣知縣王家齊
著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又兵
部議進剿黔楚苗匪節次打仗受傷屯土官
兵黨壩土守備納耳吉等分別給與賞銀陣
亡傷亡屯土官兵巴底土守備克丕等分別

給與世職卹銀一疏奉

諭旨依議單併發又議署廣州將軍伯明克雲貴
總督勒保等咨進剿黔楚苗匪節次打仗受
傷之官員兵丁分別給與賞銀陣亡傷亡之
貴州清江協副將德勝等分別給與世職卹
銀陣亡傷亡之兵丁均給與卹銀一疏奉
諭旨依議單併發是日江南河道總督蘭第錫奏

黃河工程平穩一疏奉

諭旨據奏黃運河湖桃汛水勢循軌安流各處工
程修防平穩重運遄行前進知道了該部知道
是日

起居注官舒聘余集

二十日庚寅

上詣黑龍潭拈香是日內閣奉

諭旨據秦承恩奏西安城守營參將員缺請以打
仗出力之游擊海洪阿陞補等語著照所請海
洪阿准其陞補西安城守營參將該部知道是
日兵部議山西巡撫蔣兆奎奏新平路守備
員缺准以候補守備渠傑補授一疏奉
諭旨渠傑依議用餘依議

是日

起居注官成書劉錄之

二十一日辛卯

上詣覺生寺拈香是日內閣奉

諭旨英善奏達州新寧太平境內教匪肅清居民

漸次復業現值東作方興酌借籽種牛具以資

耕作並懇加恩賑恤等語

前經教匪滋擾民人籽種牛具房屋多被

殘毀殊堪憫惻除飭令地方官借給籽種牛具
外著加恩照湖北陝西二省之例以復業之日
為始無論極次貧民概行賑恤三個月折色口
糧其被焚房屋並著分別給與修費英善等務
須飭委妥員詳悉查辦盡力撫綏俾得均霑實
惠不致一夫失所以副朕軫恤難民至意是日
兵部將題補廣東海安營外海水師游擊何

英等帶領引

見奉

諭旨何英准其補授廣東海安營外海水師游擊

孫大剛准其補授浙江黃巖鎮標右營外海水

師游擊黃立中准其補授浙江象山協左營都

司董步雲准其補授浙江玉環右營外海水師

守備許松年准其補授浙江鎮海營外海水師

守備又將分別叅將游擊用之頭等侍衛徐殿

颺帶領引

見奉

諭旨徐殿颺著以游擊用又將保送陸路年滿題

請改補內河水師之江南漕標右營千總馬

為激帶領引

見奉

諭旨馬為激著回任俟調補內河水師後照例以

內河水師守備題補又將保留漕標委用之隨

帶武舉姜玉堂楊建功歐陽瑄李金聲帶領

引

見奉

諭旨姜玉堂楊建功歐陽瑄李金聲其留標

委用又將請



旨發標學習雲騎尉劉輔朝帶領引

見奉

諭旨劉輔朝著發回兩廣總督標下學習又將分

別營衛之期滿差官傅廷棟帶領引

見奉

諭旨傅廷棟著以營缺用

是日

起居注官文寧王坦修

二十二日壬辰內閣奉

諭旨湖南軍營粵兵從征日久今於撤回時復派

赴川省整頓行裝不無需費畢沅等所奏每名

各借給銀三兩之處著即加恩賞給以示體恤

一俟事完即令回粵又奉

諭旨畢沅姜晟奏審明脫逃兵丁羅德懷等一摺



羅德懷係隨征兵丁脫逃自應照例正法其同逃之彭光遠一犯雖係革伍後隨營備趨之人但該犯曾充兵丁應知法紀今明知羅德懷係屬逃兵並不首報復與結伴同逃僅擬杖徒不足蔽辜彭光遠著發往新疆給兵丁為奴以示懲儆又奉

諭旨本年春雨頻霑麥苗正長發茂盛立夏後又

於本月十二日得雨一次雖尚可接潤但又逾旬日未繼續復透雨農田不無望澤朕心深為厯切著該部照例設壇虔誠祈禱以期渥霑甘膏再清理庶獄亦足感召和甘並著刑部查明各省軍流以下各案分別減等發落其因事牽涉拘繫候質者亦速行訊明有釋生尋常案件並著即行完結毋得稽滯近麻和所胎數錫

該部即遵諭行又奉

諭旨畢沅等奏湖南苗疆新設武職各缺揀員分

別陞調一摺著照所請陞團右營都司員缺著

守備尹啟禹陞補乾州協中營都司員缺著守

備黃士雄陞補古丈坪都司員缺著都司張肇

棟調補辰州提標後營都司員缺著守備施聯

科陞補烏宿營都司員缺著守備陳世泰陞補

涼水井中營守備員缺著千總魏光德陞補滾

牛坡守備員缺著千總劉宏高陞補鴨保寨守

備員缺著千總林子元陞補灣溪守備員缺著

千總陳應龍陞補強虎哨守備員缺著千總滕

一鵬陞補麻陽守備員缺著千總藍枝鳳陞補

浦市營守備員缺著千總王登舉陞補洗溪營

守備員缺著千總畢應得陞補其原設之永綏

中軍都司員缺着守備于天祿陞補都司吳開
泰前經加恩以叅將陞用之員俟有相當缺出
再行奏請陞補餘俱着照所請行該部知道摺
併發是日吏部議山東聊城縣盤獲孫法等聽
從在逃之全三冒稱刑部採辦秋審板片沿
途訛索應將失察盜用堂印之刑部堂官等
照例罰俸一疏奉

諭旨胡季堂阿精阿張若溥俱著罰俸一年阿桂
著銷去軍功紀錄一次其從前罰俸三個月之
處仍註於紀錄抵銷餘依議又兵部議署兩江
總督刑部尚書蘇凌阿奏江西撫標中軍叅
將員缺准以建昌營游擊郭大雄陞補一疏
奉
諭旨郭大雄依議用餘依議不刑部等衙門議貴

州巡撫馮光熊奏仁懷縣縣民陳文學與
趙氏通姦謀殺本夫馮應趙氏分別斬決絞候照例聲明一疏奉

諭旨陳文學著即處斬趙氏與陳文學通姦陳文
學戀姦情密起意將本夫馮應顯致死趙氏查
悉謀害情由即喊報約鄰指拿到官尚有不忍
致死其夫之心著從寬免死照例減等發落餘

依議

是日

起居注官達椿錢榮

二十三日癸巳內閣奉

諭旨據恒瑞奏軍營勦賊奮勉各將弁請量予鼓
勵等語三等侍衛克色保著陞為二等侍衛前
鋒校五達色著陞為額外委前鋒叅領藍翎馳

騎校祿成著賞給伊清阿巴圖魯名號藍翎武
舉馬昌傑著賞給勁勇巴圖魯名號前鋒文奉
朱爾杭阿驍騎校官保前鋒英林武舉許揆中
馬兵徐有山均著賞戴藍翎又據興肇奏軍營
打仗出力人員請旨加恩所有前鋒枝伊長阿
著授為額外委前鋒叅領協領喜卜產著賞戴
花翎前鋒倭克濟納著賞戴藍翎以示鼓勵是

日吏部議山東巡撫伊江阿奏定陶縣知縣
曹吉履試暑期滿准實授一疏奉

諭旨曹吉履依議用餘依議又兵部議署兩江總
督刑部尚書蘇凌阿奏江南京口營守備員
缺准以奉

旨以內河水師守備題補之劉德澄千總徐燦陞
補一疏奉

諭旨徐環依議用餘依議又工部奏補營繕司郎
中員缺將正陪人員帶領引

見奉
諭旨營繕司郎中員缺著擬正之雷維需補授

是日

起居注官英和戴聯奎

二十四日甲午

上詣覺生寺積水潭時應宮

大高元殿拈香

駕進宮是日內閣奉

諭旨詹事府各員京察畢既歸翰林院掌院辦理
而該衙門事務又仍係該堂官自行未歸畫一
原辦未免疏漏所有詹事府衙門事務嗣後均
著翰林院掌院管理又太僕寺屬係蘇凌阿兼

管伊署理兩江總督二年有餘不可無人兼攝
所有太僕寺衙門事務著豐紳殷德管理又奉
諭旨予告大學士蔡新家居謹慎年逾九旬其子
舉人恭本俊現在京師等候會試著加恩即以
內閣中書補用俾沾祿入仍得讀書上進以示
朕眷念耆臣之意是日吏部議浙江巡撫玉德
奏蕭山縣知縣員缺准以天台縣知縣李廷

蘭調補其所遺天台縣知縣員缺以試用知
縣許恂署理一疏奉

諭旨李廷蘭依議調補餘依議又兵部議直隸總
督梁肯堂奏武清營都司員缺准以軍營出
力之務關路守備李昌興陞補所遺務關路
守備員缺以軍營打仗出力之提標中軍千
總李國樞陞補一疏奉

諭旨李昌興等依議用餘依議又都察院奏巡視
南城西城各缺將漢科道各員帶領引
見奉

諭旨巡視南城著錢棫去巡視西城著劉坤去

是日

起居注官普恭吳廷選

二十五日乙未卯刻

上御太和殿視朝王公大臣及文武陞轉各官行

謝

恩禮畢

駕還圓明園請

太上皇帝安是日吏部議山東巡撫伊江阿奏章邱

縣知縣嚴孫詒試暑期滿准實授一疏奉

諭旨嚴孫詒依議用餘依議又兵部議鑲藍旗護

軍統領咨護軍校查祿曾經出兵打仗殺賊
受傷得功牌茲因病告休可否給俸一疏奉
諭旨查祿曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌茲因
病告休著給與半俸以養餘年

是日

起居注官曹振鏞錢榮英和普恭

二十六日丙申

上侍

太上皇帝詣黑龍潭拈香

是日

起居注官舒聘汪滋皖

二十七日丁酉內閣奉

諭旨玉德奏奏定海鎮總兵王

風浪即頭暈嘔吐不能站立

王其平備乘舟一遇
人無運籌督理不

勝總兵之任等語王凱係青州人由陸路出身
念其曾有勞績著即馳往南

軍營帶兵委用如果奮勉出力即酌量以雲南
副將補用所遺定海鎮總兵一缺現著黃巖鎮
之台州副將岳璽前於出洋查拿盜匪尚為奮
勇曾經賞戴花翎今復赴大陳山查辦一切於
水師尚為諳習即著加恩將岳璽補授定海鎮

總兵以示鼓勵其黃巖鎮總兵前已簡放之陳
上高此時自己到任著即會同督率兵船留心
緝捕綏靖海疆又據玉德奏奉乍浦營叅將詹
殿權意存觀望不肯向前出力請旨革職等語
詹殿權即著革職留於定海隨同兵船効力巡
緝如再不知勤奮即著發往伊犁効力贖罪以
昭懲創是日都察院議奏派驗看月選官誤寫

名單未經查出之吏部堂司各員分別罰俸
一疏奉

諭旨和坤譚尚忠俱著罰俸六個月沈初胡高望
玉保俱著銷去紀錄一次免其罰俸餘依議是
日吏部將直隸總督梁肯堂奏請揀發吏目
二員從九品六員未入流四員揀選得候補
吏目周肇瑛等帶領引

見奉

諭旨吏目周肇瑛何廷魁從九品饒藻傅齡安謝
春榮王光德陳元搏張灼未入流趙立德黃天
保沈椿杜宗源俱著發往直隸差遣委用又將
內閣中書三缺帶領應補人員引

見奉

諭旨趙良霽李鵬曹惠華俱著補授內閣中書又

將大計卓異之直隸清河道方受疇冀州直
隸州知州成明帶領引

見奉

諭旨方受疇成明俱准其卓異加一級仍註冊回
任候陞又將因驗訊命案並不即行詳報議以
補官日降二級用奉

旨送部之原任安徽合肥縣知縣周拱帶領引

見奉

諭旨周拱著發往直隸以知縣用其降級之案帶
於新任又將服闋赴補因前在管解糧台印信
被竊搜獲議以降三級用奉

旨送部之原任四川峨眉縣知縣王贊武帶領引
見奉

諭旨王贊武著仍發往四川以知縣用其降級之

紫帶於新任是日鑲藍旗滿洲都統奏補世管
佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨常住之世管佐領著擬正之慶敏補授又鑲
藍旗蒙古都統奏補叅領副叅領各缺將正
陪人員帶領引

見奉

諭旨雙祿著補放叅領興倫著補放副叅領又鑲
藍旗漢軍都統奏補公中佐領員缺將正陪
人員帶領引

見奉

諭旨蘇和著補放公中佐領

是日

起居注官成書羅國俊

二十八日戊戌吏部議雲南巡撫江蘭奏平

彝縣知縣員缺請以現署平彝縣事之藏西

直隸州分防五曹州判王子音陞署查王子

音歷俸未滿與例不符應毋庸議一疏奉

諭旨著照該撫所請行又戶部議前據福建巡撫

姚茶奏原任河南溫縣知縣周應陽應行追

繳攤賠河工幫價銀一千七十兩零無力完

繳照例豁免一疏奉

諭旨依議又禮部題本年五月十五日京師月食

照例行救護禮一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議河南巡撫伯景安奏

光山縣民人張三勒死已出嫁胞姊韓張氏

一案依律擬斬立決查張三因韓張氏先與

王其玉通姦曾於姦所捉獲誠勸未報嗣又

撞見王其玉背負韓張氏過溪張三詢出相

約行姦情由因起意致死用繩勒斃激於義

忿並非無故逞兇干犯照例聲明一疏奉

諭旨九卿定議具奏又議代辦四川總督刑部侍

郎英善奏民人彭固柄戮傷連德勝身死依

律擬絞監候查連德勝至保辜限外身死可

否援例減等一疏奉

諭旨彭固柄戮傷連德勝至保辜限外身死著從

寬免死照例減等發落餘依議是日鑲紅旗護

軍統領奏補委護軍叅領員缺將正陪人員

帶領引

見奉

諭旨定福著補放委護軍叅領

是日

起居注官文寧戴聯奎

二十九日己亥內閣奉

諭旨宜綿奏督率官兵攻克王家寨賊巢搶佔茨

菇梁富成寨賊卡一摺覽奏欣慰百祥乘機攻

取王家寨賊巢尤為出力該鎮前在孝感帶兵

打仗業已賞戴花翎著加恩賞給提督銜是日

吏部議河南巡撫伯景安奏新蔡縣知縣莫

璽章試暑期滿准實授一疏奉

諭旨莫璽章依議用餘依議又戶部議前署福建

巡撫姚茶奏閩省臺灣撥運內地兵米遭風

失水照例豁免一疏奉

諭旨依議又奏請更換奉天牛馬稅差開列請

簡一疏奉

諭旨這差著佟官保去餘依議又奏請更換

盛京內倉正監督開列請

簡一疏奉

諭旨正監督著福崇補授餘依議

是日

起居注官曹振鏞達椿

嘉慶二年歲次丁巳五月初一日庚子內閣奉

諭旨吉慶奏官兵在西隆八達等處疊次打仗得勝殲擒苗匪數百人所辦可嘉打仗出力之都司井汲泉著照所請陞補廣西撫標右營遊擊所遺上林營都司員缺即著守備羅嘉陞補授是日兵部議閩浙總督魁倫奏浙江提標後

營守備員缺准以候補守備魏邦棟補授一

疏奉

諭旨魏邦棟依議用餘依議是日兵部將遵

旨揀發直隸以副將委用之德明額德亮麒麟保

帶領引

見奉

諭旨德明額等著發往直隸交該督以副將差遣

委用又將遵

旨揀發直隸以叅將委用之達桑阿保清韋陀保

帶領引

見奉

諭旨達桑阿等著發往直隸交該督以叅將差遣

委用又將遵

旨揀發直隸以遊擊委用之明祥德克精額慶麟

安惠恒斌帶領引

見奉

諭旨明祥等俱著發往直隸交該督以遊擊差遣

委用又將遵

旨揀發直隸以都司委用之達明阿彊阿雙喜額

爾特伊帶領引

見奉

諭旨達明等俱著發往直隸交該督以都司差遣

委用又將遵

旨揀發直隸以守備委用之老格巴金保五世喜

薩凌阿帶領引

見奉

諭旨老格等俱著發往直隸交該督以守備差遣

委用

是日

起居注官成書戴衛亨

初二日辛丑太常寺奏五月二十三日

孝恭仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣弘譙行禮又吏部奏通政使司漢副使王

友亮准其給假回籍省墓並照例開缺一疏

奉

諭旨王友亮准其給假照例開缺一又議湖北巡撫

汪新奏房縣知縣員缺准以候補知縣李維

本補授一疏奉

諭旨李維本依議用餘依議又兵部議

盛京將軍宗室琳寧咨稱鳳凰城正白旗防禦

奇成保年老者有疾准其告休查該員曾經出

兵打仗得功牌可否給俸一疏奉

諭旨奇成保曾經出兵打仗得功牌茲因病告休

著給與半俸以養餘年又刑部奏補本部湖廣

司漢郎中員缺一摺奉

諭旨刑部湖廣司漢郎中員缺著馬履泰補授又

奏補奉天司漢主事員缺一摺奉

諭旨刑部奉天司漢主事員缺著楊曰鯤補授是

日吏部將四月分月官籤掣戶部江南司郎
中佟捷刑部河南司員外郎朱文翰直隸廣
平府知府徐煨江蘇常州府通判德惠河南
夏邑縣知縣松年陝西宜川縣知縣金思義
等帶領引

見奉

諭旨佟捷等依擬用又將補行引

見之籤掣江西南安府同知楊煒貴州廣順州知

州安奎文帶領引

見奉

諭旨楊煒等依擬用

是日

起居注官舒聘曹振鏞

初三日壬寅吏部議山西巡撫蔣兆奎奏太

原縣知縣唐昂試俸期滿准其實授一疏奉
諭旨唐昂依議用餘依議又議前任廣西巡撫成
林奏署宣化縣知縣黃大鵬試俸期滿准其
實授一疏奉

諭旨黃大鵬依議用餘依議是日刑部奏補本部
廣東司漢主事員缺一摺奉

諭旨廣東司漢主事員缺著喬遠炳補授

是日

起居注官文寧劉鐸之

初四日癸卯太常寺奏五月十三日致祭

闕帝廟一疏奉

諭旨遣永璇行禮後殿遣多永武行禮

是日

起居注官王坦修達椿



初五日甲辰

是日

起居注官余集英和

初六日乙巳內閣奉

諭旨松筠等奏陞任江西都司戴文星在藏操兵勤奮差委得力請留駐後藏等語著照所請戴文星准其即以川省都司補用接駐後藏以重

操防而資熟手摺併發是日鑲白旗滿洲都統

奏補

盛京

福陵防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨和綱額著補放防禦

是日

起居注官錢榮恩普

初七日丙午吏部議於四川民人林登懷因

姦謀死九歲幼女應擬斬決率行照該督所

擬斬候之刑部堂司各官分別罰俸一疏奉

諭旨胡季堂張若溇譚尚忠俱著罰俸三個月阿

桂著銷去軍功紀錄一次仍給還尋常紀錄一

次餘依議

是日

起居注官普恭戴聯奎

初八日丁未

上詣

大高元殿時應官昭顯廟行禮是日內閣奉

諭旨魁倫等奏閩省丞倅鹽大使濬職等員不敷

派差請揀選同知二員通判二員鹽大使六員

縣丞四員從九品未入流各八員來閩委用等語著照所請即派此次驗看月信之福長安慶桂金士松胡季堂王保會同該部於候補候選人員內照例揀選帶領引見發往以資差委又奉

諭旨王彙奏查閱通省營伍情形一摺內稱汀州鎮標中營守備張坦連江營守備伊凌阿年力

已衰辦理營務諸多闕茸等語張坦伊凌阿著革職該管之汀州鎮總兵劉烜著交魁倫查明該員如果平日廢弛狗庇即行據實叅奏毋得稍事姑息摺併發是日吏部議直隸總督梁肯堂奏河間縣知縣員缺請以內邱縣知縣鍾翰調補查該員歷俸未滿與例不符恭候欽定一疏奉

諭旨鍾翰准其調補餘依議又兵部議雲貴總督勒保奏凱里營都司陳尚得准以古州鎮標右營都司保德對調一疏奉

諭旨保德等依議調補餘依議是日吏部將詹事府右庶子翰林院侍讀侍講各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨詹事府右庶子員缺著擬正之亮保補授翰林院侍讀員缺著侍講英和轉補所遺侍講員缺著擬正之延弼補授又將戶科給事中員缺帶領監察御史揆文等引

見奉

諭旨戶科給事中員缺著揆文補授又將內閣中書員缺帶領貼寫中書和忠阿等引

見奉

諭旨內閣中書員缺著擬正之和忠阿補授又將

病痊赴部之原任江西奉新縣知縣趙增帶

領引

見奉

諭旨趙增著仍發往江西以知縣用又將終養服

滿例應坐署原缺之原署河南偃師縣知縣

錢玉琳帶領引

見奉

諭旨錢玉琳著仍發往河南以知縣用又將直隸

總督梁肯堂奏咨送拿獲隣省首夥盜犯六

名之滄州孟村司巡檢劉瀛帶領引

見奉

諭旨劉瀛著仍回直隸以縣丞用是日

駕進宮

上以祈雨

先農壇致齊一日

是日

起居注官成書吳廷選

初九日戊申

上詣

先農壇行謝雨禮時應宮拈香

駕還圓明園請

太上皇帝安是日內閣奉

諭旨宜綿等奏陝甘二省現在挑補兵額必須明

幹將弁督率訓練請勅部揀選曾經出兵熟諳

營伍之副將二員參將四員遊擊六員都司八

員分發陝甘等語著照所請即派范宜恒舒常

張若濟成德會同該部揀選帶引見發往是

日太常寺奏本月二十七日夏至大祀

地壇一疏奉

諭旨朕親詣行禮四從壇遣綿懷王與鄂勒弼圖

嵩齡各分獻

是日

起居注官成書曹振鏞英和吳廷選

初十日己酉吏部議陝西巡撫秦承恩奏署

懷遠縣知縣王鑄試俸期滿准其實授一疏

奉

諭旨王鑄依議用餘依議又兵部議河南巡撫伯

景安奏河南營守備員缺准以裕州汎石哨

千總劉玉奇陞補一疏奉

諭旨劉玉奇依議用餘依議

是日

起居注官舒聘襄謙

十一日庚戌卯刻

上御勤政殿聽政部院各衙門官員面奏事件帶

領侍班官員引

見單大學士公阿桂大學士伯和坤大學士王杰

大學士劉墉內閣學士那彥成薩彬圖吳省

蘭羅國俊以折本請

旨覆請吏部題通政使司通政使員缺開列請

簡一疏奉

諭旨舒聘補授通政使司通政使又吏部題光祿

寺少卿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨李穉補授光祿寺少卿又吏部題翰林院侍

講萬承風轉補侍讀所遺侍講員缺開列請

簡一疏奉

諭旨萬承風轉補翰林院侍讀陳萬全補授翰林院侍講又兵部議鑲紅旗護軍統領咨稱護軍校凌泰年老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺賊得功牌可否給俸一疏奉諭旨凌泰曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因病告

休著給與全俸以養餘年又刑部議浙江巡撫

王德奏民人丁阿犬家牛隻踐食小功服孀丁張氏地內黃粟丁張氏立索賠償丁阿犬之母丁周氏許其收粟交還丁張氏不依叫罵丁周氏回詈張氏拿木槌用手扭住周氏胸衣欲毆丁阿犬聞喊趕往懇求放手張氏不放亂掙丁阿犬恐母被毆情急順取木棒

格傷張氏偏左逾日因風身死丁阿犬依律擬斬立決查該犯完係救母情切並非無故逞兇援例聲明一疏奉

諭旨丁阿犬改為應斬著監候秋後處決餘依議又議代辦四川總督印務英善奏民人羅正常堂兄羅正虎及何元珍等幫工晚至羅正常家飲酒均醉羅正虎言何元珍躲懶何

元珍不服奉毆羅正常恐兄受虧向何元珍拉扯羅正虎亦向撲毆羅正常收手不及以致誤傷羅正虎左腰眼倒地移時殞命羅正常依律擬斬立決一疏奉

諭旨九卿議奏又議陝西巡撫秦承恩奏蘇氏被伊夫徐文強將其衣服盡用後復向索當票變賣蘇氏不允答已遺夫伊夫即撒狂搥衣

毆傷蘇氏右額等處蘇氏情急將身往後掙
退伊夫向前猛拉蘇氏身往前撲以致伊夫
閃跌仰面被石塊磕傷耳根鼻口流血至夜
殞命徐蘇氏依律擬斬立決一疏奉

諭旨九卿議奏又都察院題戶科掌印給事中員
缺開列請

簡一疏奉

諭旨馮培補授戶科掌印給事中是日內閣奉

諭旨據勒保奏請將軍營出力武職人員以次陞
補一摺著照所請候補副將施縉著補授督標
中軍副將貴州水城營遊擊宋廷清著陞補雲
南東川營叅將所遺水城營遊擊員缺著以都
司陳尚得陞補所遺貴州古州鎮標右營都司
員缺著以守備張績陞補所遺雲南撫標右營

守備員缺著以貴州威寧鎮標左營千總胡慶
遠陞補貴州畢赤營千總田朝貴著陞補雲南
昭通鎮右營守備貴州鎮中營千總傅雲著陞
補雲南普洱鎮右營守備督標千總陳龍驤著
陞補尋甯營守備貴州定廣協千總馬韜著陞
補提標右營守備以示鼓勵其貴州黔西協副
將員缺亦准其將鄧英雄調補以觀後效該部

知道摺單併發是日吏部將內閣蒙古中書一

缺帶領移送貼寫中書書隆泰等引

見奉

諭旨內閣蒙古中書員缺著書隆泰補授又將陞

甘總督宜綿題請陞署肅州直隸州知州之

現任皋蘭縣知縣李景玉帶領引

見奉

諭旨李景玉准其陞署肅州直隸州知州所遺阜
蘭縣知縣員缺准其將通渭縣知縣張森調補
所遺通渭縣知縣員缺准其將委用知縣圖善
署理又將江南河道總督蘭第錫等題請實授
之現署淮安府高堰河務通判吳寬帶領引
見奉
諭旨吳寬准其實授

是日

起居注官箴書文寧錢榮汪滋晚

十二日辛亥吏部議南糧幫船僱出東境比
上年較早預備妥協得以進行無阻遵

旨議敘之河東河道總督李奉翰山東巡撫伊江

阿等照例准其加一級註冊一疏奉

諭旨李奉翰伊江阿俱著加一級餘依議又議暫

署四川總督英善奏署萬縣知縣陳文鴻試
俸期滿准其實授一疏奉
諭旨陳文鴻依議用餘依議是日江蘇巡撫費淳
奏奏改遣軍犯在配脫逃相應請
旨將疎縱之溧陽縣典史盧光邦革職溧陽縣知
縣周燁交部議處一摺奉

諭旨這所叅疎縱在配脫逃違犯之溧陽縣典史

盧光邦著革職溧陽縣知縣周燁著交部議處
摺併發是旨兵部將題補江南川沙營外海水
師叅將羅光焄福建福寧鎮標中營遊擊戚
連新帶領引

見奉

諭旨羅光焄曾經出師受傷著賞戴花翎准其補
授江南川沙營外海水師叅將戚連新准其補

授福建福寧鎮標中營遊擊又將選補江西南

昌衛守備施保帶領引

見奉

諭旨施保依擬用又將推陞山西平刑關都司費

存孝帶領引

見奉

諭旨費存孝准其陞用山西平刑關都司是日鑲

黃旗滿洲都統奏補青州防禦員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨薩音達禮著補放青州防禦烏能依著記名

又鑲黃旗漢軍都統奏補廣州協領京城副

叅領印務章京各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨劉紀方著補放廣州協領劉茂成著記名祖

尚慧著補放京城副叅領范廷德著補放印務

章京

是日

起居注官戴衛亨達椿

十三日壬子

上詣覺生寺拈香是日內閣奉

諭旨哈當阿奏拿獲陳周全案內逸匪糾眾滋事

拒捕首夥各犯審明辦理一摺此案株起等本

係陳周全案內逃未獲之犯胆敢聚集多人

疊次行劫並欲於林圪埔地方豎旗聚眾實屬

可惡經哈當阿密派文武並親往督率將首夥

四十九名即行拏獲分別正法所辦尚好臺灣

民刁俗悍盜劫頻聞雖屢經懲創而盜風尚未

敏戰自應從嚴辦理以儆刑懲當阿尚訛
認真緝捕實力整頓堪以獎勵徐達海連李

學錦甫經到任外哈當阿着交部議敘其出力知府及將弁等並著哈當阿查明咨部議敘以示勸勉所有傷亡兵丁義民等着照例咨部卹賞尚有首犯廖掛及逸犯等未經就獲仍着哈當阿嚴飭所屬文武上緊緝緝務

期全數擒獲毋任逸颺漏網嗣後該提督等益當留心整頓不可始勤終怠以副委任是日吏部議欽護福建巡撫姚茶奏署松溪縣知縣牛峻德試俸期滿准其實授一疏奉

諭旨牛峻德依議用餘依議又兵部題甘肅烏嚕木齊提標中軍叅將員缺准以先經調任陝

甘總督勒保預保註冊之甘肅提標左營遊擊吳繼盛掣補一疏奉

諭旨吳繼盛依擬用餘依議是日吏部將都察院咨送俸滿之現任東城兵馬司正指揮冷絃王等帶領引

見奉

諭旨冷絃王顧世豪俱著照例陞用又將山西巡

撫蔣兆奎奏准陞署冀寧道之現任太原府知府高璟帶領引

見奉

諭旨高璟准其陞署冀寧道八年無過方准實授是日鑲白旗提軍統領奏補副提軍叅領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨富泰著補放副護軍叅領是日
駕進宮

是日

起居注官英和戴聯奎

十四日癸丑卯刻

上詣靜安莊

孝淑皇后殯宮前擇吉日大祭禮

駕至

雍和宮拈香是日吏部議署理兩江總督蘇凌阿等

奏署江寧縣知縣張永浙試俸期滿准其實

授一疏奉

諭旨張永浙依議用餘依議又兵部議准健銳營

咨稱前鋒叅領兆喜年老有疾准其告休查

該員曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌可否

給俸一疏奉

諭旨兆喜曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌茲因

病告休著給與全俸以養餘年又議准署荊州

將軍德咨稱駢騎校尚保年老有疾准其

告休查該員曾經出兵打仗數次可否給俸

一疏奉

諭旨尚保曾經出兵打仗茲因病告休著給

與半俸以養餘年是日正白旗滿洲都

統奏補

盛京防禦員缺帶領正陪人員引

見卷

諭旨德成厄著補放盛京防禦扎倫太著記名又

奏補黑龍江公中佐領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨散音喜著補放公中佐領

正藍旗滿洲都統秦補寧夏防禦員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨巨崇額著補放防禦千佛保著記名

是日

起居注官成書劉鏐之

十五日甲寅

上詰

大高元殿行禮

駕還圓明園是日吏部議前任廣西巡撫成林等

奏東蘭州知州員缺准以吳寧州知州袁鏞

調補一疏奉

諭旨袁鏞依議調補餘依議

阿泰署歷城縣知縣吳昇補試俸期滿准其

實授一疏奉

諭旨吳星耀依議用餘依議又兵部議於標匪滋

事之案辦理貽誤於前此次又不甚出力之

前任普洱鎮總兵永寧應照溺職例革職一

疏奉

諭旨永寧著革職又兵部題甘肅薩木薩營叅將

員缺准以先經調任陝甘總督勒保預保註

冊之甘肅巴燕戎格營遊擊永明掣補一疏

奉

諭旨永明依擬用餘依議又刑部議浙江巡撫王

德奏民人許公贊於嘉慶元年二月十六日

用蒲包挑賣小菜遇鹽捕張朝疑係私鹽解

看許公贊嘗其多事張朝回罵許公贊將扁担毆傷張朝頂心等處延至四月二十七日因傷潰爛身死許公贊依律擬絞監候查張朝係保辜限外身死援例聲明一疏奉

諭旨許公贊毆傷張朝至保辜限外身死著從寬免死照例減等發落餘依議是日總管內務府大臣奏補奏事官員年滿一缺帶領正陪人

員引

見奉

諭旨著阿爾琿阿補放

是日

起居注官普恭吳廷選



嘉慶二年歲次丁巳五月

上請

太上皇帝安是日內閣奉



諭旨前經降旨將豫省向被賊滋擾地方及辦理兵差之鄧州等三十八州縣上年應徵新舊錢糧加恩緩至本年麥收後徵收茲據景安奏豫省各屬內鄧州等十五州縣境內村莊本年有

賊匪滋擾之處又羅山等五縣亦間被蹂躪復業之後民情不無竭蹶其附近之伊陽等九州縣或各集義勇設卡防堵或挽運糧餉軍火等項差使較繁至南陽等二十三州縣路當孔道均有運解軍需送兵過境等事俱屬踴躍急公等語該省前被賊擾及應付兵差各地方所有新舊錢糧若即照例催徵民力未免拮据自當

分別施恩用示體恤著將前被賊擾之鄧州唐縣新野桐柏浙川內鄉泌陽裕州葉縣南召舞陽西平遂平確山信陽等十五州縣本年麥收後應徵新舊錢糧並嘉慶二年錢糧及羅山光山魯山嵩縣盧氏等五縣本年應徵新舊錢糧加恩展至戊午年麥收後分作三年帶徵其原辦兵差緩徵之南陽鎮平鄧城臨潁襄城許州

長葛洧川尉氏祥符蘭陽新鄭州蒙澤河內武陟考城獲嘉新鄉汲縣淇縣湯陰安陽等二十三州縣著加恩展至戊午年麥收後分作二年帶徵至隣近堵禦應差之伊陽寶豐郟縣汝州宜陽永寧陝州靈寶閩鄉等九州縣本年應徵新舊錢糧著緩至戊午年
閩益臻寬裕該撫務須飭屬



窮簷恩施體恤至意是日吏部

錢糧遲延二載並未詳報

諭旨始將已未完數目籠統具奏之閩浙總督魁

倫照例降調無級可降應行革任一疏奉

諭旨魁倫著從寬免其革任仍註冊餘依議又戶

部議於應徵漕項錢糧未完八分以上之山

東觀城縣知縣潘漢照例革職一疏奉

諭旨依議其因經徵漕項錢糧未完八分以上議

以革職之潘漢著該撫出具考語送部引見再

降諭旨又兵部議兩廣總督覺羅吉慶奏廣西

三里營都司員缺准以桂林營守備韓繼先

陞補一疏奉

諭旨韓繼先依議用餘依議又議代辦陝甘總督

陸有仁奏甘肅靈州營守備馬國泰試俸期

滿准其實授一疏奉

諭旨馬國泰依議用餘依議是日吏部將閩浙總

督魁倫等奏請揀發同知二員通判二員鹽

大使六員縣丞四員從九品八員未入流八

員揀選得同知經文等帶領引

見奉

諭旨同知經文李承報通判善祥胡朝權鹽大使

李光炳吳懷忠徐庭芳慶霽丁國華周相爰縣

丞彭澤濂徐繩王汪如海莊銓從九品劉金堂

王駿王鶴鳴張壁顏爾彬黃鑑劉駿陳紹祖未

入流曹時憲陳國興金承恩武士煜任世增盧

連城劉瑛瀾左琦俱著發往福建差遣委用是

日總管內務府大臣奏請

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨保祥著補放驍騎副參領

泰領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨常祿著補放副泰領又奏補正白旗副護軍

泰領帶領正陪人員引

見奉

諭旨花山著補放副護軍泰領

是日

起居注官文寧汪滋晚

十七日丙辰內閣奉

諭旨浙江寧紹台道員缺著潘紹觀補授是日兵

部議江南河道總督蘭第錫奏河標中軍都

司員缺准以葦蕩船務營守備王福陞補一



疏奉

諭旨王福依議用餘依議又議江南河道總督蘭

第錫奏豐銅北岸河營守備員缺准以蕭礪

南岸河營守備劉重調補一疏奉

諭旨劉重依議調補餘依議是日鑲紅旗滿洲都

統奏補

盛京錦州公中佐領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨尼祿布著補放錦州公中佐領珠敦著記名

穆克登額著補放蓋平防禦西爾哈那著記名

五常阿著補放吉林公中佐領鳳保著記名又

鑲紅旗蒙古都統奏補河南防禦員缺帶領

正陪人員引

見奉



諭旨阿爾綱阿著補放防禦

奏補

盛京公中佐領京城印務章京各員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨劉顯祚著補放公中佐領福謙著記名吳如

光著補放印務章京

是日

起居注官王坦修恩普

十八日丁巳吏部議前護福建巡撫姚棻等

奏福寧府知府員缺准以候補知府元克中

補授一疏奉

諭旨元克中依議用餘依議又禮部議直隸總督

梁肯堂奏灤州壽民侯可振現年一百二歲

蔚州生員李養民現年七十歲俱係上事祖

父下逮元孫親見七代五世同堂照例給銀

建坊並給予昇平人瑞字樣一疏奉

諭旨依議侯可振著再加恩賞給上用緞一疋銀

十兩是日吏部將禮科給事中員缺帶領應陞

人員引

見奉

諭旨禮科給事中員缺著汪日章補授又將湖廣

道監察御史員缺帶領記名以御史用之繼

善等引

見奉

諭旨湖廣道監察御史員缺著繼善補授又將都

察院咨送俸滿之現任西

李承道帶領引

見奉

諭旨李承道著照例陞用又將



青州府知府公莪直隸交河縣知縣錢本禮

帶領引

見奉

諭旨公莪錢本禮俱准其卓異加一級仍註冊回

任候陞又將題請陞補山東往平縣知縣之現

任永利場鹽大使葉汝芝帶領引

見奉

諭旨葉汝芝准其陞補往平縣知縣又將奏准陞

署雲南寧洱縣知縣之現任布政司庫大使

徐統藩帶領引

見奉

諭旨徐統藩准其陞署寧洱縣知縣是日正紅旗

漢軍都統奏補

盛京佐領京城副叅領印務章京各員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨佟贊著補放佐領科興額著記名劉文鎬著

補放副叅領魏廷弼著補放印務章京又正藍

旗滿洲都統奏補世管佐領員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨吉祥著承襲世管佐領又奏補

盛京復州防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨哈蘭太著補放防禦印得

滿洲火器營大臣奏補正



恭領員缺帶領正陪人員

見奉

諭旨富寧阿著補放委烏鎗護軍叅領又奏補錄

白旗委烏鎗護軍叅領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨勝保著補放委烏鎗護軍叅領

是日

起居注官曹振鏞善恭

十九日戊午吏部議陞任安徽巡撫朱珪等

奏霍邱縣知縣員缺請以南陵縣知縣左輔

調補查該員歷俸未滿與例不符恭候

欽定一疏奉

諭旨左輔准其調補餘依議又議浙江巡撫王德

等奏江山縣知縣員缺准以武義縣知縣黃

天益調補一疏奉

諭旨黃天益依議調補餘依議又議於應行撥免

絞犯張儉一案具題錯悞之前任山東巡撫

王德照例降調無級可降應行革任一疏奉

諭旨王德著從寬免其革任仍註冊又禮部議四

川總督英善奏成都縣壽民許白玉現年一

百一歲五世同堂應照例給銀建坊

旌表並給與昇平人瑞字樣一疏奉

諭旨依議許白玉著再加恩賞給上用緞一疋銀

十兩又兵部議閩浙總督魁倫奏福建淡水營

都司員缺准以閩安水師右營都司許元勳

調補一疏奉

諭旨許元勳依議調補餘依議

是日

起居注官成書余集

二十日己未卯刻

上御勤政殿聽政部院各衙門官員面奏事件併

帶領侍班官員引

見畢大學士公阿桂大學士伯和坤大學士王杰

大學士劉墉內閣學士那彥成薩彬圖書敬

奏省蘭羅國俊以折本請

旨吏部題詹事府詹事員缺開列請

簡一疏奉

諭旨平恕補授詹事府詹事又題太常寺卿員缺

開列請

簡一疏奉

諭旨陳嗣龍補授太常寺卿又題詹事府左春坊



左中允員缺開列請

簡一疏奉

諭旨李傳熊補授左春坊左中允又兵部議吉林

將軍秀林咨稱公中佐領雙保年老有疾准

其告休查該員曾經出兵打仗受傷得功牌

可否給俸一疏奉

諭旨雙保曾經出兵打仗受傷得功牌茲因病告

休著給與全俸以養餘年又議正藍旗滿洲都

統咨稱原任直隸葛沽營遊擊額勒登布年

老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺

賊受傷得功牌可否給俸一疏奉

諭旨額勒登布曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌

茲因病告休著給與全俸以

衙門議代辦四川總督著

令胞兄吳谷選之妻吳巨氏
不允吳谷湧斥其躲懶

椿毆打吳谷湧奪過回毆胞兄吳谷選攏勸

吳谷湧收手不及誤傷吳谷選顛門倒地殞

命吳谷湧依律擬斬立決一疏奉

諭旨九卿議奏又議代辦四川總督英善奏民人
顧榮與羅成頂前後屋居住院內通一水溝

羅成頂因雨大恐水漫進將溝填塞顧榮院

內之水宣洩不及出言嫚罵羅成頂將顧榮

推跌溝內扭住髮辮拾石塊欲毆顧榮之妻

李氏恐夫被毆情急奪石塊適傷羅成頂偏

左逾日殞命李氏依律擬絞監候查該犯係

救夫情切援例聲明一疏奉

諭旨李氏從寬免死照例減等收贖餘依議又議

山東巡撫伊江阿奏民人王立酒醉回家見
伊母王王氏自食扁食王立以母不應先食

吵鬧伊母斥罵王立將盆碗摔碎伊母欲毆

王立舉腳踏傷王王氏左後脇負痛卧地伊

胞弟王虎山忙即救護王立取刀行兇伊弟

恐母受傷奪刀致傷王立胸膛倒地至夜殞

命王虎山依律擬斬立決查該犯係救母情

切並非有心干犯援例聲明一疏奉

諭旨王虎山依擬應斬著監候秋後處決餘依議

又議山西巡撫蔣兆奎奏嘉慶元年七月十

三日民人王栽根子路向總麻服兄王雙巷

子索欠王雙巷子斤共當路討錢之非遂將

王栽根子推倒奉毆王栽

王雙巷子頂心逾至八月

身死王裁根子依律擬斬
係保辜限外身死援例請
免

諭旨王裁根子毆傷王雙巷子至保辜限外身死著從寬免死減等杖責發邊遠充軍餘依議是

日內閣奉

諭旨前經宜綿奏調撤拉老教回兵二千名赴陝西協勦復據秦承恩檄令前赴漢中興安一帶

迎頭截勦正資其用乃本日據柯藩奏稱此項回兵經陸有仁扎令暫停循化尚未起身等語陸有仁不識機宜緩急以致遲悞軍行實屬錯誤陸有仁著交部嚴加議處是日吏部議前署江西巡撫台布奏龍泉縣知縣員缺准以廣豐縣知縣陳履信調補一疏奉

諭旨陳履信依議調補餘依議又議於屬員玩視

挑工未能預先督飭查叅之江蘇巡撫費淳照例降調一疏奉

諭旨費淳著改為降三級從寬留任是日吏部將福建道監察御史員缺帶領應陞人員引

見奉

諭旨福建道監察御史員缺著顧鈺補授又將嘉慶元年保薦卓異之直隸天津分司運同武

鴻曲周縣知縣程廷濟萬全縣知縣滑承芳山東冠縣知縣汪本莊等帶領引

見奉

諭旨武鴻程廷濟滑承芳汪本莊俱准其卓異加一級仍註冊回任候陞又將拿獲隣境盜劫殺

人首夥巨盜之廣東香山呂濠帶領引

見奉

諭旨呂滌著仍回廣東以縣丞

任廣東廣寧縣知縣林喬蔭帶領引

見奉

諭旨林喬蔭著照例用又將捐復原官之原任江

西試用知縣寧紹俞帶領引

見奉

諭旨寧紹俞著仍發往江西以知縣試用是日正

黃旗護軍統領奏補副護軍參領員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨蘭惠著補放副護軍參領又正藍旗護軍統

領奏補副護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨拉哩著補放副護軍參領又左翼前鋒統領

奏補正白旗前鋒參領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨色楞著補放前鋒參領

是日

起居注官文寧劉鏐之吳廷選恩普

二十一日庚申吏部議陞任安徽巡撫朱珪

奏太平縣知縣員缺准以候補知縣杜開元

補授一疏奉

諭旨杜開元依議用餘依議又議前署江西巡撫

台布奏豐城縣知縣員缺請以代陽縣知縣

王纘祖調補查該員歷俸

候

欽定一疏奉

諭旨王纘祖准其調補餘依議

沅等奏漢陽縣知縣員缺請以蒲圻縣知縣

永佑調補查該員歷俸未滿與例不符恭候

欽定一疏奉

諭旨永佑准其調補餘依議又議於泰萃屬員並

不遵例飭令離任委員接署之前獲江西巡

撫萬寧等照例降調一疏奉

諭旨萬寧著改為革職從寬留任仍罰織布政使

養廉五年以示懲儆餘依議又兵部議署兩江

總督蘇凌阿奏江南福山營守備姚百祿試

署期滿准其實授一疏奉

諭旨姚百祿依議用餘依議又議署兩江總督蘇

凌阿奏江西南贛鎮標後營守備員缺准以

選得南安營千總鍾燾陞補一疏奉

諭旨鍾燾依議用餘依議是日兵部將遵

旨揀發陝甘以副將委用之永寧等帶領引

見奉

諭旨永寧德亮俱著發往陝甘交該督以副將差

遣委用又將遵

旨揀發陝甘以叅將委用之南春等帶領引

見奉

諭旨南春七十七博勒忠阿普德俱著發往陝甘

交該督以叅將差遣委用又將遵

旨揀發陝甘以遊擊委用之富勒洪阿等帶領引

見奉

諭旨富勒洪阿慶麟瑪勒洪阿俱著發往陝甘

交該督以遊擊委用又將遵

委用又將遵

旨棟發陝甘以都司委用之德克精額等項引
見奉

諭旨德克精額德楞額雙喜善保倭里布皂保七
十四德勝俱著發往陝甘交該督以都司差遣
委用是日鑲藍旗滿洲都統奏補黑龍江中公
佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨孫必拉圖著補放中公中佐領孟格著記名

是日

起居注官達椿裴謙

二十二日辛酉內閣奉

諭旨昨因吏部議處萬寧於泰罕知縣不即飭令
離任議以降三級調用已加恩改為罕職從寬

留任並罰繳布政使養廉五年矣但恐該司辦

公不無拮据所有應繳養廉著加恩寬免二年
僅令罰繳養廉三年以示體恤是日吏部議

東巡撫伊江阿奏署陵縣知縣徐紹新試俸
期滿准其實授一疏奉

諭旨徐紹新依議用餘依議又議前署江西巡撫
台布等奏南城縣知縣員缺請以南康縣知

縣劉敬熙調補查該員歷俸未滿與例不符

恭候

欽定一疏奉

諭旨劉敬熙准其調補餘依議又議於署亳州知

州李廷儀任內有降一級留任請益朱履各
案今違例保題實授之陞任劉敬熙朱履
等照例罰俸一疏奉

諭旨依議朱珪著罰俸九個月蘇凌阿著罰俸六個月又兵部題陝西神木協中將

以先經調任陝甘總督勒保預保註冊之甘

肅肅州鎮標左營守備金銳製補一疏奉

諭旨金銳依擬用餘依議是日鑲黃旗滿洲都統

奏補

昭陵防禦京城勳舊佐領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨郭爾明阿著補放

昭陵防禦興林著承襲京城勳舊佐領又鑲黃旗蒙

古都統奏補察哈爾勳舊佐領員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨圖克吉扎普著承襲勳舊佐領

是日

起居注官錢榮普恭

二十三日壬戌內閣奉

諭旨勒保等奏南籠神苗滋擾安順貴陽所屬州

縣村寨多被焚掠不特麥收無獲即秋成亦屬

失望該處本年地丁錢糧改徵等項均奉恩詔

輪應全免惟上屆嘉慶元年錢糧各款例應於

次年奏銷以前徵解現在被難民人尚需接濟

撫綏力難完繳等語南籠等屬猝遭苗擾處所

居民散徙失業殊為可憫著加恩將南籠郡城

並所屬之永豐冊亨普安州普安安南及安順

所屬之郎岱歸化普定永寧鎮寧等各縣州縣

又貴陽府屬之羅斛廣順各邊界村寨

次貧民普賑三個月口糧俾資生計其南籠

順等府各處被難窮黎輸納維艱所有被擾之
南籠通府屬地方安順府及所屬之貴定印
鎮寧永寧並貴陽府屬之廣順定番長寨等處
各廳州縣上年應徵錢糧改徵米石除已經報
解外其未完銀穀等款著加恩與嘉慶二年應
徵秋米正耗全行蠲免以紓民困又據奏附近
安籠之貴陽都勻大定平越等府募集鄉勇協

同保護並撤回官兵經過之銅仁鎮遠思州等
府幫運糧石軍火等項從無怠緩貽誤等語該
處民人遇有軍務踴躍趨公亦屬可嘉著加恩
將應徵未完之項緩至明年麥熟後徵收以示
體恤該督撫務須率屬妥辦俾小民均沾實惠
副朕軫恤邊氓至意是日正黃旗滿洲都統奏

補

盛京佐領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨阿順著補放盛京佐領卓明阿著記名六十
七著補放昌平州防禦穆特布著記名八十五
著補放涼州防禦伊德著記名特高額著補放
副統領穆通阿著補放印務章京又正黃旗護
軍統領奏補委署護軍統領員缺帶領正陪

人員引

見奉

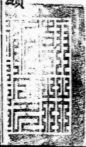
諭旨黑達色著補放委署護軍統領又正白旗護

軍統領奏補委護軍統領員缺帶領正陪人

員引

見奉

諭旨保全著補放委護軍統領



是日

起居注官成書曹振鏞

二十四日癸亥正白旗滿洲都統奏補世管

佐領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨保興著承襲世管佐領瑚圖靈阿著補放公

中佐領又正白旗漢軍都統奏補廣州防禦各

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨樊長齡著補放廣州防禦陳廷祚著記名夏

永明著補放京城公中佐領福成著補放印務

章京是日

駕進宮自是日始

上以夏至祭

地於

方澤致齋三日

是日

起居注官文寧劉鏞之

二十五日甲子吏部議山東巡撫伊江阿奏

即墨縣知縣劉錫信試俸期滿准其實授一

疏奉

諭旨劉錫信依議用餘依議又河南巡撫景安奏

奏本年五月初十日有安徽省委解餉銀一

十六萬兩前赴甘肅之沔陽縣知縣陳倚道

行抵河南夏邑縣會亭驛被竊餉銀一鞘相

應請

旨將專委押解餉銀之安徽沔陽縣知縣陳倚道

及並未選派文毅防護發有陳倚道

縣知縣程懷本十併革審

諭旨這所泰並不小心管解

陽縣知縣陳倚道及不慎選安役防護之署夏

邑縣知縣程懷本著一併革職留於地方協緝

該部知道摺併發

是日

起居注官達椿王坦修

二十六日乙丑卯刻

上御中和殿視祭

地於

方澤祝版是日內閣奉

諭旨前因陸有仁將撒拉爾回兵暫停循化以致

遲悞軍行辦理錯謬當經降旨將陸有仁交部

嚴加議處此項回兵前據柯藩奏稱經陸有仁

撤令停止未經起程朕方以柯藩由川省抵興

安相距循化較遠未知回兵起程確信或僅據

營員稟報即行入奏或陸有仁誤會從前因其

遇事張皇申飭之旨一概拘泥停止亦未可定

復經降旨令秦承恩詳晰查明據實具奏茲據

宜綿奏稱教匪竄至漢陰一帶已飛札冰往催

調撒拉爾回兵之遊擊蕭福祿令其改由鞏昌

漢中前進若賊匪西來即可迎頭截殺並連札

陸有仁催令回兵兼程前進迄今尚未得其入

陝信息等語前因漢中一帶兵力稍單是以撤

調此項回兵正資截勦之用乃教匪竄至漢陰

而回兵尚在循化且經宜綿派員迎往並連札

屢催此時尚無入陝之信是陸有仁

張皇假稱自欲帶兵前赴陝境一經降旨中

張皇假稱自欲帶兵前赴陝境一經降旨中

正稱其不欲向前之心乃於檄調應據之語亦
竟屢催罔應遲延錯誤貽誤生民原應嚴懲
之漫無調度者尤為過之不必更俟部議及奉
承恩查奏陸有仁即著革職拿交刑部治罪至
四川軍需事務本有該省司道董率辦理且宜
綿現在川境帶兵勦賊所有四川總督事務即
著宜綿就近兼辦俾得一手經理呼應更靈英

善著即馳驛前赴甘肅但新任藩司楊揆現在
川省未即赴甘英善著仍以刑部侍郎兼攝藩
篆并代辦總督印務英善接奉此旨著即起程
於抵甘肅後傳至陸有仁面宣旨即將該員
摘去頂戴革職鎖拿派委委員管帶刑部治
罪毋稍疎虞至甘肅現無應辦要案不
軍行等事英善於四川辦理一切尚為熟習即

可斷率甘肅本辦司道各員其辦理以副委
任是日吏部議旨署缺甘總督印務
甘肅哈密通判員缺准以寧夏通判王
湖調補所遺員缺准以候補通判閻重鑑補
授一疏奉
諭旨王湖等依議用餘依議
是日

起居注官曹振鏞王麟恩普汪滋晚

二十七日丙寅卯刻

上祭

地於

方澤禮成

駕還圓明園詩

太上皇帝安是日內閣奉

諭旨張若溥現在前班隨往熱河所有應管

天府事務仍著將賜榮暫行署理又奉

諭旨前因魁倫奏投出盜首張表不安本分是

以降旨令將張表擊交刑部監禁茲據軍機

大臣審訊張表於投出後曾隨同叅將李長

庚在洋緝獲盜匪多名且現將盜首及向來

消賊地方窩主姓名據實供出即其投出

後跟隨總督亦尚無別項不法方蹟張表著

加恩釋放即交健銳營充當水手得給錢糧

以資養贍俾畏法効順者知所鼓勵以示格

外施恩至意是日兵部議督勦襄陽賊匪在

事出力之甘肅巴里坤總兵徐昭德等應

照例分別軍功紀錄并給予功牌一疏

奉

諭旨徐昭德著軍功紀錄三次餘依議兵部又

將保列一等之江南淮安城守營叅將鄭

敏帶領引

見奉

諭旨鄭敏准其一等註冊又將推陞江南江寧

城守營都司孫戡帶領引

見奉

諭旨孫戡准其陞用江南江寧城守營都司又

將揀補直隸龍門路都司之八十四等帶

領引

見奉

諭旨直隸龍門路都司員缺著八十四等帶

將題補福建閩安協右營外委

蔣日陞帶領引



見奉

諭旨蔣日陞准其補授福建

師守備全國泰准其補授浙江

外海水師守備

是日

起居注官成書劉鏞之達椿戴聯奎

二十八日丁卯吏部議河東河道總督李奉

翰等奏汶上縣知縣員缺請以歷城縣縣丞

熊官梅陞補查該員係親老改近省之員並

無薦舉卓異歷俸未滿與例不符應毋庸議

一疏奉

諭旨著照該督等所請行又議因失察應發新疆

遣犯在配脫逃之署杭州

縣賈超照例俟補官日降

級調用

諭旨依議其因失察遣犯脫逃未能嚴飭防範該

以補官日降級用之賈超

送部引見再降諭旨是日吏部將五月分月官

籤掣戶部江南司郎中朱爾康額刑部雲南

司主事張燮禮部司務李文杞廣東韶州府

知府恩保山東觀城縣知縣楊金華朝城縣

知縣陳學詩浙江義烏縣知縣應丹詔福建

尤溪縣知縣譚兆燕桐廬縣知縣令狐造安

徽南陵縣知縣石國偶帶領引

見奉

諭旨掣得山東朝城縣知縣之陳學詩著調補福

建尤溪縣知縣所遺員缺著譚兆燕補授餘依

擬用

是日

起居注官文寧吳廷選

二十一日戊辰

上侍

太上皇帝啟鑿幸避暑山莊是日內閣奉

諭旨此次巡幸熱河所有沿途經過地方著加恩

蠲免本年地丁錢糧十分之三

是日
上侍

太上皇帝駐蹕南石槽行宮

三十日己巳惠齡等奏賊匪於五月十二日

偷渡漢江於十九日進兵追勦等語計算已

遲至八日以致賊匪遠竄奉

諭旨惠齡前賞官銜世職雙眼花翎及巨額河藩

艾如文花翎俱著革去

前已革去官銜花翎巴圖魯名號外

二品頂戴暫留提督本任舒亮降為三品頂戴
暫留副都統之任以觀後效是日

上侍

太上皇帝駐蹕密雲縣行宮

嘉慶二年歲次丁巳六月

初一日庚午

上侍

太上皇帝駐蹕要亭行宮

初二日辛未內閣奉

諭旨據額勒登保等奏請將軍營出力之將弁等
速行陞補各缺一摺著照所請馮建紀陞補湖
北襄陽城守營遊擊文光斗陞補四川夔州協

都司張元麒陞補廣東惠州協左營都司鄭振
貴陞補羅定協左營守備劉建標陞補廣西左
江鎮中營守備羅聲皋陞補江西建昌營守備
又據另摺奏把總郁宗海等節次打仗殺賊尤
為奮勇等語亦著照所請把總郁宗海外委桑
漢吳建額外外委張容武生馬兵張紹廷武生
鄉勇頭目邢交善鄉勇頭目黃糧奎俱著加恩

賞戴藍翎以示鼓勵是日

上侍

太上皇帝駐蹕兩間房行宮

初三日壬申

上侍

太上皇帝駐蹕常山峪行宮

初四日癸酉內閣奉

諭旨據勒保奏請調補雲貴府州各缺並將軍營
出力人員速行陞補一摺著照所請奏貴調補
雲南普洱府知府慶銖陞補浙江府知府阿泰
補授鎮沅直隸州知州程卓標陞補貴州普安
州知州鄭五典陞補威寧州知州徐錯陞補丹
江通判鄭銳陞補銅仁縣知縣許雲陞補平越
縣知縣周偉業借補安順府

歷魯慶輝補授

景東廳經歷其隨營辦差之吏曰王泰雲著陞補雲南麗江井鹽大使以示獎勵又奉

諭旨據勅保奏此次勦辦仲苗節次攻解圍城勦通要隘請將奮勇出力將弁等分別加恩等語副將巴圖什里著賞給教勇巴圖魯名號遊擊劉瑄都司馬驥安定邦保德著賞戴花翎守備馬崇德著賞換花翎守備王宏信王元順千總

陳騰龍把總孫斯禮著賞戴藍翎以示獎勵又

奉

諭旨本日由常山峪至喀拉河七途次遇雨所有修道兵丁著各賞給一兩重銀鏢一個以示體恤又綠營兵丁於朕駐蹕熱河時一體當差亦著加恩各賞給一月錢糧又奉

諭旨本日陰雨道淨所有自古北口至此馳連披

報之弁員著查明各賞銀二兩馬牌各賞銀一

兩是日吏部議貴州巡撫馮光熊奏著都勻府都江通判蕭志翔試署期滿准實授一疏奉

諭旨蕭志翔依議用餘依議是日

上侍

太上皇帝駐蹕喀拉河七行宮

初五日甲戌

上侍

太上皇帝詩

文廟

關帝廟城隍廟行禮畢至避暑山莊

初六日乙亥內閣奉

諭旨艾如文現在勦賊出力著賞還花翎

初七日丙子內閣奉

諭旨姜巖奏岳州府知府葛應濱任意怠玩請交部議處等語葛應濱著卽解任來京交部引見再降諭旨所遺岳州府知府員缺著沈廷瑛補授

初八日丁丑吏部議覆福建巡撫姚茶奏署寧洋縣知縣趙繼祖試署期滿准實授一疏奉

諭旨趙繼祖依議用餘依議又議陝西巡撫秦承恩奏蒲城縣知縣員缺准以洛川縣知縣胡國棠調補一疏奉

諭旨胡國棠准其調補餘依議又戶部議湖南巡撫姜晟奏湖南乾州等廳額徵苗糧可否蠲免一疏奉

諭旨乾州等四廳縣額徵苗糧著照上次一律

蠲免餘依議又禮部議河南巡撫伯景安奏洧川縣耆民全輔堯現年一百一歲五世同堂可否照例

旌表一疏奉

諭旨依議全輔堯著再加恩賞給上用緞一疋銀十兩又刑部等衙門議山東巡撫伊江阿奏民人潘濟亭酒醉扯住僱工邵典求姦邵典拒

姦踢傷潘濟亭身死一案擬絞監候查邵典在潘濟亭家受僱已久而潘濟亭不調姦於初來之時乃調姦於二年之後且拉姦時不難急呼求救何致輒踢傷腎囊致斃駭令覆審一疏奉

諭旨邵典甚是依議

初九日戊寅內閣奉

諭旨汪新奏緩漕錢米懇請分年帶徵一摺前因楚省軍務倥偬賊匪滋擾所有上年應徵漕糧業經降旨加恩緩至本年開徵第念本年現有應徵額漕若將此項緩漕一併完納民力恐未免拮据所有湖北各州縣應徵上年漕糧著再加恩照向年緩漕成例分年帶徵其隨漕一切應徵銀米亦著查照向例一體帶徵灑運以示

朕軫念窮簷恩施無已至意該部知道摺併發

初十日己卯

十一日庚辰太常寺奏本月二十三日祭

火神廟一疏奉

諭旨遣永理行禮又吏部奏生擒吳半生案內承

辦臺站迅速無滯之直隸總督梁肯堂等可

否照例議敘一疏奉

諭旨馳遞湖南軍報係驛站官弁之事總督與藩

臬兩司道府等官原無出力之處且擒獲吳半生捷報係前年冬間達到經朕格外加恩既敘乃該督以本省遼恩之事直至本年五月始行造冊送部遲逾年餘殊屬延緩不加譴責已屬恩施豈可倖邀獎敘梁肯堂及兩司道府俱不必議敘餘依議又兵部議閩浙總督魁倫奏福

建長福營參將員缺准以揀發候補參將皂

王保補授一疏奉

諭旨皂王保依議用餘依議

十二日辛巳內閣奉

諭旨宜綿奏軍營出力人員請補參遊都守等缺

一摺著照所請陝西興漢鎮標所屬陽平關營

參將員缺著圖興阿補授所遺甘肅涼州鎮標

左營遊擊員缺著巴燕孟克補授陝西固原提標所屬涇州營都司員缺著張東林補授所遺陝西撫標左營守備員缺著馬忠補授陝西河州鎮屬左營遊擊員缺著白印斗補授所遺甘肅涼州鎮屬岔口營都司員缺著吳建補授甘肅西寧鎮標前營守備員缺著馬績補授甘肅西寧鎮標左營遊擊員缺著張應魁補授所遺

西寧鎮屬威遠營都司員缺著景坤補授陝西固原提標所屬下馬關營守備員缺著馬得補授甘肅夏鎮平羅營守備員缺著劉滿貴補授涼州鎮所屬紅水營守備員缺著馬隆補授涼州鎮標後營守備員缺著周春補授陝甘督標前營守備員缺著米章補授甘肅西寧鎮標右營守備員缺著吳亨衍補授涼州鎮標所屬

寧遠堡守備員缺著簡福補授四川建昌鎮標左營遊擊員缺著蕭尚佐補授所遺雲南督標中營都司員缺著張朋補授四川達州營守備員缺著劉世榮補授四川梁萬營都司員缺著楊國林補授所遺普安營守備員缺著郭文魁補授四川太平營都司員缺著李廷臣補授所遺四川軍標右營守備員缺著馬占魁調補雲

南武定營守備員缺著石鼎成補授四川松潘鎮標中營守備員缺著何化龍補授以示鼓勵該部知道摺併發

十三日壬午

十四日癸未內閣奉

諭旨據吉慶奏請以軍營出力人員陞補副將都守各缺等語著照所請移克登布陞補廣西義

寧協副將胡俊鴻陞補右江鎮左營都司方雲
超陞補隆林營守備以示鼓勵該部知道摺併
發是日吏部議山西巡撫蔣兆奎奏交城縣知
縣員缺准以候補知縣羅錫純補校一疏奉
諭旨羅錫純依議用餘依議又兵部議湖廣總督
畢沅奏湖南永綏右營守備員缺准以永綏
協左營千總鄒國富陞補一疏奉

諭旨鄒國富依議用餘依議又議陝甘總督勒保
奏甘肅北川營都司員缺准以預保守備馬
世泰掣補一疏奉

諭旨馬世泰依議用餘依議
十五日甲申吏部議於派委照料官兵邊境
承辦無悞之直隸布政使鄭製錦等照例議
欽一疏奉

諭旨鄭製錦全保俱著加一級隨帶餘依議又議
於陣亡武職官員並不據實查辦之雲南巡
撫江蘭照例降二級調用一疏奉
諭旨江蘭著銷去軍功加一級免其降調

嘉慶二年歲次丁巳六月十六日乙酉內閣

奉

諭旨哈當阿等奏績獲糾眾滋事逆匪首夥各犯
審明辦理一摺高屬認真哈當阿所請交部治
罪之處著加恩寬免該地方文武並免其查取
職名送部議處所有緝犯出力之知府遊擊著
咨部議敘義民首陳安尤為奮勉急公加賞七

品頂戴如果緝捕得力即與義民首鄭天球等
俱交與魁倫酌量以營弁補用革職都司焦光
宗著以千總補用典史陳聖增准其開復人奉
諭旨據勒保奏請將軍營出力人員陞補武職各
缺一摺著照所請越得功陞補貴州上江協副
將雙林陞補黎平營參將張明成陞補鎮遠鎮
標左營遊擊周廷翰陞補雲南鶴鹿鎮標中營

遊擊王國瑜陞補臨元鎮標右營都司李豐陞

補騰越鎮標右營都司李耀光陞補貴州定廣

協左營都司耿得明補授平遠協右營守備陳

占舉陞補雲南開化鎮右營守備李上林陞補

永昌協右營守備以示鼓勵該部知道摺單併

發入奉

諭旨馮光熊奏黃平州民杜得惠因捉姦被姦夫

彭老么拒殺致死一案原招將杜王氏開版切

杖經署臬司吳超改為絞候具題請將吳超交

部議處孫鑑致善保業經部議降調但該二員

現有經手軍需及防守事件懇暫緩離任等語

此案杜王氏果名該府既改正詳司經司批駁

自應剴晰補詳乃即隨同改轉咨亦難辭孫鑑

著從寬改為革職留任原擬絞候之同知致善

保等處所請暫免職任俟軍務完竣送部引見

吳起著交部議處馮光榮賀長庚俱著交部分別察議該部知道摺併於是日福建水師提督

魚管臺灣鎮總兵事務哈當阿奏監犯蔡軒等商同脫逃審明正法一摺奉

諭旨這疎防監犯之嘉善縣典史俞浩著交部嚴加議處哈當阿李學錦及知縣吳球因緝犯公

出兇其查嚴提牢吳恭和拿犯被傷致斃著照傷亡例議卹該部知道

十七日丙戌吏部議原署陝甘總督印務陸

有仁奏著昌吉縣知縣景安試署開滿直寶校一疏奉

諭旨景安依議用餘依議又議原署陝甘總督印務陸有仁奏著文縣知縣項銘槐試署開滿

准寶校一疏奉

諭旨項銘槐依議用餘依議又兵部議兩廣總督覺羅吉慶奏廣西新大協右營守備員缺宜以預保千總晉普陞補一疏奉

諭旨晉普依議用餘依議又刑部等衙門議山東巡撫伊江河奉國竊斃死無名事主自行投首之王二擬絞候欵令贖審一疏奉

諭旨此案王二毆斃事主係無名男子案隔二年若非該犯投首無從破案今既自行投首到案尚屬畏法可矜刑部所駁未免過當著照該撫所請問擬絞候准其拔赦寬免至所稱照例在該犯名下追埋奠銀二十兩一節事主既無名姓馬有屍親所追銀兩無從給領亦屬有名無實因思王二雖經自首但究係拒捕斃命僅以杖

責完結不足示懲王二著免其再追埋英銀兩仍於絞罪上照例減等予以杖流用昭情法之平餘依議

十八日丁亥吏部議河南巡撫伯景安題裕州知州員缺准以委用知州單可立署理一疏奉

諭旨著照該撫所請行

十九日戊子

二十日己丑吏部議浙江巡撫王德奏衢州府缺口同知員缺准以候補同知鄒大訓補授一疏奉

諭旨鄒大訓依議用餘依議又議廣東陞任巡撫朱廷奏曲江縣武生張同標糾匪充詐搜奪銀錢不能先事約束之曲江縣教諭令陞任

江蘇興化縣知縣蕭步雲照例降調一疏奉

諭旨依議其因在曲江縣教諭任內武生糾匪充詐不能先事約束以降調之興化縣知縣蕭步雲著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又戶部議前署江西巡撫台布奏彭澤縣知縣張西銘將接徵餘租銀兩原欠四分以上限不全完照例革職一疏奉

諭旨依議其因接徵餘租銀兩原欠四分以上限內不全完議以革職之彭澤縣知縣張西銘著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又兩江總督蘇凌阿奏浙江舉人單澐幫辦河務年久熟諳風土請照原職補用一疏奉

諭旨單澐准其留工効力差委俟過秋汛送部引見該部知道摺併發

二十一日庚寅禮部議代辦四川總督英善奏壽婦王李氏現年一百一歲貴州巡撫馮光熊奏生員葉如琮現年一百一歲俱係五世同堂可否照例

旌表一疏奉

諭旨依議王李氏葉如琮俱著加恩賞給上用銀尺銀十兩

二十二日辛卯內閣奉

諭旨宜綿等奏軍營出力文武員弁一摺該員等自收復東鄉攻克張家觀等處賊寨隨同打仗出力尚為奮勉所有四川寧遠府知府嚴士鉉著加恩賞戴花翎候補直隸州知州王用儀著加恩加知府銜四川大竹縣知縣劉佳琦蒲江縣知縣黃鈺陝西扶風縣知縣王駿猷俱著加

恩以同知直隸州陸用侯選知縣王崇著加恩以知縣即用四川富順縣縣丞何承薰著加恩以知縣陸用四川大足縣典史余永寧湖北竹谿縣典史道玉現甘肅會寧縣典史周能珂陝西長安縣典史丁貴興俱著加恩以縣丞經歷陸用四川夔州協副將富明阿甘肅平羅營參將王清弼雲南督標中營都司張朋廣東潮州城守營都司張永成瓦寺土都司哈科綽斯甲布土都司納耳結四川崇化營守備尤漢玉維州右營守備羅伏遠俱著加恩賞戴花翎雲南劍川營都司張成甘肅精河營都司毛伏四川建昌中營守備李東山督標中營千總楊春和俱著加恩賞換花翎雲南普安鎮守備何君佐明正司土守備江錯七立格宗札什九子寨上

守備韓希友四川潼綿營千總馬應舉甘肅西
寧鎮千總盧呈瑞吳得友川北右營把總曾壽
河東額設把總壬沾爾結小金別思滿行營把
總噶爾滿板登耳吉緯斯甲布土把總撒爾甲
雲南督標外委周永太四川松潘鎮左營外委
陳啓林綏靖營外委王國輔大金河西額設外
委卡登蟬四川提標左營額外外委吳豐年甘
肅蘭州左營額外外委袁學禮陝西筆帖式長
麟俱著加恩賞戴藍翎以示鼓勵

二十三日壬辰內閣奉

諭旨吉慶等奏廣西正值辦理軍務請揀發知縣
八員以資差委等語著照所請派留京王大臣
會同該部於候補候進人員內照例揀選八員
即令該員等由京迅速前往聽候差委不必送

赴熱河引見是日兵部議湖廣總督單沅奏督
標中營都司員缺准以提標右營守備司國
屏補授一疏奉
諭旨司國屏依議用餘依議

二十四日癸巳

二十五日甲午

二十六日乙未內閣奉

諭旨勒保奏丁憂同知王述炳現在承辦糧務懇
請暫留本任等語著照所請王述炳准其暫留
雲南思茅同知之任該部知道又奉

諭旨姜晟奏湖南緩徵漕糧請分年帶徵搭解等
語湖南額徵正耗漕米一十五萬二千八百八
十五石加以上年緩徵漕糧照額全完又加以
六十年蠲漕案内連緩二耗米一萬九千有零

以一年而徵兩年有餘之米民力未免拮据著

照所請准將嘉慶元年緩徵之米分作三年帶

徵配運以紓民力而示體恤該部知道摺併發

是日兵部議湖廣總督畢沅奏湖南衡州協

副將員缺准以候補副將豆霽補授一疏奉

諭旨豆霽補授湖南衡州協副將餘依議又議湖

廣總督畢沅奏湖南九谿營遊擊員缺准以

候補遊擊李如喬補授一疏奉

諭旨李如喬依議用餘依議又議江南河道總督

蘭第錫奏山清襄河營守備員缺准以山旰

河營守備劉志剛調補一疏奉

諭旨劉志剛等依議調補餘依議

二十七日丙申

二十八日丁酉

二十九日戊戌吏部議於

方澤陪祀不到之各部院堂官照例議處一疏奉

諭旨彭元瑞著降一級留任仍罰俸一年違慶著

降一級留任銷去紀錄二次免其罰俸金士松

譚尚忠胡季堂張若溥蔣賜蔭俱著銷去加一

級免其降級仍各罰俸一年周興岱著銷去加

一級免其降級再銷去紀錄一次仍罰俸六個

月傅森成德著各銷去加一級免其降級再銷

去紀錄二次其從前罰俸三個月之處俱仍註

於紀錄抵銷慶桂著銷去軍功加一級仍給還

軍功紀錄二次再銷去軍功紀錄一次德生蕭

芝宋澍潘紹經著各銷去紀錄二次免其罰俸

又議直隸總督梁肯堂奏署水清縣知縣尚

之清試署期滿准實授一疏奉

諭旨著照所請

諭旨尚之清依議用餘依議又議直隸總督梁肯
堂奏署昌黎縣知縣吳之勳試署期滿准實
授一疏奉

諭旨吳之勳依議用餘依議又議江南河道總督
蘭第錫奏署清河縣知縣錢端試署期滿准
實授一疏奉

諭旨錢端依議用又議山東巡撫伊江阿奏署臨
朐縣知縣蔣清試署期滿准實授一疏奉

諭旨蔣清依議用餘依議又兵部議直隸總督梁
肯堂奏河七協中軍都司員缺准以固關營
中軍守備佟福補授一疏奉

諭旨佟福依議用餘依議

嘉慶二年歲次丁巳閏六月初一日巳亥內

閣奉

諭旨宜興等全漕起却完竣一摺上年全漕抵通於七月十九日起竣本年六月二十六日即已全數起却完竣比上年較早二十二日辦理尚為妥速除山東省前經降旨將李奉翰伊江阿等議敘外所有總漕巡漕等著交部議敘其沿

途出力之文武員弁著該督撫查明一併咨部議敘至全漕早竣固由總漕等催催認真而抵通後倉場侍郎董率坐糧廳等起却亦屬迅速並著加恩交部分別議敘

初二日庚子內閣奉

諭旨吉慶奏攻克亞稿賊巢一摺西隆州亞稿寨苗匪勾結黔苗聚眾滋擾先經吉慶等將隆或

憂雄等處苗寨節次攻克殲賊多名茲復督率文武將弁等分路前進彭承先首先奪佔山梁官兵鼓勇進攻掃蕩賊寨擊斃苗匪一千有餘生擒六十餘名搜獲糧石牛馬無算現在肅清本境即帶兵渡江至黔省會勦苗眾勢已瓦解指日黔苗即可蕩平吉慶調度有方彭承先奮勇出眾允宜特沛殊恩用昭懋賞吉慶著加太

子太保銜賞戴雙眼花翎彭承先著加太子少保銜亦賞戴雙眼花翎其帶兵出力之左江道永慧著賞給按察使銜遊擊唐光茂都司承祿守備高承耀胡俊鴻俱著以應陞之缺陞用其餘出力員弁等俱著該督查明咨部議敘兵丁等賞給一月錢糧以示獎勵

初三日辛丑兵部議正黃旗護軍統領咨稱

副設軍參領鍾慶年老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌可否給俸一疏奉
諭旨鍾慶曾經出兵打仗殺賊受傷得功牌茲因病告休著給與半俸以養餘年

初四日壬寅內閣奉

諭旨諸神保現在革職所遺建昌鎮總兵員缺著富森布補授並著馳驛前往不必來行在請訓

初五日癸卯內閣奉

諭旨廣東惠州府知府員缺著福明補授其所遺員缺著張槐補授是日吏部將六月分月官籤掣本部驗封司郎中鄭宗彝直隸趙州直隸州知州和綸浙江天台縣知縣周宗元武義縣知縣李樹萱廣東信義縣知縣劉廷楠廣寧縣知縣袁春鼎四會縣知縣顏崇梁安徽

含山縣知縣徐雲龍黟縣知縣鄒杰湖北長樂縣知縣楊世銳江蘇沐陽縣知縣栗崇山
典化縣知縣陳見龍福建尤溪縣知縣陳煌四
川資州直隸州判陳承曾等十四員帶領引
見奉

諭旨掣得廣東廣寧縣知縣袁春鼎著調補浙江武義縣知縣所遺員缺著李樹萱補授掣得廣東四會縣知縣顏崇梁著調補江蘇典化縣知縣所遺員缺著陳見龍補授餘依擬用又湖廣道監察御史一缺將翰林院編修汪鏞等帶領引見奉

諭旨湖廣道監察御史員缺著汪鏞補授又將國子監學正記名以國子監學正學錄用之郎汝琛帶領引

見奉

諭旨國子監學正員缺著郎汝琛補授又將吉林

將軍秀琳等保薦卓異官理事同知富綸山

西巡撫蔣兆奎保薦卓異官遼州直隸州知

州存柱山東巡撫伊江阿保薦卓異官莒州

知州許紹錦壽光縣知縣劉翰周招遠縣知

縣李如珩等帶領引

見奉

諭旨富綸存柱許紹錦劉翰周李如珩俱准其卓

異加一級仍註冊回任候陞又將護福建巡撫

姚荼奏請陞補惠安縣知縣現任福州府經

歷席槐帶領引

見奉

諭旨席槐准其陞補惠安縣知縣又將陞任廣東

巡撫朱珪奏請陞補崖州知州現任文昌縣

知縣彭錫瑋帶領引

見奉

諭旨彭錫瑋准其陞補崖州知州所遺文昌縣知

縣員缺准以試用知縣熊家光署理又將山東

巡撫伊江阿奏請陞署東昌府同知現任濮

州知州徐國才帶領引

見奉

諭旨徐國才准其陞署東昌府同知又將調任山

東巡撫王德奏請陞補嶧縣知縣現任滕縣

管河縣丞姜旭帶領引

見奉

諭旨姜旭准其陞補嶧縣知縣又將山西巡撫蔣

兆奎奏請陞署澤州府同知現任澤源州知

州宣枋帶領引

見奉

諭旨宣枋准其陞署澤州府同知又將浙江陞任

巡撫覺羅吉慶咨稱拿獲和教出力之仙居

縣典史漆淳美帶領引

見奉

諭旨漆淳美著發往直隸以縣丞用又將浙江巡

撫王德奏前參委審問擬錯候部議降一級

調用今經服滿之原任西安縣知縣蔣元復

帶領引

見奉

諭旨蔣元復著發往直隸仍以知縣用其降級之

案帶於新任又將年力就衰難勝外任之戴掣

山東濱樂分司運同德克精額帶領引

見奉

諭旨德克精額著照例以京員用又將例准捐復

之原任廣東城白場大使喜泰帶領引

見奉

諭旨喜泰著照例用

初六日甲辰太常寺奏七月十五日祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣續恒行禮

福陵遣喀勒崇阿行禮

昭陵遣薩炳額行禮是日兵部議文并總督宜綿奏

甘肅提標左營遊擊員林保都司周

延易掣補一疏奉

諭旨周延易依擬用餘依議

初七日乙巳

初八日丙午內閣奉

諭旨勒保奏攻解南籠圍城擒獲緊要賊目所辦
可嘉勒保著先交部議敘俟點境全清大功告
竣再加懋賞所有軍營出力之按察使常明著

加布政使街道員周緯著加按察使銜現在貴
州糧道吳超有失入處分著即開缺聽候部議
其遺缺即著知府張彤補授守備田朝貴著賞
給勳勇巴圖魯名號王宏信賞給勳勇巴圖魯
名號遊擊達凌阿劉綱都司張明成賞戴花翎
守備唐心忩張良槐賞換花翎守備黃玉照李
士林陳選千總門繼春把總康廷舉外委王宗

壁廖大英戴藍翎其守城出力之知州南英

曾著賞戴花翎把總楊文海著以千總陞用仍

賞戴藍翎驛丞金淳以知縣起用巡檢張綱以

縣丞府經歷陞用舉人王秉心唐士元生員譚

明禮夏承欽楊國珍周琛民人郭懷仁等七人

著即賞給六品頂帶總兵張玉龍之子安福遊

擊姜冕之子玉柱幫同守禦亦屬出力均著即

以千總拔補用示獎勵此外出力之文武員弁

仍著該督查明咨部議敘又奉

諭旨勒保奏攻解南籠圍城一摺內稱官兵攻克

坪後乘勝渡河進擊殲賊匪無數拏獲緊要

賊目餘俱潰散官兵至南籠城內難民男婦萬

餘均來迎接當將裹帶糧食

按名給散並即派員賑撫

半載賊匪日來滋擾民食已罄城內紳士民人等深明大義晝夜備禦捐助薪米得以同心協力固守無虞今勅保解圍到郡見城內難民口食不敷情形已極疲憊實堪憐惜所有南籠應徵錢糧著該督查明蠲免一年其餘被賊滋擾地方如永豐冊亨林蘇黃草壩及粵滇邊界被擾各等處亦均著該督撫查明各免一年錢糧

俾閭閻元氣漸復民力寬裕用副軫懷其守城兵勇均著加恩賞給卅月錢糧口糧以示獎勵初九日可未吏部議前署江西巡撫台布奏署永豐縣知縣李咸一試署期滿准實授一疏奉

諭旨李咸一依議用餘依議又議前署福建巡撫姚荃奏署建寧府知府彥布才具勤謹辦事

安詳准其補授一疏奉

諭旨彥布依議用餘依議又兵部議鑲藍旗護軍統領咨稱護軍校德永年老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺賊得功牌可否給俸一疏奉

諭旨德永曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因病告休著給與半俸以養餘年又刑部等衙門議

西巡撫蔣兆奎奏逃兵辜廷喜自首例擬斬候鞫圖監禁一疏奉

諭旨此等逃兵定擬斬候永遠監禁名為從嚴而該犯轉得不離鄉里坐食囚糧殊不足以示懲儆嗣後此等自行投首逃兵仍著照舊例發往烏魯木齊給兵下為奴所

請旨從寬一統即照此辦理餘依議

初十日戊申內閣奉

諭旨貴州南龍係由廳改郡

以來府城被圍將及半載昨據勒保奏攻解圍城後查明城內紳士民人等隨同官兵守禦晝夜不懈且有捐助薪米召募鄉勇者已降旨賞給頂戴闕免發糧矣今思該郡紳士民人等深明大義眾志成城被圍日久固守無虞允宜特

錫嘉名用昭勸勵南龍府著改為興義府所有該府印信著速漸照例改鑄發給俾其顧名思義共勉敦龐以副朕褒獎善良至意

十一月己酉

上諭

文廟

闕帝廟城隍廟拈香是日內閣奉

諭旨陳大文奏拏獲大夥洋盜審明分別辦理一

摺已交軍機大臣會同該部核議速奏矣此次拿獲首夥各犯共二百四十名辦理實屬認真陳大文著加恩賞戴花翎至運司常齡趕辦船隻捐贖各集鄉勇飛逃出捕盜犯不能寬宥又主簿陸乘蕪吏鄧廷相外委林武立俱各盡心竭力得緝賊擒全夥洋匪俱屬出力常齡著先

賞給按察使職銜遇有缺出即行補授陸來即超陞知縣留於廣東交陳大文以沿海之缺補用俟海洋寧靜後再給咨送部引見鄧廷相著隨便送部引見林武立著先賞給千總職銜仍留於該處緝捕如果始終奮勉即以實缺拔補鄉勇劉陞著賞給外委職銜易勝羅恩九司事梁沛兵丁楊振綱亦著賞給外委職銜遇缺即

量拔補以示鼓勵又奉

諭旨書麟奏拏獲夥竊逸犯陳生定擬絞限一相

陳才在新疆地方行竊非內地可比且犯案在
五十三年若早經拿獲自必入於情實予勾今
逃匿多年稽誅已久既經拿獲自應立予正法
乃書麟徇黷例擬絞候實屬徇泥除陳才一
犯即行殺決外書麟著傳旨嚴行申飭其案內

未獲盜犯並著上緊緝獲毋任漏網

十二日庚戌太常寺奏七月初一日祭

太廟一疏奉

諭旨遣永錫恭代

後殿遣永琅行禮東廡遣綿懷西廡遣嵩齡各分獻
又吏部議前署江西巡撫台布奏贛縣知縣
員缺准以金谿縣知縣龍澍調補一疏奉

諭旨龍澍依議調補餘依議又兵部議先經大學

士伯和坤等奏閩安水師右營都司員缺准
以福建海壇鎮標右營守備楊華掣補一疏
奉

諭旨楊華依擬用餘依議

十三日辛亥

上詣

太廟

闕帝廟城隍廟拈香是日內閣奉

諭旨御史廣興奏江蘇省楊倫占等盜挖任咬即
屍剖取屍頭訛詐經該省加重問擬斬候又廣
東省陳阿劍等盜掘陳阿灶屍剖取屍頭訛詐
經該省照例問擬絞候此二案俱經刑部駁覆
辦理兩歧請勅部臣著明成例以歸畫一等語

琛著加恩於軍務告竣後送部引見並著勅保
查明其餘五人內有似此分體總公出力者請
併送部引見欵亦朕有善必錄恩加無已至
意

廿四日降旨即旨至八歲至十歲
自子臣恂奏丑吏部議補著江西巡撫台布奏
署樂平縣知縣李德樹才具明晰辦事勤慎

准其實授一疏奉

諭旨李德樹依議用餘依議又兵部議湖廣總督
畢沅奏常德城守營中軍都司員缺准以湖
廣提標中營守備馬正元陞補一疏奉

諭旨馬正元依議用餘依議又刑部等衙門議步
軍統領衙門咨送李二輝碑塊擲傷張雲亭
額顛身死一案律擬絞候查張雲亭係保辜

限外身死可否照例減等發落一疏奉

諭旨李二輝毆傷張雲亭至保辜限外身死著從
寬免死照例減等發落餘依議

嘉慶二年歲次丁巳閏四月十六日甲寅

十七日乙卯內閣奉

諭旨據貢楚克扎布等奏擊獲偷竊馬匹之哈薩克賊犯齊六拜阿喇克拜鄂瑞齊等三名立即正法其逸賊巴僕等八各請交哈薩克阿拉克齊等嚴行緝捕等語哈薩克齊六拜等胆敢糾約人衆連竊卡倫馬匹二次殊屬目無法紀將

拿獲之齊六拜等三犯立即正法尚屬得當其餘脫逃之巴僕等八犯務期必獲嚴行緝捕外所有齊六拜等三犯雖係頭卡倫侍衛上行走之委護軍叅領蘭忠副護軍叅領定住會同哈薩克庫庫岱等拿獲但伊平日究不謹慎防護始致伊等由開齊處偷竊馬匹蘭忠定住著即照所請交部查議

十八日丙辰吏部議直隸總督梁肯堂奏著武強縣知縣袁惟清試署期滿准實授一疏奉

諭旨袁惟清依議用餘依議又議原署陝甘總督印務陸有仁奏階州直隸州西固州同員缺准以試用知縣馮履豐補授一疏奉

諭旨馮履豐依議用餘依議又議原署陝甘總督印務陸有仁奏署阜康縣知縣景明試署期滿准實授一疏奉

諭旨景明依議用餘依議又兵部議湖廣總督聿沅奏湖廣提標中營守備員缺准以湖南臨武營右哨千總田業寬陞補一疏奉

諭旨田業寬依議用餘依議

十九日丁巳內閣奉

諭旨工部議奏判關稅銀比較五十九年短少一萬二千五百五十六兩零著落管關之員賠補同屬核實辦理但念該關向以商賈船筏為大宗上年尚值軍務未竣湖南川黔等省商販船隻到關稀少以致徵收短絀尚屬有因所有此次短少應賠銀兩著加恩寬免一半以示體卹

又奉

諭旨吉慶奏粵省將備等官不敷差委廣東省請簡發副將遊擊都司守備各二員廣西省請簡發副將遊擊都司守備各一員等語著照所請派留京王大臣會同該部照例揀發副將遊擊都司守備各三員交與吉慶分派廣東廣西兩省聽候委用並令該司等迅速由驛馳往不必再赴熱河引見入奉

諭旨前因黔省種苗不法擾及粵西邊境曾降旨令該督等查明被賊滋擾地方蠲免一年錢糧以示撫恤茲據吉慶等奏粵西辦理糧石軍火文報往來絡繹應需船隻等項雖經設立章程按價給發但所用人工不無藉資民力等語該省自辦理軍務以來所有沿途州縣及土司管轄地方運送軍需尚為踴躍自應一體加恩寬

恤除被賊滋擾地方如西隆州八達等處遵照前旨查明蠲免一年錢糧外所有運道軍需水陸經由梧州府屬之蒼梧縣藤縣潯州府屬之桂平縣平南縣貴縣南寧府屬之宣化縣隆安縣橫州永淳縣果化土州歸德土州思恩府屬之賓州上林縣武緣縣土田州白山土司那馬土司興隆土司都陽土司上土林縣及泗城府

屬之凌雲縣西林縣所有嘉慶二年應徵錢糧著加恩緩徵分作三年帶完以示體恤閭閻恩施無已至意又奉

諭旨勒保奏南籠府知府張鳳枝於奏補得缺後本年正月間南籠神苗起事經藩司飭令赴任張鳳枝輾轉遲遲有心規避軍差請將張鳳枝革職發往伊犁充當苦差等語張鳳枝係奏補

南籠府知府正值該處神苗滋事之時理應星馳赴任於一切軍差迅速妥辦乃經藩司飭令赴任竟敢遲回不前及改委接署之員隨營辦事張鳳枝仍復在該郡所屬之安南地方居住兩月畏縮不進似此有心規避之劣員僅予革職發遣不足蔽辜張鳳枝即著派委委員拿交刑部治罪以示炯戒所有南籠府員缺既

據勒保奏署任之知州松伊納勒事奮勉即著加恩補授其定春州知州員缺著王元顯補授又冊亨州同一缺亦著錢榮祖補授又奉

諭旨據吉慶奏右江鎮員缺緊要總兵尚維勦於防勦事宜未能勇往難勝專闖之任廣州協副將德昌帶兵打仗尚為出力等語德昌著陞補右江鎮總兵所遺員缺即著尚維勦降補以示

懲勸是日鑲黃旗滿洲都統奏補福州防禦員

缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨擬正之杜明著補放福州防禦擬陪之崇慶著記名又正黃旗滿洲都統奏補寧夏佐領叅領副叅領印務章京各員缺將正陪人員帶

領引

見奉

諭旨擬正之吉勒通阿著補放佐領擬陪之明安

著記名永泰著補放叅領岱清阿著補放副叅

領胡圖靈額著補放印務章京又正黃旗蒙古

都統奏補昌平州防禦員缺將應補人員帶

領引

見奉

諭旨花沙布著補放昌平州防禦又正紅旗滿洲

都統奏補印務叅領叅領副叅領印務章京

各員缺將應補人員帶領引

見奉

諭旨富隆著補放印務叅領貴中著補放叅領志

寧著補放副叅領富珠里著補放印務章京

二十日戊午內閣奉

諭旨畢沅等奏常德城守協副將員缺緊要請以

曾經隨征出力之雲南廣南營叅將百福陞補

等語著照所請百福准其陞補常德城守協副

將該部知道是日鑲黃旗護軍都統奏補護軍

叅領副護軍叅領委護軍叅領員缺將應補

人員帶領引

見奉

諭旨普薩保著補放護軍叅領豐紳布著補放副

護軍叅領郭勒明阿著補放委護軍叅領又正

黃旗護軍都統奏補護軍叅領委署護軍叅

領各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨擬正之拴住著補放護軍叅領小明阿著補

放委署護軍叅領擬陪之栢慶順 此名又錄

白旗護軍都統奏補副護軍叅領二缺將應
補人員帶領引

見奉

諭旨已爾黨舒隆阿著補放副護軍叅領又正藍
旗護軍都統奏補副護軍叅領委護軍叅領
各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨擬正之奎順著補放副護軍叅領額爾根布
著補放委護軍叅領擬陪之德靈著記名又錄
藍旗護軍都統奏補委護軍叅領副護軍叅
領各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨擬正之恩特和英著補放委
著補放副護軍叅領擬陪之德
叅領慶昌
著記名又

左翼前鋒統領奏補前鋒侍衛
各員缺將應補人員帶領引

見奉

諭旨哲爾金保著補放前鋒侍衛六十七著補放
委前鋒侍衛

二十一日己未太常寺奏七月初十日

孝懿仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣弘謙行禮又奏七月十五日祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣永澤行禮又祭

孝陵一疏奉

諭旨遣偷柱行禮又祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣永玉行禮又祭

景陵一疏奉

諭旨遣永錫行禮又祭

泰陵一疏奉

諭旨遣綿律行禮又祭

泰東陵一疏奉

諭旨遣綿譽行禮又祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣綿溥行禮又祭

瑞慧皇太子園寢一疏奉

諭旨遣崇吉行禮是日吏部議總督銜湖南巡撫

姜晟奏署善化縣知縣馮城武署期滿准實

授一疏奉

諭旨馮城依議用餘依議以議畧以督紀督印務

陸有仁奏署溧陽縣知縣孫

石身滿

准實授一疏奉

諭旨孫步蟾依議用餘依議又兵部議閩浙總督

魁倫奏黃巖鎮標中營守備員缺准以定海

鎮標左營千總張彪陞補一疏奉

諭旨張彪依議用餘依議又議閩浙總督魁倫奏

福建水師提標左營守備員缺准以南澳鎮

標左營千總廖國陞補一疏奉

諭旨廖國依議用餘依議又議湖廣總督畢沅奏

宜昌鎮標中營遊擊員缺准以宜都營都司

海秀陞補一疏奉

諭旨海秀依議用餘依議又議

盛京將軍宗室琳寧奏遼陽鎮

防禦

阿三太年老有疾請告休

出

戶打仗得功牌

諭旨阿三太曾經出

病告休

著給與半俸以養餘年又

靈變倉穀之宣平縣知縣張

一摺奉

諭旨這所叅宣平縣知縣張

變倉穀卽照數勒限賠補並著該撫將因何稟

報遲延及此外有無虧缺之處查明具奏該部

知道摺併發

二十二日庚申

二十三日辛酉內閣奉

諭旨據馮光熊奏知許戴世佐

洲灘陡遇暴風船

一書以來勉力

日辦理

病

官堪憫惜戴世佐

議卹並著原籍督撫查明該

部引見以示軫恤所遺貴州

卽著趙興恆補授其沉溺之印信亦著照例鑄

給該部知道摺併發

二十四日壬戌內閣奉

諭旨大學士王杰因腿疾不能入直著不必在軍

機處行走卽回京供職漢軍機大臣祇有沈初

一人外廷漢大臣內年老者多卽有尚能辦事

之人於軍務究未諳悉吳光熊光戴衛亨在軍機

章京上行走有年自為熟習念其職分較小著

加恩各賞三品卿銜照例隨同軍

機大臣學習行走吳光熊右侍郎著一體

學習行走庶可漸

諭旨景安奏撫綏歸費等項放給口糧籽種

完竣一摺豫省桐栢等二十州

色滿

擾經降旨加恩賞給籽種口糧以示體恤

今該撫督率地方官分廠散給實力稽查俾復

業貧民均沾實惠辦理實屬可嘉景安著交部

議敘其隨同承辦之司道各官等並著該撫查

明一體咨部議敘

二十五日癸亥內閣奉

諭旨吉慶奏粵西苗匪首犯龍登連父子震懾兵

威赴營投首所有隨營出力各員懇請分別加

恩等語道員吳俊著加恩賞戴花翎同知史藻

通判王衷州同郝天成俱著加恩賞戴花翎

生張淦從九品職

封事亦

尚出力張淦著加恩

心

國鴻即以從九品補用每著交部

員陸續補用以示鼓勵是日

料

南巡撫姜晟奏署賓鄉

期滿准實授一疏奉

諭旨彭念祖依議用餘依議又議總督銜湖南巡

撫姜晟奏署鄆縣知縣趙宗文試署期滿准

實授一疏奉

諭旨趙宗文依議用餘依議又議原署陝甘總督

印務陸有仁請將安化縣知縣調補山丹縣

知縣可否調補恭候

欽定一疏奉

諭旨黎建三侯明福引見准

山丹縣知

縣員缺准其調補

巡撫

成林奏懷遠縣

縣

林大宏調補會同新展參案料與調補之

例不符照例議駁一疏奉

諭旨該撫等請將林大宏調補縣知縣吏部

因該員有展參案件與調補之例不符照例議

駁但懷遠縣係苗疆要缺廣西現有辦理軍需

事件姑念要缺需員林大宏等均著照該撫等

所請行又兵部議湖廣總督畢沅奏湖南澧州

營中軍守備員缺准以土千總單殿雄陞補

一疏奉

諭旨單殿雄依議用餘依議又議湖廣總督畢沅

奏湖南武岡營中軍守備員缺准以常德營

左哨千總王廷相陞補

諭旨王廷相依議用

奏湖廣總督畢沅

十一疏

諭旨七十一

勒保奏謝

預保守備張鈺掣

諭旨張鈺依擬用餘依議

二十六日甲子內閣奉

諭旨本日宜綿等奏楚匪竄至川境屢經官兵勦

殺殲賊甚多其川境糾約入夥之賊又經全數

殲戮看來賊匪勢已窮蹙首逆不日即可全擒

並據查奏獲軍統領阿月前在鎮安縣表

帶舖地方是賊匪

究愈甚

伏陣亡之

鋒校丁克

任甘總督

員缺准以

無防備

隨司打

前

九品銜

臣佛住因派往哈

爾阿勒賊前在夷

三泰從奇

優議卹其同時陣亡

遊擊范林防禦費隆額勒精布守備楊成白知

縣陸霖張宇陽典史楊永錫亦均著交部議卹

以示矜恤蓋臣至意

二十七日乙丑內閣奉

諭旨吉慶奏陽萬土州

糧按察使照磨職名

等一生愛助傳等

急公等語奉照著

緒著賞

赴川

小且伊久

仰住著交部從

克新佐領石柱

布守備楊成白知

著交部議卹

以示矜恤

蓋臣至意

奉土夫協運兵

米石協濟軍

米石協濟軍

米石協濟軍

米石協濟軍

米石協濟軍

旨

旨昨據

兵黑祿拿獲等因

之例辦理但此等逃兵

有專條毋庸另行查辦

照例辦理何況滿洲兵

處脫逃殊屬有失滿洲

大臣等轉諭刑部令將

名將黑祿即行正法示

臣等通行明白曉諭各

勉或有陣亡朕必

考必照上辦理國法

派駐防察核

乃竟

疏以

西安滿

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

兵

仍部

服三個

行修

蒼倍沾實惠

部知道相

復後再

務

該

青羅宗

毛布參凌雲

能振作心

諭旨這所參凌雲縣知縣韋

推却著革職留於該省軍站自備資斧効力該

部知道

二十八日丙寅

二十九日丁卯內閣奉

諭旨馮光熊奏辦理

事業經

故爰地

該處

而

八黑祿

免其

謀處其終現在

交

花尚阿查文

議閩浙

總督魁倫奏浙

營守備員缺准以

鎮海營千總胡于鎰陞補一疏奉

諭旨胡于鎰依議用餘依議又議閩浙總督魁倫

奏黃巖鎮標右營守備員缺准以黃巖鎮標

中營千總金聖全陞補一疏奉

諭旨金聖全依議用餘依議又

奏湖廣

單沅

曾福公

冊旨曹福



二十一日己未太常寺奏七月初十日

孝懿仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣弘謀行禮又奏七月十五日祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣永澤行禮又祭

孝陵一疏奉

諭旨遣倫柱行禮又祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣永玉行禮又祭

景陵一疏奉

諭旨遣永錫行禮又祭

泰陵一疏奉

諭旨遣綿律行禮又祭

泰東陵一疏奉

諭旨遣綿譽行禮又祭

孝賢皇后陵廢一疏奉

諭旨遣綿溥行禮又祭

一端慧皇太子園廢一疏奉

諭旨遣崇吉行禮是日吏部叢總督銜湖南巡撫

姜晟奏署善化縣知縣馮斌武哥期滿准實

授一疏奉

諭旨馮斌依議用餘依議又議署陝甘總督印務

陸有仁奏署渭源縣知縣孫步蟾武哥期滿

准實授一疏奉

諭旨孫步蟾依議用餘依議又兵部議開浙總督

肥倫奏黃巖鎮標中營守備員缺准以定海

鎮標左營千總張彪陞補一疏奉

諭旨張彪依議用餘依議又議閩浙總督魁倫奏

福建水師提標左營守備員缺准以南澳鎮

標左營千總廖國陞補一疏奉

諭旨廖國依議用餘依議又議湖廣總督畢沅奏

宜昌鎮標中營遊擊員缺准以宜都營都司

海秀陞補一疏奉

諭旨海秀依議用餘依議又議

或京將軍宗室琳寧奏遼陽鎮黃旗滿洲防禦

阿三太年老有疾准其告休查該員曾經出

兵打仗得功牌可否給俸一疏奉

諭旨阿三太曾經出兵打仗得功牌茲因病告休

著給與半俸以養餘年又浙江巡撫王德奏參

雲泥倉穀之宣平縣知縣張奏學照例革職

一摺奉

諭旨宣平縣知縣張奏學著革職所有雲泥倉

穀即照數勒限賠補並著該撫將因何稟報違

延及此外有無虧缺之處查明具奏該部知道

摺併發

二十二日庚申

二十三日辛酉內閣奉

諭旨據馮光熊奏知府戴世佐因督催軍糧於汾
洲澗陡遇暴風船覆被溺等語戴世佐自辦理
軍需以來勉力急公尚無貽誤今因催糧被溺
實堪憫惜戴世佐著加恩賞給道銜照傷亡例
議卹並著原籍督撫查明該員之子服闋後送
部引見以示軫恤所遺貴州思州府知府員缺
即著趙興德補授其沉溺之印信亦著照例給
給該部知道摺併奏

二十四日壬戌內閣奉

諭旨大學士王杰因腿疾不能入直著不必在軍機處行走即回京供職漢軍機大臣祇有沈初一人外廷漢大臣內年老者多即有尚能辦事之人於軍務究未諳悉吳能光戴衝亨在軍機章京上行走有年自為熟習念其職分較小著加恩各賞三品卿銜戴衝亨松筠台布之例隨同軍

機大臣學習行走兵部右侍郎傅森亦著一體學習行走庶可漸資造就又奉

諭旨景安奏撫綏歸業貧民放給口糧籽種房費完竣一摺豫省桐柏等二十州縣前被楚匪滋擾經降旨加恩賞給籽種口糧房費以示體恤今該撫督率地方官分廠散給實力稽查俾復業貧民均沾實惠辦理實屬可嘉景安著交部

議叙其隨同承辦之司道各官等並著該撫查明一體咨部議叙

二十五日癸亥內閣奉

諭旨吉慶奏粵西苗匪首犯龍登連父子震懼兵威赴營投首所有隨營出力各員懇請分別加恩等語道員吳俊著加恩賞戴花翎同知文藻通判王衷州同郝天成俱著加恩賞戴藍翎貢生張淦從九品職員郭棟沉國鴻隨營辦事亦尚出力張淦著加恩賞給六品銜項憲郭棟沉

國鴻即以從九品留於粵省文該督照例將該員陸續補用以示鼓勵是日吏部議總督銜湖南巡撫姜晟奏署寧鄉縣知縣彭念祖試署期滿准實授一疏奉

諭旨彭念祖依議用餘依議又議總督銜湖南巡撫姜晟奏署鄖縣知縣趙宗文武署期滿准實授一疏奉

諭旨趙宗文依議用餘依議又議原署陝甘總督印務陸有仁請將安化縣知縣調補山丹縣知縣可否調補恭候

欽定一疏奉

諭旨恭建三侯明福引見准陸後所遺山丹縣知縣員缺准其調補餘依議又議前任廣西巡撫成林奏懷遠縣知縣員缺准以維容縣知縣

林大宏調補查該員有展參案件與調補之例不符照例議駁一疏奉

諭旨該撫等請將林大宏調補懷遠縣知縣吏部因該員有展參案件與調補之例不符照例議駁但懷遠縣係苗疆要缺廣西現有辦理軍需事件姑念要缺需員林大宏等均著照該撫等所請行又兵部議湖廣總督畢沅奏湖南澧州

營中軍守備員缺准以土千總單殿雄陞補
一疏奉

諭旨單殿雄依議用餘依議又議湖廣總督單沅

奏湖南武岡營中軍守備員缺准以常德營

左哨千總王廷相陞補一疏奉

諭旨王廷相依議用餘依議又議湖廣總督單沅

奏湖北均房營守備員缺准以候補守備七

十一補授一疏奉

諭旨七十一依議用餘依議又議調任陝甘總督

勒保奏甘肅西寧鎮標前營都司員缺准以

預保守備張懿學補一疏奉

諭旨張懿依擬用餘依議

二十六日甲子內閣奉

諭旨本日宜綿等奏楚匪竄至川境屢經官兵剿

殺殲賊甚多其川境紆約入夥之賊又經全數

殲戮者來賊匪勢已窮蹙首逆不日即可全擒

並據查奏護軍統領阿爾薩斯前在鎮安縣表

帶鋪地方突遇賊匪受傷陣亡雖係自無防備

究念其沒於王事著交部照例議卹其隨同打

仗陣亡之前鋒恭領七格副參領保衛長青前

鋒校阿克博同知高舉及伊子高五等勇頑日

九品銜李國良均著交部一體卹賞又散秩大

臣佛住因派往哈密辦事路經陝省就近赴川

幫同剿賊前在東鄉縣防守殺賊捐軀且伊父

三泰從前亦係陣亡甚為可憫佛住著交部從

優卹卹其同時陣亡之協領塔克新佐領石柱

從優卹其同時陣亡之協領塔克新佐領石柱

遊擊范楸防禦貴隆額勒精布守格揚成白
縣陸霖張宇陽典史楊永錫亦均著交部議卹
以示矜恤蓋臣至意

二十七日乙丑內閣奉

諭旨吉慶奏陽萬土州判岑熙召募土夫勸運兵糧按察使照磨職銜岑鴻緒捐輸米石兩濟軍需貢生蒙聖傳募集鄉勇招致降苗均屬奮勉急公等語岑熙著賞給土州同職銜頂戴岑鴻緒著賞給布政使經歷職銜蒙聖傳著以教諭銓選卹用以示鼓勵又奉

諭旨昨據提督銜門將山陽縣駐防脫逃西安滿兵黑祿拿獲等因具奏即降旨交刑部照逃兵之例辦理但此等逃兵一經拿獲立即立法律有專條毋庸另行查辦從前綠營脫逃兵丁皆照例辦理何況滿洲兵乎令黑祿胆敢由防守處脫逃殊屬有失滿洲顏面著交留京辦事王大臣等轉諭刑部令將在京各營兵丁傳集數

各將黑祿即行正法示懲外仍交軍營領兵大臣等通行明白曉諭各兵丁伊等如果打仗奮勉或有陣亡者朕必加恩卹倘有似黑祿逃遁者必照此辦理國法決不寬宥也至黑祿係專派駐防之兵該管官員等理宜隨時約束乃竟疎忽以致逃遁咎實難辭副都統范尚阿駐劄省城距山陽縣較遠該佐領阿爾瑚阿曾經約

束黑祿數次范尚阿阿爾瑚阿俱著加恩免其議處其餘現在山陽縣之該驍騎校等官著交范尚阿查取職名咨部議處是日兵部議請浙總督施倫奏浙江寧海左營守備員缺准以鎮海營千總胡于鉉陞補一疏奉

諭旨胡于鉉依議用餘依議又議閩浙總督施倫奏黃巖鎮標右營守備員缺准以黃巖鎮標

中營千總金聖全陞補一疏奉

諭旨金聖全依議用餘依議又議湖廣總督畢沅

奏湖廣督標左營遊擊員缺准以候補遊擊

曹福公補授一疏奉

諭旨曹福公依議用餘依議又議湖廣總督畢沅

奏湖北襄陽鎮標中營守備員缺准以湖南

常德營右哨千總羅宗禮陞補一疏奉

諭旨羅宗禮依議用餘依議是日前署江西巡撫

台布魯奏凌雲縣知縣常佩金承辦軍需不

能振作心存推卸應請革職一摺奉

諭旨這所奏凌雲縣知縣常佩金承辦軍需心存

推卸著革職留於該省軍站自備資斧効力該

部知道

二十八日丙寅

二十九日丁卯內閣奉

諭旨馮光熊奏辦理賑務一摺前因黔省種苗滋
事業經降旨加恩普行賑卹並將典義及被賊
滋擾地方應徵錢糧文該督撫查明蠲免一年
該處民苗自不致失所第念自開賑迄今三月
屆滿黔省秋成較遲若一經停賑恐被難民苗
仍不免謀生乏術所有典義府各屬著加恩展
賑三個月其餘分別加賑兩個月俟秋穫後再
行停止仍著該督撫飭屬妥為辦理務俾窮
簪倍沾實惠以副軫恤有加恩施無已至意該
部知道摺併奏

嘉慶二年歲次丁巳秋七月

初二日巳內閣奉

諭旨

寧紹台道員缺著扎克桑阿補授又奉

勅登保等奏請陞補武職各缺

毛你准其陞補甘肅靜寧營副將劉璣陞補廣

西全州營參將

擊王兆 陞補廣遠協左營都司

提標中 備孫清元陞補江南

陳時昌陞補

鎮標右營都司楊芳

雲南東川營參將孫致

遊擊張彪陞補襄陽前營都司

貴州黎平營守備李錫命陞補廣東督標後營

參將喜明陞補湖州中營遊擊朱

日戌辰

川川北鎮右營都司張璣陞補廣西提標左營

守備閔懷希陞補雲貴督標右營遊擊阿克東

可陞補四川南坪營都司王得勝陞補漳臘營

游棟雲陞補陝西寧羌營遊擊冶正恩陞

補四川茂州營都司左俊陞補寬山營都司劉

興國陞補潼綿營守備張起陞補夔州協左營

都司何 藍陞補綏寧營守備孫

廣督標 營都司徐昇陞補湖南

守備吳純俊陞補江南安慶右營守備孫鈺陞

補湖北宜昌鎮中營守備羅彝阜著調補四川

營守備葉培英陞補江西建昌營守備

以佩陞補貴州提標右營守備以示鼓勵該部

知道摺單併發

初三日庚午內閣奉



諭旨福建巡撫田鳳儀現在丁憂解遺員缺著費

溥調補即將撫篆暫交陳未定章程趕赴福建

新任不必來京請示江蘇巡撫丁者康基田

康基田諳悉河工仍著兼管南河事務司

馬駒著調補山東布政使該藩司亦係河員出

身所有山東河務即可就近兼理又奉

諭旨江西、昌府知府員缺緊要著丁于道

省知府 探選一員調補所遺員

補授其所遺員缺著蔣維澧補授又奉

諭旨賀長庚著調補山西布政使常明現在貴州

打仗出力前已賞給布政使陞銜所有貴

州布政使員缺著常明補授張繼辛在貴州年

久熟悉地方情形著調補貴州按察使先福現

在四川軍營著即調補四川按察使陳用教著

調補陝西按察使廣東運使常齡前因拿獲洋

盜出力加賞按察使陞銜所有廣東按察使員

缺著常齡補授此朕因四川貴州現有應辦

事宜東查拿洋盜均需熟手是以各就近調

補以收駕輕就熟之用

初四日辛未內閣奉

諭旨廣東 運使員缺著永慧補授丁在黃

西辦理 需俟事竣後方能赴任丁在

委委員署理所遺廣西左江道員缺著王秉翰

補授又奉

、何興等奏閏六月初六初七日大雨傾注

江心漫溢獨石口兵丁居住營房被衝坍塌多

間已委佐領巴尼因布往查探彈壓之使伊先

行前往彼處查勘另行具奏等語獨石口兩日

大雨河水漫溢兵丁等住處斷塌多間博興聞報自當立即起程親往詳勘本任姜佐楨已屆因布往查已尼因布前往彼處亦不過照原報

博興仍須親往彼時並不親身前往殊屬不晚事體著嚴行申飭所有該處兵丁等居住房間或應補修或應另擇高阜地方建造之處另降漢諭旨交總督梁肯堂辦

年不必 沈定例前來熱河即抵

兵丁住房詳悉查勘應如何修補被災兵丁應口何撫恤毋致失所之處妥協辦理又奉

六月初六等日獨石口大雨傾注河水漫注刺該處兵丁等住房衝塌多間殊堪憫惻著加恩賞給該處兵丁等一月錢糧以示朕軫念旗僕至意

初五日壬申內閣奉

諭旨安徽潁州府知府員缺著景善補授所遺員

缺著谷煊補授

六日癸酉內閣奉

諭旨今年雨水過多又有閏月時氣較早迨八月盡已屆深秋時令寒涼哨內業經落霜已逾哨鹿之時、并著暫行停止進哨所

由京出、後班之王公大臣侍衛

俱著不必前來外其察哈爾官兵蒙古上圍兵

及烏鎗虎鎗善獵人等亦著不必前來朕俟

後仍于八月下旬啟鑿進京又奉

諭旨吉慶泰軍營出力人員分別陞補奏將遊擊

等缺一摺著照所請遊擊唐

營參將都司劉漢責陞補右

司承祿陞補惠來營遊擊守備和陞補廣州協右營都司守備海齡阿陞補右營守備千總羅耀第司千總羅綸陞補撫標右營守備千總羅耀補廣州協右營守備以示鼓勵羅耀紀陞缺俟在本籍及五百里以內例應迴避俟軍務事竣著該督另行查缺調用該部知道
初七 甲戌內閣奉

諭旨此次雨水較大所有應行議處
貴革之處俱著加恩寬免是日吏部議本年全年
唐起却比上年較早二十二日辦理妥速
之倉場侍郎劉秉恬等照例分別加級抵
前降級一疏奉
諭旨劉秉恬德建俱著加一級富綱宜興俱著將加
一級抵前降一級餘依議又議直隸總督梁肯

堂奏署新樂縣知縣孫宗椿試俸期滿准其
實授一疏奉
諭旨孫宗椿依議用餘依議又議署江西巡撫印
布政使萬寧奏署峽江縣知縣汪啟緒試
俸期滿准其實授一疏奉
諭旨汪啟緒依議用餘依議
初八 乙亥內閣奉

諭旨前據京王大臣等奏七月初
布自辰刻微雨沾灑時斷時續初一日辰刻
方止午後又有密雨一陣旋即開晴而順
及總管內務府大臣
初九上月二十九日即有陣雨
更滂沛直至初三日午刻
臣之奏方以為京師雨勢少
初十

無妨礙及昨據梁肯堂奏永定河于次閘六月二十九日亥刻起大雨如注
永定河
千地水深二尺以數水定
二段即在蘆溝橋附近
里斷無與京城雨勢大小如
報屢次為泥水耽阻即詢之
前來熱河之人皆云是日京城之

水深二三尺不等何以留京王大臣
斷續相間初二日旋即開霽即或因此時庄稼
具已長成高阜之處晴霽後水勢全消尚無妨
低窪地方被淹甚少不致成災亦應將此
情形詳晰奏聞何得意存粉飾在伊等之意
以朕現在盼望捷音經理軍報宵旰焦勞不復
以此再煩朕念耳不知望捷理軍務乃朕分內

之事而朕屢念雨暘民瘼更重于此也留京王大臣等俱係朝廷大臣寧尚不能仰體朕意乎
片似此互相隱飾則封疆大吏從而效尤民隱
上達是伊等欲慰朕懷其事小而故諱災
在飾之漸更重朕過所關甚鉅而不可不示以
懲創所有前奏不實之留京王大臣順天府尹
總管內務府大臣等俱著交部議

京畿一帶田禾有無妨礙及低窪
浸之處據實速奏勿再諱飾干咎至在京科道
均有稽察之責京師雨勢過大而留京王大臣
不據實具奏該科道何以並無一摺奏聞
其屬非是普著飭行將此通諭知之又奉
諭旨景安奏擒捕息縣匪徒將盜夥殺犯全行殲
獲一摺此案匪犯張雲路等匪黨大至前起緝

輒敢假稱邪教糾集數百人狀密糾報捕獲

官竄至先山地界經景安親督官兵在該處

已又雄等分路擒捕將首夥各犯全行殲獲所

若景安前因堵禦楚省賊匪奮勉出力節

格外加恩此次辦理息縣匪徒雖人數無多

但該犯等假托邪教戕官劫獄情罪重大景安

等一經得信即帶兵擒捕將匪犯

余肅

清地方辦理實為妥速景安王文

三吉

從優議叙所有在事出力員弁並著景安查明

咨部一併議叙至開封府知府彭如幹前因隨

辦浙川教匪業經賞戴花翎茲據景安奏

言以此次帶領兵勇先赴該處搜捕并設法擒

獲首逆尤為勇往出力彭如幹著再加恩賞給

道銜以示鼓勵

初九日丙子內閣奉

諭旨勒保奏請將軍營出力員弁陞補武職各款

一摺著照所請那林泰准其陞補雲南楚雄協

副宋廷清陞補貴州大定協副將張永旗陞

補平遠協副將馬天麟陞補長寨營參將伊蘭

泰陞補雲南東川營參將那清阿陞補貴州撫標

中營參將八十四陞補雲南廣南

東曜

珍陞補貴州普安營遊擊李應龍

卜魯

遊擊張謙陞補荔波營遊擊張績陞補雲貴督

標左營遊擊福森保陞補督標右營遊擊安定

陞補貴州安龍鎮標中營遊擊殷相陞補安

甯鎮標左營遊擊田朝貴陞補安南營都司常

生陞補鎮遠鎮右營都司馬榮陞補雲南臨

元鎮標左營都司王宏信陞補貴州五州鎮標

右營都司田中桂陞補上江協左營都司胡慶
遠陞補永安營都司冷得海陞補新添營都司
專雲陞補石阡營都司王應鳳陞補大定協左
營都司王之鑑陞補雲南昭通鎮標右營守備
張先正陞補貴州普安營守備楊廷玉陞補雲
南大理城守營守備李倫陞補貴州水城營守
備張林陞補荔波營守備李得陞

無標

右營守備喻大剛陞補貴州都勻

無標

劉貴麟陞補雲南普洱鎮標右營守備甘志洪
陞補貴州丹江營左軍守備方振文陞補雲南
廣西營守備張維紀陞補貴州提標右營守備
本國棟陞補定廣協右營守備劉紹堯陞補遠
義協右營守備章華陞補大定協右營守備該
部知道摺單併發

初十日丁丑太常寺奏八月初一日祭

先師孔子廟同日祭

崇聖祠一疏奏

諭旨遣永理行禮兩廡遣翰林官二員分獻崇聖

祠遣法式善行禮又奏八月初二日祭

社稷壇一疏奏

諭旨遣永琅行禮又奏八月初三日

夕月壇一疏奏

諭旨遣永錫行禮從壇遣玉保分獻又奏八月初

四日祭

關帝廟一疏奏

諭旨遣永璇行禮後殿遣趙文興行禮是日吏部

議福建巡撫田鳳儀奏汀州府知府常明

病難痊委驗屬實應予

卹

欽定一疏來

諭旨常明准其回旗調理又禮部議臣釋西田

督英善奏內江縣壽婦謝陳氏現年一百一

歲五世同堂曾元統膝洵稱昇平人瑞應照

例給銀建坊

旌表並給與貞壽之門字樣一疏來

諭旨依議陳氏著再加恩賞給上用

而又兵部議勦通松桃園城及沿

在事出力遊

旨議叙之貴州提督珠隆阿等分別等第給予軍

功加級紀錄一疏來

諭旨珠隆阿魁保俱著功加一等軍功紀錄五次

江蘭著軍功加一級紀錄五次餘依議單併發

又議閩浙總督魁倫奏浙江錢塘水師營都

司員缺准以候補都司徐丹桂補授一疏來

諭旨徐丹桂依議用餘依議

十一日戊寅內閣奉

諭旨前因留京王大臣等奏報京城雨水不實恐

啟外省捏飾之漸是以降旨將留京王大臣等

交部議處並令據實覆奏茲據覆奏稱京城雨

水雖大而積水漸已消落於秋成

語京城一帶既無被水成災之處

朕盼捷焦勞意存寬慰未經詳悉聲叙尚非有

意諱災所有留京王大臣順天府尹總管內務

府大臣等交部議處之處均著加恩寬免是日

吏部議陝西巡撫秦承恩奏陝省八品以下

投効職員分外出力者約二十餘人可否若

部加捐分發查此項人員易啟冒濫賞錄之

浙應毋庸議一疏奉

諭旨部駁甚是此等軍營報効人徒如湖此河

四川自所皆有且該三省所辦軍需較之陝西
為多何以他省並未奏及而陝西先有此奏未
便率准所請致啓冒濫資緣之漸統俟大功全
竣再行彙總核辦餘依議

十二日己卯太常寺奏八月十

萬萬壽聖節祭

太廟一疏奉

諭旨遣永琅行禮又奏祭

顯佑宮一疏奉

諭旨遣趙文興行禮又奏祭東嶽廟一疏奉

諭旨遣德明行禮又奏祭都城隍廟一疏奉

諭旨遣綿律行禮

十三日庚辰吏部議山東巡撫伊江阿奏署
范縣知縣羅有尚試休期滿准其實授一疏
奉

諭旨羅有尚依議用餘依議又兵部議聞浙總督
魁倫奏福建金門鎮標左營遊擊員缺准以
候補遊擊周自超補授一疏奉

諭旨周自超依議用餘依議又刑部

景安奏民人王基洪與桂逢時之

誘令同逃劉氏不允隨即拒絕王基洪伺劉
氏歸寧將木夫桂逢時勒索劉氏回家盤出
前情赴案呈首指拿到官王基洪依律擬斬
立決桂劉氏擬絞監候查該氏尚有不忍致
死其夫之心援例聲明一疏奉

諭旨王基洪著即處斬劉氏先與王基洪通姦因

王基洪誘令同逃隨即拒絕王基洪何劉氏寧將本夫桂逢時勒斃劉氏回家死前處案呈首指拿到官尚有不忍致死其夫之心着從寬免死照例減等發落餘依議

十四日辛巳內閣奉

諭旨湖廣總督畢沅老成歷練勤幹有為宣力封圻二十餘載前歲勦辦苗匪經理

候上年湖北教匪滋事該督帶兵

賞給輕車都尉世職嗣駐劄辰州辦理湖南苗疆善後及撤兵各事宜積勞嬰疾特由驛馳賜丹丸俾資調治旋據該督奏稱數月以來尚能力疾視事節次諭令安心靜攝以冀速痊茲聞溘逝殊深軫惜著加恩晉贈太子太保所有應得恤典該部查例具奏至前賞該督輕車都尉

世職着照所請令伊嫡長孫畢蘭慶承襲其應得廕生着移給伊次子畢嵩珠以示眷念施恩至意又奉

諭旨湖廣總督員缺俟朕另行簡放其本經簡放以前着姜晟就近暫行兼署又奉

諭旨吉慶奏請將軍營出力人員陞補武職各款等語着照所請遊擊黎大剛陞補

參將都司和順武陞補右江鎮右馬相陞補梧州協中軍都司千總鄭宏陞補永寧營守備千總張天仲陞補右江鎮左營守備又緣事革職之守備馬國良隨營打仗尚知奮勉着補授鎮安協右營右哨千總以示鼓勵又奉諭旨景安奏續獲息縣匪徒案內要犯陳魁光該明後凌遲梟示等語息縣匪徒滋事業內首夥

各犯業經悉數殲擒惟陳魁元一犯在逃茲不
經盤獲正法料理殊為妥速實屬可嘉景雲前
已交部從優議叙所有此次獲犯之項城縣知
縣張丕緒並著交部議叙以示鼓勵

十五日壬午

嘉慶二年歲次丁巳七月廿六日祭木內閣
未

諭旨宜綿等奏揀員陞補總兵等缺一摺著照所
請副將長春陞補甘肅涼州鎮總兵參將雷仁
陞補四川阜和協副將遊擊李昌陞補蘭州城
守營叅將都司常明陞補河州鎮軍昌營遊擊
守備羅全亮陞補河州鎮舊營都司千總周
永福陞補涼州鎮右營守備 示壹勵該部知
道摺併發又奉

諭旨宜綿等奏都統巴克坦布在軍營中著病故
等語巴克坦布雖非陣亡究係在軍營患病身
故殊堪憫惻著該部照例加恩議卹又奉

諭旨據景安奏藩司吳璣等前此協濟楚陝軍需
及此次勦辦息縣匪徒備辦車馬一切均為妥

速等語吳璣馬恩裕俱著加恩賞戴花翎以示
鼓勵是日太常寺奏八月初九日

太宗文皇帝忌辰致祭

昭陵一疏奉

諭旨遣倭興額行禮又奏八月十一日

太祖高皇帝忌辰致祭

福陵一疏奉

諭旨遣定海行禮又奏八月十 日

端敬皇后忌辰應遣在

孝陵居住官一員致祭一疏奉

諭旨是又奏八月二十三日

世宗憲皇帝忌辰致祭

泰陵一疏奉

諭旨遣綿律行禮是日吏部

四川總督

英善奏承審逾限之銅器肆知縣陳煥章照例革職一疏奉

諭旨依議其因承審命案遲逾二叅分限議以革職之陳煥章著該督出具考語送部引見再降諭旨又戶部議漕運總督富剛等奏安徽省經徵乾隆六十年分漕項錢糧未完五分之一五河縣知縣劉道光霍縣知縣左輔均

照例革職一疏奉

諭旨依議其因經徵漕項錢糧未完五分以上議以革職之劉道光左輔俱著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又禮部議八月十三日萬萬壽聖節應行典禮事宜一疏奉

諭旨依議照例行禮又兵部議湖廣總督畢沅奏湖北荆門營遊擊什圖署俸期滿准其實授

一疏奉

諭旨什圖依議用餘依議又議于南隴洋面擒獲盜犯吳貢等四十餘名之浙江温州鎮總兵林起鳳等照例分別加級卹賞一疏奉

諭旨林起鳳著加一級餘依議

十七日甲申內閣奉
諭旨據保寧奏伊犁惠寧城管倉務主事職銜

德象於徵收回子錢石一才延莖措兵丁回子等請旨將德象削去主事職銜留在伊犁五年今其自備資斧効力等語德象係屬廢員加恩錄用之人至伊犁後自當實心効力乃並不奮勉而於收放錢石又不迅速辦理以致勒措兵丁回子甚屬不堪僅依保等所請辦理不足蔽辜且無以示德德象著在伊犁加號五年示

懲外德象所遺員缺著交軍機大臣等於記名

廢員內甄掣一員具奏發往

十八日乙酉內閣奉

諭旨陳大文奏粵東省城附近洋面猝被颶風據
水師各營具報平海營叅將王國泰大鵬營叅
將鍾光耀著左翼右營守備事千總徐泰來帶
兵出洋巡緝被颶風擊破船、該叅將等及隨

帶兵丁俱被淹斃等語叅將 國泰等因出洋
巡緝盜匪猝遇颶風致被淹歿殊堪憐憫俱著
文部照傷亡例加等議卹兵丁等亦著查明照
例優賞以示軫恤又奉

諭旨前因達州及所屬東鄉太平新寧等處賊匪
滋擾上年冬間降旨將該州縣本年應徵錢糧
蠲免今夔州府所屬地方復有教匪闖入經官

兵分頭勦捕諒可即就撥減但念各該處運送

軍糧及召募鄉勇堵禦耕作不無失時本年業
已開徵錢糧自己陸續輸納所有夔州府屬之
奉節巫山雲陽萬縣開縣大寧等六縣明年應
徵地丁錢糧著該督查明概行豁免用示朕軫
念閭閻猝被兵燹施恩體卹至意

十九日丙戌內閣奉

諭旨景安奏查明知州莊藩臣 勦獲息縣匪徒
奮勉出力等語直隸州知州莊藩民知縣唐宇
旺張丕緒千總馬浩典史王安寰俱著照本銜
以應陞之缺陞用以示鼓勵該部知道是日太

常寺奏九月初三日祭

歷代帝王廟一疏奉

諭旨遣永錫行禮兩廡遺恒傑 德勝圖多永武達

慶各分獻又奏九月初六日祭都城隍廟一疏

奏

諭旨遣隆興行禮又奏八月二十一日秋祭昭忠

祠一疏奉

諭旨遣德明行禮後祠兩廡著太常寺派官分獻

又奏祭雙忠祠一疏奉

諭旨遣嵩齡行禮又吏部議復江西巡撫印務

布政使萬寧奏署德安縣縣高鎮試俸期

滿准其實授一疏奉

諭旨高鎮依議用餘依議又兵部議攻解南籠圍

城擒獲緊要賊目遵

旨議叙之雲貴總督勒保等分別給與軍功加級

一疏奉

諭旨勒保著軍功加一級是日廣東巡撫陳大文

奏西寧縣民人何水祐夜被竊牛隻追捕被

賊拒傷身死緝獲正賊陳超華到案刑書歐陽

泰知農民梁演育家道稍裕遂囑令陳超華誣

扳梁演育買受贓牛該縣將梁演育交差管押

飭候覆審經羅定州知州李戴春訪聞親赴該

縣集犯訊明囑賊誣扳詐騙屬實相應請

旨將署西寧縣試用知縣鈕參一摺奉

諭旨這所參署西寧縣試用知縣鈕參著革職等因

文與該撫提同案內犯証秉公嚴審定擬具奏其

羅定州知州李戴春一經訪聞即行訊明該縣書

差詐騙實情尚屬留心著咨部議叙以示獎卹知

道摺併發

二十日丁亥

二十一日戊子

二十二日巳丑太常寺

祭賢良祠一疏奉

諭旨遣德明行禮後祠遣太常寺堂官一員行禮

又奏同日祭旌勇祠一疏奉

諭旨遣嵩齡行禮是日吏部議於失察直隸大名

府逆匪段文經素內餘犯甄見由直隸等

省經過應將未能查拏之

等照例分別罰俸降調一奉

諭旨梁肯堂著罰俸一年王德陳大文俱著於現

任內降一級留任書麟陳用敷朱珪俱著於現

任內罰俸一年思明陳文緯吳璣富尼善俱銷

去加一級免其降級其於逸犯甄見黃潛逃在

境未能覺察查拏之前署亳州事天長縣知縣

宋思楷著照部議於補官日降一級用至該管

知府失於查察議以補官日降級用之武調元

李基俱俟應補之日著該部帶領引見議以現

任降調之前任潁州府知府今陞廣西左江道

王秉翰著該督撫出具考語送部引見再降諭

旨餘依議又議浙江巡撫王德等奏嘉興府海

防同知員缺請以仁和縣知縣鄧雲龍陞補

所遺仁和縣知縣員缺請以餘兆縣知縣戴

廷沐調補查鄧雲龍歷俸滿戴廷沐係屬

以繁調繫均與例不符恭候

欽定一疏奉

諭旨鄧雲龍著准其陞補嘉興府海防同知戴廷

沐亦著准其調補仁和縣知縣又禮部奏

冊封克勤郡王請派正副使

諭旨著派隆興為正使多永

疏奉
副使又兵部議

署兩江城守營遊擊常福補以松江城守營遊擊常福補

諭旨常福依議用餘依議又議閩浙總督魁倫奏

福建詔安營守備員缺准以督標中營左哨

千總饒成龍陞補一疏奉

諭旨饒成龍依議用餘依議

二十三日庚寅

二十四日辛卯

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

二十五日壬辰吏部議督看江西巡撫印務

布政使萬寧奏瑞州府銅鼓縣知縣張敦仁

署俸期滿准其實授一疏奉

諭旨張敦仁依議用餘依議又議山東巡撫伊江

阿奏高唐州知州陳籍署俸期滿准其實授

一疏奉

諭旨陳籍依議用餘依議又議直隸總督梁肯堂

奏肅寧縣知縣員缺准以候補知縣周拱補

授一疏奉

諭旨周拱依議用餘依議又議戶部議戶任湖廣總

督單沅奏湖南桂陽營參將員缺准以候補

參將吳開泰補授一疏奉

諭旨吳開泰依議用餘依議是日河南巡撫景安

奏奏西平縣知縣劉廷弼貌似有才性實疲

玩從前尚知龜勉近則任意廢弛屢加訓飭

不知悔改難望其振作有為相應請

旨將西平縣知縣劉廷弼革職以肅吏治一摺奉
諭旨這所奏玩愒無能之西平縣知縣劉廷弼著
革職拿問交該撫查審具奏該部知道摺併發

是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

二十六日癸巳

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

二十七日甲午內閣奉

諭旨廣西左江道員缺著楊長桂補授是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

二十八日乙未太常寺奏八月二十日秋祭

玉泉龍神一疏奉

諭旨遣永來行禮又奏同日奉龍潭龍神一疏

奉

諭旨遣威住行禮是日吏部議署兩江總督蘇凌

阿等奏上海縣知縣員缺請以署陽湖縣知

縣湯焘調署恭候

欽定一疏奉

諭旨湯焘准其調署餘依議又議山西巡撫蔣兆

奎奏五臺縣知縣任會茶試俸期滿准其實

授一疏奉

諭旨任會茶依議用餘依議又禮部奏繕譯解試

搜檢王大臣開列請

欽點一疏奉

硃筆圈出鄭親王肅親王定親王儀郡王劉墉范

宜恒胡季堂阿精阿又奏派是察御史開列請

欽點一疏奉

硃筆圈出窩星額周元良多福翟梲是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等親酌茶食

二十九日丙申內閣奉

諭旨崇文門副監督現屆更換之時未得其

人因念阿柱年老伊孫那彥其在南書院行大

加恩著那彥成去又奉

諭旨勅保奏雲貴總督衙門年滿筆帖式愛紳隨

營辦事奮勉出力書吏曹東讓等隨營一載有

餘辦理文稿均無貽誤等語愛紳著加恩准其

以雲貴兩省同知通判補用大軍務告竣照例

送部引見書吏曹東讓楊才金絲三名加恩

賞給從九品職銜余振甲楊逢春趙崇儒李春

華劉澤昭黃龍震宋鍾槐七名加恩賞給未入

流職銜均照已滿吏員歸部選用以示鼓勵又

奉

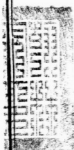
諭旨前因滇省邊界各州縣被賊滋擾降旨令該

督撫等查明將應徵錢糧蠲免一年以紓民力

今據奏稱羅平平彝師宗三州縣並邱北五增
分防地方半被苗獠滋擾現已遵旨蠲免一年
錢糧並酌借籽種起播秋菽無論民苗沙獠查
明貧戶賞給兩月錢糧並給予苦益銀兩通
賑卹等語覽奏俱悉其宣威廣西雷益馬龍屏
甸嵩明陸涼南寧彌勒賓寧昆明等十一州縣
雖因守禦甚嚴賊匪不能竄入而運送糧餉等

項鄉民均屬急公所有宣月二十一州縣本年
應徵錢糧並著加恩分作三年帶徵俾民力益
臻寬裕以示軫念邊民至意是日戶部奏崇文
門正監督福長安自嘉慶元年八月初三日
起至本年八月初二日止一年期滿開列請
欽點更換一疏奉

諭旨著再留任一年



嘉慶二年歲次丁巳八月

總督署福建巡撫魁倫奏

胥役朦蔽縱犯之南平縣知縣黃銓前署南

平縣知縣方定選俱應照例革職一摺奉

諭旨這所叅匪報搶案任聽胥役朦蔽縱犯之南

平縣知縣黃銓前署南平縣知縣方定選俱著

革職交與該撫提同全案人証嚴審定擬具奏

摺併發

初二日戊戌內閣奉

諭旨陳大文奏官兵擊斃夷洋盜首全獲夥盜審

明辦理一摺此次督拏洋盜係提督孫全謀密

派將弁分路兜捕劉獲巨盜首級生擒六十餘

犯首夥全獲辦理甚為可嘉孫全謀著賞給玉

喜字牌一個黃蟒大荷包一對小荷包四個裝

鉛子魚袋一個仍著交部議敘以示獎勵錢夢

虎本係副將緣事降為叅將今督擒洋盜多名

尚為出力著加恩准其開復仍實授副將其協

同捕獲各盜之遊擊黃標署都司許廷桂守備

吳得生俱著該撫查明如有實在奮勉出力者

交部從優議敘餘著交部議敘用示鼓勵是日

兵部議河南巡撫兼提督銜伯景安奏彰德

營守備員缺准以河南河北鎮標右營千總

楊光時陞補一疏奉

諭旨楊光時依議用餘依議又議河南巡撫兼提

督銜伯景安奏河北鎮左營守備員缺准以

南陽鎮標右營千總劉耀德陞補一疏奉

諭旨劉耀德依議用餘依議

吳之復州知州文都遜

大同縣知縣余昌祖帶

見奉

諭旨文都遷李元鑑余昌祖俱准其卓異加一級

仍註冊回任候陞又將七月分月官籤掣安徽

廬州府同知劉大聰直隸廣平府同知吳翰

廣東廣州府通判嵇承開江蘇豐縣知縣劉

嶧陝西褒城縣知縣蔣善承雲南河陽縣知

縣劉廷獻江川縣知縣李浩湖南臨武縣知

縣李方毅常寧縣知縣楊純道順天懷柔縣

知縣張景芝四川銅梁縣知縣李筠浙江宣

平縣知縣朱蓮等十二員帶領引

見奉

諭旨掣得江蘇豐縣知縣之劉嶧著調補雲南河

陽縣知縣所遺員缺著劉廷獻補授餘依擬用

臣等謹將

又將山東巡撫伊江阿題請陞署濮州知州
之現任歷城縣知縣吳星耀帶領引

見奉

諭旨吳星耀准其陞署濮州知州又將河東河道

總督李奉翰奏准陞署山東汶上縣知縣之

現任歷城縣縣丞熊官梅帶領引

見奉

諭旨熊官梅准其陞署汶上縣知縣又將護理江

西巡撫印務布政使萬寧等題請陞補上饒

縣知縣之現任進賢縣縣丞杜大奎帶領引

見奉

諭旨杜大奎准其陞補上饒縣知縣又將都察院

咨送歷俸期滿之現任中兵馬司正指揮王

世勳帶領引

臣等謹將

見奉

諭旨王世勳著照例陞用又將護江西巡撫印務

布政使萬寧續報全完經徵餘租銀兩例應

開復之江西靖安縣知縣署德安縣知縣許

翌帶領引

見奉

諭旨許翌著准其開復仍發往江西以知縣用

初三日己亥內閣奉

諭旨蘇凌阿奏江南蘇松鎮總兵陳安邦患病沉

重已派員接署等語陳安邦著解任回籍調理

所有蘇松鎮總兵員缺著田永桐調補施縉現

在勦捕苗匪帶兵打仗甚為出力田永桐所遺

雲南臨元鎮總兵員缺著施縉補授俾得益加

感奮迅勉成功又奉

諭旨吉慶等奏請陞補武職各缺著照所請因俊

臣准其陞補廣西提標後營遊擊周兆鰲准其

陞補參領營都司金浦准其陞補提標右營守

備該部知道是日兩廣總督覺羅吉慶奏奏玩

視軍務辦夫遲延之平南縣知縣洪復煊照

例革職一摺奉

諭旨這所參玩視軍務辦夫遲延之平南縣知縣

洪復煊著革職拿問即行定擬具奏不必留於

軍營効力該部知道摺併發是日兵部將棟補

山西偏關營叅將德凌額帶領引

見奉

諭旨山西偏關營叅將員缺著德凌額補授又將

預保之江南蘇松鎮標奇營外海水師遊擊

劉松劉河營內河水師遊擊等員均著仍舊

標中營內河水師遊擊部德等帶領引

見奉

諭旨劉崧章如麟邵德俱准其預保註冊又將題

補甘肅北川營都司馬世泰廣東海門營外

海水師守備劉學修大鵬營外海水師守備

陳得高直隸馬蘭鎮屬黃花山守備張承德

等帶領引

見奉

諭旨馬世泰准其補授甘肅北川營都司劉學修

准其補授廣東海門營外海水師守備陳得高

准其補授廣東大鵬營外海水師守備張承德

准其補授直隸馬蘭鎮屬黃花山守備又將選

補江南江寧城守左營守備王憲臣山西太

原鎮標左營守備王魁廣東肇慶城守左營

守備趙典海陝西七里關守備鄭栢等帶領

引

見奉

諭旨王憲臣王魁趙典海鄭栢俱依擬用又將軍

營出力奏請分別營衛之守備漆光焯帶領

引

見奉

諭旨漆光焯著以衛缺用又將分別營衛期滿差

官朱清傑湯應璧馬振邦等帶領引

見奉

諭旨湯應璧著以營缺用朱清傑馬振邦著以衛

缺用

初四日庚子內閣奉

諭旨泰承恩奏本年三四五月楚匪擱入陝境

擾及商州暨西安漢中等屬各州縣請將應徵錢糧分別辦理等語商州等處前經被賊滋擾小民不無失業除安康紫陽西鄉三縣本年應徵地丁鹽課錢糧已於上年冬間降旨全行蠲免外所有商州商南雒南山陽鎮安孝義洵陽漢陰等八廳州縣應徵本年錢糧著查明曾被蹂躪村莊題請蠲免其隣近賊氛與安府屬之

石泉平利漢中府屬之南鄭城固洋縣畧陽寧羌沔縣褒城鳳縣等十州縣除平利一縣於上年降旨蠲免外著將石泉等九州縣並查明商州等八廳州縣未被滋擾村莊本年應徵地丁鹽課錢糧加恩緩至來年冬熟後徵收用示體卹其西安鳳翔同州乾州四府州屬為往來孔道雖大兵經過絲毫不累賜卹而運送軍文等

項小民亦屬急公所有西安府屬之咸寧長安富平涇陽三原高陵臨潼渭南藍田鳳翔府屬之鳳翔岐山郿縣同州府屬之華州大荔韓城蒲城華陰白水澄城乾州屬之永壽等二十州縣帶徵乾隆六十年分舊欠錢糧一併加恩緩至來年冬熟後徵收俾民力益臻寬裕以示朕軫念窮簷有加無已至意是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

初五日辛丑吏部議山西巡撫蔣兆奎奏署

懷仁縣知縣馮駢駿試署期滿准實授一疏

奉

諭旨馮駢駿依議用餘依議又議山西巡撫蔣光

奎奏署茶河縣知縣楊愷試署期滿准實授

一疏奉

諭旨楊愷依議用餘依議又兵部議原任閩浙總

督覺羅伍拉納奏福建海壇鎮標右營守備

員缺准以福建水師提標後營千總陳萬山

掣補一疏奉

諭旨陳萬山依擬用餘依議是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

初六日壬寅內閣奉

諭旨勒保等奏官兵攻解捧解圍城一摺欽此

慰此次逆苗滋事株餘被圍日久經勒保等因

雲南羅平州屬之魯布革

英額札朗阿兩路進兵會勦連日搜獲匪犯偽

光仙將軍等多名於七月十四日將捧鮮賊苗

痛加勦殺圍城已解除勒保江蘭德英額札郎

阿已加恩賞外道員朱紹曾著賞給按察使銜

知州李東忠著以同知直隸州陞用降調州判

汪庚准其開復降一級留滇補用至該處民人

協同固守亦屬可嘉前已有旨令勒保等查明

照興義府之例蠲免一年錢糧仍著該督妥為

撫綏其在事之文武員弁及幫同守城之紳士

人等如有實在出力者並著勒保查照典義之

例分別鼓勵以示獎勵又奉

諭旨瞿應咸著解任其未獲之王四一犯著提督

衙門順天府尹五城御史一體緝拿與案內犯証一併解交刑部定擬具奏又奉

諭旨李奉翰奏河南布政使吳璣現丁內艱等語藩司為錢糧總匯豫省一切軍務支用款項皆係吳璣經理未便遽易生手著照祖之望之例暫留藩司之任在任守制是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

初七日癸卯內閣奉

諭旨據福昌等奏廣州駐防兵丁房屋碎被烈風大雨倒塌四百餘間請由藩庫存貯兵丁馬價銀兩內動借修理等語廣東駐防兵丁房屋碎

被風雨倒塌多間而兵丁等又無力自行修理著加恩照福昌等所請由藩庫存貯兵丁馬價銀兩照綏遠城從前之例借給修理分為八年坐扣以示朕軫恤旗僕至意是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古額駙台吉等觀劇茶食

初八日甲辰內閣奉

諭旨據蘇凌阿奏兩淮鹽政書魯現丁內艱請另行簡放等語徵瑞曾任兩淮於該處鹽務情形尚為熟悉所有兩淮鹽政仍著徵瑞去董椿在長蘆任內尚無大過其長蘆鹽政仍著董椿去伊二人皆係歷任鹽政之員抵任後務當認真經理妥為調劑以副委任倘有因循玩悞之處

惟該鹽政等是問其董椿所遺熱河總管員缺
即著書魯署理於百日孝滿後再來熱河供職

是日吏部議江西巡撫張誠基奏臨川縣知
縣員缺准以德安縣知縣高鎮調補一疏未

諭旨高鎮准其調補餘依議是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

初九日乙巳內閣奉

諭旨吉慶奏請陞補武職各缺一摺著照所請左

江鎮總兵員缺著穆克登布補授叢寧協副將

員缺著陳元雙補授廣西提標中軍參將員缺

著井汲泉補授撫標右營護擊員缺著任聯陞

補授左江鎮右營都司員缺著張英雄補授左

江鎮左營守備員缺著傅國泰補授著著

該部知道又奉

諭旨前因玉德於宣平縣知縣霉沓倉穀一案參

奏遲延降旨詢問茲據覆奏此案因該縣交代

時值春雨連綿不能即時盤量致逾兩月又因

宣平距省較遠經兩司核明稟揭始行奏奉等

語倉儲關係民食縣令交代時即應據實盤量

以昭慎重即偶值春雨亦何致遲逾兩月宣平

即距省稍遠案由兩司查核但此案該縣係二

月初二日交印却事該撫於六月二十九日始

行參奏遲至四月有餘是該撫既經遲悞於前

又復支飾於後實屬非是除前經降旨將該縣

革職勒賠外玉德此奏明係迴護前非著同督

催不力之道府一併交部分別議處又奉

諭旨浙江按察使員缺著陸伯焜調補所遺員缺

著託倫補授

初十日丙午內閣奉

諭旨江蘭奏羅平等三州縣未完米折銀一千二

百三十五兩零等語本年種苗滋事羅平等州

縣均被侵擾今勦捕事竣小民雖已復業但恐

不無拮据所有羅平州未完米折銀六百五十

三兩零平彝縣未完銀三百七十六兩零師宗

縣未完銀二百四兩零俱著加恩緩至來年麥

熟後徵收以紓民力又奉

諭旨江蘭奏壽民楊時泰現年一百四歲著語楊

時泰壽逾百齡精神矍鑠元氣騰五世同堂

允為昇平人瑞著該部照例給匾額以示嘉惠著

年至意

十一日丁未內閣奉

諭旨前因陸有仁停調撤拉爾回兵一事辦理錯

謬幾致貽誤是以將該員革職解京審訊並令

宜綿泰承恩據實查奏續據宜綿等先後奏到

陸有仁因拘泥候旨於四月二十五日檄令回

兵暫停候信旋於五月初一日接到泰承恩知

會即飭令回兵尅日起程由小路兼程前進等

語今據委員將陸有仁解到經軍機大臣嚴訊

所供情節與宜綿等所奏尚屬符合而檢查柯

藩奏報之摺此項回兵由白馬關兼程前進俱

全數趕赴西鄉經柯藩帶領勦賊亦有案據是

此次所調回兵雖經陸有仁停調於前一得泰

承恩知會即催令兼程前進僅遲五日且俱已

趕赴西鄉經柯藩帶領勦賊不致終於遲悞其
罪尚屬可原陸有仁著加恩免其治罪即發往
四川軍營交與宜綿令在軍需局効力贖罪其
自請繳銀三萬兩即著就近交該處軍需局內
應用以示宥罪施恩權衡至當之意又奉

諭旨宜綿秦川省被賊滋擾地方現在籌辦撫卹
等語此次教匪滋事擾及通江等縣雖據該督

等飭屬撫卹但甫經復業民力究不無拮据著
照前次達州等六州縣之例將通江開縣萬縣
雲陽奉節巫山六縣貧民復業後概行給賑三
個月該督等惟當勉力查察俾受實惠其各該
州縣團聚鄉勇間有本地糧食被賊搶掠者所
給薪費未免不敷口食並著加恩一併酌給口
糧以示體卹該部知道是

文部
吏部
兵部
刑部
工部
禮部
兵部
刑部
工部
禮部

梁肯堂奏青縣知縣員缺准以新樂縣知縣
孫宗椿調補一疏奉

諭旨孫宗椿准其調補餘依議又議署四川總督
英善奏鄂縣知縣員缺可否准以墊江縣縣
丞呂朝恩陞補一疏奉

諭旨呂朝恩准其陞補餘依議
十二日戊申

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

十三日巳酉

萬壽聖節

太上皇帝御澹泊敬誠殿

上率隨

駕皇孫王公蒙古王公額駙台吉大臣官員各外

藩使臣等詣

澹泊敬誠殿行慶賀禮禮成

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

十四日庚戌吏部議河東河道總督李奉翰

奏署東昌府下河通判張瑄試署期滿准實

授一疏奉

諭旨張瑄依議用餘依議是日

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

十五日辛亥

上侍

太上皇帝御清音閣

賜隨

駕王公大臣蒙古王公額駙台吉等觀劇茶食

嘉慶二年歲次丁巳八月十六日壬子內閣
奉

諭旨伊江阿奏東省辦工散賑需員請將丁憂知
府杜安詩候補內閣侍讀學士蔣子蒲暫留幫
辦等語著照所請杜安詩准其留東差委蔣子
蒲係屬京員服闋赴補路經東省該撫因其熟
於文案請暫留幫辦係為要工需人起見蔣子

蒲亦准其留於工次俟事竣後照例赴部候補

十七日癸丑內閣奉

諭旨吉慶奏軍營出力人員懇請量加鼓勵等語
叅將七格著以副將遇缺陞用遊擊承祿都司
胡俊鴻著賞戴花翎守備羅綸羅耀紀鄧宏千
總倪連清著賞戴藍翎巡檢崔鈞杜元齡著以
縣丞主簿分別酌補貢生岑文淵著賞給五品

頂戴岑文澂著賞給六品頂戴以示獎勵又奉
諭旨明亮等奏原任知縣梁友毅因賊匪滋事率

同伊子梁印文團聚鄉勇奮力堵禦等語梁友
毅告病在籍因賊匪肆擾率同伊子悉力堵禦
附近村莊得以保全洵屬急公該員現已年老
著加恩將伊子梁印文賞給八品頂戴以縣丞
即用襄陽武生梁大烈蔡運陞武童蔡正陞前

經該督等分別給予行營千總把總外委等銜
此次幫同梁印文堵禦賊匪亦屬出力著各該
撫遇有缺出即行分別拔補其帶領鄉勇隨同
勦賊之鄧州生員彭騰蛟並著賞給八品職銜
以示鼓勵又奉

諭旨前因廣西西隆州地方被賊苗越境滋擾該
處民人恐誤耕作曾降旨令該督每戶給予銀

兩俾資糊口茲據吉慶等奏按戶散給銀兩已
領者計有十之四五民人口食有資不致結據
惟西陲六甲村莊秋收未免畧減等語該處村
莊現雖起種雜糧第恐入冬以後糊口仍艱所
有西陲一州六甲地方著於本年十一十二兩
月普行賞賑以資接濟用示朕軫念邊徼窮黎
施恩無已至意是日吏部議暫留陝西巡撫秦

承恩奏署安塞縣知縣楊馨沅試署期滿准
實授一疏奉

諭旨楊馨沅依議用餘依議又兵部議兩廣總督
覺羅吉慶奏春江協左營守備員缺准以候
補守備林克順補授一疏奉

諭旨林克順依議用餘依議又議兩廣總督覺羅
吉慶奏廣東平海營守備員缺准以南澳鎮

標右營千總廖龍章陞補一疏奉

諭旨廖龍章依議用餘依議

十八日甲寅內閣奉

諭旨汪新奏湖北省新舊額徵漕南米石一併緩
徵一摺湖北省應輸漕南米石州縣均隸武昌
漢陽黃州荊州荊門等府州該處向種中晚二
稻本年夏秋久晴土燥晚收未能豐稔荊州荊

門等屬間被水淹間生計未免拮据著加恩
將湖北省本年應徵漕米南米並帶徵上年漕
米及本年隨漕水脚耗米淺船銀兩荊州各衛
所屯餉例徵之耗羨軍三安家運費義幫造費
津貼等項銀兩一併緩俟大功告成再行酌量
分年帶徵以紓民力該省漕南米石既經緩徵
所需兵米著即於湖南省本年兌運漕糧內截

留米二十萬石分貯武昌荆州以裕兵糈該部知道

十九日乙卯內閣奉

諭旨現在廣東肇慶府缺出同知史藻前經吉慶保奏該同知隨同官兵攻克者浪苗寨又於首犯龍登連就獲時辦理頗為出力即著加恩補授肇慶府知府以示鼓勵

二十日丙辰內閣奉

諭旨刑部侍郎員缺著熊枚補授所遺安徽布政使員缺著陳用敷補授其陝西按察使員缺加恩著陸有仁補授就近即赴新任又奉

諭旨吏部侍郎員缺著成德調補所遺工部侍郎員缺著泰寧補授又奉

諭旨戶部尚書員缺著沈初調補朱珪著調補吏

部尚書仍暫署安徽巡撫侯蘭放有人再行來京供職其兵部尚書員缺著金士松調補紀昀著補授禮部尚書所遺左都御史員缺著胡高望補授吳省欽著調補吏部侍郎所遺工部侍郎員缺因念范建中係范文程曾孫伊家現無文職大員著加恩即令補授是日吏部議署兩江總督蘇凌阿奏南昌縣知縣徐千倚勢狂

縱勒派同官該管知府扎克桑阿近在同城並不揭參照例降調一疏奉

諭旨此案參革知縣徐千勒派同官任性狂縱時係倚巡撫陳淮聲勢其兩司道府自不免意存瞻顧除陳淮業經治罪外該管司道知府等應得處分尚可稍從寬減藩臬兩司雖同係統轄之員而藩司有整飭吏治之責萬軍者罰交本

任養廉三年司馬駒著罰交本任養廉二年俱著從寬免其革任仍註冊府於本屬知縣尤應隨時稽察而知府更為親臨上司失察之咎較重張姚成陳大文均著罰交本任養廉四年札克桑阿著罰交本任養廉五年張姚成札克桑阿亦俱著免其革任仍註冊陳大文於補官日改為革職從寬留任餘依議又兵部議原任

湖廣總督畢沅奏宜都營都司員缺准以襄陽城守營守備李時芳陞補一疏奉

諭旨李時芳依議用餘依議

二十一日丁巳內閣奉

諭旨據景安奏預省現辦軍務緊要試用人員不敷差委請挑發曾經歷任之同知直隸州共四員候補知州知縣共十員來豫等語著照所請

派留京王大臣會同該部於候補候選人員內照例揀選帶領引見發往

二十二日戊午內閣奉

諭旨汪新奏訊明叅革知縣王需霖截留餉銀一案此項銀兩該叅令係向總理糧務處請領其咎止於未經通報尚無挪移侵蝕情弊王需霖著加恩免其枷號留於軍營効力又據奏漢陽

府知府圖桑阿署江陵縣知縣魏耀因督催經費漕項錢糧未完部議革職今已徵完例應開復請暫留本任幫辦軍務等語湖北省辦理軍務正當喫緊之時該府縣既係熟手著照所請准其各留本任幫辦一切仍著該撫於大功告竣後查明該二員果否奮勉出力再行具奏候旨定奪又奉

諭旨所有送到內地馬匹標額俱屬滿足著加恩

將送馬匹各員交部照例議敘其兵丁等各賞

給一月鹽菜銀兩

二十三日己未

上侍

太上皇帝詣

永佑寺行禮是日內閣奉

諭旨和坤著管理刑部事務但伊現管吏戶兩

部兼轄各處事務過繁所有戶部事務不

必兼理現在刑部滿尚書之員蘇凌阿現

署兩江總督所有刑部尚書事務著舒常

暫行兼署又奉

諭旨朱珪奏宿靈等州縣窪地漫水消涸酌籌借

賑一摺宿靈等州縣因上游水勢加長地畝間

被淹浸經該督撫專派藩司設法疏消並分載

餉餅散給貧民以資口食所辦尚屬妥協但該

處本係積歉之區現在地畝雖已涸出民力究

不無拮据著加恩將宿州靈璧泗州并所屬之

五河盱眙等五州縣成災民衛戶口賞給一月

口糧先將本色倉糧散給俟至冬月照例分別

給賑並酌給房屋修費該五州縣勘不成災地

畝及鳳陽府屬之鳳陽懷遠壽州鳳臺等州縣

勘不成災民衛村莊應徵新舊銀米一併緩至

明年秋後開徵以紓民力該部知道是日兵部

議原任湖廣總督畢沅奏襄陽城守營

守備員缺准以德安營守備馬文調補

一疏奉

諭旨馬文依議用餘依議又議左翼前鋒統領咨

稱署前鋒侍衛窩什瑚勒年老有疾准其告
休查該員曾經出兵打仗得功牌可否給俸
一疏奉

諭旨窩什瑚勒曾經出兵打仗得功牌茲因病告
休著給與半俸之半以養餘年是日閩浙總督
魁倫叅奏玩視延縱三命重案之平和縣知
縣王應詔照例革職一摺奉

諭旨這所叅玩視命案之平和縣知縣王應詔著
革職交與該督提同案內人証秉公嚴審定擬
具奏該部知道

二十四日庚申

上侍

太上皇帝詣

文廟

關帝廟城隍廟拈香是日內閣奉

諭旨梁肯堂奏武職需員請揀發副將叅將遊
擊都司各二員守備四員以資委用等語
著照所請派留京王大臣會同該部照例
即行揀選於迴鑿次日帶領引見發往摺
併發又奉

諭旨和坤在戶部二十餘年辦理一切俱為熟諳
現在各省軍需報銷款項以及題奏緊要各件
繁多仍著和坤兼理又奉

諭旨吉慶奏都司李林貴等隨征打仗甚為出力
語都司李林貴著陞補廣東右翼鎮左營遊
擊所遺羅定協右營都司員缺著高承耀補授
其所遺雷瓊鎮右營守備員缺著沈如學補授

都司張如鬻著陞補廣東新塘營遊擊所遺惠州協右營都司員缺著邱壽龍補授其所遺新會左營守備員缺著王顯補授以示鼓勵又直隸總督梁肯堂奏衰庸不職之三屯營副將伊蘇泰照例革職一摺奉

諭旨梁肯堂奏三屯營副將伊蘇泰年力就衰罔知振作請旨革職等語伊蘇泰著革職該部

知道摺併發是日

上侍

太上皇帝啓鑿還京駐蹕喀拉河屯行宮

二十五日辛酉內閣奉

諭旨伊江阿奏查明曹單等處成災分數一摺此次曹汎漫口淹及曹單等州縣且有上年被水之地自應加意撫卹著將曹縣單縣濟寧金鄉

魚台臨清衛被水村莊照成災分數分別極次貧民給予賑濟以資口食其曹單濟寧金鄉魚台嘉祥六州縣除本年錢糧本應輸免外所有應徵漕項銀數并臨清衛本年地丁漕項一體分別蠲緩此外應徵帶徵各年錢糧漕米以及民借籽種銀數并著速緩一年再行徵收其餘被水各州縣毗連災區之成熟地畝應徵本年

漕米錢糧及各年帶徵糧銀若照舊并徵民力不無拮据亦著一併緩至明年秋後徵收以副朕屢念災黎有加無已至意該部知道摺併發是日

上侍

太上皇帝駐蹕常山峪行宮

二十六日壬戌內閣奉

諭旨惠齡等奏直隸正定鎮總兵明泰前因打仗左腿受傷至今未愈等語明泰著准其回旗調理現在隨同惠齡等帶兵副將內穆維觀祥均屬出力穆維係直隸人未便補放直隸總兵所有正定鎮總兵員缺著觀祥補授穆維仍著加恩賞給總兵銜遇缺即補以示鼓勵是日

上侍

太上皇帝駐蹕兩間房行宮

二十七日癸亥內閣奉

諭旨此次教匪滋事調派直隸河南山東山西官兵分投勦捕並派吉林黑龍江勁旅及察哈爾出青馬匹用資馳驟官兵等行走安靜不累間閭又幸值連歲收成豐稔雖永定河下游地畝稍減分數而通省大局仍齊慶有秋民間蓋藏

充足辦理裕如實沐

天恩嘉佑是以民不知兵於過往差使踴躍從事而地方文武員弁沿途照料亦屬妥協自應量加甄敘以示鼓勵內直隸河南調派本省官兵外復護送吉林黑龍江官兵及察哈爾馬匹差務較繁梁肯堂景安均著交部從優議敘其沿途承辦各員著查明咨部亦一體分別優敘其山

東山西雖止調撥本省官兵但辦理亦尚妥速伊江阿蔣兆奎著交部議敘所有沿途承辦各員亦著查明咨部一體議敘以示微勞必錄至

意是日

上侍

太上皇帝駐蹕要亭行宮

二十八日甲子刑部議山西巡撫蔣兆奎奏

民人楊士魁因姦扶制窘辱致死王氏等三命擬絞監候查楊士魁逼脅王氏成姦致王氏同母李氏妹王三女自縊身死一家三命僅擬絞候駁令覆審一疏奉

諭旨部駁甚是是日

上侍

太上皇帝駐蹕密雲縣行宮

二十九日乙丑內閣奉

諭旨汪新奏湖北軍需浩繁需員經理請將降調知縣謝王鷺准其捐復留楚補用丁憂同知蕭與潔留於該處差委等語係為軍務需員起見著照所請謝王鷺准其捐復一級留楚補用蕭與潔亦准其留楚差委俟服闋後遇有相當缺出補用又奉

諭旨陳奉茲查勘碭山等縣被水情形一摺此次南岸漫工業已堵合其下注之水漸就清澗惟碭山低窪處所及蕭縣與碭山毗連地方在田秋糧多被淹浸又睢寧被水低地亦成一隅偏災業經先行撫卹一月口糧並分別給賑至山陽清河桃源安東邳州宿遷六州縣濱臨湖河因雨水稍多宣洩不及雖經勘明祇係收成

歉薄不致成災但秋糧多有被淹民力究不無拮据所有山陽等六州縣應徵新舊錢糧著加恩一體緩徵以紓民力其曹汛下游漫水經過之處如有被淹成災者仍著該督撫等詳加查勘倘有應行撫卹接濟之處即妥速辦理毋使一夫失所以副朕廑念災區至意是日吏部議廣東巡撫陳大文奏昌化縣知縣員缺准以

惠來縣知縣張聚奎調補一疏奉

諭旨著照該撫所請行是日

上侍

太上皇帝駐蹕南石槽行宮

三十日丙寅內閣奉

諭旨前因廣西紳苗滋擾曾經降旨將西隆八達等處蠲免一年錢糧並將運送軍需水陸經由

各州縣土司本年錢糧緩徵分作三年帶完以示體恤今思通省州縣及各土司地方均有催夫運送軍糧之事民力不無竭蹶著將廣西通省州縣及各土司地方本年錢糧概予緩徵分作三年帶完以示軫卹邊氓有加無已至意該部即遵諭行是日吏部議直隸總督梁肯堂奏

署沙河縣知縣蔡本謙試署期滿准實授一

疏奉

諭旨蔡本謙依議用餘依議是日

上侍

太上皇帝回鑾至

圓明園

自五月二十九日始至是日扈從

起居注官英和普恭

嘉慶二年歲次丁巳九月初一日丁卯

上詣

安佑官行禮是日內閣奉

諭旨朱珪現署安徽撫篆尚未來京供職所有吏

部尚書事務仍著沈初暫行兼署又奉

諭旨宜綿等奏請將軍營出力人員分別陞補州

縣等缺一摺著照所請趙東震陞補天全州知

州曹蓮補授三台縣知縣呂仕祺陞補溫江縣

知縣朱垣借補順慶府經歷鄒翰陞補玉山縣

知縣李師曾借補雲安場鹽大使徐仕林陞補

蘆山縣知縣楊迦懌借補大寧縣鹽大使王世

燾陞補清溪縣知縣于菴陞補冕寧縣縣丞永

霖補授永寧縣知縣李天培補授黔江縣知縣

溫家柱補授崇慶州州同馬鳴鑿補用資州直

隸州州判王爾熾陞補布政使廣濟庫大使王

燮借補墊江縣縣丞余廷勳補用射洪縣巡檢

顏謹補用鄰水縣典史其請補巴縣德陽縣典

史之顧玉棟張淳二員准其先行署理俟服闋

後再行奏補實授又請補成都府司獄之陸光

宗及請補大寧縣典史之謝惟傑亦著先行署

理至同知莽依齊知縣呂肇堂孫文起俱准其

留川委辦軍務該部知道摺並發又奉

諭旨據宜綿奏軍營出力人員請補叅將游擊都

司等缺一摺著照所請涼州大靖營游擊員缺

著張大振補授李殿元著補授甘肅提標中營

都司魏寧一著補授督標右營守備西寧巴燕

戎格營游擊員缺著都司夏福補授朱天貴著

補授肅州橋灣營都司吳得友著補授蘭州城

守營守備又陝西撫標右營游擊員缺著毛伏
補授武學員著補授烏魯休濟精河營都司王
延年著補授固原城守營守備宋英著補授寧
夏鎮標前營守備盧呈瑞著補授肅州鎮標左
營守備張潔著補授隆德營守備陶得伏著補
授西寧巴暖營守備又雲南永北營參將員缺
著游擊魏攀舉補授張成著補授雲南撫標右

營游擊石鼎臣著補授劍川營都司王榮著補
授雲南武定營守備孫坦著補授臨元鎮標中
營守備張明德著補授雲南提標中營守備羅
光義著補授廣西提標中營守備該部知道摺
並發是日吏部將河南巡撫伯景安奏請揀發
同知直隸州知州共四員知州知縣共十員
揀選得記名撫民同知達崇阿等帶領引

見奉

諭旨同知直隸州知州達崇阿台倫多松武潘賢
知州普寧熊之書楊光裕知縣王奎甲邱世俊
熊象階張丹桂汪宗承姜起濛陶象炳俱著發
往河南差遣委用又兵部將遵
旨揀選發往直隸以副將委用之護軍參領以參
將游擊委用之副護軍參領以都司委用之

見奉

委署護軍參領以守備委用之烏鎗護軍校
等各員帶領引
諭旨副將庫爾庫韋格參將巴爾黨佛雲游擊倭
克錦明祿都司阿克當阿富珠隆阿守備松慶
德年百祿白朝棟俱著發往直隸交與該督差
遣委用

是日

起居注官成書平恕

初二日戊辰內閣奉

諭旨閩省商運溢課既據該督奏稱從前場鹽絀產及海潮沖失等事以致誤運積欠應量為調劑以舒積困所奏自係實在情形著加恩准將該省商運各幫年行溢引自嘉慶三年起將

應辦元年溢額停徵二年再展至嘉慶五年起將應徵溢課項下分作三年帶徵共限五年全行完款庶商力益臻充裕此係朕格外施恩該督等務須飭令依限全完不得再有懸宕致干咎戾餘依議又奉

諭旨勒保奏連日痛剿賊苗洗蕩洞洒當丈兩處擒獲首逆王囊仙韋七縉鬚一摺覽奏欣慰勒

保自攻克安有山梁之後於八月初九至十四等日督率官兵奮勇擊勦攻克張奇下蝦扎菁及長沖上蝦扎菁二籠口等處山梁殺賊三千餘名生擒三百七十餘名並殲擒賊目本朝英等二十餘名即於十五日分兵八路同時進勦賊匪於洞洒當丈兩處堅築牆垣屯聚守險抵死抗拒官兵悉力奮攻剿殲賊無數賊人放火自

焚經都司王宏信千總保洪玉把總楊國仁等將首逆王囊仙韋七縉鬚即韋朝元從火中擒出所有洞洒當丈賊巢全行洗蕩除打仗殲戮外共燒斃賊匪一二萬人生擒男婦大小二千六百餘名口並無一人漏網此次勒保連日乘勝進勦分路攻擊將士等俱各踴躍爭先並無片刻停留勒保督率弁兵擒渠掃穴調度有方

深可嘉尚著格外加恩封為侯爵用昭懋賞所
有八路領兵出力之文武將領等官俱著查明
咨部從優議叙此內原任總兵永寧知府慶徠
於進攻洞洒時將外城牆垣挖開始能擁進多
人乘勢拆毀尤為奮勇可嘉永寧前於雲南永
昌鎮任內辦理猓黑事宜未能妥協曾經革職
著加恩即以副將補用慶徠著加恩即以道員

陞補至都司王宏信於賊匪窮蹙放火之時跳
上賊樓將王囊仙於火中拖出千總保洪玉把
總楊國仁兵丁張啓祥亦首先撲火而入將韋
七縲頸擒住實為奮勇出力王宏信著以游擊
即用保洪玉著以守備即用楊國仁著以千總
即用張啓祥著以把總即用至此次打仗官兵
鄉勇土練人等著勒保查明首入賊巢並分外

出力者著加恩各賞給兩月錢糧口糧其餘著
各賞給一月錢糧以示獎勵摺並發是日吏部
將八月分月選官籤掣工部虞衡司郎中黃
照戶部貴州司郎中董成謙福建司員外郎
黃保聖刑部浙江司員外郎金樑湖北宜昌
府通判郝隆阿安徽五河縣知縣陳學詩福
建上杭縣知縣吳裕仁貴州龍泉縣知縣陳

閔補行引

見之陝西石泉縣知縣朱迺然江西崇仁縣知縣

沈南春帶領引

見奉

諭旨掣得安徽五河縣知縣之陳學詩著調補江

西崇仁縣知縣所遺員缺著沈南春補授餘依

擬用又將補行引

見載掣雲南琅鹽井提舉高與可帶領引

見奉

諭旨高與可依擬用是日鍊黃旗漢軍都統奏補

公中佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨長和著補放公中佐領

是日

起居注官文寧曹振鏞

初三日己巳卯刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若潯內閣學士薩彬圖書敬兵省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審各省官

犯服制新疆情實罪犯應勾決者共一百三

十三名請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定舊列情實服制之斬犯

譚氏等二十七名口新疆絞犯葛綑一名俱

仍著停勾新列情實官犯內之斬犯德明等

二名絞犯那延太等三名服制內之斬犯陳

義等八十三名絞犯劉思端等二名俱情稍

可原俱著停勾其新列情實官犯內之斬犯

林鉅南絞犯李容服制內斬犯楊氏等七名

口新疆內斬犯圖克廉特等三名絞犯任玉

金等四名俱情罪重大均予勾決是日內閣

奉

諭旨撒拉爾回兵土司韓光祖隨營勦賊奮勇出

力因水土不服病歿行間二調措著加恩賜

傷亡例從優議卹其隨征病故回兵著查明人數加倍賞給以示矜卹又奉

諭旨伊江阿奏武職不敷委用請揀發副將一員
參將二員游擊都司守備各二員來東差委等語著照所請即派福長安沈初及驗看月官之德保慶桂胡季堂彭元瑞玉保蔣賜祭會同該部於候補候選各員內擇其曾經出師或健銳

火器兩營素諳操練之員揀選帶領引見發往
又奉

諭旨據明亮等奏從征出力人員請陞補副將參將游擊都司守備等缺一摺著照所請廣西梧州協副將員缺著明善補授楊奎猷著補授廣東增城營參將徐大鵬著補授廣西左江鎮中營游擊周國平著補授廣東督標中營都司王

成傑著補授廣西慶遠協右營守備又雲南提標右營游擊員缺著張鵬補授馬金瑞著補授雲南督標中營都司沈洪著補授雲南沅江營守備又雲南昭通鎮左營游擊員缺著達自祥補授羅伏著補授四川泰寧營都司馬元著補授四川維州協右營守備又四川瀘江營都司員缺著王玉龍補授何勝華著補授四川夔州

協右營守備熊維樑著補授雲南東川營守備馬文彬著補授四川慶寧營守備楊登魁著補授四川順慶營守備該部知道摺並發是日吏部議湖南巡撫姜晟奏永興縣知縣袁珥試署期滿准實授一疏奉

諭旨袁珥依議用餘依議又兵部議江蘇吳淞營參將員缺照例將預保
蘇州府蘇州府鎮標

營外海游擊劉崧擬補一疏奉

諭旨劉崧依擬用餘依議

是日

起居注官成書平恕文寧曹振鏞

初四日庚午內閣奉

諭旨前因碭汛隄工漫溢業將碭蕭二縣災民撫卹一月口糧矣茲據蘇凌阿等奏查勘碭山蕭

縣睢寧豐沛銅山並漫水下注濱臨河湖之邳州北岸被水成災自九分至八分七分五分不等其山陽清河等縣俱止收成歉薄勘不成災等語碭蕭等處因隄水漫溢田畝被淹秋成失望民力未免拮据所有勘實成災之碭蕭等州縣著加恩將極次貧民各按分數給予賑濟以資口食並將地漕等項分別蠲緩其勘不成災

田畝應徵地漕亦著加恩照例緩徵仍俟來春察看情形將無力窮民酌給籽種口糧以資接濟其江寧淮徐等府屬錢糧漕糧本年正值恩蠲輪免外所有例應並蠲之本色米豆蘆課等項漕項銀米俱著按照災分輕重一體加恩蠲免其蠲剩銀米著分年帶徵至勘不成災之區應徵本年地漕等項銀米亦著加恩緩至明年

秋成後分作二年帶徵全完其來年新賦及遞徵耗羨並未完舊賦借欠籽種等項俱著概緩至明年秋成後啓徵其各衛屯田均著照坐落州縣地方災分輕重一律加恩辦理該督撫等務須董率所屬實力推行盡心妥辦使小民均沾實惠不致一夫失所毋任胥役人等從中舞弊以副朕軫卹災區有加無已至意該部即

諭行揭並發是日吏部議因祈雨具奏遲延議
以降二級留任之禮部右侍郎修永武三年
限滿可否准其開復一疏奉

諭旨多永武准其開復又刑部等衙門題河南巡
撫伯景安奏杞縣民人左年圖姦徐學禮之
妻李氏不從致氏羞忿自縊身死左年依律
擬絞監候徐李氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨左年依擬應絞著監候秋後處決餘依議是
日兵部將推陞福建福州城守右軍都司花
沙齊等帶領引

見奉

諭旨花沙齊准其陞用福建福州城守右軍都司
李登榜准其陞用廣東順德副將右營內河水

師都司又將保送邊俸俸滿之甘肅沙州營守
備恒興帶領引

見奉

諭旨恒興著回任照例候陞又將歷俸三年期滿
之福建漳州鎮標右營守備羅鳳儀帶領引
見奉

諭旨羅鳳儀著回任又將題補福建羅源營守備

王德彩帶領引

見奉

諭旨王德彩准其補授福建羅源營守備又將選
補江南游兵營守備郭如玉徽州營守備段
琨山東東昌衛守備漆光焯永定門千總王
西山廣寧門千總福永江西安福新領運千
總惠可永江南興武衛五幫領運千總馬棕

山東臨清衛後幫領運千總詹希輝帶領引

見奉

諭旨郭如玉段現漆光輝王西山福永忠可永馬

振蒼希輝俱依擬用是日正白旗滿洲都統奏

補世管佐領杭州協領各員缺將正陪人員

帶領引

見奉

諭旨忠林之世管佐領著阿勒精阿承襲善福著

補放杭州協領擬陪之色臣著記名

是日

起居注官王坦修達椿

初五日辛未吏部議江西巡撫張誠基奏玉

山縣知縣員缺請以瑞昌縣知縣陸翥鴻調

補查該員歷俸未滿可否准其調補恭候

欽定一疏奉

諭旨陸翥鴻准其調補餘依議是日兩廣總督覺

羅吉慶奏奏違例逗遛之守備曾佐平請革

職審究一疏奉

諭旨這所奏曾佐平著革職擊問其違例逗遛諒

係規避軍營著交該撫陳大文嚴行審究定擬

具奏該部知道

是日

起居注官劉鏞之英和

初六日壬申卯刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若潯內閣學士陸彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審雲南貴

州廣西省情實罪犯應每決者共七十三名
請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定新列情實雲南省斬犯
符晏佐等十六名絞犯段會雲等四名貴州
省斬犯汪繼升等二十名絞犯龍戴禮等四
名廣西省斬犯雷祖三等十八名絞犯老白

等十一名俱情罪重大均予勾決是日內閣
奉

諭旨宜綿等奏請將辦理軍務出力人員陞補府
州等缺一摺著照所請知州魯華祝著陞補四
川潼川府知府所遺酉陽州知州員缺著曹六
興補授以示鼓勵又奉

諭旨向來軍營奏報打仗情形摺內聲叙分路帶

兵之員每路止列職分較大者數人從無臚叙
多名將微末員弁一併列入之事乃近日軍營
奏報之摺有一路帶兵之員多至十數人及數
十人者甚至將佐雜教職干把外委等微員概
行叙入即如本日宜綿奏報攻克方山坪賊巢
分兵數路其中叙列多員連篇累牘即有微末
員弁在內其餘各軍營奏摺多有此弊甚屬不

合此等帶兵之員豈皆能奮勇出力者不過帶
叙其名以為將來邀恩地步若果有超衆勇往
之員原可核實保奏並或咨部議叙又何必於
每次打仗摺內逐員列名徒滋繁冗耶朕日理
萬幾於尋常陳奏事件無不詳加親覽事關軍
務寧轉憚披閱之繁但奏章自有體裁軍營統
領大臣等惟知臚叙多人以為軍恩優渥之地

似此私心用事意注於此又安能專意辦賊是各處軍營歲事稽延大率實由於此伊等與此於見好屬員之處瑣屑用心何不於軍務機宜悉心籌畫上繫平賊耶所有軍營帶兵各大員俱著傳旨通行申飭嗣後分路帶兵之員文職自道府以上武職自叅將以上並巴圖魯侍衛等如果實在奮勇出力者始准於摺內叙名不

得仍前濫列以免繁混而飭戎行將此通諭知之是日吏部議於宣平縣交代倉穀霉變遲至

四月有餘始行叅奏迨奉

諭旨詢問又復支飾覆奏之浙江巡撫玉德遵

旨議處照例降調革任一疏奉

諭旨玉德著從寬免其革任仍註冊但該撫既叅奏遲延又復存迴護著罰交養廉三年以示薄

懲餘依議又兵部議原任湖廣總督畢沅咨痛

剿土空一帶併迅解永綏圍城攻克蘭草坪

等處出力之總兵已陞提督珠隆阿等遵

旨議叙照例給與軍功加級一疏奉

諭旨珠隆阿穆克登阿張玉龍魁保達音泰德英

額長春施縉俱著每次軍功加一等軍功紀錄

五次江蘭常明俱著每次軍功加一級軍功紀

錄五次餘依議單併發又兵部議攻克土空等

處出力人員領侍衛內大臣一等侯額勒登

保等遵

旨議叙照例分別給與功牌一疏奉

諭旨額勒登保阿哈保倫布春著每次各給與一

等功牌一箇加給三等功牌一箇餘依議單併

發又刑部等衙門題

盛京可矜人犯趙文章照例減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜人犯趙文章依議免死減等發

落餘依議又議陝西省可矜人犯李夢錫照例

減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜人犯李夢錫依議免死減等發

落餘依議又欽天監題十月初一日頒嘉慶三

年時憲書一疏奉

諭旨知道了是日吏部將吏科給事中員缺兵科

給事中員缺帶領科道各員引

見奉

諭旨吏科給事中員缺著蔣庭補授兵科給事

中員缺著甘立猷補授又將江南道監察御史

員缺帶領記名人員引

見奉

諭旨江南道監察御史員缺著善柱補授又將察

哈爾都統衙門員外郎一缺帶領候補人員

引

見奉

諭旨察哈爾都統衙門員外郎員缺著伊布補

授又將

盛京刑部咨送蒙古主事職銜三年期滿照例

投為主事之靈德帶領引

見奉

諭旨靈德准其實授盛京刑部蒙古主事又將塔

爾巴哈臺辦理章京事務七年期滿照例分

派部院主事上學習之主事職銜該帶領

引

見奉



諭旨謙祿著分派部院主事上學習行走又將內

閣八旗公缺中書員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨內閣八旗公缺中書員缺著擬正之興安補

授又將

盛京刑部司庫員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨盛京刑部司庫員缺著擬正之五英阿補授

又將署理兩江總督蘇凌阿等奏准陞署江

西鹽道之知府銜護理鹽道銜齡帶領引

見奉

諭旨銜齡准其陞署江西鹽道又將福建漳州府

詔安場鹽大使員缺帶領議叙鹽大使張廷

弼引

見奉

諭旨福建漳州府詔安場鹽大使員缺著張廷弼

補授又將遵

旨捐復原官之原任浙江杭州府知府明保帶領

引

見奉

諭旨明保著發往湖北以知府用即前往軍營聽

候差遣又將捐納分發鹽大使王霖帶領引

見奉

諭旨王霖著照例發往又將大計劾叅才力不及

降二級調用之原任山西芮城縣知縣李承

壇帶領引

見奉

諭旨李承壇著照部議降調是日鑲白旗滿洲都

統奏補印務章京世管佐領義學教習佐領
各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨雙柱著補放印務章京福保柱之世管佐領
著珠隆阿承襲巴寧阿著補授義學教習珠禮
著補授佐領擬陪之德楞額著記名又鑲白旗
蒙古都統奏補山海關佐領公中佐領各員

缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨色克通阿著補放山海關佐領擬陪之阿爾
金布著記名特通阿班達爾史俱著補放公中
佐領

是日

起居注官王坦修劉錄之英和恩普

初七日癸酉內閣奉

諭旨前因海塘猝被颶風諭令玉德將沿海州縣
詳細履勘有應撫卹借緩之處一面委辦一面
奏聞茲據履奏臨海寧海黃巖太平定海象山
玉環等廳縣並臨場竈戶猝被颶風驟雨房屋
草簷多有坍塌其田畝被水漫淹之處收成不
無歉薄又湖州府屬之歸安烏程德清三縣沿

河低窪田畝因山水漲發間被浸傷等語沿海
被風各縣所有坍塌房屋其無力貧民貧竈照
例給與修費外著該撫查明淹斃人口一體散
給埋銀並著加恩將臨海寧海黃巖太平定海
象山玉環等七廳縣應徵本年地漕等項並未
完上年錢糧緩至來年秋收後分作二年帶徵
全完俾小民生計免致拮据至沿河被水之歸

安烏程德清三縣本年應徵漕項地丁等項亦著加恩一併分年帶徵以示體恤該撫務須督飭所屬悉心妥辦俾閭閻均沾實惠不致一夫失所以副朕軫念災區恩施無己至意該部即遵諭行又奉

諭旨本日閱四川省情實人犯招冊內廖氏與滕義懷通姦因庶出長子周應鶴防範嚴密該犯

商同姦夫將周應鶴殺斃一起將廖氏依嫡母因姦故殺庶子其夫不致絕嗣擬以絞監候永遠監禁又殷氏因與周三耀通姦將伊子勒斃一起將殷氏依親母因姦故殺子女例擬以絞候因伊夫業經絕嗣入於秋審情實固屬按例辦理但細核前起案情廖氏與滕義懷通姦周應鶴撞破以顏面攸關遂爾隱忍該氏應姦

情密因伊子周應鶴防範嚴密不能續舊遂起意商令姦夫滕義懷在牆外撒土該氏詭稱有賊喊令周應鶴往視滕義懷即用刀將周應鶴立時戮斃是其子尚有愛父之心而此婦淫邪乃忘其夫殘忍不仁實出情理之外婦道以節義為重若身犯姦淫罔顧廉恥甚至因伊子碍眼殺以滅口是於夫婦之倫既乖即於母子之

恩已絕無論準以母出與廟絕之義即不得復拘泥其夫有無子嗣成例分別辦理况失嫡母之義其子本非所生與親母又覺有異若於此不大為之防則淫克之婦恃有名分戀姦逞殺不足以維風化而飭綱常嗣後婦人因他故起釁故殺其子者自當仍照舊例辦理外其有因姦殺子者無論嫡母親母繼母嗣母俱照例分

別斬絞不論其夫有無子嗣皆入於秋審情實
辦理其永遠監禁之條即著刪除此案廖氏已

飭照此旨改擬以示防維名節懲創姦邪至意

著為令是日吏部議直隸總督梁肯堂奏署龍

溪縣知縣陳佩蘭試署期滿准實授一疏奉

諭旨陳佩蘭依議用餘依議又兵部議督拳洋盜

密派將弁首夥全獲之廣東提督孫全謀等

遵

旨議叙照例加級一疏奉

諭旨孫全謀著加一級餘依議是日兵部將遵

旨揀選發往山東以副將委用之護軍叅領以叅

將委用之副烏鎗護軍叅領以游擊委用之

副護軍叅領以都司委用之委署護軍叅領

以守備委用之烏鎗護軍校等各員帶領引

見奉

諭旨副將軍德叅將四達色恒斌游擊伊克精額

塔什那都司業普崇額尚德守備富森普福德

俱著發往山東交與該撫差遣委用是日鑲紅

旗滿洲都統奏補印務章京莊浪防禦各員

缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨松海著補放印務章京富寧阿著補放防禦

擬陪之德安著記名

是日

起居注官文寧叅議

初八日甲戌卯刻

上御勤政殿聽政政務院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見畢大學士伯和坤大學士王杰大學士劉墉內

閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國俊以折本

請

旨吏部題翰林院侍講員缺開列請

簡一疏奉

諭旨陳萬全轉補翰林院侍讀李傳熊補授翰林

院侍講又題詹事府少詹事員缺開列請

簡一疏奉

諭旨戴衢亨補授詹事府少詹事又題通政使司

副使員缺開列請

簡一疏奉

諭旨初彭齡補授通政使司副使又刑部等衙門

議山東巡撫伊江阿奏平陰縣民人張雲衡

毆傷小功服弟張雲巖身死依律擬絞監候

查張雲衡因張雲巖向伊父張元潤強借公

共修廟錢文不遂將張元潤推跌倒地磕傷

腦後流血並舉木批向毆張雲衡聞聲趨救

將批奪獲張雲巖復用脚向踢張雲衡用批

擱格致傷張雲巖身死並非無故逞兇干犯

照例聲明一疏奉

諭旨張雲衡從寬免死照例減等發落餘依議又

議湖南巡撫姜晟奏淑浦縣民人向志尚誤

傷胞兄向大用身死依律擬斬立決查向志

尚勸阻伊兄向大用賭博事本理直因被同

賭之向志桐嗔斥舉担向毆該犯拾刀抵格

適向大用擱勸誤傷斃命並非有心逞兇干

犯照例聲明一疏奉

諭旨九卿議奏又議廣東巡撫陳大文奏民人張

思深誤傷小功服伯張庭對身死依律擬斬
立決查張思深因張庭對子張思敬擅伐
墳樹三株張思深向張思敬責令賠償張思
敬不應張思深遂拾柴枝向毆張思敬閃避
張庭對適至張思敬身後救阻該犯誤傷張
庭對顛門偏右係在保辜限外殞命並非有
心逞兇干犯照例聲明一疏奉

諭旨張思深改為應斬著監候秋 決餘依議

又議代辦四川總督英善奏雙流縣民人楊
盛仕砍傷王志昌身死依律擬絞監候查楊
盛仕因伊父楊文藩向王秉功索欠王志昌
幫同辱罵並用鋤毆傷楊文藩手腕又騎壓
楊文藩身上向砍該犯攔救奪鋤砍傷王志
昌顛門近右身死實係救父情切並非無故

逞兇照例聲明一疏奉

諭旨楊盛仕從寬免死照例減等發落餘依議是

日辰刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若潯內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審廣東省

情實罪犯應勾決者共一百五十八名口請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定新列情實之斬犯鄭梅

一名奉

諭旨鄭梅雖因死者脫褲羞辱伊母出於忿激尚

可免勾但究係伊母去後逞忿故殺不准減等

著牢固監候其新列情實之斬犯吳權拱等四

十三名絞犯衛嵩泰等一百十四名俱情罪

重大均予勾決是日吏部題

盛京工部侍郎員缺開列請

簡一疏奉

諭旨薩敏補授盛京工部侍郎又議河東河道總

督李奉翰奏兗州府捕河通判員缺准以候

補同知王如金借補一疏奉

諭旨王如金依議用餘依議是日吏部將陝甘總

督宜綿奏陞署迪化州直隸州知州之現任

河州知州那靈阿帶領引

見奉

諭旨那靈阿准其陞署迪化州直隸州知州又將

署理四川總督宜綿等奏陞補巴縣知縣之

現任成都縣縣丞陳寶鼎帶領引

見奉

諭旨陳寶鼎准其陞補巴縣知縣是日正藍旗滿

洲都統奏補副叅領員缺將正陪人員帶領

引

見奉

諭旨扎克丹著補放副叅領又正藍旗漢軍都統

奏補廣州防禦員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨扎克丹補放防禦擬陪之李培涵著記名

是日

起居注官文寧曹振鏞王坦修英和

初九日乙亥內閣奉

諭旨梁肯堂奏查明被水州縣一摺直隸上年及

今歲麥收俱極豐稔本年七月間秋雨較大永

定河上游山水漲發以致下游附近之州縣間

有被淹處所在地禾稼未免受傷若將各該屬應徵新舊錢糧仍照例一律徵收民力恐不無拮据所有被水成災之良鄉宛平通州寶坻武清霸州文安固安等八州縣著加恩將本年應徵民地錢糧蠲免十分之一其蠲剩錢糧分作二年帶徵應徵舊欠錢糧並旗租倉穀等項俱著加恩一體分作二年緩徵至涿州香河等二

十二州縣低窪地畝亦間有積水穀豆收成未免少歉亦著一併加恩將涿州香河薊州三河東安永清保定清苑新城雄縣高陽蠡縣安州冀州衡水武邑寧晉隆平獻縣肅寧安平大城等二十二州縣應徵民地錢糧並旗租倉穀等項均緩至來年麥熟後徵收以紓民力該督務須督飭所屬實力奉行俾小民均沾實惠毋使

一夫失所以副朕軫念災區恩施無已至意該部知道摺併發是日太常寺題十月廿一日

冬時享

太廟并

後殿一疏奉

諭旨朕親詣行禮

後殿遣烏爾恭阿行禮東廡遣綿懷西廡遣嵩齡各

分獻又吏部議山東巡撫伊江阿奏濰縣知縣

員缺准以海豐縣知縣邵葆醇調補所遺海

豐縣知縣員缺另行揀員請補一疏奉

諭旨邵葆醇依議調補餘依議又刑部等衙門議

江西省可矜人犯巫細佬照例減等發落一

疏奉

諭旨這情有可矜人犯巫細佬依議免死減等發

落餘依議又議前任廣西巡撫成林奏南屏縣
民人石毓揚致傷大功服兄石毓良身死依
律擬斬立決查石毓揚向石毓良之父索討
祭祀錢文事本理直後因拉投族人理論被
石毓良扭帶俱跌該犯欲圖掙起致膝蓋跪
傷石毓良身死並非無故逞兇干犯照例聲
明一疏奉

諭旨石毓揚改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官錢榮玉麟

初十日丙子內閣奉

諭旨勒保秦軍營出力文武人員懇恩量加鼓勵

一摺此次剿辦神苗攻解黃草壩擄解圍城並

掃蕩洞洒當文賊巢擒俘首逆所有節次將仗

守城之文武各員俱能奮勉出力不辭勞瘁自
應量加恩賞除原任總兵永寧李經知縣
將即用准其留於滇黔補用知府慶徠亦經降
旨以道員陞補鄭人慶甫於二三年內洊擢已
至知府外二等侍衛馮元著准其留於貴州以
叅游補用道員王朝梧知府翁元圻叅將孫大
猷游擊陳耀先都司李耀先俱著賞戴花翎都

司馬崇德著賞給勳勇巴圖魯名號守備張良
槐著賞給壯勇巴圖魯名號俱照例賞銀一百
兩守備唐心舜著賞給奮勇巴圖魯名號都司
田中桂守備劉貴林張維紀著賞戴花翎同知
宋鐸守備陳龍驤馬韜李應祥賀大德蔡鸞千
總張奉采裕寬劉應祥黃永春胡希照把總李
兆熊馬瑞張本忠馬文新楊國仁馬應龍于振

海俱著賞戴藍翎知縣許雲霄著以知州陞用
候補州同談穎候補布政司理問王涵俱著遇
缺即補府經歷周偉業普鳳輝范瑛鹽大使王
泰雲俱著以知縣陞用巡檢張成德趙璇候補
吏目杜名起典史許澄清張敬書俱著照現任
應陞之缺陞用又據吉慶奏粵兵渡江疊與黔
苗接仗所有出力人員請分別加恩等語叅將

七格著賞給提勇巴圖魯名號照例賞銀一百
兩游擊和順武都司海齡阿俱著賞戴花翎
騎校常慶守備高承耀方雲超俱著賞戴藍翎
以示獎勵又奉

諭旨勒保等奏同知州縣等員不敷差委請揀發
同知四員知州四員知縣
著照所請即派驗看月官

來照差委等語
明慶柱胡李堂

彭元瑞玉保蔣賜祭會同該部於候補候選人
員內照例揀選帶領引見發往是日吏部議河
南巡撫伯景安奏滑縣知縣秦鴻升試署期
滿准實授一疏奉

諭旨秦鴻升依議用餘依議又禮部議前任福建
巡撫姚茶奏晉江縣生員吳希達之祖母李
氏現年一百二歲照例給銀建坊

旌表一疏奉

諭旨依議李氏著加恩賞給上用緞一疋銀十兩
又兵部議署兩江總督蘇凌阿奏江西永新
營都司員缺准以南昌前營守備陳德文陞
補一疏奉

諭旨陳德文依議用餘依議

是日

起居注官戴聯奎恩普

十一日丁丑

上至原任大學士公阿桂第

賜奠畢

駕還圓明園是日內閣奉

諭旨明亮等奏出力文武員弁請分別加恩一摺

此次剿捕川楚教匪該文武員弁督辦糧餉文

報隨同打仗均屬出力自應分別加恩知府嚴士鉉著賞給道銜候補直隸州同知陳桂生著賞戴藍翎知縣趙來震著賞給直隸州同知銜游擊蕭福祿著賞給振勇巴圖魯名號守備馬應國著賞給敢勇巴圖名號俱照例賞銀一百兩副將劉廷基游擊伯明都司馬養棟俱著賞戴花翎千總丁嘉祀總岳希成外委趙國柱周

志林馬兵李枝泰李天受俱著賞戴藍翎土把總加叅將銜坤朋著加賞副將銜土倉崇諾本
文照著賞戴花翎以示鼓勵其隨營辦事原任
道員陳蘭森現經服闋並著交與宜綿泰承恩
姜晟汪新等遇有川楚陝甘道員缺出即行奏
補以示獎勵又奉

諭旨據明亮等奏此次勦辦賊匪惠倫將執旗賊
首射於馬下正欲追擒猝中賊鳥鎗陣亡等語
惠倫係奎林之子繼與明瑞為嗣從前明瑞即
係陣亡而奎林在行陣亦屬出力奮勉今惠倫
又復陣亡殊屬可憫朕深為悼惜著交該部從優
議卹外仍由廣儲司庫內賞銀三千兩交付伊
家俾辦喪事惠倫之世襲公爵即著伊子伯啓
圖承襲俟百日服闋後著在御前侍衛上行走

以示朕眷念滿洲世僕勲勞之至意是日禮部

題原任大學士誠謀英勇公阿桂應否與謚

恭候

欽定一疏奉

諭旨仍著與謚

欽定謚曰文成

是日

起居注官成書吳廷選

十二日戊寅

上請

太上皇帝安是日內閣奉

諭旨勒保奏官兵進攻北鄉巴林擒獲首逆王抱

羊一摺覽奏欣慰此次勒保奏擒獲王業仙辜

七緒頸之後因王抱羊竄往巴林隘口出其不

意乘夜前往剿擊將王抱羊登時拿獲其受

傷甚重即行寸磔梟示其餘賊眾悉數擒辦

辦實屬可嘉除勒保前已加封侯爵現復優加

賞賚外所有在事出力之都司田朝貴王宏信

守備張良槐馬韜前已加恩分別賞給巴圖魯

名號及賞戴花翎著再交部議叙又據吉慶奏

剿除黔苗收復冊亨現在札會勒保會合夾攻

以期迅速肅事等語所辦亦屬可嘉吉慶現又

已優加賞賚著交部從優議叙路超吉前因不

諳水師降用總兵尚未得缺此次隨同打仗甚

為出力著加恩遇有陸路總兵缺出即行補用

叅將六十一著賞戴花翎守備鄧宏著准其陞

補左江鎮標左營都司千總倪連清准其陞補

永寧營守備其節次緝獲苗匪之同知史藻等

均尚留心能事除史藻甫經擢任知府毋庸再
議外同知張大海署知州和綱額守備宋德寬
俱著咨部議叙其隨營出力之書吏何秀梁利
正黃愛陸朝王銘胡超郭屏山鄧宗璧郭麒俱
著賞給從九品職銜以示獎勵是日兵部議直
隸三屯營副將員缺照例以候補副將哈
阿擬補一疏奉

諭旨哈豐阿補授直隸三屯營副將餘依議

是日

起居注官余集普恭

十三日己卯太常寺題九月二十七日

孝慈高皇后忌辰致祭

福陵一疏奉

諭旨達薩炳額行禮又吏部調任江蘇巡撫費

淳奏奉賢縣知縣王桂懷試署期滿准實授
一疏奉

諭旨王桂懷依議用餘依議兵部議原任湖廣總

督單沅咨防守鎮草鎮等處剿殺賊匪出力

之湖南鎮草鎮中營游擊王文選等遵

旨議叙分別給予功加紀錄賞銀一疏奉

諭旨依議單併發是日總管內務府大臣奏補

昭西陵郎中員外郎主事

秦陵員外郎主事各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨廷貴著補放

昭西陵郎中和邦額廣安俱著補放員外郎廷喜雙

慶俱著補放主事時泰著補放

秦陵員外郎恒泰著補放主事又奏補正黃旗包衣

五品郎中五品員外郎正白旗包衣六庫郎中各員缺將揀選人員帶領引

見奉

諭旨伊昌阿著補放慎刑司五品郎中常陞著補放五品員外郎雙福著補放六庫郎中

是日

起居注官英和汪滋晚

十四日庚辰太常寺題九月二十九日

孝敬憲皇后忌辰致祭

秦陵一疏奉

諭旨違恒謹行禮又吏部議廣東巡撫陳大文奏

海陽縣知縣員缺准以長樂縣知縣周成紹

調補所遺長樂縣知縣員缺准以試用知縣

謝錫萬署理一疏奉

諭旨周成紹依議調補餘依議又兵部議閩浙總

督魁倫奏浙江温州鎮標左營舒補員缺准

以定海鎮標左營千總舒殿英陞補一疏奉

諭旨舒殿英依議用餘依議是日鑲黃旗護軍統

領奏補副護軍叅領員缺將揀選人員帶領

引

見奉

諭旨托恩多布著補放副護軍叅領又正紅旗滿

洲都統奏補世管佐領包衣佐領各員缺將

正陪人員帶領引

見奉

諭旨海秀之世管佐領著明海承管奎山著補放

包衣佐領又正藍旗護軍統領奏補副護軍叅

領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨滿福著補放副護軍叅領又鑲藍旗護軍統

領奏補委護軍叅領員缺將正陪人員帶領

引

見奉

諭旨薩凌阿著補放委護軍叅領又左翼前鋒統

領奏補前鋒侍衛員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨達蘭泰著補放委前鋒侍衛

是日

起居注官平恕達椿

十五日辛巳內閣奉

諭旨勒保奏攻解永豐圍城仲苗全屬賊衆並查

明出力文武各員請加獎勵一摺該員等自剿

洗仲苗以來隨同打仗防護州城俱能奮勉出

力不辭勞瘁今圍城已解餘境全就肅清自宜

量加恩獎所有解圍出力之總兵書慶副將王

格文光康世貴俱著加恩賞戴花翎知州程卓

樑守備國琦千總陳元龍胡定邦外委馬忠業

芳俱著加恩賞戴藍翎候補知縣鄭德佩著以

知州陞用候補經歷崔琳著以知縣陞用其守

城出力之同知借補知州明安泰叅將鄒寬守

備江濤俱著加恩賞戴花翎江濤並即以游擊

趙擢又守備江濤州同曹艾家屬人等前在冊

亨時均被逆苗戕害殊屬可憫除州同曹艾被

戕前已有旨優卹江濤現已賞戴花翎仍起擢

游擊外所有該二員家屬人等仍著查明咨部

從優卹賞以示獎勵又奉

諭旨現在貴州种苗首逆全數擒獲苗疆業已底定至永豐州城前被苗匪攻圍在城官民悉力防禦固守無虞甚為可嘉永豐州著改為貞豐州以示褒獎所有該州印信交部照例改鑄給發又奉

諭旨蔣兆奎奏晉省於嘉慶三年輪免錢糧所有新平口外莊頭退出地畝租銀可否照助馬口

外之例一體蠲免等語助馬口外莊頭退出地畝租銀業經歷次蠲免其新平口外莊頭事同一體著加恩將退出地畝租銀三千五百八十九兩九錢零並隨徵差銀四百一十七兩一體准其蠲免該部知道摺併發是日吏部議閩浙總督無署福建巡撫魁倫奏河州府知府員缺准以候補道府錢學彬補授一疏奉

諭旨錢學彬依議用餘依議又議江西巡撫張誠基奏臨江府知府邱學

籍調理一疏奉

諭旨邱學勛准其回籍調理又禮部議江西巡撫張誠基奏金谿縣烈女蔡奉女被王殿玉強姦不從殺傷身死王殿玉依律擬斬決除王殿玉畏罪自戕身死不議外蔡奉女貞烈可

嘉熙例

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議閩浙總督魁倫奏浙江定海鎮標左營游擊員缺准以昌石營都司張世熊陞補一疏奉

諭旨張世熊依議用餘依議又議閩浙總督魁倫奏福建撫標左營守備員缺准以候補守備

劉士貴補授一疏奉

諭旨劉士貴依議用餘依議是日廣東巡撫陳大文叅奏平遠縣知縣高凌霄泥聽刑書伴作將病斃証為毆斃枉禁無辜及該管署知州吳先祖徇情延案請一併革職審擬一摺奉諭旨這所叅平遠縣知縣高凌霄著革職等因署嘉應州事惠州府碣石同知吳先祖著一併革

職交與該督撫提同案內人証嚴審定擬具奏該部知道摺併發是日吏部將雲貴總督勒保等奏請揀發貴州同知四員知州四員知縣八員揀選得候補同知福綸布等帶領引

見奉

諭旨福綸布托雲臧祚章七州通商安慶富坤林溥俱著發往貴州以同知知州酌量委用王

永祜佟澤洪呂心源積德吳敬森張寶鑑宋文

彬豆爾達以知縣委用

是日

起居注官曹振鏞普恭

嘉慶二年歲次丁巳九月十日
議總督銜湖南巡撫姜晟奏興寧縣知縣梁
純謀試署期滿准實授一疏奉

諭旨梁純謀依議用餘依議又戶部奏請五城給

散煮賑銀米一疏奉

諭旨依議這煮賑銀米著五城御史親身散給務

使貧民得沾實惠勿致胥役侵蝕中飽仍著都

察院堂官不時察看又禮部題

冊封

貴妃鈕祜祿氏為

皇貴妃應行禮儀一疏奉

諭旨依議是日鑲黃旗滿洲都統奏補中公佐領

員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨棍布札模著補放中公佐領又鑲黃旗漢軍
都統奏補世管佐領員缺將正陪人員帶領
引

見奉

諭旨劉芳璉之世管佐領著劉成義承襲又鑲藍

旗蒙古都統奏補印務章京中公佐領各員

缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨舒寧著補放印務章京德謙舒敏太著補放

中公佐領又總管滿洲火器營大臣奏補委烏

鎗護軍參領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨明祿色普清額什旺保等

護軍參領

是日

起居注官王坦修玉麟

十七日癸未卯刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士
劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿
張若溥內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國
俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審四川省

情實罪犯應勾決者共一百三十四名請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定舊列情實斬犯陳勇蘭
等四名仍著停勾新列情實斬犯王修賢等
二名絞犯羅秀警俱情稍可原均著停勾其
新列情實內之斬犯田三綱等九十一名絞
犯謝洪才等三十六名俱情罪重大均予勾

決是日內閣奉

諭旨前因廬州府屬合肥等縣夏間未得透雨民
食稍艱諭令朱珪飭屬查明分別緩賑茲據覆
奏合肥定遠二縣受旱較重實屬一隅偏災巢
縣來安全椒三縣及壽州毗連合肥縣境各鄉
莊被旱較輕均係勘不成災等語合肥定遠巢
縣來安全椒壽州等六州縣高地被旱本屬一

隅中之一隅但屆隆冬沍寒之際民力不無拮
据著加恩將廬州府屬之合肥鳳陽府屬之定
遠二縣被旱民衛戶口冬月按照分數給予賑
濟該二縣勘不成災村莊及巢縣來安全椒壽
州四州縣勘不成災民衛地畝應徵新舊錢糧
均著加恩緩至來歲秋成後起徵以舒民力該
撫務須董率所屬悉心妥辦俾上民均沾實惠

毋致一夫失所以副朕軫念文恭至意該部知道是日吏部議兩廣總督卷西隆州

知州准以同知借補柳州府通判涂日煥調

補凌雲縣知縣員缺准以泗城府經歷陸其

榮陞補至西林縣知縣員缺該督以西隆州

八達州同郝天成借補查郝天成歷俸未滿

且州同向無借補知縣之條與例不符應毋

庸議一疏奉

諭旨著照該督所請行又戶部議請更換山海關

監督一疏奉

諭旨這差著承露去餘依議又刑部等衙門議

盛京刑部侍郎德璵等奏竊賊楊桂刃傷事主

侯祿楊桂擬以絞監候查此案賊犯楊桂糾

夥行竊入室搜賊遞交賊夥復回身用刀割

慢時事主侯祿驚醒嚷叫揪住不放楊桂即

用持刀之手向推剷傷侯祿頂心是該犯用

刀推拒之時顯係未離盜所逞兇拒捕自應

即以臨時拒捕科斷今該侍郎等將該犯依

竊盜逃走刃傷事主例擬以絞候而於該犯

果否逃走圖脫及事主之是否追逐被傷均

未詰訊明確供看不符引斷亦屬未協罪關

斬絞攸分臣部未便率覆應令該侍郎等再

行詳鞫細核業情按例妥擬具題到日再議

一疏奉

諭旨部駁甚是依議是日正黃旗滿洲都統奏補

世管佐領福州防禦各員缺將正陪人員帶

領引

見奉



諭旨都爾松阿之世管佐領

補放防備擬陪之四明著

都統奏補參領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨原奏著補放參領又正藍旗滿洲都統奏補

副參領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨密哩著補放副參領

是日

起居注官成書戴聯奎吳廷選恩普

十八日甲申內閣奉

諭旨大學士員缺著蘇凌阿補授李奉翰前令在

河南南陽一帶駐劄防守漢江北岸因賊匪業

經速竄即將堤泊北岸船隻全行開放入江東

明倫彙編 職官典 卷一百一十五

下俾商民得資生理所辦甚為得宜兩江總督

向來兼管河務李奉翰於河工更為諳習所有

兩江總督員缺即著李奉翰補授並兼管南河

事務現在楚省竄匪屢經官兵痛加勦殺向西

逃逸豫境寧謐如常並著李奉翰酌量情形如

已可無需在彼防守即前赴新任以便蘇凌阿

交代起程來京供職康基田著補授河東河道

總督伊現在山東曹汛堵築漫口李奉翰即可

將中奏送交康基田接受所有江蘇巡撫員缺

仍著費淳補授其福建巡撫員缺著汪志伊補

授汪志伊本係福建藩司費淳即可就近交印

速回江蘇調任是日刑部等衙門議山東省可

矜人犯彭小五照例減等發落疏奉

諭旨這情有可矜人犯彭小五減等發

疏奉 元減等發

落餘依議又議山西省可

保照例減等發落一疏

諭旨這情有可矜人犯車宗時劉來保依議免死

減等發落餘依議是日正白旗漢軍都統奏補

族襲佐領公中佐領各員缺將正陪人員帶

領引

見奉

諭旨瑞齡著承襲族襲佐領慶麟著補放公中佐

領

是日

起居注官劉錄之恩普

十九日乙酉卯刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若溥內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審福建奏

天省情實罪犯應勾決者共一百十三名請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定福建省舊列情實之斬

犯張平甫等二名仍著停勾新列情實之絞

犯游孫奴奉天省新列情實之斬犯屈連

等二名絞犯僧興德俱情稍可原亦著停勾

其福建省新列情實之斬犯周啟發等三十

七名絞犯何時潤等十七名奉天省新列情

實之斬犯華彩等三十六名絞犯孫自遠等

十七名俱情罪重大均予勾決是日內閣奉

諭旨張長庚現在湖北承辦

察使本任其所遺山東按察使員缺著刑道乾

補授又奉

諭旨福建布政使員缺著高

諭旨京城廣寧門外普濟堂年例冬間施捨貧民

經費米石恐不敷用著加恩將京倉小米賞給

三百石以資接濟又奉

諭旨龍登連係自行投首著加恩賞給九品頂戴

同伊子龍朝鳳一併給與披甲錢糧交健銳營

與番子居住安置以示宥罪推恩至意又奉

諭旨英善奏涼州寧夏等府屬缺雨地方勘不成

災毋庸賑卹一摺本年涼州府屬地方得雨較

少收成歉薄寧夏府屬及阜蘭縣等處又間被

冰雹禾苗不無損傷雖均勘不成災民力究不

免拮据所有涼州府屬之武成永昌鎮番古浪

平番及紅水縣丞六處阜蘭寧夏靈州花馬池

州同四處本年應徵錢糧一併緩至來年徵收

以示朕軫念災區格外施恩至意是日兵部議

江南池州營中軍守備員缺准以卓異註冊

之直隸秦寧鎮標右營千總尹得輔籤補一

疏奉

諭旨尹得輔依擬用餘依議又議閩浙總督魁倫

奏福建興化城守左營守備員缺准以興化

城守左營千總羅邦翰補授一疏奉

諭旨羅邦翰依議用餘依議又刑部議巡視南城

御史咨婁芳吉喊告湯得貴代三等侍衛惟

精向伊賒買紬疋欠價無償一案照例議處

一疏奉

諭旨此案惟精身係三等侍

衛著降為藍翎侍衛以示懲

紅旗滿洲都統奏補數

人員帶領引

見奉

諭旨雙吉著承襲勳舊佐領

是日

起居注官文寧英和裴謙汪滋皖

二十日丙戌內閣奉

諭旨昨因工部題駁福建省奏銷補製福建駐防
軍營損壞帳房一款原題銀二千九百餘兩該
部竟減至一千一百餘兩為數過多降旨查對
今據查明帳房一項向無用細布成造之例而
本內所開帳房面桌俱用細布是以按例駁減
尚無胥吏等朦混作弊情事所有工部堂官自
請議處之處俱著寬免至帳房自不應用細布



而該督魁倫於工部初行議駁並不按例改正
仍以細布銀數請銷辦理實屬不合著將此項
核減銀一千一百七十四兩零著落魁倫賠繳
並交部議處以示懲儆又奉

諭旨現在工部堂官較少所有此次京通各倉拔
草勾抵差使著派豐仲殷德傳森督率稽查不
使稍有偷減嗣後此項差使均派總管內務府

大臣一員各部侍郎一員前往稽查並著該部
於具奏時夾單聲請候朕簡派是日兵部議兩
廣總督覺羅吉慶奏廣東澄海協右營守備
員缺准以候補守備蘇偉補授一疏奉

諭旨蘇偉依議用餘依議又議兩廣總督覺羅吉
慶奏廣東吳川營守備員缺准以候補守備
總藍得高澄補一疏奉



諭旨藍得高依議用餘依議

奏福建連江營守備員缺

營千總楊振基陞補一疏奉

諭旨楊振基依議用餘依議又刑部等衙門議直

隸省可矜各犯樊根子張起鵬吳洛敬照例

減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯樊根子張起鵬吳洛敬依

議免死照例減等發落餘依議又議秋審四川

省絞犯內曹施義等十七名均係親老丁單

可否援例留養各犯黃冊具呈恭候

欽定一疏奉

諭旨曹施義鄭復遠劉勇李升娃子白長毛娃她

必勝沈尚雲姜威紅趙國義李臣子傅明義中

常在王黑小陳有發王正仲訥爾京額俱從寬

免死照例發落准留養親梁三茂著監候緩決

餘依議冊留覽是日刑部奏四川司漢主事員

缺請以候補主事楊護補授一摺奉

諭旨四川司漢主事員缺著楊護補授

是日

起居注官成書余集

二十一日丁亥卯刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若溥內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審陝西浙

江省情實罪犯應勾決者共一百四十三名

請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定陝

犯雷正等三名亦仍著

實之絞犯來喜等二名

絞犯許秉剛俱情稍可原

省新列情實之斬犯曹學芝等五十三名

犯張蟲兒等十七名

犯凌二等三十名

各省新列情實之斬犯

俱情罪重大均予勾決是日內閣奉

諭旨湖廣地方緊要勒保在貴州勒辦紳苗成功

完善即著調補湖廣總督此旨到時勒保自己

將善後事宜辦竣即可前赴新任以資整飭鄂

輝前經獲咎此次辦理湖南苗務尚為奮勉且

曾任總督所有雲貴總督員缺著加恩以鄂輝

補授接奉此旨即將提督印篆交姜歲暫行無

署迎赴貴州接印以便勒保速赴調任又奉

諭旨向來大逆緣坐人犯刑部等衙門按律定擬

斬決者俱從寬改為監候但此等人犯久禁囹

圜難免親戚往視別滋事端所有從前及嗣後

大逆緣坐人犯俱著發往黑龍江給索倫達呼

爾為奴既可免各省監獄防範之繁而該犯等

發往為奴又不致日久復生萌蘖此案張亥等

即著照此辦理餘依議是日吏部議河南巡撫

伯景安奏濟源縣知縣何苻芳試署期滿准

實授一疏奉

諭旨何苻芳依議用餘依議又兵部議山東巡撫

兼提督銜伊江阿奏山東文登營都司員缺

准以登州鎮標右營守備梁煥陞補一疏奉

諭旨梁煥依議用餘依議是日都察院奏請派巡

視南北漕船御史四員
領引
離滿漢科道各員帶

見奉

諭旨巡視淮安漕務著保寧去巡視濟寧漕務著
鄧再馨去巡視天津漕務著楚維寧去巡視通
州漕務著慶岱去是日鑲紅旗滿洲都統奏補
東陵防禦員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨那丹珠著補放防禦擬陪之德善著記名又
鑲紅旗蒙古都統奏補世管佐領公中佐領
各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨保陞之世管佐領著阿興阿承襲豐仲布著
補放公中佐領

是日

起居注官平恕成書曹振鏞普恭

二十二日戊子內閣奉

諭旨據軍機大臣會同刑部議駁魁倫等奏拏獲
夥販鐵鍋夾帶渡臺各犯並將徇隱備弁分別
定擬一摺已依議行矣此案藍三世等夥販鐵
鍋出洋售賣如果有接濟洋盜情事一經審明

屬實現當嚴緝盜匪整飭洋面之時即加罪問
擬絞決予以勾決亦屬罪所應得若不過因臺
灣鐵價昂貴販往售賣尚屬愚人牟利私情止
須按例定擬已足蔽辜即或有近邊充軍本例
遞加一二等亦罪不至死今摺內已稱其實因
赴臺圖利並未接濟洋匪而所定罪名又照軍
器下海接濟外國盜匪之例擬擬以致供看兩

岐引斷轉為失當外省官辦案件於定擬罪名
往往語似從嚴而敘述情節其實意存寬縱况
此案私販鐵鍋如審出實有接濟洋匪情事則
地方官失察處分甚重是以於供詞內從輕聲
叙以為贍徇迴護地步而不自知其岐誤也案
關生死出入著魁倫等即照指駁情節提集該
犯等再行嚴鞠如臺灣地方鐵鍋從不由內地

販運則是該犯等首先冒禁必另有情弊自當
從嚴究辦若從前本由內地販往則該犯等不
過趨利私情原可按例定擬即因閩省臺灣一
帶亟需整飭亦止應於本罪上從重遞加已足
示儆倘實有串通洋匪夥犯接濟情事即應從
嚴懲辦並將失察之地方文武員弁及承審不
實錯擬罪名之大小各員一并據實叅處不得

稍有迴護以致案情軒輊或有輕縱也是日吏
部議署理兩江總督蘇凌阿等奏東臺縣知
縣員缺准以桃源縣管河縣丞劉炳陞補查
該員係河工佐貳請陞東臺縣沿海地方知
縣與例不符應毋庸議一疏奉

諭旨著照該署督等所請行又議署陝甘總督英
善奏西寧縣知縣員缺准以邊俸報滿調回

內地之知縣恩光補授一疏奉

諭旨恩光依議用餘依議又兵部議原任湖廣總
督單沅咨攻克結石岡乾州處打仗出力
之領侍衛內大臣一等侯額勒登保等遵
旨議叙照例分別給予功牌一疏奉

諭旨額勒登保德楞額等功牌俱著給予一
等功牌一箇加給三等功牌三箇阿哈保起等

功三次著每次給予一等功牌三箇加給三等

功牌一箇從優議叙超等功一次給予一等功

牌二箇三等功一次給予三等功牌一箇加給

五等功牌一箇倫布春超等功三次著每次給

予一等功牌一箇加給三等功牌一箇頭等功

一次給予一等功牌一箇從優議叙超等功一

次給予一等功牌二箇三等功一次給予三等

功牌一箇加給五等功牌一箇興肇超等功三

次著每次給予一等功牌一箇加給三等功牌

一箇從優議叙超等功一次給予一等功牌二

箇溫春超等功二次著每次給予一等功牌一

箇加給三等功牌一箇頭等功二次每次給予

一等功牌一箇從優議叙超等功一次給予一

等功牌二箇餘依議單併發又議原任湖廣總

督畢沅等咨攻剿結石岡乾州等處賊匪打

仗出力之貴州提督珠隆阿等及病故官員

等遵旨議叙議卹照例分別給予軍功卹銀一疏奉

諭旨珠隆阿未射斗超等功一次俱著加一等軍

功紀錄五次達音泰超等功三次著每次功加

一等軍功紀錄五次又從優議叙超等功二次

每次功加四等長春超等功四次著每次功加

一等軍功紀錄五次又從優議叙超等功二次

功加四等施縉超等功二次著每次功加一等

軍功紀錄五次托爾歡超等功二次著每次功

加一等軍功紀錄五次又從優議叙超等功一

次功加四等蘇靈從優議叙超等功一次著功

加四等鄂輝三等功一次著軍功紀錄二次又

從優議叙三等功一次功加
發又議原任湖廣總督畢沅咨改刑結在內

州等處賊匪打仗出力屯土弁兵雜谷腦屯
土守備阿拉等及病故屯土官弁等遵

旨議叙議卹照例分別加銜加級卹銀一疏奉

諭旨依議單併發又刑部等衙門議朝審可矜人
犯寨沙布照例減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜人犯寨沙布依議免死減等發

落餘依議又議朝審內絞犯康四窰二二名均

係親老丁單可否援例留養各犯黃冊具呈

恭候

欽定一疏奉

諭旨康四窰二俱從寬免死照例發落准留養親

餘依議黃冊留覽是日正藍旗滿洲都統奏補

勳舊佐領公中佐領各員缺將正陪人員帶
領引

見奉

諭旨索明阿著承襲勳舊佐領多善著補放公中

佐領又總管滿洲火器營大臣奏補委烏鎗護

軍叅領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨毓舒明昌俱著補放委烏鎗護軍叅領又總

管內務府大臣奏補

盛京義州城守尉蘇州織造處庫使正黃旗四

品佐領正白旗

盛京佐領各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨岳寧著補放盛京義州城守尉蘇州織造處

蘇州織造處庫使長興著補放西品佐額強

著補放盛京佐領
是日

起居注官文寧戴聯奎

二十三日己丑卯刻

上御洞明堂大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若渢內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審湖廣江

西省情實罪犯應勾決者共一百二十九名

請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定湖廣省舊列情實之斬

犯孫繼康等五名俱仍著停勾湖廣省新列

情實之斬犯周谷度等五十三名絞犯吳傳
栢等三十七名江西省新列情實之斬犯李

華生等二十一名絞犯黃茂康等十二名俱

情罪重大均予勾決是日太常寺題十月初

六日

萬壽聖節致祭

太廟後殿一疏奉

諭旨遣綿綿課行禮又致祭東嶽廟一疏奉

諭旨遣趙文興行禮又致祭

顯佑宮一疏奉

諭旨遣明志行禮又致祭都城隍廟一疏奉

諭旨遣綿懷行禮是日鑲藍旗滿洲都統奏補世

管佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉



諭旨札隆阿之世管佐領著喜祿承襲又鑲藍旗
蒙古都統奏補世管佐領員缺將正陪人員
帶領引

見奉

諭旨林勒多爾吉著承襲世管佐領又總管內
務府大臣奏補佐領員缺將應補人員帶
領引

見奉

諭旨數森布著補放佐領

是日

起居注官余集劉鏞之王麟恩普

二十四日庚寅內閣奉

諭旨湖廣提督一缺管轄苗疆關係緊要王柄在
江南提督任內辦理一切營務尚屬奮勉且係

王進泰之子所有湖廣提督員缺著王柄調補
並著即行馳赴新任不必來京請訓該提督到
任後即照鄂輝所定章程悉心妥辦以副委任
其江南提督員缺著富成補授富成現在帶兵
勦辦教匪未能即行赴任江南提督管理水陸
海洋亦關係緊要著蘇凌阿於該省總兵內揀
選明幹妥員奏署又奉

諭旨山東登萊青道員缺著述德調補所遺江蘇

淮徐道員缺著徐步雲補授是日吏部議閩浙

總督魚署福建巡撫魁倫奏臺灣府海防同

知員缺准以建寧府同知方應恒調補所遺

建寧府同知員缺另行揀員請補一疏奉

諭旨方應恒依議調補餘依議是日吏部將彙事

府左春坊左贊善各員缺帶領應世人員引

見奉

諭旨詹事府左春坊左贊善員缺著張翹補授右

春坊右贊善員缺著龍廷槐補授又將都察院

河南道監察御史員缺帶領應補人員引

見奉

諭旨河南道監察御史員缺著徐如澍補授又將

大計卓異之蘇州府海防同知汪廷昉帶領

引

見奉

諭旨汪廷昉准其卓異加一級仍註冊回任候陞

又將陝甘總督宜綿奏陞署秦州直隸州知

州之現任靜寧州知州王賜均帶領引

見奉

諭旨王賜均准其陞署秦州直隸州知州又將終

養服滿原任廣西西隆州知州邊偉期滿撤

回內地候陞之吳鼎祚帶領引

見奉

諭旨吳鼎祚著留部以知州用是日錄黃旗護軍

統領奏補委護軍叅領員缺將正陪人員帶

領引

見奉

諭旨嵩山著補放委護軍叅領又正紅旗護軍統

領奏補副護軍叅領委署護軍叅領各員缺

將正陪人員帶領引

見奉

諭旨拴住著補放副護軍叅領什格著補放委署

護軍叅領又錄白旗護軍統領奏補副護軍叅

領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨色克圖著補放副護軍叅領又正藍旗護軍

統領奏補委護軍叅領員缺將正陪人員帶

領引

見奉

諭旨德靈著補放委護軍叅領

是日

起居注官達椿吳廷選

二十五日辛卯內閣奉

諭旨伊江阿奏本年曹單等七州縣衛因黃水漫

溢偶被偏災節經遵旨分投撫卹惟附近之城

武一縣及濱臨湖河之鄒滕嶧三縣並坐落之

濟寧衛各有淹及村莊等語該縣衛寺本年被

水村莊雖經該撫飭屬查勘給予撫卹但念城

武一縣切近災區鄒滕嶧三縣及濟寧衛均係

上年甫經被災地方民力不無拮据所有城武

鄒滕嶧四縣並坐落之濟寧衛本年應徵漕米

及帶徵錢糧民借籽種等項並毗連災地熟田

一律緩至來年秋後開徵以紓民力該部知道

又奉

諭旨山東兗州鎮總兵員缺著許世臣調補所遺

登州鎮總兵員缺著穆維補授穆維現在帶兵

勦辦教匪未能即赴新任登州鎮兼轄水陸關

係緊要著伊江阿於該省副將內揀選妥幹之

員署理湖北襄陽鎮總兵員缺著路超吉補授

此時神苗業經勦淨藏事可無需路超吉在彼

著即馳赴襄陽本任將應行堵勦各事宜實力

辦妥以副朕宥過施恩至意又奉

諭旨永琨等奏烏梁海偷竊馬匹潛住卡倫姦騙婦女之蒙古雙和爾三達布被都爾伯特馬穆特拿獲請將疎防之卡倫侍衛台吉等交部治罪等語此奏殊屬不明都爾伯特馬穆特將逃賊雙和爾三達布拿獲解送永琨等既經審出前情應將如何定擬之處入摺具奏乃僅云照例定擬咨部而該犯雙和爾三達布或現在永琨

處監禁或在何處並未聲明甚屬糊塗且都爾伯特馬穆特應行獎賞之處豈永琨並未憶及此耶永琨曾任將軍前後二次駐劄烏里雅蘇臺彼處並無緊要事件今將此等案件竟如此含糊具奏甚不留心永琨著交部嚴加議處都爾伯特馬穆特著加恩將雙和爾所偷馬匹內賞給二匹外並著由彼處庫內賞給官緞三疋

以示獎勵餘依所請該部知道是日吏部議督率地方官員撫綏歸業實民辦理認真之河南巡撫伯景安遵

旨議叙照例加級一疏奉

諭旨景安著加一級餘依議又議直隸總督梁肯堂奏灤平縣知縣員缺准以易州理事通判福慶調補所遺易州理事通判員缺另行揀

員請補一疏奉

諭旨福慶依議調補餘依議又議閩浙總督兼署福建巡撫魁倫奏漳浦縣知縣員缺准以長樂縣知縣劉照調補所遺長樂縣知縣員缺另行揀員請補一疏奉

諭旨劉照准其調補餘依議又兵部議原任湖廣總督畢沅奏應行迴避之湖北撫標右營游

擊胡定泰准以湖南撫標右營游擊王廷英
對調一疏奉

諭旨胡定泰等依議調補餘依議又刑部等衙門
議陞任安徽巡撫朱珪奏宿州民人吳蘭在
亳州糾約在逃之王信圖姦取文元之妻桑
氏未成致氏羞忿投井身死吳蘭依律擬絞
監候王信飭緝另結取桑氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨吳蘭依擬應絞著監候秋後處決餘依議是
日江西巡撫張誠基奏上猶縣知縣林炳
麟性情玩愒詞訟每多延案不結致吏役詐
贓管押斃命請革職提審一摺奉

諭旨這所奏上猶縣知縣林炳麟著革職交該撫
提同案內人証嚴審定擬具奏該部知道摺併

發走日都察院奏請更換巡視東城巡視南城
各員缺將滿科道各員帶領引

見奉

諭旨巡視東城著多隆武去巡視南城著窩星額

去

是日

起居注官普恭裴謙

二十六日壬辰太常寺題十一月初四日冬
至致祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遺薩炳額行禮

福陵遣倭興額行禮

昭陵遣喀勒崇阿行禮又吏部議新授大學士蘇凌

阿應授殿閣請

旨一疏奉

諭旨蘇凌阿著授為文淵閣大學士又議直隸總

督梁肯堂奏易州理事通判員缺准以候補

理事通判德明補授一疏奉

諭旨德明依議用餘依議又刑部等衙門議湖北

巡撫汪新奏民人賴之澄向楊正喜之妻郭

氏褻語戲謔致郭氏羞忿投水身死賴之澄

依律擬絞監候郭氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨賴之澄依擬應絞著監候秋後處決餘依議

是日鑲黃旗滿洲都統補密雲縣協領員

缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨僧伊祿著補放密雲協領擬陪之崇祿著記

名又鑲黃旗蒙古都統奏補寧夏防禦員缺

將正陪人員帶領引

見奉

諭旨富全保著補放寧夏防禦擬陪之七星保著

記名又鑲白旗滿洲都統奏補熱河協尉兼翼

長員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨五德著補放熱河協尉兼翼長擬陪之新泰

著記名又總管內務府大臣奏補駝騎參領六

品苑丞正黃旗委護軍參領鑲白旗副護軍

參領委護軍參領包衣委護軍參領各員缺

將正陪人員帶領引

見奉

諭旨恒林著補放駢騎參領同福著補放六品苑丞福德著補放正黃旗委護軍參領西靈阿著補放鑲白旗副護軍參領富殷泰伊克坦步保明俱著補放五品委護軍參領富德著補放包衣委護軍參領

是日

起居注官英和汪滋晚

二十七日癸巳

駕進宮是日內閣奉

諭旨秦承恩奏請撥兵餉以資接濟等語現在勦

捕雖速竣事尚有續辦撫卹各事宜著照所請

即於部庫內撥銀二百萬兩照例迅速解往以

備應用又奉

諭旨蔣兆奎覆奏楊士魁刁毒寃辱秦王氏致斃三命一案雖遵部駁將原引錯誤因事威逼致死三命之條改依因姦挾制官辱致死本婦親屬本例問擬斬候而前此承審錯擬之咎已無可辭乃摺內僅稱實深惶悚並未自請議處及將定擬此案之地方官審轉之各上司隨摺參

奏殊屬大錯除該撫臬司及原擬率轉之地方官並各上司即行查取職名交部照例分別議處外將兆奎著傳旨嚴行申飭該部知道摺併發是日禮部議山東巡撫伊江阿奏昌邑縣壽民孫中德現年八十八歲五世同堂照例旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議閩浙總督魁倫奏浙江提標

右營游擊員缺准以定海鎮標右營游擊余

金彪調補一疏奉

諭旨余金彪依議調補餘依議自是日始

上以孟冬時享

太廟致齋三日

是日

起居注官平恕玉麟

二十八日甲午內閣奉

諭旨汪新奏川楚奉節利川賊匪全行撲滅一摺

覽奏欣悅此次川省奉節賊匪竄入楚北利川

境內經汪新派令副將樊繼祖統兵堵勦並令

恩施利川二縣約會川省奉節縣曉諭士民同

心併力會合奮勦旋經各該縣尹英圖陳春波

周景福會同千總外委共相勸督率三縣士

民於利川縣長堰塘樓子堵賊方殺死賊匪一

千數百餘名生擒賊目四十餘名又因賊分兩

股奔竄兵勇亦分兩路追勦殺賊二千餘名生

擒二百二十餘名三縣地方賊匪全行撲滅所

辦甚屬可嘉除汪新等已另加優賚外該省錢

糧前已有旨普行寬免此次恩施利川二縣及

川省奉節縣鄉勇士民均能齊心奮勇同深敵

愾著加恩將三縣應徵錢糧再行蠲免一年以

示獎義推恩至意是日太常寺題十一月初四

日冬至致祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣永珩行禮又致祭

孝陵一疏奉

諭旨遣烏爾恭阿行禮又致祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣倫柱行禮又致祭

景陵一疏奉

諭旨遣裕豐行禮又致祭

秦陵一疏奉

諭旨遣亮煥行禮又致祭

秦東陵一疏奉

諭旨遣永碩行禮又致祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣永鑿行禮又致祭

端慧皇太子園寢一疏奉

諭旨遣恒寧行禮又題十一月十三日

聖祖仁皇帝忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣永璇行禮又兵部議無辨四川總督宜綿

奏攻克四川太平縣之通天觀高家寨南津

關等處出力滿綠兩營土魯番佐領西林布

等遵

旨議叙照例分別給予軍功一疏奉

諭旨依議單併發

是日

起居注官曹振鏞恩普

二十九日乙未卯刻

上御中和殿視孟冬時享

太廟祝版是日內閣奉

諭旨梁肯堂奏績勘被水州縣一摺直隸今歲收

成俱屬豐稔祇因七月間雨水過多間有被淹

處所在地禾稼未免受傷前經降旨將良鄉涿

州等州縣加恩分別蠲緩茲據該督續勘天津府屬各州縣內窪地村莊亦有積水雖係一隅中之一隅但極窪之地消涸稍遲種麥較晚民力恐不無拮据所有天津青縣靜海滄州等四州縣被水村莊民地錢糧並旗租倉穀等項亦著加恩一體緩至來年麥熟後徵收冬春之際倘有缺乏種糧之戶仍著酌量借助俾民力益

臻寬裕以示朕軫念災區恩施無已至意又奉

諭旨據吉慶奏土司巡檢王言紀等雇募人夫隨

營當差不辭勞瘁等語所有恩恩府白山土司

巡檢王言紀下旺土司巡檢章繼勳著加恩各

賞給土州同職銜太平府羅白土知縣梁懋英

思恩府古零土司巡檢覃

以示鼓勵又奉



諭旨畢沅前在湖廣總督任

辦理苗疆及教匪

事務失察之處甚多功過

未定諭旨不必再

謚是日兵部議陝甘總督兼辦四川總督宜綿

奏維州協副將札勒杭阿服闋准實授一疏

奉

諭旨札勒杭阿補授四川維州協副將餘依議

是日

起居注官戴聯奎吳廷選王麟恩普



嘉慶二年歲次丁巳冬十月初二日丙申辰刻

上請

太廟行時享禮是日內閣奉

諭旨前因調派吉林黑龍江勁旅及察哈爾馬匹
前赴軍營以資勦賊直隸河南為經過之區辦
理尚為妥速已降旨將該督撫及沿途承辦各

員一體分別優敘矣茲據景安奏臬司陳文緯
上年春間即在南陽一帶堵禦賊匪趕辦軍需
同知王如金承辦省城軍需局務並在黃河渡
口照料兵馬過境知府林樹芳同知噶爾炳阿
都司蘇大雄在漢江北岸帶領兵勇往來防堵
均屬奮勉出力等語陳文緯林樹芳王如金俱
著加恩賞戴花翎同知噶爾炳阿著賞給知府

頂戴都司蘇大雄著賞給遊擊頂戴以示鼓勵
是日都察院奏請派巡視北城東城御史各
員缺開列請

簡一疏奉

諭旨巡視北城著王鍾健去巡視東城著徐如澍
去

是日

起居注官成書平恕曹振鏞英和

初二日丁酉吏部奏新任大學士蘇凌阿行
走班次恭請

欽定一摺奉

諭旨著在王杰之後劉墉之前是日吏部將九月
分月官刑部湖廣司主事戴敷元大理寺司
務朱慶光浙江新城縣知縣劉廷贊福建平

和縣知縣伍有庸廣東平遠縣知縣馬思聖

陝西吳堡縣知縣呂振森廣東保昌縣知縣

黃巖廣西平南縣知縣張崇蘭直隸衡水縣

知縣李世洽帶領引

見奉

諭旨掣得廣西平南縣知縣張崇蘭著調補廣東

保昌縣知縣所遺員缺著黃巖補授其掣得直

隸衡水縣知縣之李世洽着以放職用所遺員

缺著擬備知縣鄧成瑜補授

是日

起居注官文寧戴衝亨

初三日戊戌

上侍

太上皇帝詣

恩慕寺

恩佑寺行禮是日吏部議山西巡撫蔣兆奎奏署歸

化城理事同知長琳試俸期滿准其實授一

疏奉

諭旨長琳依議用餘依議又兵部議代辦陝甘總

督英善奏陞補甘肅川沙營叅將馬斌籍隸

本省例應迴避准以陝西慶陽營叅將趙繼

鼎調補一疏奉

諭旨趙繼鼎等依議調補餘依議

是日

起居注官余集達祿

初四日己亥內閣奉

諭旨宜綿等奏陝省現出知府等缺請將軍營出

力應行陞補人員以次遞補一摺著照所請與

安府知府員缺著周光裕陞補漢中府知府員缺著趙洵陞補其商州直隸州知州員缺著陳祁陞補乾州直隸州知州員缺著王駿猷陞補臨潼縣知縣員缺著王棠補授扶風縣知縣員缺著何承薰陞補醴泉縣知縣員缺著陸維基陞補涇縣縣丞員缺著何紹衣補授咸寧縣縣丞員缺著朱儀弼補授興平縣縣丞員缺著試

用州同程鵬借補該部知道摺併發又奉

諭旨慶成奏請將軍營打仗出力人員分別陞補一摺著照所請甘肅洮岷協副將員缺著常格補授所遺靈州營參將員缺著涂登弼補授直隸正定鎮右營遊擊員缺著岳寧阿補授所遺陝西靖邊營都司員缺著扎隆額補授其所遺直隸揷箭營守備員缺著千總安慶補授又明

亮等奉勅至竹山竹溪境內查得原任道庫大使魏廷佐於上年賊匪滋事以來團集鄉勇親率子弟奪勇禦賊胞弟舉人魏一輪殺賊陣亡其子監生魏正植為父報讐并充當卡首實力急公房縣生員林家福率領鄉勇衝入賊隊罵賊被害其子生員林姓身克承父志率眾保護地方廩生汪有彥自上年至今捐糧集勇防護

西鄉一帶均屬奮勇出力等語道庫大使魏廷佐著加恩以縣丞府經歷陞用監生魏正植著賞給八品職銜生員林姓身著以八品縣丞府經歷選用廩生汪有彥著以教職選用以示鼓勵摺併發又奉

諭旨李奉翰奏隨營辦差勤奮出力之員請分別加恩一摺知府銜同知龔士燾同知徐瑞著加

恩賞戴花翎通判長生著照所請加恩賞戴藍翎但李奉翰祇係在沿江北岸一帶督率防堵並未打仗其隨營人員非有出衆勞績因念李奉翰在被防堵尚為認真是以姑准所請嗣後不得復有干瀆致滋冒濫又奉

諭旨恒瑞等奏慶成所帶侍衛祥金保哲克遊擊

達崇阿先後因病留於楚陝州縣調治已逾數

月尚未到營現在行文查催俟未營之日請先革去頂翎仍令軍前効力等語現當用兵之際惟在紀律嚴明俾將士等知所凜遵人思致果始能迅速奏功近來各路軍營俱因紀律不嚴以致帶兵之員不能奮勇殺賊遷延日久其咎實由於此祥金保等因病留於楚陝業經調治痊愈即應迅赴軍營乃復逗遛多日飭催未到

明係藉病耽延不可不嚴行懲治此時軍營帶兵之巴圖魯侍衛等甚多無需祥金保等到彼効力著秦承恩汪新飭查祥金保哲克達崇阿行至何處著傳旨革職拿問派委委員解交刑部治罪庶使帶兵各員共知儆惕以肅軍紀而飭戎行又奉

諭旨姜晟奏前在軍營染瘴病故人員一摺據稱

原任湖南常德府同知王九儀柳州知州劉爾芊原陞四川宜賓縣知縣董桂林已縣知縣李昂湘鄉縣縣丞吳英玉淑浦縣訓導張繩光未陽縣典史王鑑等或經管糧務夫馬軍需文案或押運火藥糧餉賑撫難民俱係染瘴身故等語該員等久在軍營勤勞出力因染瘴身故情殊可憫王九儀劉爾芊董桂林李昂吳英玉張

繩光王鑑俱著加恩交部照例分別議卹以示獎勵勤勞至意該部知道摺單併發是日吏部

議於調派官兵照料妥協之直隸總督梁肯堂等照例給予加級紀錄一疏奉

諭旨梁肯堂景安俱著加一級紀錄二次隨帶伊江阿著加一級隨帶蔣兆奎著將加一級抵前降一級餘依議又議因造報南漕冊籍遲延違

限二年以上之湖北監利縣知縣已另案革職開復奏留辦軍需於補官日降三級調用之表豫等照例再降三級調用註冊一疏奉諭旨依議其因造報南漕冊籍遲延違限二年以上議以再降三級調用註冊之表豫俟軍需事竣之日仍著送部引見議以補官日再降三級用之鄭命三俟赴補引見之日著該部將此案

一併奏聞請旨是日

上侍

太上皇帝御同樂園

賜王貝勒文武大臣等觀劇茶食

是日

起居注官王坦修普恭

初五日庚子內閣奉

諭旨戶部議駁台布奏挑挖河道一摺所駁甚是種匪滋擾粵境業經勦辦完竣糧餉軍火均無需運載何必開挖河道並照軍需之例加給工食徒滋糜費台布係在軍機處學習行走之人不應沾染外省習氣為屬員開銷地步甚屬非是著傳旨申飭是日

上侍

太上皇帝御同樂園

賜王貝勒文武大臣等觀劇

是日

起居注官錢榮王麟

初六日辛丑

皇上萬壽聖節

親率皇子諸王貝勒文武大臣官員等至

正大光明殿

太上皇帝前行禮禮成

上御座受皇子諸王貝勒文武大臣官員等行慶

賀禮禮成是日

上侍

太上皇帝

御同樂園

賜王貝勒文武大臣等觀劇茶食

是日

起居注官文寧英和戴聯奎汪滋曉

初七日壬寅內閣奉

諭旨勒保奏軍營染瘴病故人員副將興保同書

遊擊達靈阿知府慶玉松伊納同知宋鐸通判

蔣恒建知縣穆騰額州同錢榮祖汪人瑞縣丞

張綱教諭李文耀訓導黃瑛吏目張文德典史

顏天相或係帶兵打仗或係隨營辦事俱因染

瘴身故等語該員等勤勞出力因瘴身故情殊

可憫興保同書達靈阿慶玉松伊納宋鐸蔣恒

建穆騰額錢榮祖汪人瑞張綱李文耀黃瑛張

文德顏天相俱著加恩文部照例議恤以示獎

勵

是日

起居注官吳廷選恩普

初八日癸卯吏部議直隸總督梁肯堂奏滿城縣知縣范穀貽試俸期滿准其實授一疏奉

諭旨范穀貽依議用餘依議

是日

起居注官成書裴謙

初九日甲辰吏部議浙江巡撫王德奏石門縣知縣員缺請以建德縣知縣丁光劍調補查該員歷俸未滿與例不符恭候

欽定一疏奉

諭旨丁光劍准其調補餘依議是日正黃旗滿洲都統奏補公中佐領三缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨圖勒壁善達慶托賓泰著補放公中佐領

是日

起居注官平恕達椿

初十日乙巳

上侍

太上皇帝詣

大高元殿

壽皇殿行禮是日內閣奉

諭旨福建臺灣道員缺著李學錦調補所遺與泉永道員缺著慶保補授鹽法道員缺著戴求仁補授現在湖南貴州軍務早經告竣福建地方緊要慶保戴求仁俱著速赴新任是日戶部議直隸總督梁肯堂奏乾隆四十七年起至五

十九年止所有借款整支未還銀一百三十三萬一千七百六十二兩零分作八年歸款為期太遠帑項久懸從前借整時並未咨部查核應毋庸議但查此項銀兩尚係循例應支之款准其將一半銀五十六萬五千八百八十一兩零分作四年於地糧耗羨餘剩銀內撥補歸款其一半即令不行隨時報部借動

之督藩賠繳亦統限四年完項以示懲儆一疏奉

諭旨部駁甚是著依議行此案直隸十餘年墊發之項自應按年逐案咨部以憑查核乃該督等於墊發時既不咨部而前次奏露積欠業內又未將此項聲明難免有朦混冒銷之弊本應將前項借整銀兩著落歷任總督藩司全數賠繳

今部議以此項借整銀兩尚係循例應支之款且閱年已久銀數過多是以祇令賠繳一半已屬從寬其餘一半准於地糧耗羨餘剩銀兩內分作四年撥補歸款如此通融辦理梁肯堂等更有何言務須激發天良按照年限趕緊完繳俾公項不致懸宕以副朕格外施恩至意嗣後遇有應行照例墊用之項必當逐款彙造細冊送部查核若再有遺漏朦混必令該督等加倍賠出並從重治罪是日

上侍

太上皇帝進宮

是日

起居注官戴衢亨普恭

十一日丙午內閣奉

諭旨傅森著調補戶部侍郎其兵部侍郎員缺著成林補授成林未到京以前仍著傅森暫行兼署又奉

諭旨吏部奏現在記名御史之部屬尚有八員翰林祇有一員應請考選等語向未御史缺出吏部帶領一排三人翰林前列以致多用現在部屬人員不少而翰林祇有一員若再將翰林保

送部屬未免壅積偏枯所有未用之翰林一員著暫停引見此時遇有御史缺出先儘部屬帶領引見俟部屬僅止二三元時再將翰林部屬一同照例引見是日戶部議湖止巡撫汪新奏隨州孝感荆門潛江江陵沔陽監利漢川等八州縣被隣邑教匪蹂躪夏間復被水淹民力實屬拮据所有應徵南糧業准緩徵今天

門松滋公安石首等四縣亦被水淹應准其一律緩徵俟大功告竣後分作兩年帶徵一疏奉

諭旨依議速行

是日

起居注官曹振鏞玉麟

十二日丁未內閣奉

諭旨汪新奏江陵等四州縣被旱歉收請酌加撫恤等語本年江陵等四州縣秋收歉薄且曾被賊滋擾民力不無拮据著照所請將江陵監利荆門當陽四州縣貧民加恩賞給一月口糧以示軫恤窮黎至意又奉

諭旨吉慶等奏廣州駐防漢軍孤貧人口請給銀養贍等語從前漢軍八旗未定養育兵之例原

因彼時孤寡無多每月於官兵月餉內勻攤已數周恤今生齒日繁若仍於月餉勻扣官兵轉致拮据該督等查有糧道衙門普濟堂經費項下每年盈餘較多請於此項內每月按名撥給尚係以公濟公著照所請即於普濟堂經費盈餘銀兩賞給漢軍孤貧人等每月每名銀一兩以資養贍而示體恤是日吏部將工部郎中員

缺帶領年滿調京

昭西陵禮部郎中栢克慎引

見奉

諭旨工部郎中員缺著栢克慎調補又將

盛京義州倉官員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨盛京義州倉官員缺著擬正之卓靈阿補授

擬陪之哈福著記名又將內閣滿洲中書員缺

帶領貼寫中書德林引

見奉

諭旨內閣滿洲中書員缺著德林補授又將內閣

蒙古中書員缺帶領議敘即用中書萬書引

見奉

諭旨內閣蒙古中書員缺著萬書補授又將病痊

赴部之原任山西曲沃縣知縣王瑞帶領引

見奉

諭旨王瑞著仍發往山西以知縣用又將拿獲盜犯

多名送部之現任廣東合浦縣典史鄧廷相

帶領引

見奉

諭旨鄧廷相著仍回廣東以縣丞用

是日

起居注官余集思善

十三日戊申都察院奏派巡察歸化城游牧事務各員缺開列請

簡一疏奉

諭旨巡察歸化城事務著鍾善去巡察游牧事務著色克通額去是日鑲白旗滿洲都統奏補寶

坻縣防守尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨保存著補放防守尉

是日

起居注官王坦修達椿

十四日己酉吏部議直隸總督梁肯堂奏龍門縣知縣朱秉忠試俸期滿准其實授一疏

奉

諭旨朱秉忠依議用餘依議又刑部奏補江西司

滿郎中山西司漢員外郎各員缺帶領應陞人員引

見奉

諭旨江西司滿郎中員缺著佛喜保補授山西司漢員外郎員缺著馬書欣補授

是日

起居注官成書劉鏗之

十五日庚戌內閣奉

諭旨據江蘭奏蒙化直隸同知劉斯灝彌渡通判

陸紹宗雲南縣知縣梁耀宸辦事竭勞精力就衰地方日漸廢弛難以勝任等語劉斯灝陸紹

宗梁耀宸著交部分別議處

是日

起居注官文寧錢棻



蘇州府學

PDG

嘉慶二年歲次丁巳十月十六日辛亥內閣奉

諭旨山東督糧道員缺著崇福調補所遺陝西潼商道員缺著吳沂補授以示獎勵又奉

諭旨廣西提督員缺著蘇靈補授湖南苗疆久經戡定蘇靈現無應辦要件廣西地方緊要著即速赴新任所有永州鎮總兵員缺著巴圖什里

補授現在貴州軍務已竣巴圖什里亦著速赴新任是日太常寺奏十一月初四日冬至大祀

天壇一疏奉

諭旨朕親詣行禮四從壇遣綿懷裕興鄂勒弼圖

嵩齡各分獻又吏部議直隸總督梁肯堂奏順

德府同知員缺准以清苑縣知縣李宗藩陞

署其清苑縣知縣員缺准以昌黎縣知縣吳

之勤調補一疏奉

諭旨依議吳之勤准其調補餘依議又戶部議署安徽巡撫朱珪咨稱經徵南米銀兩原欠未完四分以上年限內不全完之和州直隸州知州王陸端照例革職一疏奉

諭旨依議其因經徵南米銀兩原欠四分以上年限內不全完議以革職之王陸端著該督撫出

具考語送部引見再降諭旨

是日

起居注官英和戴聯奎

十七日壬子吏部議准刑部咨稱江西巡撫張誠基奏因犯人趙樟柳傷死彭祿玩一案不即詳報審訊之前署奉新縣事定遠縣知縣蔡萬年照例降二級調用一疏奉

諭旨依議其因人命案件不即先行詳報議以降

調之蔡萬年著該督撫出具考語送部引見再

降諭旨又禮部題冬至次日請行慶賀禮一疏

奉

諭旨今年冬至次日著照向例停止行禮又兵部

議漕運總督富綱奏湖北武昌左衛守備員

缺准以江南滁州衛守備金毓杰調補一疏

奉

諭旨金毓杰依議調補餘依議又都察院奏請派

巡察

盛京事務員缺開列請

簡一疏奉

諭旨巡察盛京事務著德建去是日正紅旗護軍

統領奏補護軍叅領副護軍叅領各員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨福祿著補放護軍叅領希智著補放副護軍

叅領又鑲白旗護軍統領奏補委護軍叅領員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨楊安著補放委護軍叅領又鑲藍旗護軍統

領奏補委護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨四達色著補放委護軍叅領又總管內務府

大臣奏補員外郎員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨廣善著補放員外郎

是日

起居注官普恭吳廷選

十八日癸丑卯刻

上御懋勤殿大學士伯和坤大學士王杰大學士
劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿
張若溥內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國
俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審安徽江
蘇河南省情實罪犯應勾決者一百五十三

名口請

旨定奉

上將刑部招冊詳勘審定以安徽省新列情實之
絞犯孔升等二名江蘇省絞犯陳其章一名
河南省絞犯游潔已一名俱情稍可原均著
停勾其安徽省新列情實之斬犯陶大年等
十六名斬犯婦朱氏一口絞犯陶正等十八

名絞犯婦武氏等二口其江蘇省新列情實

之斬犯朱狗等四十名絞犯婦張氏等二口

絞犯金九舉等十九名其河南省新列情實

之斬犯王柱兒等三十三名斬犯婦尹氏一

口絞犯崔添才等十四名絞犯婦葉氏等四

口俱情罪重大均予勾決是日內閣奉

諭旨陝西西安府知府員缺緊要著該督撫於通

省知府內揀選一員調補所遺員缺著屈為經

補授又奉

諭旨宗人府奏請將尚未服闋之筆帖式靈椿暫

行陞署委署主事俟二十七月滿後再咨吏部

照例辦理等語所奏非是滿洲丁憂人員雖有

百日滿後當差之例但遇有陞選缺出向不准

其保奏況此等微員閩署人數眾多豈無合例

堪保之員何必破例具奏若此例一開則各衙門從而效尤將來紛紛奏請於行政教孝之道殊有闕礙所奏不准著飭行該衙門另揀合例之員帶領引見並通諭各衙門一體遵照以示飭紀敦本至意是日吏部議山東巡撫伊江阿等奏署臨清直隸州知州張光熙試俸期滿准其實授一疏奉

諭旨張光熙依議用餘依議又兵部議閩浙總督魁倫奏福建臺灣鎮標中營遊擊員缺准以臺灣鎮標右營遊擊舒萬年調補其所遺員缺准以陸路提標後營遊擊什格調補一疏奉

諭旨舒萬年等依議調補餘依議是日總管滿洲火器營奏補正黃旗委鳥鎗護軍參領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨海亮著補放委鳥鎗護軍參領

是日

起居注官平恕成書文寧王坦修

十九日甲寅

是日

起居注官裴謙恩普

二十日乙卯辰刻

上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見畢大學士伯和坤大學士王杰大學士劉墉內

閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國俊以折本

請

旨吏部奏詹事府詹事員缺開列請

簡一疏奉

諭旨成書補授詹事府詹事又奏光祿寺卿員缺

開列請

簡一疏

諭旨初彭齡補授光祿寺卿又奏詹事府右春坊

右中允員缺開列請

簡一疏奉

諭旨李驥元補授右春坊右中允又兵部議准正

黃旗護軍統領咨稱護軍叅領博勒忠阿年

老有疾准其告休查該員曾經出兵打仗殺

賊得功牌可否給俸一疏奉

諭旨博勒忠阿曾經出兵打仗殺賊得功牌茲因

病告休著給與全俸以養餘年又議因赴任違

限三月以上之福建桐山營遊擊靈惠照例

降一級調用一疏奉

諭旨依議其因赴任違限三月以上議以降調之

遊擊靈惠著該督撫出具考語送部引見又刑

部議陞任安巖巡撫朱珪奏民人牛麥向小

功服兄牛士松借錢不遂強將耕牛拉走牛

士松攔奪牛麥棄擲牛繩將牛士松仰面推

倒挖其咽喉牛士松之妻黃氏喝阻不放見

夫被搭氣閉色變情急順用石確嘴適傷牛

麥腦後右耳根逾時殞命牛黃氏依律擬絞

監候查黃氏實係救夫情切並非助勢共毆

援例聲明一疏奉

諭旨黃氏從寬免死減等收贖餘依議又議山西巡

撫蔣兆奎奏民人任八子賒欠劉斌瓜錢嘉

慶二年二月二十二日劉斌向討任八子覆以遲日送還不允致相爭奪任八子撲毆劉斌順用手內烟筒抵格以致銅嘴戳傷任八子左腮頰經勸而散後傷潰爛延至三月十三日因傷殞命劉斌依律擬絞監候查任八子係保辜正限外十日身死援例聲明一疏奉

諭旨劉斌戳傷任八子至保辜限外身死著從寬免死照例減等發落餘依議又刑部彙題

盛京順天及湖北廣西二省各罪犯應追入官

贓銀力不能完一疏奉

諭旨何珮等應追錢銀准其豁免又都察院奏浙

江鹽政蘇楞額差滿開列請

簡一疏奉

諭旨蘇楞額著再留任一年是日內閣奉

諭旨吉慶奏廣東南澳鎮右營遊擊員缺例應揀員題補今廣東省實無合例堪以陞補之員請飭部補放等語著照所請該部照例揀員補放摺併發又奉

諭旨勒保等奏請暫留賀長庚查辦報銷一摺現在新任藩司常明隨同勒保搜捕餘匪未能即時

到任賀長庚承辦軍需較為熟諳著照所請准其暫留貴州藩司之任俟軍務報銷辦有就緒再赴山西調任該司綜理糧餉等項前後三載尚無貽誤著賞戴花翎以示微勞必錄至意又奉

諭旨前因仲苗滋擾南籠郡城該處士民同心因守義勇可嘉曾降旨將南籠府改名為興義以示

獎勵而安籠鎮亦當一體更改該鎮原為管轄
安順南籠等郡而設今南籠府已改興義府所
有安籠鎮亦著改為安義鎮其應換印信著該
部照例改鑄頒發是日禮部奏考試

咸安宮覺羅八旗官學漢教習請派閱卷大臣

開列請

簡一疏奉

諭旨派出紀昀王保周興岱又奏派監試御史開

列請

簡一疏奉

諭旨派出福泰保明王城姚梁又奏派彈壓副都

統開列請

簡一疏奉

諭旨派出恒傑又奏派搜檢王大臣開列請

簡一疏奉

諭旨派出豫親王定親王慶桂胡季堂又兵部議
閩浙總督魁倫奏疎防海洋連劫賊盜無獲
之統轄總巡黃巖鎮總兵孫全謀等照例分
別降調一疏奉

諭旨孫全謀著於現任內降二級留任兼轄守備

陞任遊擊恭得耀疎防海洋連劫限滿賊盜無

獲著照部議於現任內降二級調用餘依議是

日吏部將國子監學正員缺帶領記名以學

正學錄用之賈名伸引

見奉

諭旨國子監學正員缺著賈名伸補授又將題請

江西寧都州直隸州知州之王佐帶領引

見奉

諭旨王佐准其調補寧都州直隸州知州又將題

請陞署直隸東光縣知縣之潘仁帶領引

見奉

諭旨潘仁准其陞署東光縣知縣又將俸滿之現

任宛平縣縣丞黃玉登帶領引

見奉

諭旨黃玉登著照例陞用又將保薦卓異之廣西

慶遠府知府張曾啟安徽安慶府通判孝順

阿江蘇泰州分司運判巴彥岱帶領引

見奉

諭旨張曾啟孝順阿巴彥岱俱准其卓異加一級

仍註冊回任候陞又將終養服滿之原任江西

安福縣知縣時本榮帶領引

見奉

諭旨時本榮著仍發江西以知縣用又將病痊赴

部情願改補京職之原任直隸大名府通判

富亮帶領引

見奉

諭旨富亮著照例以京員補用

是日

起居注官劉鏞之余集普恭玉麟

二十一日丙辰卯刻

上御懋勤殿大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉鴻刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若溍內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審山東山

西省情實罪犯應勾決者一百五十二名口

請

旨定奉

上將刑部招冊詳勘審定以山東省新列情實之

絞犯李榮一名絞犯婦小張氏一口山西省

絞犯張幅柱則等二名絞犯婦李氏一口俱

情稍可原俱著停勾其山東省新列情實之

斬犯李正光等四十四名斬犯婦劉氏一口

絞犯馬成才等十七名絞犯婦秋桂等二口

絞犯女黃二姐一口其山西省新列情實之

絞犯王隴攀等四十五名絞犯劉良娃等二

十四名絞犯婦魏氏一口俱情罪重大均予

勾決是日吏部議承辦災賑實力稽查遵

旨議敘之河南布政使吳璣等照例分別紀錄一

疏奉

諭旨吳璣陳文緯俱著紀錄三次餘依議是日正

白旗滿洲都統奏補

東陵防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨保林著補放防禦喀爾太著記名又奏補密

雲縣佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨德勇著補放佐領恩特和布著記名又奏補

印務章京員缺帶領恩騎尉博海等引

見奉

諭旨博海著補放印務章京又正白旗漢軍都統

奏補廣州防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨王陞著補放防禦張玉著記名

是日

起居注官英和戴聯奎吳廷選恩普

二十二日丁巳

上以

乾清宮

交泰殿災請

太上皇帝安並令該管大臣等於春融如式修建是

日禮部議雲南巡撫江蘭奏阿迷州壽婦劉

氏現年一百九歲照例給銀建坊並給予貞

壽之門字樣一疏奉

諭旨依議劉氏著加恩賞給上用緞一疋銀十兩

餘依議又兵部大學士署兩江總督蘇凌阿奏

江南京口右營遊擊員缺准以太湖左營都

司錢萬達陞補一疏奉

諭旨錢萬達依議用餘依議

是日

起居注官文寧汪滋畹

二十三日戊午卯刻

上御懋勤殿大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若濟內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道秋審直隸省

情實罪犯應勾決者共九十一名口請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定以新列之斬犯李小黑

一名絞犯楊氏一口情稍可原俱著停勾

其新列之斬犯李發才等五十七名斬犯婦

張氏一口絞犯王福祿等三十二名絞犯婦

谷氏一口俱情罪重大均予勾決是日太常

寺奏十一月初四日冬至大祀

天壇應遣員視牲一疏奉

諭旨遣永錫視牲紀昀看牲又吏部議於署滄州

知州周世榮任內有降二級戴罪督催之案

今違例保題實授之直隸總督梁肯堂照例

罰俸一疏奉

諭旨依議梁肯堂著罰俸九個月又兵部議進攻

北鄉巴林擒獲首逆王抱羊等并勦除黔苗

收復冊亨甚為出力遵

旨議敘之兩廣總督覺羅吉慶等照例分別給予

軍功加級一疏奉

諭旨吉慶著軍功加二級餘依議

是日

起居注官余集普恭王麟裴謙

二十四日己未卯刻

上御懋勤殿大學士伯和坤大學士王杰大學士

劉墉刑部尚書舒常胡季堂左侍郎阿精阿

張若渾內閣學士薩彬圖書敬吳省蘭羅國

俊以刑科覆奏九卿詹事科道朝審情實罪

犯應勾決者共二十二名請

旨定奪

上將刑部招冊詳勘審定以新列情實之絞官犯

楊輝燦情稍可原着停勾其舊列情實之

絞犯宛寧等二名仍著停勾其新列情實之

絞犯毛棟等三名情稍可原亦著停勾其新

列情實之斬犯張三等九名絞犯富森布等

七名俱情罪重大均予勾決是日內閣奉

諭旨據惠齡奏請以襄陽鎮標千總李貴陞補守

備等語千總李貴屢次殺賊奮出力著照所請准其補授湖北撫標左營守備以示獎勵又奉

諭旨魁倫等叅奏署連城縣知縣陳煨私挪嘉慶元年分已徵未解地丁耗羨並稅契及繳貯穀價共銀一千一百七十兩零抵解乾隆六十年民欠未完錢糧請將該令革職等語經徵各項

錢糧自應年清年款陳煨既催徵不力於前又復規避處分挪新掩舊已有應得之罪况閩省甫經清查虧缺大加懲創之後該署令尚敢挪移舞弊雖經如數賠補其咎甚重豈僅止於革職而已陳煨著革職拿問解交刑部治罪至此案係田鳳儀在巡撫任時與魁倫會同查辦田鳳儀丁憂離任魁倫自當即時具奏何以直至

費淳到任之後始行聯銜叅奏又僅請以革職完案是魁倫顯有徇庇消弭之意至費淳到任始知事難掩飾然後叅奏甚屬非是魁倫著停支養廉一年以示懲儆田鳳儀俟服闋補官之日再行核辦

是日

起居注官成書劉鐸之裴謙思普

二十五日庚申戶部奏左翼監督明安自嘉慶元年十一月二十四日起連閏扣至嘉慶二年十月二十三日止一年任滿應開列恭請

欽點更換一疏奉

諭旨左翼稅差明安一年期滿該部題請更換向來左翼稅務較右翼為優盈蝕本屬不齊且兩

翼徵稅界分東西其東西相接之處境界交錯彼此皆可徵稅商賈人等無所適從未免影射相爭致起諸弊於裕課通商轉多不便嗣後著歸併一人管理所有此次左翼稅務即著現派管理右翼之縕布兼管則事權一律無礙俟縕布經管一年期滿該部再按例題請更換又戶部議署安徽巡撫朱珪奏鳳陽泗州二府州屬

低窪地畝均被淹浸又合肥定遠等州縣衝夏秋以來雨澤愆期田禾被旱均著給賑外所有應徵新舊錢糧俱按成灾分數分年帶徵一摺奉

諭旨依議速行

是日

起居注官戴衢亨達椿

二十六日辛酉內閣奉

諭旨廣東高廉道員缺著錢人龍補授又奉

諭旨宜綿奏川省武職不敷差委請揀發奏將二員遊擊四員都司四員守備四員飭令蕙程來川等語著照所請即派本月驗看月官之大臣會同該部於候補候選人員內照例揀選帶領引見迅速發往至丁憂副將王承勳亦著照該

督所請暫停開缺仍留軍營以資差遣又奉

諭旨據玉德奏問擬斬候犯婦葉梅氏在杭州府獄監禁夜中乘間自縊身死將有獄管獄各官叅奏並自請與臬司交部議處等語葉梅氏係毆死夫伯問擬情實業已予勾之犯理宜小心防範乃任其乘間自縊殊屬疎玩署司獄姚璠著革職交該撫提同刑監伴婦等嚴訊有無凌

虐賄縱情弊按律定擬具奏疏管知府鳴鐸踰因督辦塘工公出平日不能督率防範咎亦難辭著交部嚴加議處巡撫王德署按察使秦瀛亦著交部議處該部知道摺併發是日步軍統領奏陝西興平縣武生魏大偉呈控縣民王璋等串同本縣兵書王快等私立馬號勒派錢文一摺奉

諭旨此案著交倭什布提集案內人証秉公嚴審定擬具奏原告魏大偉並著迅速解往備質

是日

起居注官曹振鏞英和

二十七日壬戌

是日

起居注官王麟汪滋皖

二十八日癸亥內閣奉

諭旨據蘇凌阿奏請將巡緝不力之副將王士傑革職等語現當緝捕洋匪緊要之時該副將王士傑係專派巡洋之員並不實力緝拿盜匪以致數月未能捕獲一犯實屬怠玩僅予革職不足蔽辜王士傑著革職發往伊犁効力贖罪以示懲儆該部知道又奉

諭旨和騰額著准其實授准揚道

是日

起居注官成書吳廷選

二十九日甲子

上侍

太上皇帝詣

奉先殿

壽皇殿行禮是日內閣奉

諭旨江西臨江府知府員缺著孫麟趾補授所遺

員缺著曹庠業補授又奉

諭旨英善奏鎮迪道福慶三年期滿應於內地揀

員調補請將巴寧阿調補鎮迪道等語巴寧阿

准其調補鎮迪道所遺甘涼道員缺即著福慶

調補

是日

起居注官平恕善恭

三十日乙丑吏部議直隸總督梁肯堂奏建

昌縣知縣員缺准以委用理事同知通判之雙

福補授一疏奉

諭旨雙福依議用餘依議

是日

起居注官戴聯奎恩普

嘉慶二年歲次丁巳十月初一日丙寅

常寺奏本月初九日致祭先賢廟一疏奉

諭旨遣德明行禮兩廡遣涂景雲沙惟一各分獻

又吏部議江西巡撫張誠基等奏彭澤縣知

縣員缺准以候補知縣俞昌言補授一疏奉

諭旨俞昌言依議用餘依議是日兵部將遵

旨棟發四川以叅將用之占住等帶領引

見奉

諭旨占住托雲泰俱著發往四川交該督以叅將

差遣委用又將遵

旨棟發四川以遊擊用之和欽等帶領引

見奉

諭旨和欽舒明阿玉寧託謨紅武俱著發往四川

交該督以遊擊差遣委用又將遵

旨棟發四川以都司用之海山保等帶領引

見奉

諭旨海山保富斌恒慶穆隆安俱著發往四川交

該督以都司差遣委用又將遵

旨棟發四川以守備用之奇郎阿等帶領引

見奉

諭旨奇郎阿阿綉阿烏爾清額常慶俱著發往四

川交該督以守備差遣委用是日正白旗滿洲

都統奏補世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨興和著承襲世管佐領又正藍旗蒙古都統

奏補世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨德慶著承襲世管佐領

上以冬至大祀

天於

園丘

御齋宮致齋三日

是日

起居注官成書平恕

初二日丁卯內閣奉

諭旨勒保奏揀員陞補武職各缺一摺著照所請

永寧補授雲貴督標中軍副將王凱補授貴州

都勻協副將海常陞補遵義協副將劉廷奇陞

補新添松桃協副將章應翔陞補雲南城守營

叅將張文貴補授貴州朗洞營叅將何之璞陞

補雲南撫標中軍叅將周廷翰陞補貴州提標

叅將福森保陞補長壩營遊擊王宏信陞補上



江協右營遊擊蔡天章陞補雲南鶴麗鎮標中

軍遊擊田朝貴陞補貴州提標右營遊擊張永

吉陞補上江協左營都司白寶陞補古州鎮標

右營都司國琦陞補雲南曲尋協中軍都司黃

玉照陞補貴州安南營都司田中桂陞補永安

營都司張良規陞補平遠協左營都司保洪玉

陞補歸化營守備張維紀陞補安順城守營守

備陳勝龍陞補雲南臨元鎮標右營守備李連

發陞補貴州提標前營守備張林陞補荔波營

守備折飛熊補授都勻協左營守備劉之嵩陞

補威寧鎮標左營守備文自新陞補長壩營守

備陳桂補授新改松桃協左營守備用示鼓勵

其染瘴病故之副將王格文先著交部照例議

卹至叅將鄒寬因守城日久攻辦甚難以就

痊著以原品休致守備江蘇前因禦賊出力全家被難身受重傷曾加恩以遊擊超用茲該員醫治未痊竟成殘廢亦著以原品休致並照遊擊職銜賞給全俸養餘年以示體卹該部知道摺單併發是日都察院奏巡視西城御史員

簡一疏奉

缺開列請

諭旨巡視西城著那英去是日吏部將十月分月

官叢掣刑部雲南司郎中漆鑾山西司主事邱塚江蘇司主事曹玉樹雲南澂江府知府牛稔文安徽和州直隸州知州曜保陝西隴州知州李承道廣西柳州府通判黃玉登山東濟寧州直隸州州同孟昌期陝西鄜州直隸州州同鄧良弼江西安遠縣知縣陳觀禮

浙江樂清縣知縣李珍甘肅安定縣知縣毛鯤浙江龍遊縣知縣謝恩壽昌縣知縣魏王官河南商水縣知縣于鶴書等帶領引

見奉

諭旨掣得江西安遠縣知縣之陳觀禮著調補甘肅安定縣知縣所遺員缺著毛鯤調補餘依擬用是日

上御齋宮

是日

起居注官文寧戴衢亨

初三日戊辰卯刻

上御太和殿視冬至大祀

天於

園丘祝版是日內閣奉



諭旨宜綿等奏請賞撥軍餉解川獨貯以資接濟

一摺現在川省各路軍務時景集所有供支

軍餉銀兩需用倍繁自宜豫為籌備著照所請

即於內庫撥給銀四百萬兩仍令直隸山西陝

西各督撫照例遴委妥員分起迅速解往備用

又奉

諭旨宜綿秦祥金保現已趕至奉節隨營打仗尚

非藉病逗遛請仍留川省等語著照所請准其

留於軍營帶兵立功贖罪是日吏部議署陝甘

總督英善奏張掖縣知縣員缺准以張伯縣

知縣唐以增調補一疏奉

諭旨唐以增依議調補餘依議是日已刻

上詣

圓丘齋宮齋宿

是日

起居注官王坦修錢榮達椿英和

初四日巳巳

上大祀

天於

圓丘禮成

駕進宮請

太上皇帝安是日吏部議廣東巡撫陳大文奏署長

寧縣知縣胡湘蘭試俸期滿准其實授一疏

奉

諭旨胡湘蘭依議用餘依議又兵部題廣東南澳

鎮標右營外海水師遊擊員缺請以預保註

冊之現任江南漕營外海水師都司張成

補授一疏奉

諭旨廣東南澳鎮標右營外海水師遊擊員缺著

張成補授又刑部議浙江巡撫王德奏民人葉

亞沅調戲陳克忠之妻陳周氏致氏羞忿自

縊身死一案葉亞沅依律擬絞監候該氏節

烈可嘉照例准其

旌表一疏奉

諭旨葉亞沅依擬應絞著監候秋後處決餘依議

又議四川總督宜綿奏民人易志酒醉向劉

坤求姦劉坤喊罵易志將劉坤抱住強欲雞

姦劉坤情急順取桌上菜刀割傷易志左肱

肘等處逾日殞命劉坤依律擬流查該犯年

僅十八犯父劉倭現年七十三歲家無次丁

援例聲明一疏奉

諭旨劉坤著照例減等發落准留養親餘依議

是日

起居注官平恕文寧玉麟汪滋晚

初五日庚午正紅旗漢軍都統奏補泰領副

泰領印務章京中公佐領各員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨劉起龍著補放泰領王槐著補放副泰領來

敏著補放印務章京德壽著補放中公佐領又

正藍旗滿洲都統奏補世管佐領員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨扎隆著承襲世管佐領又正藍旗漢軍都統

奏補

盛京防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨四德著補放防禦擬陪之李永瀾署記名

是日

起居注官劉鏞之善恭

初六日辛未吏部議署四川總督宜綿奏內

江縣知縣張摺試俸期滿准其實授一疏奉

諭旨張摺依議用餘依議是日吏部將內閣侍讀

學士員缺帶領保送郎中索明阿等引

見奉

諭旨內閣侍讀學士員缺著索明阿補授又將

盛京刑部司獄員缺帶領咨送筆帖式慶祿引

見奉

諭旨盛京刑部司獄員缺著慶祿補授又將題請

陞補甘肅平涼縣知縣之現任秦州直隸州

三岔州判徐寅帶領引

見奉

諭旨徐寅准其陞補平涼縣知縣又將題請陞署

江南山陽縣知縣之現任東台縣管河縣丞

王昉帶領引

見奉

諭旨王昉准其陞署山陽縣知縣

是日

起居注官曹振鏞恩普

初七日壬申吏部議署陝甘總督宜綿奏禮

縣知縣員缺准以邊俸期滿候陞知縣張利

溥補授一疏奉

諭旨張利溥依議用餘依議是日閩浙總督魁倫

等奏建寧縣捐職中書黃珠家內被總麻

服叔黃細女行竊銀錢等物黃琮主令家人將黃細女拴吊用艾把鼻口派血始行解放黃細女於次早殞命經屍侄黃聿和赴縣呈報該縣不察虛實率准免驗其中恐有受賄故縱情弊相應請

旨將署建寧縣事試用知縣俞伯瀛革職嚴審一摺奉

諭旨這所叅玩視民命率准攔驗之署建寧縣知縣俞伯瀛著革職交該督撫提同案內人證嚴審定擬具奏該部知道摺併發

是日

起居注官余集玉麟

初八日癸酉內閣奉

諭旨額勒登保等叅奏糧道舒明阿辦理糧運未

能源源接濟軍火亦有缺乏請拔去花翎示儆等語現當勦捕賊匪喫緊之時軍火糧運關係緊要豈容稍有遲緩舒明阿係派委專管大員未能催趨供支致乏豈僅拔去花翎所足蔽辜舒明阿著革職革問即令汪新派委委員解京交軍機大臣會同刑部嚴審定擬以示懲創又

奉

諭旨據張誠基奏高安縣知縣俞聖基任聽管倉長隨另做放寬私斛希冀多收糧米請將該令革職審訊等語州縣徵收糧米理應遵用糧道給發照部頒尺寸較準烙印之官斛以杜浮收乃高安縣知縣俞聖基任聽長隨鍾陞擅做放寬私斛恐有授意知情希圖浮收肥己情弊其罪不僅止於革職俞聖基著革職革問交該

撫提同案內人證嚴審實情從重定擬具奏該部知道摺併發又奉

諭旨額勒登保等奏請陞補軍營武職各缺一摺著照所請孫清元陞補江南安慶協副將許文謨陞補廣東三江協副將諾音保陞補江南寧國營參將張順陞補湖北興國營參將張元麒陞補襄陽鎮標中營遊擊張鳳陞補廣西提標

右營遊擊張廷楷陞補平樂協左營都司李光晟陞補廣東惠州協都司孫應鳳陞補湖廣襄陽鎮標前營都司李東宣陞補襄陽鎮中營守備沈彪陞補四川提標前營守備劉秉陽陞補壘溪營守備謝天瑞陞補廣西潯州協右營守備以示鼓勵該部知道摺單併發是日刑部議直隸總督梁肯堂奏民人張竣德因牛跑出

混罵無服族伯張庭方勸解張竣德以其多管手拍其肩張庭方年老脚軟以致撞跌倒地辱罵張竣德氣忿脚踢致傷左腿等處逾至二十五日因大腿濕氣積聚被傷潰爛身死張竣德依律擬絞監候查張庭方係保辜限外身死援例聲明一疏奉

諭旨張竣德依擬應絞著監候秋後處決餘依議

是日正黃旗護軍統領奏補副護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨花里雅松阿著補放副護軍參領又鑲藍旗護軍統領奏補委護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨巴揚阿著補放委護軍統領

是日

起居注官成書戴衢亨

初九日甲戌刑部議江西巡撫張誠基奏民人郝其太向胞兄郝其堂取錢買盜不給被罵並携棍欲毆郝其太跑走伊兄追揪後衣舉棍向毆郝其太情急掙脫奪棍丟棄伊兄

低頭向撞郝其太閃過以致在門框上撞傷顛門倒地殞命郝其太依律擬斬立決查郝其堂係自行磕撞所致並非該犯有心逞兇干犯援例聲明一疏奉

諭旨郝其太改為應斬著監候秋後處決餘依議是日鑲黃旗蒙古都統奏補

盛京佐領京城印務章京各員缺帶領正陪人

員引

見奉

諭旨阿勒當著補放佐領胡林太著記名端珠策

楞著補放印務章京又鑲黃旗漢軍都統奏補

防禦二缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨扎普善泰和綢額著補放防禦佟正英智著

記名又鑲白旗滿洲都統奏補熱河佐領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨西拉布著補放佐領崇喜著記名又鑲白旗

漢軍都統奏補

盛京防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨胡天標著補放防禦蘇成秀著記名

是日

起居注官文寧吳廷選

初十日乙亥吏部議兩廣總督覺羅吉慶等奏西隆八達州同員缺請以懷遠縣古宜甲主簿袁鎬陞補所遺主簿員缺請以思恩府司獄高峯陞補袁鎬係越級陞補與例不符

應毋庸議一疏奉

諭旨著照該督等所請行又兵部議進勦湖北

河口等處賊匪出力文武各員道

旨議叙之副將已陞總兵觀祥等照例分別軍功

紀錄一疏奉

諭旨觀祥著功加一等軍功紀錄二次餘依議

是日

起居注官達椿載聯奎

十一日丙子吏部議准刑部咨稱江西司主

事員缺准以提牢期滿額外主事韓文綺補

授一疏奉

諭旨韓文綺依議用餘依議又議湖北巡撫汪新

等奏署天門縣知縣何溥試俸期滿准其實

授一疏奉

諭旨何溥依議用餘依議又兵部議前署湖廣總

督姜晟奏湖南寶慶協中軍都司員缺准以

桂陽營守備唐光盛陞補一疏奉

諭旨唐光盛依議用餘依議是日吏部將詹事府

少詹事員缺開列應陞人員帶領引

見奉

諭旨詹事府少詹事員缺著納清保補授文翔鳳

部主事員缺以年滿調京

東陵承辦事務衙門主事薩提帶領引

見奉

諭旨刑部主事員缺著薩提調補又將內閣漢軍

中書員缺帶領考取中書兆寬引

見奉

諭旨內閣漢軍中書員缺著兆寬補授又將本部

秦補漢軍堂主事員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨吏部漢軍堂主事員缺著擬正之觀泳補授

又將題請陞補直隸雄縣知縣之現任永清

縣管河縣丞馮瑛帶領引

見奉

諭旨馮瑛准其陞補雄縣知縣又兵部將棟補直

隸昌平營恭將德里布等帶領引

見奉

諭旨直隸昌平營恭將員缺著德里布補授又將

題補福建同安營灌口汛都司陶承恩帶領

引

見奉

諭旨陶承恩准其補授福建同安營灌口汛都司

又將三年期滿之江西廣信營守備鄒明選

帶領引

見奉

諭旨鄒明選著回任又將棟補直隸西陽河堡守

備恩格圖帶領引

見奉

諭旨直隸西陽河堡守備員缺著恩格圖補授又

將遵

旨於冬季引

見之二等侍衛上行走原任副將官福帶領引

見奉

諭旨官福著發往直隸以副將用是日正白旗滿

洲都統奏補副叅領印務章京各員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨貴寧著補放副叅領國紳保著補放印務章

京

是日

起居注官英和裴謙

十二日丁丑內閣奉

諭旨勒保等奏平遠等州縣輸納秋米拮据情形

一摺本年種苗滋事以來曾經降旨將被擾之

興義安順貴陽各府屬及附近安龍之貴陽大

定等府屬分別蠲緩以紓民力茲平遠等州縣

因間被逆苗滋擾居民棄業移徙及團集義勇

撥運軍糧趨公奔走未免有悞春耕現在苗境

肅清間閭俱已復業而補種禾苗節候較晚收

成不無歉薄所有平遠清鎮安平三州縣本年

應完秋米正耗並縣屬上年耗羨錢糧著一體

加恩緩至明年秋成後帶徵俾民力益臻寬裕

以副朕軫念民艱有加無已至意是日吏部議

護送官兵過境照料妥協遵

旨議叙之署順天府尹蔣賜榮等照例分別加級

紀錄一疏奉

諭旨蔣賜榮莫瞻萊鄭製錦全保俱著加一級紀

錄一次隨帶餘依議是日正白旗護軍統領奏

補副護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨伊克坦著補放護軍參領又正紅旗護軍統

領奏補副護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨經文著補放副護軍參領又鑲白旗護軍統

領奏補副護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨格綳額著補放副護軍參領

是日

起居注官普恭汪滋呢

十三日戊寅內閣奉

諭旨湖南衡州府知府員缺著該督撫於發往湖

北應用道府人員內揀員奏補又奉

諭旨此次撥解川省內庫餉銀四百萬兩者派怡

親王成親王慶桂胡季堂會同護軍統領照前

監兌放給是日吏部議江西巡撫張誠基奏永

寧縣知縣湛祖貴試俸期滿准其實授一疏

奉

諭旨湛祖貴依議用餘依議

是日

起居注官平恕玉麟

十四日己卯鑲紅旗滿洲都統奏補公中佐

領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨富明阿著補放公中佐領又鑲紅旗漢軍都

統奏補京城世管佐領

盛京族中襲替佐領防禦各員缺帶領正陪人

員引

見奉

諭旨教爾布孟廷珪著補放世管佐領趙傑著補

放佐領田文進著補放防禦

是日

起居注官曹振鏞恩普

十五日庚辰辰刻

上御太和殿視朝文武官員應行謝

恩者行禮禮成是日戶部議經徵鹽課未完八分

以上之署安溪縣事試用知縣葉紹茶照例

革職一疏奉

諭旨依議其因經徵鹽課未完八分以上議以革

職之葉紹茶著該督撫出具考語送部引見再

降諭旨又刑部議代辦陝甘總督英善奏民人

尚正義出城收欠天晚不及進城至蘇如英

舖內借宿蘇如英令與店夥馬建龍同宿一

炕二更時候尚正義將馬連龍被揭開欲圖

難姦馬建龍驚罵尚正義強抱束姦馬建龍

情急撲炕頭小刀扎傷尚正義脊背右後肋

等處倒炕延至四更殞命一案查該犯與尚

正義素不認識自無別故應依律擬流乃該

督問擬絞候情法未協應令該督另行詳核

案情例義要擬到日再議一疏奉

諭旨部駁甚是依議是日正藍旗漢軍都統奏補

承襲世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨李煜著承襲世管佐領

是日

起居注官文寧英和吳廷選



蘇子如學

嘉慶二年歲次丁巳十

閏奉

九月十六日辛巳內

諭旨刑部滿尚書一時乏人簡放蘇凌阿本係刑

部尚書雖年老重聽於刑名事件尚為諳悉著

暫兼理刑部尚書舒常不必兼署又奉

諭旨廣西提督員缺著蘇靈補授湖南苗疆久經

戡定蘇靈現無應辦要件廣西地方緊要著即

速赴新任所有永州鎮總兵員缺著巴圖什里

補授現在貴州軍務已竣巴圖什里亦著速赴

新任是日吏部議因查辦閩省虧缺倉庫錢糧

遲延二載有餘之福建按察使李殿圖等照

例分別降調革職一疏奉

諭旨李殿圖者銷去加二級免其降調其因隨同

清查虧缺倉庫錢糧核辦遲延議以革任之慶

保降調之張采五俱著該督撫出具考語送部

引見再降諭旨餘依議又兵部議於四川省勒

殺賊匪打仗出力遵

旨議叙之甘肅肅州鎮總兵索費英阿等照例分

別軍功紀錄一疏奉

諭旨索費英阿父如文俱著軍功紀錄三次餘依

議

是日

起居注官成書余集

十七日壬午吏部議直隸總督梁肯堂奏署

博野縣知縣汪大枚試俸期滿准其實授一

疏奉

諭旨汪大枚依議用餘依議承兵部議大學士署

兩江總督蘇凌阿等奏松江城守營遊擊員

缺准以壽春鎮標左營都司楊荃陞補一疏

奉

諭旨楊荃依議用餘依議是日兵部將奏請陞署雲南楚雄協副將那林泰帶領引

見奉

諭旨那林泰准其陞署雲南楚雄協副將又將題

補浙江乍浦水師營叅將陳國棟等帶領引

見奉

諭旨陳國棟准其補投浙江乍浦水師營叅將王

萬年准其補投福建金門鎮標水師右營遊擊

又將揀補江西建昌營遊擊楊超鑽帶領引

見奉

諭旨江西建昌營遊擊員缺著楊超鑽補授又將

保送曾經出兵年滿之甘肅提標右營千總

陳貴德等帶領引

見奉

諭旨陳貴德著回任照例以守備題補潘禮苟大

烈蕭文彬俱著回任照例候推是日鑲藍旗滿

洲都統奏補世管佐領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨鳳崑著承管世管佐領又正黃旗護軍統領

奏補護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨托賓泰著補放護軍叅領又鑲白旗護軍統

領奏補副護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨綿國著補放副護軍叅領

是日

起居注官劉鏞之達椿

十八日癸未內閣奉

諭旨陝西按察使員缺著馬慧裕補授所遺河南

開歸陳許道員缺著彭如幹補授又奉

諭旨福建泉州府知府員缺著羅經補授又奉

諭旨據蔣兆奎奏年已七十怔忡舊病不時舉發

心神恍惚難期就痊請予休致等語蔣兆奎自

擢任巡撫以來辦理地方事務尚為妥協茲因

怔忡舊病復發精力就衰懇請解任自屬實情

著准其解任即就近回籍調理所有山西巡撫

員缺著倭什布補授所遺陝西布政使員缺即

著陸有仁補授現在山西布政使賀長庚尚未

到任而蔣兆奎現經患病山西地方緊要該省

與陝西鄰近倭什布即將藩司印務交陸有仁

接受速赴山西新任俟可以陛見時再行奏請

此時不必來京請訓是日吏部議於杭州府監

禁秋審情實斬婦梅氏乘間自盡應將未及

查察飭屬豫防之浙江巡撫玉德等照例分

別降革一疏奉

諭旨玉德著降一級留任其於留禁秋審情實重

犯乘間自縊平日不能防範之杭州府知府鳴

鐸著照部議降二級調用至署按察使秦瀛不

能先事飭屬豫防固有應得之咎但究係統轄

之員著改為降二級從寬留任

是日

起居注官錢榮善奏

十九日甲申內閣奉

諭旨福建督糧道員缺著李補授是日吏部議

直隸總督梁肯堂等奏天府學教授員缺

准以河間府學教授田維敬調補一疏奉

諭旨田維敬依議調補餘依議又議因失察湖南

永定縣捕役誣良為竊致斃人命之湖南按

察使清安泰等照例分別降革一疏奉

諭旨清安泰著銷去加一級免其降調餘依議

是日

起居注官戴聯奎玉麟

二十日戊子內閣奉

諭旨前因恒瑞等奏侍衛祥金保哲克遊擊達崇

阿因病在途調治已逾數月尚未到營恐其有

藉病遷延情事是以降旨將該員等革職解京

治罪嗣據宜綿奏祥金保已抵川省軍營請留

効用贖罪亦經降旨允准茲哲克達崇阿詳到

經軍機大臣等驗明該員受傷患瘡屬實其在

途調養亦經各該地方官具稟有案祇以該員

等未經隨時具報軍營無從得信以致被奏是

哲克達崇阿尚無藉病逗遛情弊業經革職著

從寬免其治罪是日太常寺奏十二月初六日

孝惠章皇后忌辰致祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣永珠行禮又奏十二月二十九日歲暮致

祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨



永陵遣喀勒崇阿行禮

福陵遣薩炳額行禮

昭陵遣倭興額行禮是日吏部議於失察彰化縣處

後爭充刑杖欲圖械關之前署臺灣府事淡

水同知袁秉義等照例分別降調查袁秉義

已另案降調應於補官日照例降一級調用

一疏奉

諭旨依議其因失察屬縣皂役爭充刑杖議以補

官日降調之袁秉義俟應補之日該部將此案

奏聞請旨是日鑲黃旗漢軍都統奏補世管佐

領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨劉其瑞著補放世管佐領又正黃旗滿洲都

統奏補印務章京員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨慶安著補放印務章京又正黃旗護軍統領

奏補委署護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨栢慶額著補放委署護軍叅領又正紅旗護

軍統領奏補副護軍叅領隨同辦事副護軍

叅領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨明祥著補放副護軍叅領和明著補放隨同

辦事副護軍叅領又鑲紅旗護軍統領奏補護

軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨富明著補放護軍叅領

是日

起居注官恩普汪滋皖

二十一日丙戌內閣奉

諭旨勒保等奏此次勦辦種苗所用鄉勇多向貴東一帶催募打仗坐卡甚為出力請照湖南苗疆定例給予安家銀兩又雲貴兩省調征楚苗官兵卽次借支行裝銀兩請量加豁免等語雲貴兩省官兵久經征調此次復由楚省撤赴興

義勦捕種苗所有兩次借支行裝銀兩若於回營後照例扣還兵丁未免竭蹶著加恩均行豁免以示體卹其貴州催募鄉勇所給安家銀兩亦准其一體報銷又奉

諭旨勒保等奏貴州安義鎮總兵張玉龍經理營伍操練巡防雖為周妥而於苗地不甚相宜請將雲南臨元鎮總兵施縉對調等語著照所請

施縉調補安義鎮總兵其臨元鎮總兵卽著張

玉龍調補又據奏古州鎮總兵袁敏常患病症難以勝任該員曾經出兵受傷著有勞績請以原品休致等語袁敏常著准其原品休致所遺古州鎮總兵員缺著永寧補授又奉

諭旨倭什布著兼提督銜是日吏部議山西巡撫蔣兆奎奏臨汾縣知縣員缺請以祁縣知縣

張五倫調補查該員歷俸未滿與例不符恭

候

欽定一疏奉

諭旨張五倫准其調補餘依議是日吏部將終養

起復之原任雲南普洱府知府嵇政帶領引

見奉

諭旨嵇政著仍發往雲南以知府用是日兵部將

俸滿之江南京口營內河水師副將王殿元
直隸保定營參將巴圖爾帶領引

見奉

諭旨王殿元巴圖爾俱著回任又將題補江南河

標中營都司王福等帶領引

見奉

諭旨王福准其補授江南河標中營都司韓繼宗

准其補授江南船務營守備袁良珍准其補授

福建福寧鎮標右營守備又將三年期滿之江

南江陰營守備徐宗仁帶領引

見奉

諭旨徐宗仁著回任又將奏署雲南開化鎮標右

營守備陳占舉帶領引

見奉

諭旨陳占舉准其陞署雲南開化鎮標右營守備

又將揀補山西殺虎口協右營守備之布延

泰帶領引

見奉

諭旨山西殺虎口協右營守備員缺著布延泰補

授又將保送年滿之江南蘇松鎮標右營外海

水師千總徐國英帶領引

見奉

諭旨徐國英著回任以外海水師守備題補

是日

起居注官成書平恕

二十二日丁亥內閣奉

諭旨宜綿奏請將熟諳軍務人員留川差委等語

著照所請所有丁憂知縣唐世綱馬承烈周名

崇司獄朱廷獻俱著准其留於川省軍營委用俟服闋後即留該省酌量補用以資熟手其已革知縣陳煥章並著准其照例捐復原官仍留川省補用該部知道摺併發又奉

諭旨秦承恩奏營員病廢請旨勒休並選員遞行陞補一摺秦將米國寶遊擊楊定謀或因墜馬跌傷殘廢或患風疾病症難以就痊米國寶楊

定謀俱著勒令休致所遺延安營參將員缺著玉福陞補所遺神道營遊擊員缺著邢承誥陞補所遺漢鳳營遊擊員缺著龔鐸陞補所遺山西運城營都司員缺著儲士雄陞補所遺西寧城守營都司員缺著綢僧額陞補所遺永安堡守備員缺著李景陞補所遺安寧堡守備員缺著雷永亨陞補以示鼓勵是日兵部議前任兩

廣總督朱珪奏廣東春江協守備員缺准以候補守備吳得生補授一疏奉

諭旨吳得生依議用餘依議又刑部議陝西巡撫秦承恩奏民人黃玉堂與何文順之妻方氏通姦遂起意向方氏欲將何文順謀害方氏當即攔阻不從次晚黃玉堂詎何文順至空地將身藏小刀狠砍咽喉登時殞命回向方

氏捏稱伊夫被賊殺死方氏疑其謀害哭吵即投隣人並同夫兄何文虔喊稟指拏到官黃玉堂依律擬斬立決方氏擬絞監候查犯婦尚有不忍致死其夫之心援例聲明一疏奉諭旨黃玉堂著即處斬方氏與黃玉堂通姦黃玉堂因戀姦起意將夫何文順誣出砍斃方氏盤志謀害實情即隨同夫兄喊稟指拏到官尚有

不忍致死其夫之心著從寬免死照例減等發落

是日

起居注官文寧戴衢亨

二十三日戊子內閣奉

諭旨提督湖北學政著陳崇本去又奉

諭旨倭什布著兼兵部侍郎銜是日兵部議直隸

總督梁肯堂奏寶坻營都司員缺准以鞏華

城都司色克圖調補一疏奉

諭旨色克圖依議調補餘依議是日正紅旗護軍

統領奏補副護軍恭領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨富明阿著補放副護軍恭領又鑲白旗護軍

統領奏補副護軍恭領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨格綑額著補放副護軍恭領又鑲藍旗護軍

統領奏補副護軍恭領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨德克錦著補放副護軍恭領

是日

起居注官曹振鏞達椿

二十四日己丑內閣奉

諭旨塔爾巴哈台參贊大臣貢楚克扎布奏本年

屯田收成十分以上請將官與容部議叙兵丁

各賞一月鹽菜口糧一摺又奏齊奏察哈爾額

魯特田畝豐收牲畜茁壯等語察哈爾田畝豐收情形即可於摺內一併彙叙何必另用夾片致滋煩牘近來此等習氣不特新疆各大臣為然即內地督撫提鎮藩臬亦多有專摺具奏一事而另用夾片至三四件者向來無此風氣實為近日之惡習且陳奏事件既以夾片彙叙又安用奏摺為耶揆厥所由非督撫挾私好竒即

係劣幕故創此格以為見長能事起見甚至總兵內亦有效尤者實於體制不合非朕之披覽憚煩也嗣後內地督撫將軍提鎮府尹藩臬及新疆各路將軍大臣等遇有陳奏事件自當統歸一摺或兩摺三摺各陳一事聲叙何不可之有毋得多用夾片以顯能弄巧其有實當緊密事件不得不夾片密陳者仍聽行將此通諭知

之是日吏部議署四川總督宜綿奏署灌縣知

縣徐鼎試俸期滿准其實授一疏奉

諭旨徐鼎依議用餘依議

是日

起居注官余集英和

二十五日庚寅

上詣

壽康宮行禮是日吏部議貴州巡撫馮光熊奏署安

化縣知縣安嘉相試俸期滿准其實授一疏

奉

諭旨安嘉相依議用餘依議又議准戶部咨稱於

應徵田租銀兩造報遲延逾限二年以上之

前任星子縣知縣陳浩

旨送部引見應照例降三級調任

芳業革職奉
三疏奉

諭旨依議其因應徵田租銀兩造報遲延違限二
年以上議以降調註冊之陳浩仍著送部行見
再降諭旨

是日

起居注官王坦修普恭

二十六日辛卯內閣奉

諭旨恒瑞等奏隨征侍衛員弁兵丁等打仗奮勇

起衆出力懇請加恩等語三等侍衛江鼎保邦
俱賞陞一等陝西守備馬滿海著賞給鼓勇巴
圖魯名號西安協領德昌直隸遊擊德保山西
都司扎隆阿帶撒拉爾都司馬鍾麒俱著賞戴
花翎直隸千總陳明祝成龍把總溫起隆撒拉
爾回兵察霍哲麻烏格俱著賞戴藍翎以示鼓
勵是日吏部議江西巡撫張誠基等奏新淦縣

知縣員缺准以候補知縣趙增補投一疏奉
諭旨趙增依議用餘依議

是日

起居注官劉錄之玉麟

二十七日壬辰內閣奉

諭旨吉慶等奏廣西常平倉穀及存貯穀價盤兌
核算均屬無虧一摺所辦瞻顧迴護實屬非是

前因吉慶奏粵西碾運軍需米石遲緩不前當
以該省係產米之區何至無米碾運自係倉貯
多有虧缺特諭令吉慶台布會同查辦自應將
倉內米穀如何短缺之處詳悉查明據實奏
乃吉慶等查奏摺內輒據屬員一面之詞以常
平倉穀隨時動用因近年穀價昂貴多有米
買補之處將倉穀短缺州縣有穀價銀四

一萬三千餘兩存貯司庫即以此數且期符均無虧短具奏豈有如此查辦之善

豫備急需顆粒不容短缺若平日並不實貯在倉需用時雖有穀價豈可以銀代穀况前令吉慶等查辦此案業已半載有餘道府州縣等官自必聞風豫為挪借藉穀價以為目前掩飾之計該督撫查辦後各該州縣又何難將穀價挪

還是并此項穀價銀兩將來亦歸無著今吉慶等僅以倉穀並不隨時買補請將歷任督撫司道府廳州縣等交部議處竟係為廣西大小各官開脫地步吉慶台布均係受恩深重之人於特交查辦事件似此含糊徇庇實屬通融了事有負委任俱著交部嚴加議處仍著將粵西通省州縣實在虧缺倉穀之處另行秉公查核據

實分別奏奉母得再有瞻徇致干重戾又奉

諭旨本年廣西西隆州地方因苗匪滋事耕種失時業經降旨於冬臘兩月分別給賑閭閻口食有資自不致復虞失所第念該處秋蕃穫糧陸續補種約至明年二月始可收成正月內民食不無拮据著加恩於新正加賞一月口糧以資接濟該督撫等惟當督飭所屬實心經理務使

窮簷均沾實惠以副朕軫念黎元恩施無已至意該部即遵諭行是日正白旗護軍統領奏補委護軍統領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨麒麟保著補放委護軍統領又正紅旗護軍

統領奏補委署護軍統領員缺帶領正陪人員

員引

見奉

諭旨常奉著補放委署護軍



是日

起居注官戴聯奎恩普

二十八日癸巳直隸總督梁首堂奏所有應
賠借墊銀兩共應繳銀十六萬二千兩零謹
先措繳銀三萬兩報部歸款其餘銀兩并尚

有應賠旗租未完銀十二萬兩零惟有遵照
部議分限趕緊交完未敢遲緩一摺奉

諭旨此項應賠旗租未完銀十二萬兩零著寬免
一半

是日

起居注官平恕文寧

二十九日甲午太常寺奏十二月二十五日

孝莊文皇后忌辰致祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣恒寧行禮又奏十二月二十九日歲暮致

祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣永錫行禮又奏祭

孝陵一疏奉

諭旨遣綿律行禮又奏祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣弘融行禮又奏祭

景陵一疏奉

諭旨遣恒謹行禮又奏祭

泰陵一疏奉

諭旨遣倫住行禮又奏祭



秦東陵一疏奉

諭旨遣崇吉行禮又奏祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣永珠行禮又奏祭

瑞慧皇太子園寢一疏奉

諭旨遣裕瑞行禮

是日

起居注官成書汪滋皖

三十日乙未內閣奉

諭旨吏部侍郎員缺著趙佑調補是日吏部議河

南巡撫景安奏懷慶府知府員缺請以光州

知州莊蒞民陞補恭候

欽定一疏奉

諭旨莊蒞民准其陞補餘依議是日兵部將題補



浙江紹興協副將額勒登帶領引

見奉

諭旨額勒登准其補授浙江紹興協副將又將俸

滿山東即墨營參將董昇裁帶領引

見奉

諭旨董昇裁著回任又將分別參將遊擊用之鮑

友智帶領引

見奉

諭旨鮑友智著以參將用又將揀補江西廣昌營

都司富尼漢等帶領引

見奉

諭旨江西廣昌營都司員缺著富尼漢補授又將

揀補甘肅沙州營守備富永安等帶領引

見奉



諭旨甘肅沙州營守備員缺

是日

起居注官戴衢亨達椿



嘉慶二年歲次丁巳十二月初一日丙申內

閣奉

諭旨直隸旗租現已解到著普賞八旗兵丁一月

錢糧俾生計益臻饒裕以示敷錫春祺至意

是日

起居注官成書平恕

初二日丁酉辰刻

上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見畢大學士伯和坤大學士王杰大學士蘇凌阿

大學士劉墉內閣學士那彥成薩彬圖書敬

吳省蘭羅國俊以折本請

旨吏部題補翰林院侍講學士員缺開列請

簡一疏奉

諭旨余集轉補翰林院侍讀學士錢樾補授翰林

院侍講學士又題補大理寺卿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨富崑補授大理寺卿又題補太僕寺少卿員

缺開列請

簡一疏奉

諭旨王爾烈補授太僕寺少卿又禮部題順天學

政吳省欽題安肅縣民謝熊占妻魏氏蔚州

民董國泰妻馬氏江蘇巡撫費淳題吳江縣

民顧俊超妻王氏昭文縣民鄒文起妻瞿氏

上海縣生員凌孝熙妻唐氏生員黃森妻陸

氏桃源縣民楊大用妻李氏贛榆縣民金方

來妻張氏安徽巡撫朱廷選妻張氏張錦

未婚妻黃氏績溪縣民程允旺妻王氏葛廷

煒妻程氏涇縣民翟一建妻徐氏備署江西
巡撫台布題新建縣民安恕妻謝氏河南
巡撫伯景安題商城縣民謝承恩繼妻王氏
前護福建巡撫姚茶題連江縣民方紹周末
婚妻吳氏湖北巡撫汪新題興國州民徐先
登妻汪氏代辦陝甘總督英善題秦州廩生
杜敬繼妻陳氏均係夫亡殉節照例

旌表一疏奉

諭旨魏氏等著加恩旌表又兵部議鑲藍旗滿洲
都統咨

孝東陵鑲藍旗防禦德成額曾經出兵打仗殺賊令

因病告休可否給俸一疏奉

諭旨德成額曾經出兵打仗殺賊茲因病告休著
給與全俸以養餘年又刑部議正紅旗滿洲都

統咨已革領催武吞將祖遺房屋典與民人
李四等應追贖制錢三十七千文又江蘇巡
撫費淳咨昭文縣民孫阿二拐賣沈邱氏應
追贖銀三十二兩零又東臺縣船戶朱春林
等在洋失風乘機盜賣客貨應追贖銀二百
四十一兩又順天府府尹張若溥咨大興縣
民劉大誘李氏傭工姦宿復勒令賣姦應

贖制錢三十二千五百文又宛平縣民俞圖
南等假契指房誑騙銀兩應追贖銀一百八
十兩又李萬祥喊告孫五欠錢並被孫五毆
傷孫五應追贖制錢九十八千文又陝西巡
撫秦承恩咨臨潼縣民趙隴王漢兒夥竊王
成才家衣物應追贖銀六千兩案該犯等俱
係赤貧無力完繳照例咨充一疏奉

諭旨武吞等應追錢銀准其免死又刑部等衙門

議安徽巡撫朱珪奏休寧縣民黃廣齡因楊

必受姦宿伊妻劉氏用刀戳傷楊必受身死
依律擬絞監候查黃廣齡係雙鬢罵疾可否
援例收贖一疏奉

諭旨黃廣齡從寬免死照例收贖餘依議又議江
西巡撫張誠基奏民人汪邊頭致傷胞叔汪

代恒身死依律擬斬決查汪邊頭因與胞叔
汪代恒買酒共飲酒後汪邊頭擦洗屠刀誤
及酒味不好汪代恒以酒係伊所買當向斤
責并扭住胸衣欲投告其父汪邊頭掙脫被
門檻絆跌倒地汪代恒亦隨勢仰跌汪邊頭
身右致汪邊頭所執尖刀誤傷汪代恒左後
脇殞命與逞兇干犯者不同照例聲明一疏

奉

諭旨九卿議奏又議山西巡撫蔣兆奎奏太原縣
民王黑子扎傷小功服兄王小三身死依律
擬斬立決查王黑子因王小三搗刀往拆伊
母王岳氏所築土臺王岳氏阻詈被王小三
砍傷額顛倒地王岳氏喊救王黑子趨救奪
刀致刀尖戳傷王小三王小三復按倒王岳
氏用拳毆打該犯情急用刀嚇扎適傷王小
三左脇至次日殞命與無故逞兇干犯者不
同照例聲明一疏奉

諭旨王黑子改為應斬著監候秋後處決餘依議
又議四川總督宜綿奏民人丁崇驥誤傷胞
兄丁崇學身死依律擬斬決查丁崇驥用
刀背槌打草鞋因胞兄丁崇學夜深醉歸又

斥其懶惰不即與開門肥亦理怒其不應

夜深醉歸丁崇學即向丁崇驥撲毆丁崇學

醉後脚軟撲跌丁崇驥身上適丁崇驥所執

刀刃向上以致誤傷丁崇學身死與有心逞

兇干犯者不同照例聲明一疏奉

諭旨丁崇驥改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日鑲藍旗滿洲都統奏新襲輔國公宗室

綿策奏請賞給差使學習行走一摺奉

諭旨綿策著在散秩大臣上行走是日吏部將十

一月分月選官籤掣廣西新寧州知州倪景

點江西高安縣知縣曹霖兩江蘇睢寧縣知

縣王棚麓山西偏關縣知縣台良弼嵐縣知

縣黃定常岳陽縣知縣王莘槐補行引

見之直隸行唐縣知縣顏希源帶領引

見奉

諭旨掣得直隸行唐縣知縣之顏希源著調補江

西高安縣知縣所遺行唐縣知縣員缺著曹霖

兩補授餘依擬用是日正紅旗滿洲都統奏補

公中佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨烏爾慶額著補放公中佐領

是日

起居注官成書錢榮戴聯奎恩普

初三日戊戌內閣奉

諭旨林偽奏代勘秋審錯擬情實之案自請交部

倍加議處一摺林偽在川省於籌辦軍需毀送

糧餉等事俱能認真妥辦此次秋審案件錯擬

情實固有失入之咎第念其辦理軍需事務較

繫於地方刑名案件未能細心研究且或因該

犯等傷斃人命情節可惡未免過於從嚴以致

引擬失當尚屬公過林偽著免其交部議處該

部知道摺併發是日太常寺題十二月二十九

日歲暮禋祭

太廟一疏奉

諭旨朕親詣行禮東廡遺綿懷西廡遺鄂勒弼圖

各分獻又題同日致祭

太歲壇一疏奉

諭旨遣綿謀行禮兩廡遺明志趙文興各分獻又

吏部議於全漕起竣之江西省督催糧船出

力各員遵

旨議敘照例加級一疏奉

諭旨蘇凌阿台布俱著將加一級抵前降一級餘

依議是日吏部奏查定例各部侍郎奉

特旨補授有人無左右字樣者照例請

旨令譚尚忠所遺左侍郎員缺應否將右侍郎吳

省欽轉補抑或即以趙佑補授左侍郎恭候

欽定一摺奉

諭旨吳省欽著轉補吏部左侍郎趙佑著補授吏

部右侍郎是日正白旗護軍統領奏補副護軍

參領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨七格著補放副護軍參領又鑲白旗護軍統

領奏補委護軍參領員缺將正陪人員帶領

引

見奉

諭旨布彥圖著補放委護軍參領又正藍旗護軍

統領奏補理事副護軍統領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨宗室伊和哩著補放理事副護軍統領又總管內務府大臣奏補都虞司郎中員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨長闡著補授都虞司郎中

是日

起居注官文寧曹振鏞

初四日己亥內閣奉

諭旨蘇凌阿現已年老所有正藍旗滿洲都統員缺著慶桂調補所遺鑲紅旗滿洲都統員缺著淳穎調補所遺正黃旗漢軍都統員缺著保寧



補授保寧現在伊犁著永理署理是日吏部議

伊犁將軍公保寧奏伊犁撫民同知哈豐阿

試暑期滿准實授一疏奉

諭旨哈豐阿依議用又禮部議山東巡撫伊江阿

奏寧陽縣民劉昌業現年一百一歲永利場

民門林現年一百歲照例

旌表一疏奉

諭旨依議劉昌業著加恩賞上用緞一疋銀十兩

又兵部議江南太湖左營都司員缺照例以

預保註冊之太湖右營守備徐湧掣補一疏

奉

諭旨徐湧依擬用餘依議

是日

起居注官達椿余集



初五日庚子太常寺題嘉慶三年正月朔

日元旦致祭

太廟後殿一疏奉

諭旨遣裕豐行禮又吏部議調任福建巡撫費淳

奏部武府同知員缺准以候補同知曹立中

補授一疏奉

諭旨曹立中依議用餘依議又刑部等衙門議直

隸總督梁肯堂秦民人吳應寬調戲劉文魁之妻秦氏致氏羞忿服毒身死吳應寬依律

擬絞監候秦氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨吳應寬依擬應絞著監候秋後處決餘依議

是日鑲白旗蒙古都統奏軍營陣亡護軍統

領阿爾薩朗議給騎都尉世職將該員年未

及歲嫡子三音特古思擬定承襲一摺奉

諭旨三音特古思著承襲騎都尉

是日

起居注官王坦修普恭

初六日辛丑內閣奉

諭旨宜綿奏請將軍營出力人員陞補游擊都司

守備等缺一摺著照所請韓自昌著陞補甘肅

大馬營游擊吳璉著陞補寧夏鎮標左營游擊

三格著陞補陝西河州鎮標右營游擊楊國林

著陞補湖北竹山營游擊范建懋著陞補山西

太原鎮標左營游擊所遺甘肅靜寧協都司員

缺著張偉陞補涼州鎮屬分營都司員缺著

陳全義陞補甘肅提標後營都司員缺著劉登

第陞補四川梁萬營都司員缺著郭啟貴陞補

山西吉州營都司員缺著鄧肇龍陞補涼州鎮屬松山營守備員缺著王選陞補固原提標後營守備員缺著楊伏國陞補固原提標中營守備員缺著邵能陞補四川提標左營守備員缺著陳萬全陞補太原鎮標右營守備員缺著周士達陞補以示鼓勵該部知道摺併發又奉諭旨據宜綿秦奏達州知州戴如煌年力就衰未

能振作營山縣知縣俞廷舉患病日久達州州同張化鵬年逾七十步履維艱等語戴如煌俞廷舉張化鵬均著革職留於四川軍營効力俟大功告竣該督查明該員等如尚能奮勉不以年老患病推諉差違方准其各回原籍以杜捏飾規避之漸該部知道摺併發是日太常寺題嘉慶三年正月初六日致祭

祈穀壇一疏奉

諭旨朕親詣行禮又題正月初八日孟春時享

太廟并

後殿一疏奉

諭旨朕親詣行禮

後殿遣綿課行禮東廡遣玉興西廡遣嵩齡各分獻

又題同日孟春時享

太歲壇一疏奉

諭旨遣永錫行禮兩廡遣明志趙文興各分獻又

吏部議調任雲貴總督侯勒保等奏貴州興

義府知府員缺請以雲南曲靖府同知熊爵

勳陞補開化府知府員缺請以羅平州知州

李東忠陞補所遺曲靖府同知員缺請以奉

旨以同知通判用之愛紳補授所遺羅平州知州

員缺請以候補知州羅才撰補授又雲南麗
江府知府員缺請以四川松潘同知馮克軍
陞補查熊爵勲係屬隔省題陞李秉忠係越
級保題馮克軍歷俸未滿又屬隔省題陞以
上三員俱與陞補之例不符應毋庸議曲靖
府同知羅平州知州各缺均未出缺亦毋庸
議一疏奉

諭旨熊爵勲等俱著照該督等所請行是日鑲藍
旗滿洲都統秦軍營陣亡護軍叅領常山議
給騎都尉世職將該員年未及歲之嫡子尚
安布擬定承襲一摺奉
諭旨尚安布著承襲騎都尉
是日
起居注官英和劉錄之

初七日壬寅是日內閣奉

諭旨江蘭奏滇省候補鹽大使未入派各員差遣
不敷請揀發鹽大使二員未入派六員來滇委
用等語著照所請即著上月派出驗看月官之
福長安胡季堂彭元瑞舒常玉保會同該部於
候補候選人員內照例揀選帶領引見發往是
日禮部議直隸唐縣民聶文仁妻高氏山東

霑化縣民郭立才妻楊氏四川華陽縣民楊
國玉妻蘭氏江西分宜縣民羅大成妻藍氏
俱一產三男照例賞給銀米一疏奉

諭旨知道了又兵部議兩廣總督覺羅吉慶奏廣
東澄海協中軍都司員缺准以南鎮鎮右營
守備楊雲捷補授一疏奉
諭旨楊雲捷依議用餘依議

是日

起居注官戴聯奎玉麟

初八日癸卯

上詣萬善殿拈香是日

上侍

太上皇帝幸瀛臺

閱冰技是日內閣奉



諭旨據鄂輝奏搜查安順興義沿途餘匪及勦洗
補路壩郁等處賊寨一摺所辦尚好黔省苗疆
甫經戡定而補路壩郁嶧峒巴蒿等處苗匪尚
敢恃險負固經鄂輝督率鎮將等分路攻勦拿
獲賊目及餘匪多名焚燒三十餘寨自捧鮓至
黃草壩一路全行洗蕩一律肅清辦理實屬認
真鄂輝並在事出力之總兵施縉七格德英額

副將巴圖什里游擊何之璞俱著交部分別議
敘以示獎勵又據奏候補主事周鵠聯承辦興
義搜撫事宜認真出力等語周鵠聯著留於滇
黔兩省遇有直隸州同知缺出酌量補用又奉
諭旨魁倫等奏審明拒捕傷官夥盜一摺漳泉民
風刁悍此等鉅盜行劫多賊且敢拒傷弁兵與
臺灣亂民何異為首各犯均應決不待時乃輒

拘泥請旨致要犯得稽顯戮辦理殊屬遲緩除
交軍機大臣會同法司即日核擬具奏外魁倫
汪志伊俱著交部嚴加議處又奉

諭旨陳大文奏訟獄出入混淆列案參奏一摺據
稱署高要縣知縣裴盛清於謝羅羅等案
二等搶奪一案偏聽混拘前案六命茂名縣知
縣漆泥美署知縣周夢齡府黃承盛詐索

個人李卓輝斃命一案詳匪押程初辦免蒙頒
於書役毆斃人命並不飭辦嚴辦均屬執法徇
私如果屬實不可不徹底懲究裝盛清漆泥美
周夢齡俱著革職克蒙額及原驗不行詳報之
署知縣林酉森亦著一併解任交與該督提集
各全案人証嚴審定擬具奏至該撫陳大文自
簡權巡撫以來於緝捕事宜頗屬留心粵東洋

面漸就寧謐今又能將地方案件秉公嚴查據
實參奏諸事認真可嘉陳大文著交部議叙以
示獎勵是日太常寺題嘉慶三年正月初七日

世祖章皇帝忌辰致祭

孝陵一疏奉

諭旨遣亮煥行禮

是日

起居注官錢祭恩普

初九日甲辰內閣奉

諭旨圖桑阿前在烏里雅蘇臺將軍任內於辦理
額勒春一案革職賞給三等侍衛前往軍營効
力今能奮勇殺賊一千餘名著加恩賞還俟爵
以示鼓勵是日太常寺題嘉慶三年正月二十
三日

孝聖憲皇后忌辰致祭

奉東陵一疏奉

諭旨遣永理行禮又題正月二十九日

孝儀皇后忌辰致祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣永璘行禮又吏部議擬南巡撫伍景安奏

洧川縣知縣譚昌緒試著期滿准實授一疏

奉

諭旨謹昌緒依議用餘依議

吏部將加倍捐

復原官之原任福建福州府知府袁秉直帶

領引

見奉

諭旨素秉直著發往福建以簡缺知府用又將拿

獲鄰境疊劫首夥鉅盜多名之新會縣知縣

先已推陞甘肅慶陽府寧州知州顧應德帶

領引

見奉

諭旨顧應德著赴新任又將直隸總督梁肯堂題

請實授之現署河間府泊河通判王之霖帶

領引

見奉

諭旨王之霖准其實授又將前署兩江總督大學

士蘇凌阿等奏請保留河工効力隨幕出力

之舉人單灃帶領引

見奉

諭旨單灃准其留於江南河工差遣委用是日鑲

黃旗滿洲都統奏補黑龍江世管佐領杭州

佐領各員缺將正陪人員帶領

見奉

諭旨達崇阿著補放黑龍江世管佐領扎蘭保著

補放杭州佐領擬陪之薩班圖著記名又鑲白

旗滿洲都統奏補

熱河防禦員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨常安著補放熱河防禦擬陪之四雅圖著記

名

是日

起居注官成書裴謙

初十日己巳內閣奉

諭旨本年伊犁屯田所有收穫二十八石以上之官員著交部從優議叙兵丁等各賞給兩個月鹽菜銀兩收穫十八石以上之官員著交部照



例議叙兵丁等各賞給一個月鹽菜銀兩總兵

皂君保著一併交部議叙是日吏部議河南巡

撫伯景安奏開封府鹽捕同知員缺准以候

補同知包敏補授一疏奉

諭旨包敏依議用餘依議又議河南巡撫伯景安

奏彰德府通判員缺請以軍營出力

賞給通判銜之嵩縣知縣陳滄源陞署所遺嵩縣

知縣員缺請以禹州州判周書同陞補查陳

滄源陞補知縣尚未引

見雖經

賞給通判職銜並非以通判用之員與陞署之例

不符嵩縣知縣既未出缺周書同陞署嵩縣

知縣之處俱毋庸議一疏奉

諭旨陳滄源周書同俱著照該撫所請行是日正

黃旗漢軍都統奏補副參領印務章京各員

缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨段如彬著補放副參領祖玉書著補放印務

章京

是日

起居注官文寧吳廷選



十一日丙午內閣奉

諭旨陳崇本現放湖北學政

其國李藍西帝有

考課等事胡長齡從前曾任祭酒今假滿來京候補所有國子監祭酒事務著胡長齡署理又

奉

諭旨河南開封府知府員缺緊要著該撫於通省

知府內揀選一員調補所遺員缺著富英補授

又奉

諭旨河南汝寧府知府員缺著葉元符補授是日

禮部議嘉慶三年

元旦令節應行慶賀禮進表筵宴一疏奉

諭旨依議不必筵宴又刑部等衙門議直隸總督

梁肯堂奏民人杜狗子調戲李鳴偵之妻李

氏致氏羞忿投井身死杜狗子依律擬絞監

候李氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨杜狗子依擬應絞著監候秋後處決餘依議

是日正藍旗滿洲都統奏承襲雲騎尉世職

員缺將擬定年未及歲之嘎爾炳阿承襲一

摺奉

諭旨嘎爾炳阿著承襲雲騎尉是日正白旗滿洲

都統奏補綏遠城防禦員缺將正陪人員帶

領引

見奉

諭旨克蒙厄著補放綏遠城防禦擬陪之索爾博

圖著記名又正白旗蒙古都統奏補寧夏防禦

員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨額爾和圖著補放寧夏防禦撥吾之吉慶著

記名又正白旗漢軍都統

領引

見奉

諭旨海福著承襲三等輕車都尉恩扶葆安俱著

承襲騎都尉勤福之世管佐領著遇寧補放又

正藍旗滿洲都統奏補綏遠城佐領寧夏防

禦各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨富朱哩著補放綏遠城佐領穆騰阿喜祿俱

著補放寧夏防禦擬陪之齊克騰泰山保順慶

俱著記名又正藍旗漢軍都統奏補副叅領印

務章京各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨甘運潔著補放副叅領慶存著補放印務章

京

是日

起居注官達椿汪滋晚

十二日丁未內閣奉

諭旨浙江杭州府知府員缺緊要著該撫於通省

知府內揀選一員調補所遺員缺著百善補授

又奉

諭旨廣西桂林府知府員缺緊要著該撫於通省

知府內揀選一員調補所遺員缺著祝慶承補

授軍機大臣會同兵部議奏喀什噶爾叅贊大

臣長麟等奏請酌議撥兵方府一摺查該處

本有索倫兵二百名於乾隆五十六年將兵

裁撤今該叅贊等復請添兵自因本年有備

木薩克糾約鄂布拉撒滋事不知此等致端
游魂一經官兵查拿早
籌議添兵但據稱印房等處以及衙門內外
執事人役並卡倫臺站馬羊各廠在在需人
亦係一時權宜之計自應准其所請於伊犁
現在官兵內酌撥索倫兵三百名滿洲兵三
百名如可以無須此項兵丁即以照數撤回

伊犁以符營制將來裁撤時仍令該叅贊等
按照現行定例妥協經理毋庸輕易更張是
否如斯伏候

欽定一摺奉

諭旨依議長麟歷任督撫於新疆事宜本未諳悉
本年秋季間偶有薩木薩克糾約鄂布拉撒滋事
虛信輒復過於張皇經朕節次降旨令其鎮靜

彈壓邊境薩木薩克之子玉素普早已聞風遠
竄今又奏請伊犁官兵內抽撥六百名以資防
守是長麟等之膽怯過慮已可概見著傳旨申
飭試思該處卡倫外地方遼濶如果有需兵之
事六百名又馬能敷用但長麟既有此奏若竟
不允所請設有緩急長麟等轉有以藉口此次
姑准於伊犁官兵內抽撥添防將來薩木薩克

或畏懼遠徙或其老死于弱邊境愈臻寧輯此
項兵丁仍可酌量情形隨時裁撤總之回疆要
地固不可好大喜功亦不可過形畏葸也是日
太常寺題嘉慶三年二月初二日致祭

關帝廟并後殿一疏奉

諭旨道明崇行禮後殿遺多未武行禮又題二月
初四日春分致祭

朝日壇一疏奉

諭旨遣永錫恭代又題二月

初十日致祭

先醫廟并兩廡一疏奉

諭旨遣德明行禮兩廡遣涂景雲花映燿各分獻

又吏部議直隸總督梁肯堂奏高陽縣知縣

王壘試暑期滿准實授一疏奉

諭旨王壘依議用餘依議是日鑲紅旗蒙古都統

奏候補游擊六達色出征陣亡應給雲騎尉

世職將年末及歲之保海擬正保祿擬陪一

摺奉

諭旨保海著承襲雲騎尉又鑲紅旗漢軍都統奏

三等男世職將年末及歲之吳慶太承襲一

摺奉

諭旨吳慶太著承襲三等男是日正黃旗滿洲都

統奏補世管佐領霸州防尉各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨額爾德尼之世管佐領著阿昆布承管舒斌

著補放霸州防尉又正黃旗漢軍都統奏補公

中佐領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨承啟著補放公中佐領又鑲白旗護軍統領

奏補副護軍叅領員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨什穆特恩著補放副護軍叅領又總管內務

府大臣奏補驍騎叅領護軍叅領委署章京

各員缺將正陪人員帶領引

見奉

諭旨阿克當阿著補放駢騎參領福寧阿壽格納
蘇肯俱著補放副護軍參領榮昌著補放委署
護軍參領

是日

起居注官平恕普恭

十三日戊申內閣奉

諭旨江南河道總督員缺著康基田補授河東河

道總督員缺著司馬駒補授是日太常寺題嘉

慶三年二月初五日春祭昭忠祠一疏奉

諭旨遣德明行禮後祠兩廡著太常寺派官分獻

又題同日春祭雙忠祠一疏奉

諭旨遣鄂勒弼圖行禮又都察院奏請更稽察一
年旗務科道各員開列請

欽點一疏奉

諭旨著伊冲阿揆文那英多福專司稽察一年旗
務是日吏部將中兵馬司副指揮員缺帶領棟
選候選知縣胡梧實等正陪人員引

見奉

諭旨中兵馬司副指揮員缺著胡梧實補授又將

雲南巡撫江蘭奏請揀發鹽大使二員未入

流六員揀選得候補庫大使陶步整等帶領

引

見奉

諭旨鹽大使陶步整何斌未入流方吉甫王厚坤

王翔銳方承孟虞以忠韓泰俱著發往雲南差

遣委用又將陞任兩江總督河東河道總督李

奉翰等題請實授之現署光州府臬河通判

顧禮琥帶領引

見奉

諭旨顧禮琬准其實授又將署江西巡撫台布

等題請陞補德化縣知縣之現任萬安縣縣

丞徐然帶領引

見奉

諭旨徐然准其陞補德化縣知縣又將浙江巡撫

王德等題陞補永嘉縣知縣之現任青村場

大使已哈布帶領引

見奉

諭旨已哈布准其陞補永嘉縣知縣又將原選山

東范縣知縣親老改補福建大田縣知縣今

服滿例應坐補原缺之許元淮帶領引

見奉

諭旨許元淮著仍發往福建以知縣用又將伊犁

辦理糧餉章京員缺帶領保送人員引

見奉

諭旨伊犁辦理糧餉章京員缺著六泰去又將烏

里雅蘇臺兵部章京員缺帶領保送人員引

見奉

諭旨烏里雅蘇臺兵部章京員缺著蘇勒通阿去

是日

起居注官曹振鏞英和

十四日己酉內閣奉

諭旨山東布政使員缺著陳文緯補授又奉

諭旨景安奏豫省軍需正在查核報銷請令馬慧

裕緩赴陝西陞任等語豫省上年辦運軍需馬

慧裕係幫同藩司經理之員

手趕辦更為妥速現在陳

查核報銷應

司該員係在豫楚交界帶防堵剿匪未經手續
糧豫省地方早經寧謚陳又籍著往赴新任所
遺河南按察使員缺即著馬慧裕調補幫同查
辦報銷一手經理以資駕輕就熟是日太常寺

題嘉慶三年正月初六日致祭

析穀壇請先期遣員視牲看牲一疏奉

諭旨遣烏爾恭阿視牲紀昀看牲又題二月十三

日致祭

先師廟一疏奉

諭旨朕親詣行禮兩廡遺紀昀慶桂各分獻崇聖

祠遣劉墉行禮又題二月十二日致祭

歷代帝王廟一疏奉

諭旨遣永琅行禮兩廡遣恒傑薩彬圖多永武瑚

圖靈阿各分獻又吏部議原任山西巡撫蔣兆

奎奏鳳臺縣知縣員缺請以汾陽縣知縣李
以健調補所遺汾陽縣知縣員缺另行揀員
請補查汾陽縣知縣李以健歷俸未滿可否
准其調補恭候

欽定一疏奉

諭旨李以健准其調補餘依議是日鑲紅旗滿洲

都統奏補固山前鋒校那明阿行營委署前

鋒校保福俱出征陣亡應給與雲騎尉世職

將那明阿之子兵格現在軍營保福之子蘇

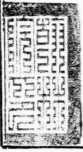
冲阿年未及歲均准其承襲一摺奉

諭旨兵格蘇冲阿俱著承襲雲騎尉

是日

起居注官余集玉麟

十五日庚戌內閣奉



諭旨陝西按察使員缺著台

吏部補授又奉

諭旨直隸熱河道員缺著慶

會補授其研道不備

府知府員缺著圖明阿補授是日太常寺題嘉

慶三年二月初九日春祭獎忠祠一疏奉

諭旨遣德明行禮又戶部題鳳陽關監督期滿應

否更換一疏奉

諭旨鳳陽關監督仍著刁玉成管理

是日

起居注官王坦修恩普



嘉慶二年歲次丁巳十二月十六日辛亥辰

刻

上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏事件並

帶領侍班官員引

見畢大學士伯和紳大學士王杰大學士蘇凌阿

大學士劉墉內閣學士那彥成薩彬圖書敬

吳省蘭羅國俊以折本請

旨吏部題補詹事府右春坊右中允員缺開列請

簡一疏奉

諭旨李驥元轉補左春坊左中允張翹補授右春

坊右中允又題補通政使司通政使員缺開列

請

簡一疏奉

諭旨初彭齡補授通政使司通政使又題補通政

使司副使員缺開列請

簡一疏奉

諭旨龔駿文補授通政使司副使兵部議雲貴總

督侯勒保題貴州威寧鎮標左營守備王登

榮曾經出兵打仗受傷得功劄今因病告休

可否給俸一疏奉

諭旨王登榮曾經出師打仗受傷得功劄茲因病

告休著給予全俸以養餘年又刑部等衙門議

江西巡撫張誠基奏民人鄧象賢誤傷大功

服兄鄧象文身死依律擬斬立決查鄧象賢

因在鄧象文田內洗脚鄧樹元喝阻向毆鄧

象賢回毆鄧樹元閃開鄧象文適至鄧樹元

背後拉勸鄧象賢收手不及勸柄誤傷鄧象

文顛門倒地被石塊磕傷額顛殞命並非有

心逞兇干犯照例聲明一疏奉

諭旨鄧象賢改為應斬著監候後處決餘依議

又議江西巡撫張誠基奏民人李德孜致傷

無服族叔李士安身死依律擬絞監候查李

德孜因母李周氏向李士安借筐不允致相

爭毆李士安將周氏掣倒拳毆周氏喊救李

德孜因拉勸不開救母情急用柴擔嚇打致

傷李士安身死並非無故逞兇干犯照例聲

明一疏奉

諭旨李德孜從寬免死照例減等發落餘依議又

議河南巡撫伯景安奏莘野縣民人孫成勳

之妻何氏被孫殿英調戲不從羞忿自縊身

死依律擬絞監候查該犯之母孀婦張氏年

逾六旬家無次丁可否援例留養何氏節烈

可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨孫殿英從寬免死照例發落准留養親餘依

議又議四川總督宜綿奏民人冉崇樹誤傷無

服族叔冉占先身死依律擬絞監候查冉崇

樹因憑冉崇伯為中借冉崇東錢文未償冉

崇伯代討冉崇樹央緩被冉崇伯撲毆該犯

用斧嚇砍適誤傷拉勸之冉占先身死該犯

母孀婦竇氏年逾六旬家無次丁可否援例

留養一疏奉

諭旨冉崇樹從寬免死照例發落准留養親餘依

議是日太常寺題嘉慶三年二月十一日

孝康章皇后忌辰致祭

孝陵一疏奉



諭旨遣綿譽行禮又題二月

九月清明致祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣定海行禮

福陵遣喀勒崇阿行禮

昭陵遣薩炳額行禮又吏部議直隸總督梁肯堂奏

署薊州知州張顏歷俸期滿准實授一疏奉

諭旨張顏依議用餘依議又議於奉

諭飭查常平倉穀含糊具奏不行據實查辦之兩

廣總督覺羅吉慶等遵

旨嚴議照例分別革任降調一疏奉

諭旨吉慶免其革任仍註冊台布著改為降三級

從寬留任又禮部題八旗節婦鑲黃旗滿洲都

統冊送護軍德喜妻瓜勒佳氏景福妻白氏

親軍翎長喀隆阿妻紐胡魯氏烏鎗護軍達

明阿妻伊爾根覺羅氏德本妻顏佳氏永貴

妻富氏巴彥布妻王氏馬甲富明阿妻趙氏

驍騎校格綢額妻薩克達氏領催哲陳妻伊

爾根覺羅氏庫使景祥妻伊爾根覺羅氏又

鑲黃旗蒙古都統冊送馬甲必里乃妻張佳

氏色楞扎妻崔氏前鋒三達色妻同佳氏領

催德廣妻齊約特氏又鑲黃旗漢軍都統冊

送馬甲陳禮妻盧氏養育兵段興岐妻杜氏

步軍領催楊昌泰妻靳氏又正黃旗滿洲都

統冊送烏鎗護軍雙全妻舒氏舒太妻伊拉

喇氏金永柱妻和氏阿爾珠阿妻董氏富青

阿妻那拉氏穆克登額妻烏雅氏圖察阿妻
何氏富倫妻索吉氏木哈善妻冠氏伊清阿
妻那拉氏特克興厄妻赫舍里氏和永妻瑪
喀拿塔氏富勒妻扎庫塔氏弓匠倭克金布
妻車氏舒隆阿妻楊氏候補中書明良妻赫
舍里氏中書邁拉遜妻傅察氏馬甲富僧額
妻趙佳氏黑色妻張氏鞞匠雅爾哈妻呂氏

領催舒世承妻王氏護軍德明保妻何舍里
氏閒散永祥妻赫舍里氏又正黃旗蒙古都
統冊送馬甲海福妻譚氏護軍喜住妻林氏
二達色妻張氏烏鎗護軍花連布妻趙氏二
達色妻韓氏又正黃旗漢軍都統冊送養育
兵李文奇妻張氏教勒布張履堂妻陳氏馬
甲王輝妻張氏又正白旗滿洲都統冊送烏

鎗護軍老格妻董氏六十五妻那拉氏喜昌
妻烏拉那喇氏佛保妻韓氏佛慈妻汪佳氏
佛爾琿妻索佳氏蘇充阿妻洪佳氏健銳營
委前鋒岳代妻宋氏健銳營前鋒特通阿妻
趙佳氏和順妻瓜勒佳氏觀光妻和特和氏
胡什布妻那拉氏委前鋒富昌妻巴牙喇氏
伊勒圖妻陳佳氏前鋒菩薩保妻錫他喇氏

德貴繼妻那拉氏卓第妻李氏達哈布妻扎
克希特氏海伸妻王氏游擊兼佐領英林繼
妻兆佳氏護軍慶安妻趙氏保玉妻劉氏哈
清阿妻明氏定住妻朱氏廢音泰繼妻劉佳
氏閒散色爾納妾王氏馬甲德克進妾李氏
永祿妻孫氏國保妻瓜勒佳氏富隆阿妻薩
克達氏阿克東阿妻國雅氏三等侍衛兼

雲騎尉扎哈納繼妻瓜勒佳氏健銳營委署
前鋒校葉普肯妻黃氏善育兵七堂阿妻劉
氏親軍三福繼妻陳氏虎鎗營筆帖式護軍
鄂爾善妻孟佳氏拜唐阿明恒妻那拉氏又
正白旗蒙古都統冊送領催根都扎布妻段
氏六達色妻杜氏常安妻白氏豐紳妻他
喇氏烏鎗護軍雙德繼妻王氏高陞額妻車

莫特氏阿克敦妻馬佳氏阿克棟阿妻年氏
護軍站德妻瓜勒佳氏馬甲吉住繼妻黃氏
又正白旗漢軍都統冊送馬甲金源妻韓氏
又正紅旗滿洲都統冊送護軍伍爾棍阿妻
孫氏富寧阿妻周氏英林妻瓜勒佳氏馬蘭
泰妻劉氏親軍富勒賀妻巴林氏領催舒鶴
妻李氏音登額妻王佳氏明德妻木克圖氏

智德妻伊爾根覺羅氏前鋒七十一妻趙氏
健銳營前鋒校保太妻馮佳氏健銳營前鋒
薩布江阿妻富察氏馬甲三福妻宋佳氏六
十九妻周氏德喜妻李佳氏烏鎗護軍菩薩
保妻崇佳氏候補筆帖式魁住妻曹氏文舉
人賈虞龍妻劉氏許字烏鎗護軍舒明未娶
妻貞女汪佳氏又正紅旗蒙古都統冊送保

銳營前鋒德成妻許氏烏鎗護軍厄蘭特妻
雅魯特氏護軍羅米妻已于特氏護軍校七
林妻巴林氏馬甲永德妻已于特氏又正紅
旗漢軍都統冊送步甲劉永年妻觀氏馬甲
張天輔妻張氏蔡俊妻王氏高鵬程繼妻李
氏敖爾布常世德妻王氏林祥妻姜氏開散
李建猷妻魏氏又鑲白旗滿洲都統冊送馬

甲六德妻梁氏官住妻鑲氏烏鎗護軍保
住妻舒穆魯氏恒通妻鑲特氏烏蘭太妻
伊爾根覺羅氏伊克東阿妻瓜勒佳氏官福
妻王氏興泰妻胡佳氏五爾登妻瓜勒佳氏
沙蘭泰妻那拉氏花沙布妻丁氏前鋒常福
妻張氏富克精額妻盛氏護軍勒爾錦妻馬
佳氏官泰妻趙佳氏伊常阿妻項佳氏托克

托布妻溫都氏領催陳泰妻他塔喇氏莫蘭
泰妻關氏筆帖式扎拉芬妻張佳氏健銳營
前鋒什圖妻薩克達氏百星額妻伊庫呼氏
候補筆帖式馬甲多宜妻瓜勒佳氏又鑲白
旗蒙古都統冊送馬甲德祿妻李氏護軍期
那爾圖妻白佳氏領催諾爾布妻白佳氏烏
鎗護軍達清阿妻富察氏文生員永善妻汪

佳氏又鑲白旗漢軍都統冊送原任韶州府
通判白璣未受封妻趙氏馬甲存壽妻鈕氏
又鑲紅旗滿洲都統冊送閒散那林妾陳氏
馬甲喜泰妻張氏拜哈布妻瓜勒佳氏護軍
德克京額妻蘇氏前鋒烏爾清額妻王氏富
森布妻那拉氏烏鎗護軍達哈布妻那木都
魯氏木克登泰妻舒木魯氏郭明阿妻富察

氏巴金爾妻姜氏前鋒校塔爾兵阿妻富察
氏又鑲紅旗蒙古都統冊送烏鎗護軍阿玉
璽妻蘇尼忒氏又鑲紅旗漢軍都統冊送馬
甲宋宗殿妻張氏王世衡繼妻錢氏張玉柱
妻張氏又正藍旗滿洲都統冊送中書富敏
妻李佳氏馬甲巴寧阿妻佟吉氏伊拉齊妻
洪氏五十九妻伊爾根覺羅氏格亮妻費英

氏慶裕妻戴佳氏烏鎗護軍校官德妻洪佳氏護軍和明阿妻扎拉黑氏東柱妻舒木噶氏英敏妻烏扎拉氏喜格妻富察氏色克精額妻富氏木漢妻拜伊特氏奎剛妻代佳氏健銳營委前鋒永亮妻王氏領催德住妻巴魯特氏明青妻賈氏副將德亮妾劉氏委前鋒伊克錦妻白氏又正藍旗蒙古都統冊送

領催二禧妻宋氏馬甲那莫器妻趙氏伍爾圖那蘇圖妻王氏護軍皂保妻周氏委護軍叅領班達爾史繼妻科氏前鋒富僧額妻余氏烏鎗護軍阿木古朗妻白氏常青妻王氏鄂成妻觀氏八十妻唐氏又鑲藍旗滿洲都統冊送前鋒德明妻烏爾蘇氏多倫妻田氏官賞妻杜扎爾氏驍騎校伊昌阿妻溫都氏

馬甲黃奇妻伊爾根覺羅氏福貴妻王氏閒散長明妻劉氏護軍德寧妻趙氏又鑲藍旗蒙古都統冊送前鋒西靈阿妻趙氏護軍布顏圖妻董氏又鑲藍旗漢軍都統冊送弓匠雷燃妻尚氏又總管內務府衙門冊送官學生德平妻羅氏幼丁德謙妻強氏披甲六十妻梅氏菩薩保妻張氏染匠黑子妻駱氏

副得泰妻劉氏又

盛京將軍冊送漢軍壯丁杜珣妻朱氏崔四九妻王氏韓士錫妻金氏唐仁妻王氏王勝妻趙氏薛善妻周氏吳文成妻李氏兵額爾登額妻黃氏七十八妻魏氏三音布彥妻孟氏韓培瑞妻王氏文廷功妻穆氏蔣世業妻張氏夏廷德妻方氏巴彥突妻周氏馬兵色哈

那妻顧氏開散沙色妻韓氏子和妻白氏福
平妻李氏劉俊妻劉氏張奇文妻鄭氏衣力
奈妻何氏達色妻張氏焦佩妻楊氏共保妻
暴氏衣達木妻趙氏雙壽妻白氏夏廷蘭妻
張氏海冷額妻趙氏三各妻劉氏陶住妻王
氏衣奇得妻卓佳氏多火倫妻關氏官學生
二達子妻官氏台丁王國泰妻王氏又吉林

將軍冊送披甲德克精額妻尼瑪察氏阿音
泰妻劉氏巴格妻武蘇氏葉酬妻王氏愛西
木保妻塔塔喇氏墨爾色妻瓜勒佳氏富爾
善妻都魯氏伊里木保妻瓜勒佳氏西稜泰
妻顏扎氏巴延圖妻圖墨特氏南泰妻舒穆
魯氏穆賀德妻瓜勒佳氏呼西木保妻瓜勒
佳氏泰保妻布雅木集氏伯都納妻恒奇勒

氏陽壽妻富察氏額色木保妻富察氏祝學
順妻王氏蘇濟妻張氏彤保住妻瓜勒佳氏
富德妻謝佳氏瑪希木保妻赫葉氏富明德
妻薩克達氏許德保妻富察氏烏爾滾泰妻
伊爾根覺羅氏沙晉泰妻泰楚呼氏龍保妻
烏蘇氏濶勒托庫妻錫娶勒呼氏瓜木保妻
舒穆魯氏嘎達妻謝氏沙喇木保妻舒穆魯

氏添保妻瓜勒佳氏濟爾哈蘭妻扎斯呼哩
氏塔彬塔妻舒穆魯氏開散卓鸞泰妻扎庫
塔氏三齊喀妻駕圖哩氏已海妻瓜勒佳氏
屈德榮妻劉氏張炳妻金氏哈爾吉納妻扎
拉哩氏尼倫太妻墨勒哲呼氏德克京額妻
赫舍呼氏岱昇額妻色呼哩氏開尚妻伊爾
根覺羅氏們福妻汪佳氏岱敏妻扎斯呼哩

氏武爾古善妻尼瑪齊氏三等侍衛穆克德
木保妻武蘇氏前鋒諾木齊妻賀圖哩氏保
泰妻烏扎拉氏雅爾塔妻烏扎拉氏幼丁德
魯妻那拉氏三德妻富察氏烏素哩妻曾佳
氏扎爾虎代妻武扎拉氏領催施羅妻富察
氏那金泰妻瓜勒佳氏壯丁薛秉禮妻王氏
台丁趙文魁妻常氏郭發得妻溫氏又烏拉

總管冊送打牲壯丁德明妻王氏二小妻關
氏德清妻關氏哈勒瑪哩妻趙氏幼丁白老
格妻趙氏又黑龍江將軍冊送領催汪成虎
妻臧氏喀龍阿繼妻舒穆魯氏披甲扎思塔
妻西特呼哩氏達必勒得繼妻扎思呼哩氏
葛天祐妻陳氏雅呼岱妻扎嚕特氏格森泰
妻傅察氏開丁盧吉周妻張氏水手王忠妻

李氏前鋒阿音保妻烏色氏驍騎校遜保繼
妻瓜勒佳氏又江寧將軍冊送前鋒長有妻
赫西哩氏披甲松栢妻栢氏珠敏泰妻薩克
達氏尚阿布妻楊氏克星阿妻鈕呼嚕氏保
格妻張佳氏養育兵查勒罕泰妻陶氏又寧
夏將軍冊送馬甲保全妻瑚佳氏旦珠爾妻
都爾波珠特氏前鋒全福妻伊爾根覺羅氏

又杭州將軍冊送兵常森保妻吳佳氏經昌
妻明安氏在明妻李佳氏許字都爾松阿未
娶妻貞女赫嚕特氏又荊州副都統冊送甲
兵庫蒙阿妻哲爾德氏湯蘇保妻珠勒格伊
氏哈分布妻陳墨斯氏珠龍阿妻瓜勒佳氏
德克吉布妻依特木氏綳僧額妻趙佳氏佛
倫圖妻呼顏氏烏林布妻余庫哩氏扎庫齊

妻趙巴魯特氏塔爾巴妻歲鄂莫克氏阿克
當阿妻納拉爾氏富明妻郭爾羅克氏德恩
布祿妻巴魯特氏靈福保妻洪果羅克氏觀
音保妻齊穆克氏那孫妻齊穆克氏千家保
妻鈕呼魯氏領催額勒京布妻土爾屯氏朋
散棟柱妻瓜勒佳氏寧古納妻傅察氏步兵
薩炳阿妻謝蘇氏同生妻果爾羅特氏前鋒

薩哈布妻趙佳氏又西安將軍冊送養育兵
台費音妻楊佳氏領催蘇爾成額繼妻依爾
根覺羅氏馬兵查平阿妻鄧佳氏伊京阿妻
薩克達氏馬甲陵福妻赫舍里氏又烏魯木
齊都統冊送馬兵喀喇妻吳佳氏又古城領
隊大臣冊送馬甲額勒登保妻鈕呼魯氏又
熱河都統冊送馬甲孫扎齊妻龔佳氏六格

妻伊爾根覺羅氏阿玉什妻蘇佳氏又乍浦
副都統冊送披甲色克通額妻汪吉氏佛算
妻拜基氏又青州副都統冊送前鋒伯福妻
喬氏馬甲薩哈昆妻陳氏又涼州副都統冊
送馬甲木特布妻劉氏伊桑阿妻祁氏保明
妻希林覺羅氏五十七妻王氏祥泰妻姜氏
諾木圖妻李氏護軍巴金太妻陳氏又京口

副都統冊送步甲多遜布妻趙佳氏披甲伍
宏阿妻張佳氏科布通鄂妻翁伍特氏又廣
州將軍冊送前鋒五連色妻陳氏壯丁陳瓚
妻王氏馬甲劉岸妻史氏步甲王佩玉妻汪
氏又綏遠城將軍冊送前鋒額勒登額繼妻
汪佳氏又成都將軍冊送甲兵哈勒洪阿妻
陶科羅氏共節婦三百八十七口貞女三四

俱循分守節年例已符准照刊
旌表一疏奉

諭旨依議又議各直省疏報節婦貞女孝子奉天
省蓋平縣民張堦妻楊氏又直隸省清苑縣
民史為藩妻賈氏博野縣民吳溫妻郝氏河
間縣生員袁祀妻張氏肅寧縣民王曰鄰妻
李氏天津縣監生趙立誥妻徐氏生員楊瑚

繼妻湯氏妾張氏民人李勇寧妻劉氏黃元
植妻王氏青縣民周世興妻張氏靜海縣生
員姜維寧妻邊氏民人張奉藻妻林氏姜岫
妻胡氏貞女邊氏宣化縣民王懋妻劉氏深
州民趙永儒妻高氏任邱縣貢生舒其綸妻
梁氏滄州民張樹萱妻李氏寶坻縣貞女郭氏
望都縣孝子生員邵明哲又江蘇省上元縣

民吳宣仁繼妻李氏高淳縣民夏錫駒妻邢
氏監生孔繼樞妾王氏太湖廳民葉實蕃妻
嚴氏元和縣貢生汪際昌妻鄭氏吳縣庠生
許仁緒妻潘氏民人陳松妻張氏徐曰深妻
李氏何錫妻鄒氏黃泳錫妻吳氏吳江縣民
索泰妻王氏趙三錫妻王氏鄒如范妻朱氏
震澤縣民沈瑞書妻宋氏吳祿嘉妻周氏常

熟縣民包錦文妻溫氏殷尚質妻陶氏蘇震
妻錢氏陸殿明妻顧氏陸雖偕妻朱氏陶在
鎔妻陳氏楊景修繼妻黃氏監生席雄妻潘
氏孝女張氏昭文縣民劉士訥妻嚴氏青浦
縣民張遂和妻沈氏沈鶴彬妻徐氏朱紹振
妻郭氏貞女陸氏沈氏妻縣生員許淵若繼
妻索氏上海縣民姜佩各妻楊氏監生李廷

楷妻毛氏貞女張氏南滙縣閩振域妻葉氏
武進縣民薛南來妻陸瓜管薪傳妻陸氏梅

永祥妻費氏謝爵妻劉氏屠廷植妻魏氏庠
生吳學瀛妻趙氏貞女張氏朱氏陽湖縣民
惲曾唯妻金氏庠生末時茂妻莊氏貞女陳
氏周氏無錫縣民沈學海妻黃氏貞女吳氏
蕭文栢妻王氏金匱縣民華泰初妻傅氏嚴

惟金妻尤氏姚文隆妻范氏陸天相妻劉氏
宜興縣民錢受益妻陸氏彭允生妻胡氏孝
子邵志珪荆溪縣民曹德川妻談氏陳獻章
妻吳氏陳獻文妻史氏丹徒縣民楊洪彭妻
吳氏何國楹妻趙氏程世惠妻趙氏汪震耀
妻閻氏張作韶妻朱氏鮑瑚妻周氏李長松
妻高氏李秉錫妻梁氏高為龍妻黃氏龔德

懷妻左氏貢生張堂妻薛氏監生劉象德妻
湯氏金壇縣民劉璣妻于氏徐炳宿妻王氏

王廷模妻嚴氏山陽縣民程均禮妻楊氏沈
紹宗妻范氏沈恒妻阮氏江都縣民顧非弋
妻王氏許步青妻李氏陸秉麟繼妻程氏孝
女王氏寶應縣民郝若賢妻張氏鎮洋縣民
方起英妻季氏吳廉訥妻金氏嘉定縣民李

炯文妻沈氏金鵬妻楊氏譚大德妻沈氏韓
宗琦妻陸氏戴桂妻顧氏寶山縣民李沅龍
妻朱氏長洲縣沈秉鉉妻宋氏宋本溶妻顧
氏彭應奎妻吳氏考授府經歷盛耀文妻朱
氏江陰縣民張凌霄妻吳蘇州顧女王
氏海州貞女徐氏甘泉縣民張縉租妻呂氏
尹永錦妻朱氏宿遷縣武生陳體兌妻王氏

又安徽省懷寧縣生員楊茂妻胡氏人葉
湜融妻朱氏王務本妻方氏李兆隆繼妻劉
氏桐城縣民張承翰妻阮氏江純妻倪氏張
元臚妻孫氏韓有成妻張氏左民章繼妻王
氏宿松縣原任鹽大使石大成繼妻熊氏捐
納未入流石旭繼妻柴氏歙縣民許良池妻
江氏程世組妻許氏胡正崑繼妻洪氏胡正

嶺妻程氏王仁教妻鮑氏汪錫祿妻江氏朱
志衮妻程氏洪錫慶繼妻江氏方其倫妻鮑
氏吳文銓妻方氏洪肇燦妻胡氏職員徐光
徽妻葉氏監生方家驥繼妻陳氏程秉諤妻
汪氏汪肇清妻呂氏朱其簡妻王氏婺源縣
民王佩芬妻鄭氏戴德密妻方氏俞大燠妻
余氏監生王行恕妻嚴氏程耀祖繼妻俞氏

祁門縣民廖兆珪妻程氏黟縣民汪邦楷妻
舒氏江元鏞妻汪氏績溪縣民周廣連妻黃
氏程嘉祿妻高氏宣城縣監生王玠妻張氏
南陵縣民劉科令妻秦氏涇縣民程國宗妻
徐氏翟國選妻查氏曹汝佐妻蕭氏程國俊
妻查氏貴池縣民高大透妻曹氏汪元豐妻
沈氏黃興沛妻吳氏畢親賢妻沈氏畢一桂

妻張氏紀應瓏妻吳氏貢生葛顯猷妻熊氏
銅陵縣監生崔之仁妻王氏杜一雲妻王氏
杜一誠妻王氏石埭縣民蘇成章妻沈氏建
德縣民楊國柱妻何氏楊國安妻朱氏王儒
珍妻李氏倪欽崇妻劉氏國許孫富堂縣
民鍾島妻唐氏周如賢妻陳氏蕪湖縣民張
士元妻趙氏孫靖臣妻鄭氏生員章朝幹妻

王氏合肥縣武生范廷樛妻尹氏孝子職員
童炯廬江縣民陳德妻書氏陳有權妻徐氏
盧寅妻丁氏舉人李方嶠妻周氏靈璧縣民
陸書妻徐氏蒙城縣民李步雲妻張氏丁早
妻邢氏含山縣民楊宗品妻陸氏吳承蔭妻
陸氏泗州民孫守德妻王氏庠生王經邦妻
賀氏望江縣民韓士璉妻章氏休寧縣民張

有溶妻何氏寧國縣貢生程士信妾施氏無
為州民任廷相妻汪氏監生任良銳妻汪氏
滁洲生員馮之宏妻潘氏武生朱起繼妻李
氏廣德州民丁世明妻王氏李曰達妻王氏
盱眙縣生員高步蟾妻唐氏天長縣監生杜
國紹妻王氏太平縣貞女牛氏青陽縣貞女
何氏又江西省南昌縣民喻崇電妻王氏武

寧縣民瞿志開妻劉氏上高縣民陶明德妻
章氏新昌縣民漆緝美妻李氏劉開甲妻廖
氏劉樟芳妻陳氏分宜縣民嚴東璠妻徐氏
萍鄉縣民李實忠妻鄧氏譚世瑛妻文氏萬
載縣民楊子衡妻鄭氏新喻縣職員周翼政
妻李氏蓮花廳民嚴宗桃妻陳氏永豐縣民
謝如琦妻江氏陳大樟妻宋氏曾池妻張氏

奉和縣民張其洪妻胡氏孝子蕭益先萬安
縣民譚孔祥妻溫氏安福縣民鄒瑤妻彭氏
管敬慎妻劉氏新城縣監生王家珣妻魯氏
都昌縣民王德愷妻杜氏寧都州民謝薪傳
妻何氏瑞金縣民楊其昌妻鍾氏石城縣監
生溫儒夔妻黃氏廬陵縣民趙先序妻鄭氏
湖口縣貞女沈氏德安縣貞女熊氏又浙江

省仁和縣民葛紫海妻陸氏王世瑋妻郭氏
鄭鏞文妻沈氏陳師熊妻周氏楊大垣妻湯
氏生員田嘉穗妻張氏貞女黃氏錢塘縣民
郁履增繼妻江氏沈昭遠妻金氏徐宮祿妻
何氏任兆昌妻張氏陳榕妻范氏湯大用妻
吳氏朱澄妻陸氏舉人朱吳珍妻徐氏生員
諸澄妻錢氏王超妻韓氏監生楊成儒妻沈

氏民人吳繼昌繼妻姜氏海寧州民張冲妻
朱氏朱維章妻何氏胡成植妻沈氏朱浩然
妻楊氏沈占六繼妻查氏張明山妻趙氏胡
文奎妻祝氏原任許州知州許莢妻朱氏民
人徐世賢妻郭氏馮克升妻沈氏查楚範妻
程氏蔡南星妻俞氏沈綸繼妻朱氏監生朱
世絃妻祝氏生員楊柱朝繼妻唐氏楊敦仁

妻張氏民人毛世璋妻李氏沈德風妻許氏
監生楊宗禹妻朱氏貞女沈氏孝女任四姑
餘杭縣民蔣以觀妻史氏張潮妻董氏臨安
縣民鄒錦山妻俞氏新城縣民羅育材妻陳
氏秀水縣民顧力堂妻巴氏戴超倫妻李氏
妻廷模妻陶氏海鹽縣民徐應年妻金氏徐
岳謙妻干氏張希曾妻許氏生員徐雙珂妻

陸氏貞女許氏桐鄉縣監生蔣汝魁妻劉氏
歸安縣民錢浚妻費氏監生陳歧曾繼妻姚
氏吳芳松妻施氏程以同妻陳氏烏程縣民
吳廷琪繼妻姚氏俞時名妻李氏王大圻妻
凌氏潘啟祥妻朱氏陳嗣灝妻張氏沈元勳
妻鄭氏潘元龍妻徐氏朱位南妻蔣氏吳起
龍妻胡氏生員李江潮妻馮氏嚴衡妻吳氏

監生張大賓妾吳氏民人俞殿臣妻章氏德清縣民姚人龍妻楊氏杜士發妻邱氏陳珍妻沈氏陳大鯨繼妻繆氏楊承烈妻沈氏仲景衡妻徐氏沈振麟妻嵇氏杜士華妻姚氏程文起妻沈氏候補縣丞徐以謙妾吳氏鄞縣民忻孝繩妻戴氏李嗣昱妻陳氏生員孫經邦繼妻范氏慈谿縣民王宏遠妻胡氏葛

宗潢妻劉氏王啟文妻沈氏鎮海縣民顧啟召妻胡氏象山縣民潘其潮妻林氏潘于飛妻鄭氏山陰縣民單元音妻張氏應漢臣妻阮氏劉于湘妻吳氏繆集成妻龐氏丁宗湯妻王氏趙廷俊妻常氏羅可敬繼妻傅氏秦宗禮妻凌氏胡國柱妻時氏朱德祥妻祝氏施永侯妻李氏章聖傳繼妻李氏張德先妻

沈氏王如筠妻倪氏陳錫向妻沈氏妾勞氏彭德名妻王氏陶克振妾陳氏陳獻廷妻沈氏徐可敬繼妻傅氏袁最昇妻陳氏錢禹功妻孫氏姚士發妻朱氏潘國枚妾丁氏高憲惠妻韓氏金起麟妻魏氏王學妻吳氏朱兆祥妻唐氏沈有仁妻楊氏王大觀妻胡氏馮法謙妻朱氏周朝館妻王氏彭洪文妻陳氏

陶克振妻金氏張君發妻余氏張啟發妻袁氏徐文成妻俞氏徐倉麟妻周氏楊亮臣妻金氏楊元詩妻宣氏朱子彪妻倪氏朱邦杰妻勵氏陳銳妻孟氏陳瑾瑜妻陶氏生員王際盛妻朱氏會稽縣民李壽昌妻俞氏楊兆熙妻陳氏裘聚源妻湯氏沈國柄妻陶氏章如模妻胡氏章如楷繼妻錢氏金範妻周氏

李希聖妻張氏金紹宗妻陶氏方士鏞妻朱氏范憲伯妾全氏范燕貽妻金氏蕭山縣民任學潤妻馬氏陳禮卿妻何氏諸暨縣民何仁安妻王氏屠與表妻張氏虞繼賢妻趙氏湯錫勇妻趙氏餘姚縣民魯學潮妻盧氏史材妻朱氏上虞縣民陳汝賢妻俞氏謝鳳儀繼妻王氏監生謝掌文妻羅氏金華縣民徐

廷佐妻陸氏東陽縣民王顯階妻韋氏義烏縣民吳家貞妻虞氏楊初閻妻王氏龔景龍妻張氏李式璋妻施氏永康縣民池天德妻呂氏姚伯登妻李氏陳謙妻顏氏王集薇妻胡氏江山縣民楊文在妻王氏王廷祐妻柴氏璩兆湖妻毛氏淳安縣民向兆南妻邵氏潘律和妻胡氏汪遇洽妻應氏生員周室輔

妻鄭氏桐廬縣民吳士曾妻郭氏李承起妻王氏生員徐懋德妻聞氏分水縣民陳志樺妻徐氏永嘉縣民沈瑞佑妻黃氏松陽縣監生葉成發妻梁氏平湖縣監生辜超妻朱氏民人辜士俊繼妻王氏平陽縣民黃炳然妻項氏黃維有妻林氏嘉興縣民鄒全顯妻羅氏褚雲軒妻倪氏生員徐元愷妻姚氏遂昌

縣貞女尹氏又山東省歷城縣民蔣彥智妻李氏長山縣原任知府袁承幼妻宋氏濟陽縣民高希文妻鄭氏德平縣民閻敏妻孟氏海豐縣民李特陞妻高氏吳紹科妻張氏單縣民趙克類妻霍氏城武縣監生宋尚質妻王氏定陶縣庠生張鳳彩妻王氏濮州民韓體教妻劉氏貞女馬氏聊城縣原任教諭邵

汝賢未受封繼妻黃氏
平度州民李耀吉妻
石氏蓮萊縣民錢可亨妻
李氏許崇福妻
陶氏陽信縣民李永浦妻
張氏滋陽縣民吳開奉妻
丁氏寧海州生員曲廷藩繼妻
李氏又山西省陽曲縣民秦肇堅妻
張氏生員要全真妻
高氏太谷縣民孫鶴年妻
朱氏祁縣

民高全維妻岳氏武生關定邦妻郭氏平遙縣生員雷應元妻張氏監生薛允光繼妻張氏臨縣民常傷妻劉氏高東良妻王氏大同縣民王天相妻楊氏高嵩妻劉氏渾源州生員孫體仁繼妻穆氏馬邑縣生員符珩妻林氏元之聯妻曹氏朔州生員劉珙妻田氏靜樂縣民李均正妻袁氏崞縣民段嗣績妻李

氏靈石縣民王宗禹妻宋氏孟縣孝子職員張作式徐溝縣孝子職員王浴又河南省祥符縣民程鏞妻王氏通許縣民王學孔妻劉氏蘭陽縣民傅業澄繼妻王氏滎澤縣民楊興盛妻程氏寧陵縣民徐殿釐妻李氏永城縣民王學易妻李氏睢州民蔣儀溫妻王氏陝州民蔡建法妻趙氏李克長妻張氏商城

縣民李照妻吳氏周作觀繼妻宋氏張明萬妻吳氏溫縣民王豫儲妻張氏焦金生妻趙氏光州監生吳大扶繼妻胡氏汜水縣孝子監生趙五山又福建省侯官縣民鄭日華妻程氏長樂縣民李顯御妻陳氏連江縣民陳鼎秀妻林氏陳起卿妻林氏生員陳有成妻楊氏莆田縣民曾春若妻田氏黃惟仲妻林

氏林世岐妻黃氏安溪縣監生謝天籟妻郭氏浦城縣監生姚挺松妻周氏寧化縣民王運容妻謝氏武平縣民劉丹書妻朱氏臺灣縣監生沈耀汶妻蕭氏龍巖州民蔣毓瑛妻陳氏林進傳妻邱氏晉江縣民劉重煥妻林氏紀創業妻蔡氏顏惇海妻方氏龍溪縣民陳兆鵬妻張氏又湖北省興國州民張宗仁

妻樂氏漢陽縣民張景昌妻林氏張景思妻章氏江夏縣監生王本李妻汪氏又湖南省祁陽縣監生劉文獻妻鄒氏新化縣民吳文鳳妻鄒氏臨湘縣民蔣求偉妻趙氏桂陽縣民何明珠妻范氏李承培妻黃氏又陝西省咸寧縣民靳名時妻王氏長安縣民胡世壽妻童氏張純妻白氏興平縣民梁自正妻張

氏鄆縣民解自薛妻王氏三原縣民李建業妻張氏郭子鳳妻蓋氏藍屋縣民司凌雲妻何氏張惟殿妻章氏楊良妻李氏柔課妻何氏生員張璫妻陳氏富平縣民姬丕振妻張氏安塞縣民野士昇妻趙氏城固縣民王度妻饒氏褒城縣監生路周妻王氏神木縣民張鶴齡妻曹氏潼關廳民劉敷業妻王氏大

荔縣民張濮妻楊氏朝邑縣民楊起林妻秦氏韓城縣民師則妻晉氏樊景煒妻高氏樊景煥妻吳氏師元商繼妻孫氏孫建邦妻解氏楊廷義妻劉氏衛炳若妻王氏澄城縣民韋章妻馬氏武功縣民王有年妻夏氏涇陽縣民齊彥龍妻馬氏蒲城縣民段雲錦妻王氏邠州民鄧悅妻竇氏岐山縣孝子監生雒

宏恩長武縣孝子尚光柱又四川省成都縣
民葉洪模妻龔氏生員王學妻張氏崇慶州
民陳國衡妻牟氏陳國藩妻張氏監生李志
浩妻蔡氏生員胡定庠繼妻楊氏溫江縣民
李文夔妻馬氏巴縣民金璧妻冉氏金天爵
妻任氏陳要圖妻李氏幸王璧妻黃氏饒克
才妻馮氏李作槐妻楊氏貢生田世龍妻朱

氏監生田世瑛妻姚氏長壽縣民余盟易妻
韓氏涪州民夏淵妻趙氏熊璐妻何氏余民
妻張氏生員熊猶麟妻陳氏監生陳鵬遠妻
周氏廣元縣民魯鉉妻王氏蒼溪縣民王宗
永妻范氏長寧縣生員胡君聘妻葉氏宜賓
縣民樊鵬妻易氏名山縣生員胡定宇妻王
氏威遠縣民周村妻陳氏鹽亭縣廩生張輝

妻劉氏合江縣民鄭榜妻唐氏監生李令佐
妻羅氏生員李世權妻程氏納谿縣民蕭山
望妻羅氏資州民譚正橫妻李氏內江縣民
張啟煥妻邱氏賴順剛妻李氏廖廷佐妻吳
氏滕文茂妻陳氏陳聖道妻鄧氏生員魏朝
綱妻林氏資陽縣監生卓爾家妻劉氏綿州
民何人表妻劉氏綿竹縣民陳大志妻阮氏

達州民張國明妻李氏忠州民范崑山妻袁
氏朱兆文妻王氏梁山縣民張大受妻蔣氏
遂寧縣監生張勤寬妻李氏原任州判張懋
行未受封繼妻金氏德陽縣武生申思敏妻
車氏大邑縣民王君華妻楊氏又廣東省南
海縣民梁崇伍妻黎氏番禺縣民章家驥妻
鄭氏簡麗東妻李氏貞女張氏東莞縣民葉

則剛妻簡氏庾樹勳妻李氏監生孫餘慶妻

王氏歸善縣民黃錫璜妻鍾氏澄海縣民何

士富妻陳氏三水縣貞女周氏又廣西省全

州民唐仕榮妻王氏又雲南省昆明縣民張

文燴妻李氏貢子侯妻李氏晉寧州民朵慶

雲妻張氏阿迷州民李君寵妻普氏方遊妻

何氏生員邢自新妻劉氏建水縣民吳民表

妻鄒氏蒙化廳民張天宿妻范氏又貴州省

貴陽府原任知縣劉復仁妻莫氏民人李必

昌妻王氏安順府民羅大表妻方氏普定縣

民蕭興漢妻劉氏都勻府生員楊和鑾妻馬

氏畢節縣原任巡檢陳紹唐未受封妻韓氏

共節婦五百八十口貞女二十四口孝子九

名孝女三口俱屬孝行素著貞節可嘉年例

已符准照例

旌表其山西渾源州民張喬齡妻張氏自十六

歲孀居扣至本年實年四十八歲年尚未屆

五十與例不符應歸入嘉慶四年辦理一疏

奉

諭旨依議又兵部議河南巡撫伯景安咨勦捕息

縣匪徒出力文武員弁列為超等之佐領清

書等照例分別給與功牌軍功紀錄一疏奉

諭旨依議單併發又議署湖廣總督姜晟奏湖北

蕪州營都司員缺准以軍營出力之興國營

守備劉振邦補授一疏奉

諭旨劉振邦依議用餘依議是日吏部議四川總

督宜綿奏隨來川省軍營前次投効苗疆軍

營出力之沈楫等十三員請准其在川報捐

分發并此次投効候選捐職各員亦請一併
准其遞捐分發留川委用查各路軍營投効
人員節經臣部詳細核議分別准駁在案應
令該督除將前次奏准沈楫等十三員報捐
銀數咨部外至此次投効候選各員款項繁
多該督並未聲明係何項職官臣部無從查
核應俟開送銜名到日再行核辦其捐職人

員僅有虛銜本無班次可選前次廣西貴州
等省業經議駁令川省事同一律亦未便遽
准遞捐分發一摺奉

諭旨部駁甚是此項投効苗疆隨至川省軍營之
沈楫等十三員准其留川委用已屬格外施恩
至候選人員款項繁多宜綿並未聲明係何項
職官若干員名祇以該員等現在軍營投効奏

請在川報捐顯係藉軍務為名冀圖冒濫再捐
職人員僅有虛銜並無班次可選前次廣西貴
州等省奏請將此項人員遞捐分發俱經吏部
議駁在案該督寧未知之乃亦奏請遞捐分發
更屬非是現在各路大兵雲集賊勢日益窮蹙
豈宜綿尚不思趕緊釐功竟欲留此等人員投
効地步故將軍務遷延時日耶宜綿在彼數年

並未成一大功何顏為此奏著傳旨嚴行申飭
餘俱照該部所議行又兵部奏定邊左副將軍
宗室公永琨等奏綏遠城換防兵內有領催
素都里等三員請留一班作為額外驍騎校
遇缺坐補查歷次請留作為額外驍騎校者
每次不過一二人今此次奏請三人俱遇缺
即補未免過優臣部酌議領催素都里等三

人請照該將軍所奏准其再留為一班作為
額外驍騎校其遺缺即補之處應俟引

見後與本城應陞人員內相間補用以昭平允恭
候

欽定一摺奉

諭旨部議是此項官兵派往烏里雅蘇臺戍防亦
不過如外省駐防兵丁照常當差並非出征者

可比據永琨等所奏將領催素都里等三人留
駐遇有驍騎校缺出即行坐補不但於伊等過
優且於本城兵丁陞途亦有壅滯永琨係朕近
派宗室非他人可比將伊補授將軍理宜凡事
秉公辦理不應取悅於人今如此沽名甚為非
是此事著即照部議施行外永琨等著申飭是
日鑲黃旗滿洲都統將承襲世職人員帶領

引

見奉

諭旨勒通阿著承襲一等輕車都尉海生阿賢昌
永魁達永四格德克登額恩特賀莫著承襲雲
騎尉薩英阿官福著承襲恩騎尉又鑲黃旗蒙
古都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨林親贊布著承襲三等男富慶著承襲騎都
尉加一雲騎尉又鑲黃旗漢軍都統將承襲世
職人員帶領引

見奉

諭旨永祥著承襲雲騎尉又正白旗滿洲都統將
承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨阿迪斯著承襲一等公興和著承襲騎都尉

兼一雲騎尉託謨洪阿阿勒精阿俊勝額達崇

阿俱著承襲騎都尉保興文通巴凌阿俱著承

襲雲騎尉又正白旗蒙古都統將承襲世職人

員帶領引

見奉

諭旨那爾素著承襲一等輕車都尉那木薩賴著

承襲騎都尉加一雲騎尉春良奈爾泰俱著承

襲雲騎尉又正白旗漢軍都統將承襲世職人

員帶領引

見奉

諭旨瑞齡著承襲散秩大臣兼一等于又一雲騎

尉朱毓瑞著承襲一等延恩侯又鑲白旗滿洲

都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨吉善多福俱著承襲騎都尉扎勒杭阿慶惠

德克進布富勒洪額俱著承襲雲騎尉又鑲白

旗蒙古都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨玉福著承襲騎都尉鶴靈阿綽克託俱著承

襲雲騎尉又正藍旗滿洲都統將承襲世職人

員帶領引

見奉

諭旨圖敏著承襲三等男塔金泰著承襲騎都尉

又一雲騎尉官寧德勝俱著承襲騎都尉富英

善慶寧善塔豐阿慶安俱著承襲雲騎尉又正

藍旗蒙古都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨已延教爾哲著承襲一等子德慶著承襲騎
都尉又正藍旗漢軍都統將承襲世職人員帶
領引

見奉

諭旨佟光耀著承襲雲騎尉又總管內務府大臣

將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨四格著承襲雲騎尉

是日

起居注官文寧英和裴謙汪滋晚

十七日壬子內閣奉

諭旨萬年吉地工程著添派侍郎泰寧幫同辦理

是日吏部議貴州巡撫馮光熊奏餘慶縣知

縣員缺請以候補知縣祝檣良署理查該員

係試署未經實授之員例應俟有陞調所遺
之缺方准署理今題署餘慶縣知縣與例不
符應毋庸議一疏奉

諭旨著照該撫所請行又兵部議暫署湖廣總督

姜晟奏湖北興國營守備員缺准以軍營出

力之荊州水師營守備湯英調補所遺荊州

水師營守備員缺准以軍營出力之宜昌鎮

標水師前營千總郭如璋補授一疏奉

諭旨湯英依議用餘依議是日正黃旗滿洲都統

將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨和順著承襲三等子玉寧著承襲包衣三等

輕車都尉得玉著承襲騎都尉又一雲騎尉薩

爾古蘇舒圖訥舒敏富成他木哈圖俱著承襲

騎都尉景祥慶雲奇善保兵德達蘭恭俱著承襲雲騎尉又正紅旗滿洲都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨貴凌著承襲一等輕車都尉雙吉著承襲二等輕車都尉西朗阿富興額著承襲騎都尉八十一花尚阿爾本阿俱著承襲雲騎尉又正

紅旗漢軍都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨張多勇著承襲騎都尉又一雲騎尉又鑲紅

旗蒙古都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨拉喜拉卜坦著承襲三等輕車都尉又鑲紅

旗漢軍都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨孟廷珪著承襲二等輕車都尉又鑲藍旗滿洲都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨慶敏著承襲輕車都尉海明德貴俱著承襲騎都尉舒英托金俱著承襲雲騎尉又鑲藍旗蒙古都統將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨蘇都靈阿著承襲騎都尉兼一雲騎尉又總

管內務府大臣將承襲世職人員帶領引

見奉

諭旨裕寧著補放三等輕車都尉

是日

起居注官成書劉錄之

十八日癸丑禮部議山東巡撫伊江阿奏海豐縣生員李光被之母楊氏現年一百八歲

照例

旌表一疏奉

諭旨依議楊氏著加恩賞給上用緞一疋銀十兩又兵部議江南劉河營游擊員缺照例以預保註冊之江南狼山鎮標左營都司杜魁光

掣補一疏奉

諭旨杜魁光依擬用餘依議又欽天監題十二月十八日癸丑戊初二刻立春正月節候得其時風從東北艮方來五穀熟一疏奉

諭旨知道了

是日

起居注官文寧戴聯奎

十九日甲寅吏部議雲貴總督鄂爾輝等奏鎮遠府臺拱同知員缺請以普安州知州程卓樑陞補所遺普安州知州員缺請以布政司經歷鄭寶鑑陞補所遺布政司經歷員缺請以候補布政司經歷王涵補授又羅斛州判員缺請以候補州判龍維祚補授又思州府經歷員缺請以麻哈州吏目朱輔臣陞補

又石阡府經歷員缺請以候補經歷陳珏補授查臺拱同知普安州知州羅斛州判各缺均應在外揀選調補布政司經歷思州府經歷石阡府經歷各缺應歸月選程卓樑奏陞普安州知州後尚未引

見今請陞臺拱同知與例不符應毋庸議普安州知州既未出缺鄭寶鑑等亦毋庸議龍維祚

係初任人員例不准其補授要缺朱輔臣係越級保題選缺陳珏尚有到省在先之員均與例不符應毋庸議一疏奉

諭旨著照該督等所請行又議調任雲貴總督侯勒保等奏貞豐州知州員缺請以試用知縣劉永安陞署又冊亨州同員缺請以威寧州吏目郭起濟陞署再原任貴州糧道吳超因

公降調請准其加倍捐復留酌量補用查貞豐州知州冊亨州同各缺例應在外揀調威寧州吏目應歸月選劉永安係試用知縣例應得缺實授後方准陞轉今尚未補缺遽請陞署與例不符郭起濟係屬越級保題且品級懸殊均毋庸議至原任貴州糧道吳超錯擬失入降調例應在部呈請捐復令遠請

加倍捐復應毋庸議一疏奉

諭旨著照該督等所請行又議江西巡撫張誠基等奏上猶縣知縣員缺請以候補知縣黃宗祝署理查上猶縣知縣係簡缺應歸月選黃宗祝係未經實授之員今請署理上猶縣知縣與例不符應毋庸議一疏奉

諭旨著照該撫等所請行又議調任雲貴總督侯勒保等奏雲南昭通府魯甸通判穆克登額與鹽法道敦柱係兒女姻親應行迴避准以貴州安順府歸化通判黃昌棐對調一疏奉諭旨穆克登額依議調補餘依議又議暫留陝西巡撫秦承恩等奏咸陽縣知縣員缺請以沔縣知縣高均調補所遺沔縣知縣員缺另行揀員請補查高均應俸未滿可否准其調補

恭候

欽定一疏奉

諭旨高琦准其調補餘依議又議雲南巡撫江蘭

等奏雲南縣知縣員缺請以軍營出力奉

旨以知縣用之按板井大使楊鎬陞補查雲南縣

知縣應歸月選之缺與例不符但該員係奉

特旨陞用之員可否准其陞補雲南縣知縣恭候

欽定一疏奉

諭旨楊鎬准其陞補餘依議又議直隸總督梁肯堂

奏滄州知州周世榮歷俸期滿准實授一疏奉

諭旨周世榮依議用餘依議又議原任山西巡撫

蔣兆奎奏汾陽縣知縣員缺准以候補知縣

王瑀補授一疏奉

諭旨王瑀依議用餘依議又議於河南省調派官

兵護送馬匹沿途承辦妥協之河南布政使

吳璣等遵

旨議敕照例分別加級紀錄一疏奉

諭旨陳文緯馬慧裕俱著加一級紀錄一次隨帶吳璣

著將加一級抵前降一級仍紀錄一次餘依議又

議於督率巡洋拿獲多盜之廣東巡撫陳大文等遵

旨議敕照例加級一疏奉

諭旨陳大文著將加一級抵前降一級仍降一級

留任餘依議又議於訟獄出入混淆據實參奏

之廣東巡撫陳大文遵

旨議敕照例加級一疏奉

諭旨陳大文著將加一級抵前降一級又議於辦

理拒捕傷官盜犯任意遲延之浙閩總督魁

倫等遵

旨議處照例革任一疏奉

諭旨魁倫汪志伊俱著從寬留任又議於直隸省歷年

墊發各項銀兩雖係應支正項但並不按年咨部

查核而歷年奏銷及藩司交代冊內均未聲明其

不行隨時報部相沿墊用之藩司總督均應遵

旨議處照例分別降革一疏奉

諭旨此案墊發銀兩既未咨部存查復未於謄入案內

聲明罪尋常疎忽可比本應照部議分別降革但念

閱時既久人數較多梁肯堂馮光熊阿精阿張誠基

陸有仁富尼善鄭製錦俱著從寬免其革任意景霖亦

著從寬免其降調均俟八年無過方准開復永保降

二級調用之處著註冊明與伊桑阿仍各留該處辦

事俟事竣回京之日再行請旨

是日

起居注官達椿錢榮

二十日乙卯內閣奉

諭旨此次劉墉曠尚書房班至二百餘日著交部議處

是日

起居注官普恭裴謙

二十一日丙辰內閣奉

諭旨據宜綿奏署安徽泗州州同杜茂材因上年解餉

赴川告假回達州本籍適值邪匪起事該員即團聚

鄉勇打仗殺賊尚為奮勉等語杜茂材係原發安徽

以州判候補之員俟補授州判缺後著安徽巡撫查

看如果堪膺民社再以知縣酌量題補又達州麻柳

場巡檢朱向隆前因失察邪匪滋事曾經革去頂

戴茲據奏請該員自知愧憤奮勉當差亦著加恩賞

還頂戴以示鼓勵該部知道摺摺奏又奉

諭旨奉恩奏查明起衆出力鄉勇一摺內稱南
鄉等縣於賊匪竄入時廩生趙麟生員張直毅
民人范瑞名何廷佐劉文壽糾勇殺賊受傷陣
亡回民鐵錦馬添喜民人鄧滋瑚殺賊多名傷
重陣亡等語趙麟等抵禦賊匪出力捐軀殊堪
憫惻著加恩照外委例給予恩卹以示旌獎該
部知道摺併發是日朝鮮國正使判中樞府事

金文淳副使禮曹判書申耆等三人琉球國
正使王舅東邦鼎副使正議大夫毛廷桂等
二人回部四品伯克瑪穆特等二人五品伯
克護門聃哨爾阿布都里體布等四人入

覲於西苑門外跪迎

聖駕

上溫語慰問

命隨至瀛臺
賜食閱冰枝

是日

起居注官成書吳廷選

二十二日丁巳內閣奉

諭旨李奉翰等奏豐縣濠河及護城堤工因黃水淤墊
殘缺現在勘明請分別挑築等語豐縣濠河護城堤

工為城垣保障農田水利攸關因上年黃水漫入堤
岸被冲濠河亦多淤墊自應分別挑築該縣本係積
歉之區且屢經被水若仍用民力挑築不無拮据所有
估需挑濠築堤建橋銀一萬九千六百九十兩著加恩
准其動項修辦俾濱河百姓共資保護該督等務須
督飭承辦之員實力經理毋任稍有偷減浮冒以副
朕軫念歉區冀安黎庶至意

是日

起居注官文寧汪滋皖

二十三日戊午內閣奉

諭旨傅森著兼管光祿寺事務又奉

諭旨據託倫奏現患痰症懇請離任調養等語託

倫著准其緩程回旗調理所有江西按察使員

缺著顏檢補授

是日

起居注官英和吳廷選

二十四日己未吏部奏查定例各部侍郎奉

特旨補授有人無左右字樣者照例請

旨令工部阿迪斯所遺左侍郎員缺應否將右侍

郎恭寧轉補抑或即以成林調補左侍郎恭候

欽定一摺奉

諭旨成林即著補授工部左侍郎

是日

起居注官玉麟汪滋皖

二十五日庚申內閣奉

諭旨富俊現在出差所有兵部左侍郎事務著傅

森兼署並著管理馬館事務

是日

起居注官平恕恩普

二十六日辛酉

上以歲暮禱祭

太廟致齋三日

是日

起居注官成書曹振鏞

二十七日壬戌內閣奉

諭旨直隸布政使員缺著吳熊光補授

是日

起居注官文寧余集

二十八日癸亥

上御中和殿視禋祭

太廟祝版

是日

起居注官曹振鏞普恭王麟汪滋晚

二十九日甲子卯刻

上詣

太廟行禋祭禮禮成是日內閣奉

諭旨據鄂輝奏搜勦馬乃屯鑼鍋背松林紅巖等

處賊寨並生擒著名賊首黃阿金等犯嚴訊辦

理其附近馬乃屯之掃帚嶺木肋坡舊營等寨

見官兵勢大踴躍乞降均經鄂輝飭給旗片安

為收撫所辦可嘉鄂輝著交部從優議敘藩司

常明總兵施縉分路帶兵督策搜勦立將苗寨

全數焚燒斬獲生擒不計其數實屬奮勉常明

施縉亦著交部從優議敘其在事出力之員弁

仍著鄂輝等查明咨部照例議敘陣亡順苗鄉

勇亦著一體咨部給與恩卹又據馮光熊奏現

在木降苗寨俱已次第殲除其留防兵丁酌量

先行裁撤俟來歲春收後再行全撤並將歸業

苗民妥為撫卹所辦俱好馮光熊亦著交部議敘

是日

起居注官成書平恕余集恩普

三十日乙丑巳刻

上以除夕筵宴禮侍

太上皇帝御保和殿陞座

賜朝正外藩筵宴左翼科爾沁卓里克圖親王拉

旺巴林親王品級郡王巴圖科爾沁郡王和

碩額駙索特納木多布齋科爾沁郡王喇什

嘎勒璫奈曼郡王拉旺喇布坦教漢郡王和

碩額駙德親教漢郡王齊默特魯瓦翁牛特

郡王寶多爾濟四子部落郡王彭楚克桑魯

布土默特貝勒額外侍郎索諾木巴勒珠爾

扎賚忒貝勒瑪什巴圖教漢貝子固山額駙

德威多爾濟阿巴哈納爾貝子衣布旺扎勒

郭爾羅斯鎮國公固穆扎布翁牛特鎮國公

達瓦西里科爾沁輔國公哈達科爾沁輔國

公西第西哩喀喇沁輔國公瑪哈巴拉喀喇

沁輔國公勇庫爾忠郭爾羅斯輔國公貢格

喇布坦科爾沁公品級頭等台吉鄂勒哲圖

巴林公品級頭等台吉索特那木多爾濟喀

喇沁公品級固山額駙丹巴多爾濟教漢公

品級二等台吉濟克濟扎布喀喇沁和碩額

駙索諾木巴勒丹巴林和碩額駙布彥圖喀

喇沁和碩額駙端岳特多爾濟奈曼頭等台

吉巴勒楚克教漢固山額駙沙錦阿爾璧特

琥教漢三等台吉察克篤爾扎布喀喇沁固

山額駙布彥達賴喀喇沁固山額駙布哩訥

錫右翼喀爾喀親王固倫額駙拉旺多爾濟

喀爾喀親王齊巴克扎布阿拉善親王旺親

班巴爾喀喇沁親王品級郡王滿珠巴咱爾

蘇尼特郡王巴勒珠爾雅刺木丕勒鄂爾多

斯郡王錫璫巴拜喀爾喀郡王雲端多爾濟

郡王品級貝勒回子哈第爾茂明安貝勒達木丕勒喀爾喀貝勒徹博多爾濟青海貝勒濟克默特伊什鄂爾多斯貝子色旺喇什鄂爾多斯貝子布彥泰烏喇特鎮國公車布登東羅布扎魯特鎮國公塔爾青喀爾喀輔國公達巴拉車林喀爾喀輔國公嘎爾瑪杜爾伯特輔國公齊默特巴爾喀爾喀公品級頭

等台吉巴圖鄂齊爾喀爾喀扎薩克頭等台吉齊巴克扎布喀爾喀扎薩克頭等台吉徹林那木扎勒喀爾喀扎薩克頭等台吉巴彥巴達爾琥喀爾喀頭等台吉那遜布燕杜爾伯特頭等台吉貢楚克扎布附察哈爾旗下三等台吉諾海附察哈爾旗下四等台吉巴雅爾拉琥附察哈爾旗下四等台吉車木伯

野附察哈爾旗下霍碩特四等台吉宗濟特附察哈爾旗下綽羅斯三等侍衛舍楞等并回部四品伯克瑪特等五品伯克謨門轟咱爾阿布都里體布等朝鮮國正使判中樞府事金文淳副使禮曹判書申耆等琉球國正使王舅東邦鼎副使正議大夫毛廷柱等隨文武大臣依次就坐諸樂並作

上進酒俱令侍衛等分觴受飲於坐次飲畢眾謝恩退禮成
駕還宮

是日

起居注官文寧王坦修英和錢榮

欽惟

皇上德懋緝熙

治隆光被票

文思之

睿訓握景鏢之貞符自丙辰紀元誕膺

寶命統業萬幾歲籥初更

覃敷益洽罔不本

祇承之德以克紹乎

精一之傳是用

豐烈布昭蕃釐曼美巍巍乎超光華復旦之盛而

莫得比隆也臣等職司珥筆恭慕嘉慶二年

起居注成凡二十六卷敬謹繕錄貯函藏諸金

匱以垂億萬年法守伏見我

皇上繼

天立極率

祖攸行篤奉若之忱崇報本之禮

秦壇

方澤肅肅明裡

祈穀

常雲諸鉅典精虔昭格至于準四時之序薦

九廟之馨沕穆通神聿膺多福所以迺

鴻庥而隆

妥佑也奉

怡顏而春祺特普方以時

巡侍

聖慈而常服弗更禮因義起速

山莊之駐

蹕欣

壽宇之宏開率內外大小臣工拜舞

行墀祝

登錫慶所以隆

尊養而承

歡豫也

負宸昭聽政之勤畫接仰官人之哲亮庶事固

有弗欽總秋官而仍領農曹升揆席而兼權

法部冢宰兼封圻之任樞垣分節鉞之崇

體侍臣趨直之勞優舊輔賞延之典襲爵而

崇膺散秩

賜莫而尤重前勲官坊無取乎專司太僕必崇乎

兼攝諳河務者調總藩之任爛軍務者易東

臬之司全漕畢運者有褒勳旅渡河者有叙

至若營私枉法讞獄失平懲貪墨於回疆整

積儲於桂海玩物而弊滋結納撤兵而咎在

拘沉究醜務之挪移嚴囚徒之遁逸昧定程

而誤請玩重案而久延遲事不前抉嫌互揭

莫不

權衡至當

洞鑒隱微既執法以嚴懲亦原情而曲貸所以正

官常而熙庶績也宏

怙冒之仁切如傷之念偏災偶告軫郵頻加近自

郊圻遠周薄海或豁借營之帑或免未納之

租或念貧窶之宜調或履瘠區之加賑或推

仁於旁縣或協濟於鄰封蠲緩攸分

祥膏悉逮楚豫秦粵黔蜀諸省因其輓輸之恐後

紓其徵斂之常供猶必計口而給糧先時而

借種閭闔安堵擊壤騰歡所以普

湛恩而惠兆姓也禁暴戢民稟承

廟奠一二嘯聚之衆孽芽蠢動據險營巢爰與時

雨之師奮如震之武

天戈所指勢易摧枯首惡屢擒捷書頻奏或有神

苗不靖間擾邊隅亟

命量臣奮迅攻勦人思敵愾一舉蕩平是以州表

貞豐府更興義誌輿情之踴躍仰

大烈之宣昭餘如息縣之奸民臺灣之餘孽立時

迅掃咸就芟夷則經武之略著焉慎庶獄以

遲

天和詳例禁以懲民惡嚴專條之牽混辨兩案之互

歧定海洋私販之條酌營伍逃軍之罪淫凶

者罔寬于法義忿者必察其情奪財者雖為

從而原宥逞毒者即病狂而必戮至於重秋

讞之典審情實之勾苟一絃之可延必上厓

夫

睿念重輕悉協無枉無撓則止辟之義彰焉

寵命疊頒功懋懋賞

錫封錫爵晉伯爵侯加銜者崇其品秩

賜號者優其升庸准武弁之超遷獎土官之効命

復有助靈冥漢捍患禦災亦

特錫以侯封俾常昭于歲祀則褒勲之典隆焉海

隅出日莫不

尊親嘉遠服之輸忱准外藩之與宴連城之土夷

向化給以籽糧琉球之番舶失風資之衣被

作爾格之夾情悉洽舊案可銷阿克蘇之統

率宜專新規爰立遐荒効順職貢陳圖號漢

言傳風行草偃則柔遠之績昭焉若夫嚴漫

水之疎防獎安瀾之利導飭材必裕

恩資特加慎河防也移重帥晉嚴疆寬水操于冬

令募新兵以定糧額更舊艦以利巡防整兵制也允常課之緩征酌銅斤之定費裕商運也核橋道之冒銷斥開河之漬請戒虛糜也凡茲

建極綏猷宏纖畢舉洽

神人以端

主則飭綱紀以播民和

文德武功顯庸懿鑠

久道化成之治昭

體元錫福之隆合萬國以臚歡祝

億齡而介壽信乎治超三五而極

重光洽慶之庥也臣等躬親

禁侍深愧管蠡之識莫測

高深謹循成例詮述次第庶幾闡揚

勤政勅幾之盛於萬一云爾

起居注官

臣和珅臣彭元瑞臣英和臣普恭

劉錄之

臣德文臣陳萬全臣李鈞簡臣延弼

臣潘世恩

臣恩普臣玉麟臣余集臣達椿

戴聯奎

臣吳廷選臣祝曾臣汪滋畹臣葉紹

桂等恭跋